

Flat Wide Display Monitor

取扱説明書 _____ **JP**

Operating Instructions _____ **GB**

Mode d'emploi _____ **FR**


Bedienungsanleitung _____ **DE**

Manual de instrucciones _____ **ES**

Istruzioni per l'uso _____ **IT**

使用说明书 _____ **CS**

お買い上げいただきありがとうございます。

 **警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**
製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見
られるところに必ず保管してください。

KLH-W26/KLH-W32

© 2006 Sony Corporation

お問い合わせは
「ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内」にある窓口へ

<http://www.sony.net/>

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

Sony Corporation Printed in China

SRS  **WOW** **BBE** 
DIGITAL

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～7 ページの注意事項をよくお読みください。

8 ページの「本機の性能を保持するために」もあわせてお読みください。

定期点検をする

5 年に 1 度は、内部の点検を、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください（有料）。

故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

<ul style="list-style-type: none">・ 煙が出たら・ 異常な音、においがしたら・ 内部に水、異物が入ったら・ 製品を落としたりキャビネットを破損したときは	→	<ol style="list-style-type: none">① ディスプレイの電源を切る。② ディスプレイの電源コードや接続コードを抜く。③ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に連絡する。
--	---	--

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。

⚠ 注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電



高温

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



プラグを
コンセント
から抜く



アース線を
接続せよ

目次

⚠ 警告	4
⚠ 注意	5
電池についての安全上のご注意	7
本機の性能を保持するために	8
設置するときのご注意	9

各部の名称と働き

前面パネル	10
サイドパネル	11
オプションアダプター	12
後面パネル	13
リモコン	14
ボタンの機能	14
リモコンの特別ボタン	16
ワイド切替を使う	16
スリープタイマー機能を使う	17
ECO モード機能を使う	17

JP

接続

電源コードを接続して信号ケーブルを処理する	18
-----------------------------	----

メニューの設定

メニュー一覧	19
画質メニュー	21
音質メニュー	23
画面調整メニュー	24
設定メニュー	27

その他の情報

故障かな？と思ったら	29
入力信号一覧表	30
仕様	31
索引	33



下記の注意を守らないと、**火災や感電により死亡や大けが**につながる可能性があります。

規定の電源電圧で使う



指示

この取扱説明書に記されている電源電圧でお使いください。規定外の電源電圧での使用は、火災や感電の原因となります。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない



禁止

上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となります。この取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となります。

分解や改造をしない



分解禁止

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。

電源コードを傷つけない



禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。次の項目を必ずお守りください。

- ・設置時に、本機と壁やラック、棚などの間に、はさみ込まない。
- ・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- ・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- ・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に交換をご依頼ください。

内部に水や異物をいれない



禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

設置・取り付けは確実に



指示

不確実な設置を行うと、ディスプレイが転倒してけがや火災・感電の原因となります。設置の際は、以下の注意事項を必ずお守りください。

壁面・天井・台上への設置、または転倒防止のためディスプレイを固定するなど、特殊な設置を行う場合には、必ずお買い上げ店に工事を依頼してください。

安全アースを接続する

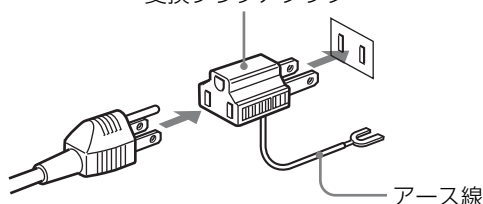


アース線を接続せよ

安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。次の方法でアースを接続してください。

- ・電源コンセントが3極の場合 付属の電源コードを使用することで、安全アースが接続されます。
- ・電源コンセントが2極の場合 付属の3極→2極の変換プラグアダプターを使用し、変換プラグアダプターから出ている緑色のアースを、建物に備えられているアース端子に接続する。
- ・アース接続は、必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

変換プラグアダプター



不明な点はお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

高温部分に触れない



高温

機器を使用中または使用直後には上面や側面が高温になっているため、やけどをすることがあります。
使用中および電源を切るまたはスタンバイした状態から10分間は触れないでください。



注意

下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

重いディスプレイは、2人以上で開梱・運搬する



注意

ディスプレイは見た目より重量があります。開梱・運搬は、けがや事故を防ぐため、必ず2人以上で行ってください。1人で行うと腰を痛めることがあります。

ぬれた手で電源プラグをさわらない



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

水のある場所に設置しない



水ぬれ禁止

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となる場合があります。雨天や降雪中、海岸や水辺での使用は特にご注意ください。

不安定な場所に設置しない



禁止

ぐらついた台の上や傾いたところなどに設置すると、ディスプレイが落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

接続の際は電源を切る



注意

電源コードや接続ケーブルを接続するときは、電源を切ってください。感電や故障の原因となることがあります。

指定された電源コード、接続ケーブルを使う



注意

付属の、あるいは取扱説明書に記されている電源コード、接続ケーブルを使わないと、感電や故障の原因となることがあります。
ほかの電源コードや接続ケーブルを使用する場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

通風孔をふさがない



禁止

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- ・ 設置の項（9ページ）に従って設置してください。
- ・ 密閉された狭い場所に押し込めない。
- ・ 毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。
- ・ 布などで包まない。
- ・ あお向けや横倒し、逆さまにしない。

JP

設置時には転倒防止処置を行う



注意

本機を据え置きする際には、万一の場合に備え、転倒防止処置を行ってください。

直射日光の当たる場所や熱器具の近くに設置・保管しない



禁止

内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。

電源コードのプラグおよびコネクターは突き当たるまで差し込む



指示

まっすぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く



プラグを
コンセント
から抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

移動させるときは電源コード、接続ケーブルを抜く



注意

接続したまま移動させると、電源コードや接続ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

定期的に内部の掃除を依頼する



注意

長い間、掃除をしないと内部にホコリがたまり、火災や感電の原因となることがあります。1年に1度は、内部の掃除をお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください（有料）。特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。

人が通行するような場所に置かない コード類は正しく配置する



注意

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。人が踏んだり、引っかけたりするような恐れのある場所を避け、充分注意して接続・配置してください。

コード類は正しく配置する



指示

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。充分注意して接続・配置してください。

変換プラグアダプターのアース キャップは幼児の手の届かないところに保管する



指示

万一、誤って飲み込んだときは、窒息する恐れがありますので、ただちに医師にご相談ください。

電池についての安全 上のご注意

液漏れ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。



警告

下記の注意事項を守らないと、破裂・発熱・液漏れ

により、死亡や大けがなどの人身事故になることがあります。



接触禁止

電池の液が漏れたときは

素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。



指示

必ず次の処理をする

液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。



禁止

使用済みの電池は、地域のルールに従って処分してください。



禁止

電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電しない、水でぬらさない
破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。



禁止

電池は乳幼児の手の届かない所に置く

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。

万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。



注意

下記の注意事項を守らないと、破裂・液漏れによ

り、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。



禁止

指定以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

マンガン電池をお使いください。電池の品番を確かめ、お使いください。



指示

＋と－の向きを正しく入れる

＋と－を逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。機器の表示に合わせて、正しく入れてください。



指示

使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。



指示

リモコンのフタを開けて使用しない

リモコンのフタを開けたまま使用すると、漏液、発熱、発火、破裂などの原因となることがあります。マンガン電池を使用し、フタを閉めて使用してください。

JP

本機の性能を保持するため

液晶パネルについて

- ・画面上に赤や青、緑の点（輝点）が消えなかったり、黒い点（滅点）がある場合がありますが、故障ではありません。パネルは非常に精密な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。ご了承ください。
- ・液晶画面を太陽に向けたままにすると、液晶画面を傷めてしまいます。窓際や室外に置くときなどはご注意ください。
- ・前面のフィルターを強く押ししたり、引っかいたり、上にものを置いたりしないでください。画面にムラが出たり、液晶パネルの故障の原因になります。
- ・寒い所でご使用になると、画像が尾を引いて見えたり、画面が暗く見えたりすることがありますが、故障ではありません。温度が上がると元に戻ります。
- ・静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがありますが、表示内容を変えたり、画面全体を白表示にすることで徐々に解消されます。なお、長期にわたり同じ表示を続けた場合は、元に戻らなくなることがありますので、ご注意ください。
- ・使用中に画面やキャビネットが温かくなることがありますが、故障ではありません。

設置についてのご注意

ほかの機器と組み合わせて設置する場合、各機器の設置位置などにより、リモコンの誤動作や映像の乱れ、雑音などが起こることがあります。この場合は、お買い上げ店、またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

電源接続時のご注意

それぞれの地域に合った電源コードをお使いください。

	アメリカ合衆国、カナダ	ヨーロッパ諸国		イギリス、アイルランド、オーストラリア、ニュージーランド	日本
プラグ型名	VM0233	COX-07	636	1)	VM1296
コネクタ型名	VM0089	COX-02	VM0310B	VM0303B	VM1313
コード型名	SVT	H05VV-F		CEE (13) 53rd (O.C)	HVCTF
定格電圧・電流	10A/125V	10A/250V		10A/250V	10A/125V
安全規格	UL/CSA	VDE		VDE	電安法

1) プラグに関しては各国・地域規制に適合し、使用に適した定格のものを使用してください。

ディスプレイのお手入れについて

スクリーン面の汚れは

- ・お手入れをする前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・液晶の画面は特殊加工がされていますので、なるべく画面に触れないようにしてください。また画面の汚れを拭きとるときは、乾いた柔らかい布で拭きとってください。
- ・アルコールやシンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ・殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

外装の汚れは

- ・乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液を少し含ませた布で拭きとり、乾いた布でから拭きしてください。
- ・アルコールやベンジン、シンナー、殺虫剤などは使わないでください。表面の仕上げを傷めたり、表示が消えてしまうことがあります。

ディスプレイ表面の取扱いについてのご注意

ディスプレイの表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたり、ものをぶつけたりしないでください。

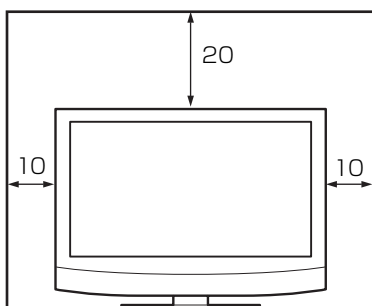
設置するときの注意

周囲に十分なスペースをとる

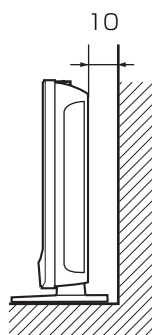
- ・ 内部の温度上昇を防ぐため、密閉状態にならないようにディスプレイの周囲に少なくとも下図に示す距離をあけて、通風を確保してください。
- ・ 周囲の温度は0℃～35℃の範囲でご使用ください。
- ・ ブラケットやネジ、ボルトなどの設置機材について特定の製品を指定することはできません。実際の設置は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。設置についてはソニーのサービス窓口にご相談ください。
- ・ 通電中は高温になる部分があり、やけどの原因となります。通電中やスタンバイにした直後は、本機の上面、後面には手を触れないでください。

JP

前面

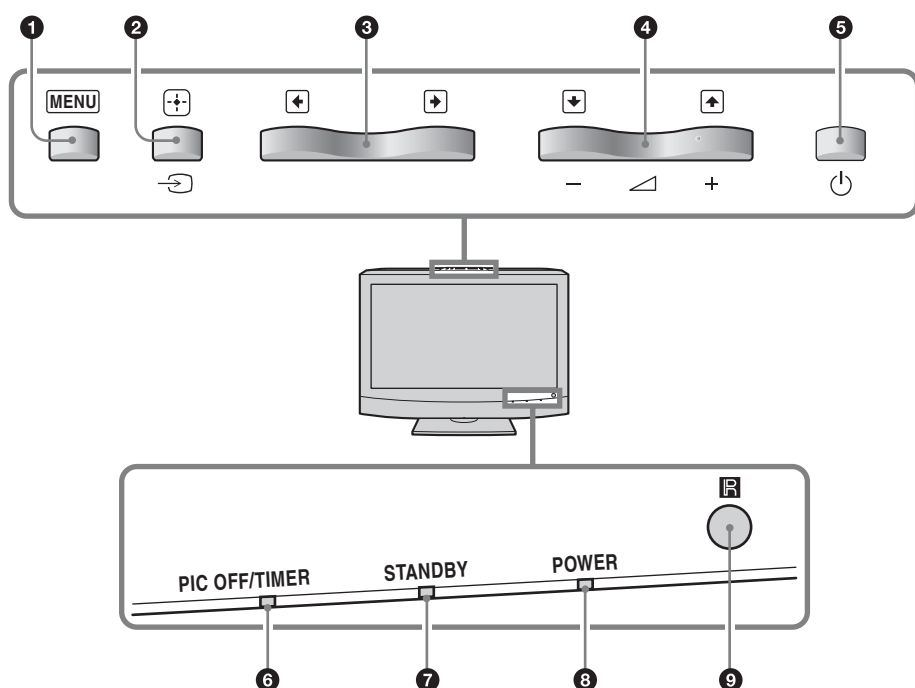


側面



単位：cm

前面パネル





① MENU (19 ページ)



② (INPUT)

- ・メニュー画面で、「決定」ボタンとして使います。
- ・メニュー画面以外では、入力信号を切り換えるために使います。
HD15/HDMI 1/HDMI 2/OPTION 端子からの入力信号を選びます。
OPTION スロットにオプションアダプターがないときは、OPTION をスキップします。

③

メニュー画面で、左右の移動ボタン (/) として使います。

④

- ・ (+) と (-) で音量を調整します。
- ・メニュー画面で、上下の移動ボタン (/) として使います。

⑤

本機の電源を入／切（スタンバイ）します。

ご注意

パネル保護のため、電源の入／切（スタンバイ）に時間がかかります。再度、電源を入れる場合は約 5 秒待ってから行ってください。

⑥ PIC OFF/TIMER インジケーター

- ・「ECO モード」の「消画」機能を使用しているとき、緑色に点灯します。
- ・「スリープタイマー」機能を使用しているとき、オレンジ色に点灯します。

⑦ STANDBY インジケーター

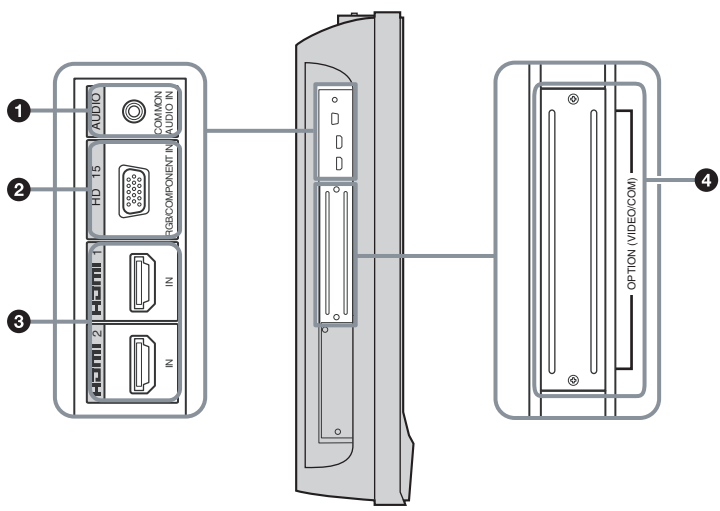
本機がスタンバイ状態のとき、赤色に点灯します。

⑧ POWER インジケーター

本機の電源を入ると緑色に点灯します。

⑨ リモコンセンサー

サイドパネル



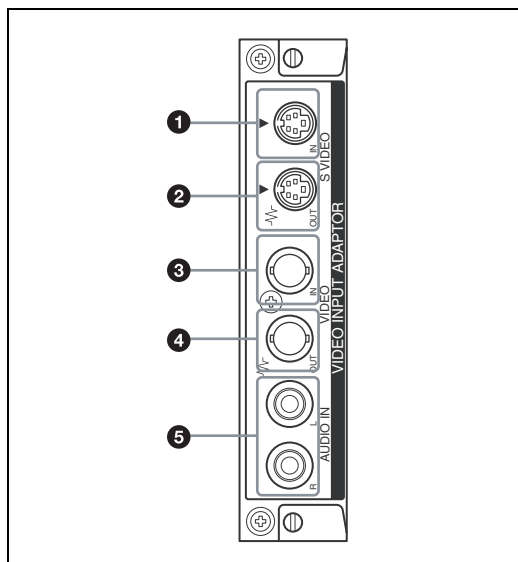
JP

端子	説明
① AUDIO (COMMON AUDIO IN) (ステレオミニジャック)	音声信号を入力します。映像機器や PC の音声出力端子と接続します。② と ③ の音声入力に対応しています。
② HD15 (RGB/COMPONENT IN) (D-sub 15 ピン)	映像機器や PC のアナログ RGB 信号出力端子、またはコンポーネント信号出力端子と接続します。32 ページをご覧ください。
ご注意	
コンポーネント信号を入力する際は 13、14 ピンに同期信号を入力しないでください。画像が正しく表示されない場合があります。	
③ HDMI 1/HDMI 2 IN	HDMI (High-Definition Multimedia Interface) 端子は、本機と HDMI 対応の音声／映像機器や PC とのインターフェースを提供します。高精細な映像と 2 チャンネルのデジタル音声をお楽しみいただけます。また、DVI 対応機器を HDMI-DVI ケーブル（市販品）で接続することもできます。接続された機器によって、音声／映像機器または PC の適切なモードが自動選択されます。
ご注意	
HDMI ケーブルは、必ず HDMI ロゴの付いたケーブルをご使用ください。	
④ OPTION スロット (VIDEO/COM ポート)	映像信号および通信機能に対応したスロットです。オプションアダプター (BKM-FW シリーズなど) を装着すると、入力信号端子を拡張したり、ネットワーク経由でディスプレイ制御を行うことができます。

オプションアダプター

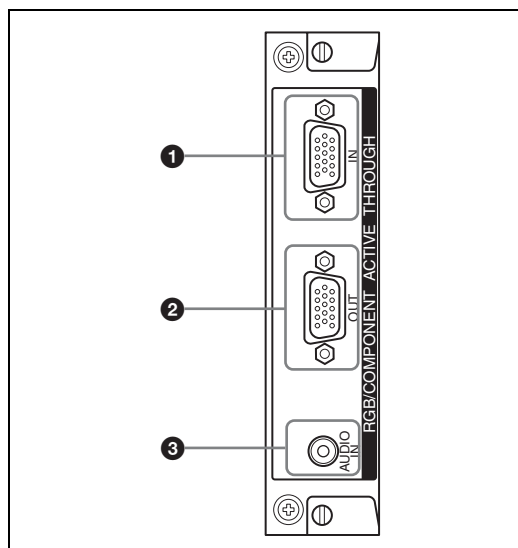
サイドパネル ④ の端子部はスロットイン方式になっていて、オプションアダプター（別売）を取り付けることができます。各アダプターの取り付けかたについては、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

ビデオ入力アダプター BKM-FW10



- ① S VIDEO IN (ミニ DIN 4 ピン)：映像機器の S ビデオ信号出力端子と接続します。
- ② S VIDEO OUT (ミニ DIN 4 ピン)：映像機器の S ビデオ信号入力端子と接続します。
- ③ VIDEO IN (BNC 型)：映像機器のビデオ信号出力端子と接続します。
- ④ VIDEO OUT (BNC 型)：映像機器のビデオ信号入力端子と接続します。
- ⑤ AUDIO IN L/R (ピンジャック)：映像機器の音声出力端子と接続します。

RGB/ コンポーネントアクティブスルーアダプター BKM-FW12



- ① RGB/COMPONENT IN (RGB/ コンポーネント信号入力) 端子 (D-sub 15 ピン)：映像機器や PC のアナログ RGB 信号出力端子またはコンポーネント信号出力端子と接続します。コンポーネント信号をこの端子へ入力する場合には、32 ページのピン配列を参考にしてください。

ご注意

コンポーネント信号を入力する際は 13、14 ピンに同期信号を入力しないでください。画像が正しく表示されない場合があります。

- ② RGB/COMPONENT OUT (RGB/ コンポーネント信号出力) 端子 (D-sub 15 ピン)：映像機器や PC のアナログ RGB 信号入力端子またはコンポーネント信号入力端子と接続します。

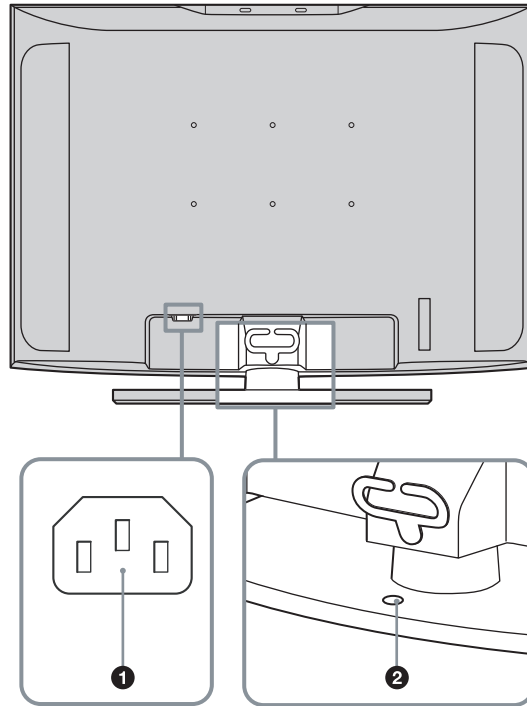
- ③ AUDIO IN (音声入力) 端子 (ステレオミニジャック)：音声信号を入力します。映像機器や PC の音声出力端子と接続します。

ご注意

本機がスタンバイ状態のときや AC 電源が接続されていないときは、RGB/COMPONENT OUT 端子からは出力されません。

その他、機能拡張用オプションアダプター BKM-FW シリーズについては、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

後面パネル

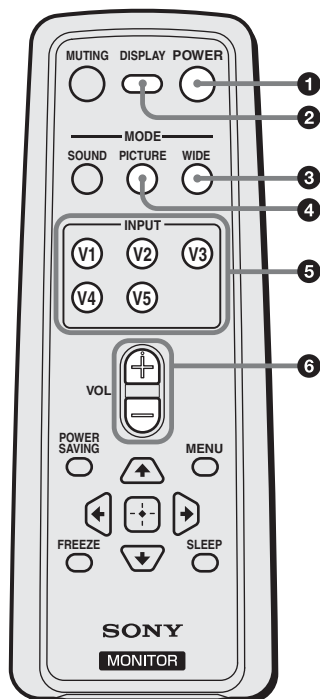


JP

各部	説明
① AC IN（電源入力）ソケット	付属の電源コードをこのソケットとコンセントに接続します。電源コードを接続すると、STANDBY インジケーターが赤色に点灯し、本機はスタンバイ状態になります。18 ページをご覧ください。
② スタンド固定穴	ディスプレイをテーブルなどに固定するとき 사용합니다。ネジ（M6）を使用してください。

リモコン

ボタンの機能



① POWER (電源) ボタン

押すと電源の入/切 (スタンバイ) ができます。

② DISPLAY ボタン

現在選択されている入力信号の種類および「ワイド切換」の設定を画面に表示します。もう一度押すと表示は消えます。表示された状態でしばらくたつと自動的に表示は消えます。「スリープタイマー」機能使用時は、DISPLAY ボタンを押すと、電源が切れるまでの残り時間も表示されます。

③ WIDE ボタン

「ワイド切換」で画面のアスペクト比を変更します。16 ページをご覧ください。

④ PICTURE ボタン

「画質モード」を切り換えます。ボタンを押すごとに、「ダイナミック」、「スタンダード」、「カスタム」の順に切り替わります。

⑤ INPUT V1 ~ V5 ボタン

それぞれのボタンを押すと、以下の端子に接続した機器からの入力信号を選びます。

- ・ V1 ボタン: HD15 (接続した機器によって RGB 信号またはコンポーネント信号が自動選択されます)
- ・ V2 ボタン: HDMI 1
- ・ V3 ボタン: HDMI 2
- ・ V4 ボタン: OPTION (オプションアダプター装着時)
- ・ V5 ボタン: 使用しません。

⑥ VOL +/- ボタン

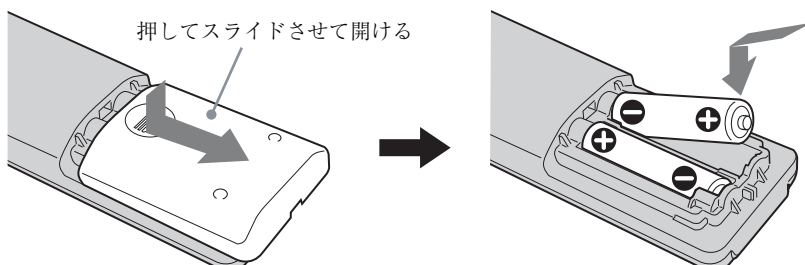
音量を調整します。

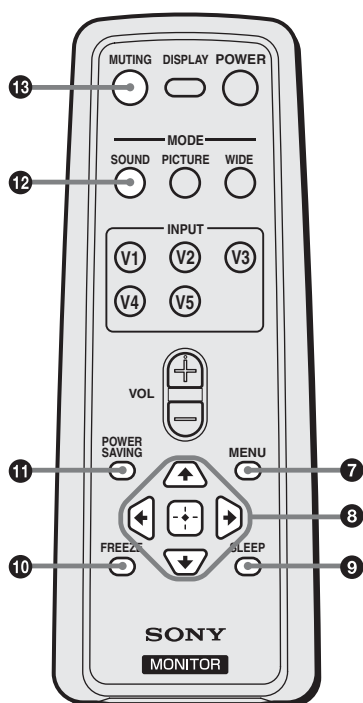
ちょっと一言

VOL + ボタンには、凸部 (突起) が付いています。操作の目印としてお使いください。

ご注意

付属の単 3 形乾電池 2 本を、リモコンの電池挿入部内部の図を確認しながら、⊕ 極と ⊖ 極を正しく入れてください。





⑦ MENU ボタン

画面にメニューを出すときに使用します。もう一度押すとメニューが消えます。19 ページをご覧ください。

⑧ ▲/▼/◀/▶/⏏ ボタン

▲/▼/◀/▶ ボタンでメニューのカーソル（黄色）を移動させたり、数値などを設定します。⏏ ボタンを押すと、選んだメニューや設定した内容を確定します。

⑨ SLEEP ボタン

本機の電源が切れるまでのお好みの時間（15 分、30 分、45 分、60 分、90 分、120 分）が表示されるまで、ボタンを繰り返し押し続けてください。「スリープタイマー」機能を解除するときは、「スリープタイマー：切」が表示されるまで SLEEP ボタンを繰り返し押し続けてください。

⑩ FREEZE ボタン

使用しません。

⑪ POWER SAVING ボタン

「ECO モード」の設定を切り換えます。バックライトの明るさを変化させて、消費電力を抑えます。「切」、「低」、「高」、「消画」から選びます。17 ページをご覧ください。

⑫ SOUND ボタン

「音質モード」を切り換えます。ボタンを押すごとに、「ダイナミック」、「スタンダード」、「SRS WOW」、「カスタム」の順に切り替わります。

⑬ MUTE ボタン

音を消します。もう一度押すと、音が出ます。

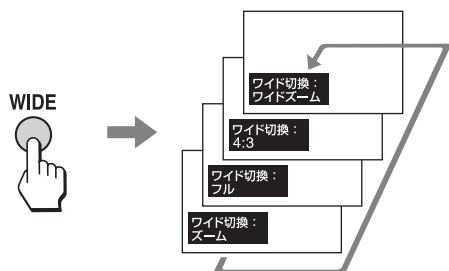
リモコンの特別ボタン

ワイド切換を使う

「ワイド切換」で画面のアスペクト比を変更することができます。

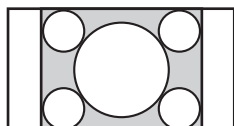
ちょっと一言

「画面調整」メニューからも「ワイド切換」を設定することができます。24、26 ページをご覧ください。

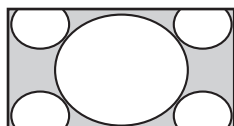


ビデオ、DVD、HDMI 入力の場合（PC 入力以外）

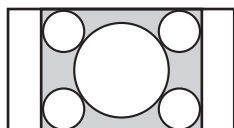
4:3 の映像ソース



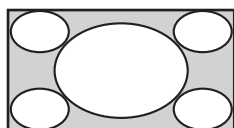
ワイド
ズーム



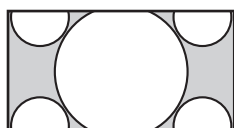
4:3



フル



ズーム



16:9 の映像ソース



ワイドズーム



4:3



フル



ズーム

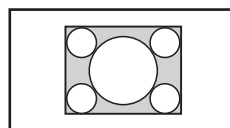


ご注意

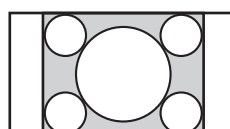
入力信号が 1080i、720p、1080p のときは、「ワイドズーム」および「4:3」は選択できません。24 ページをご覧ください。

PC 入力の場合

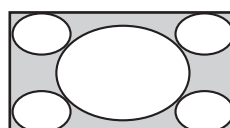
ノーマル



フル 1

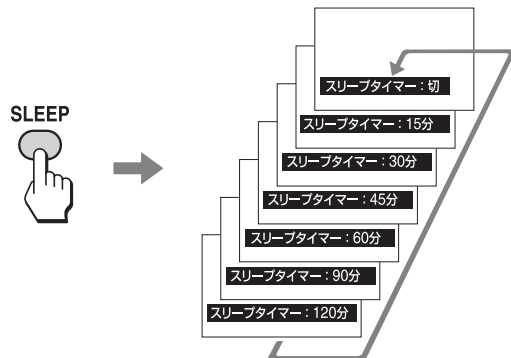


フル 2



スリープタイマー機能を使う

あらかじめ設定した時間（15 分、30 分、45 分、60 分、90 分、120 分）が経過すると、本機の電源が自動的に切れるように設定することができます。



「スリープタイマー」機能が働いているとき、本機の PIC OFF/TIMER インジケーターがオレンジ色に点灯します。

スリープタイマー機能を解除するには

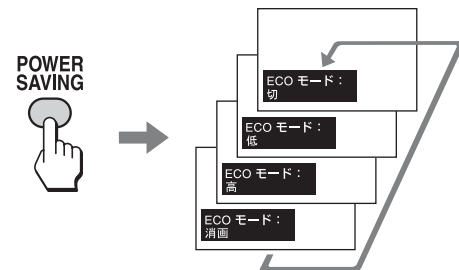
「スリープタイマー：切」が表示されるまで SLEEP ボタンを繰り返し押し、本機の電源を一度切ってから、再度電源を入れてください。

ご注意

- ・ 本機の電源を一度切ってから、再度電源を入れると、「スリープタイマー：切」に戻ります。
- ・ 本機の電源が切れる 1 分前に「スリープタイマー - まもなく電源が切れます。」が表示されます。ほかのメニュー操作をしているときは、このメッセージは表示されないことがあります。
- ・ 「設定」メニューで「スリープタイマー」機能を設定することができます。「設定」メニューから「スリープタイマー」を選び、「15 分」、「30 分」、「45 分」、「60 分」、「90 分」、または「120 分」を選んでください。
- ・ 「スリープタイマー」機能が働いているとき、SLEEP ボタンを一度押すと、本機の電源が切れるまでの残り時間が表示されます。

ECO モード機能を使う

本機の消費電力を減らすことができます。



ECO モードを解除するには

「ECO モード：切」が表示されるまで POWER SAVING ボタンを繰り返し押ししてください。

ご注意

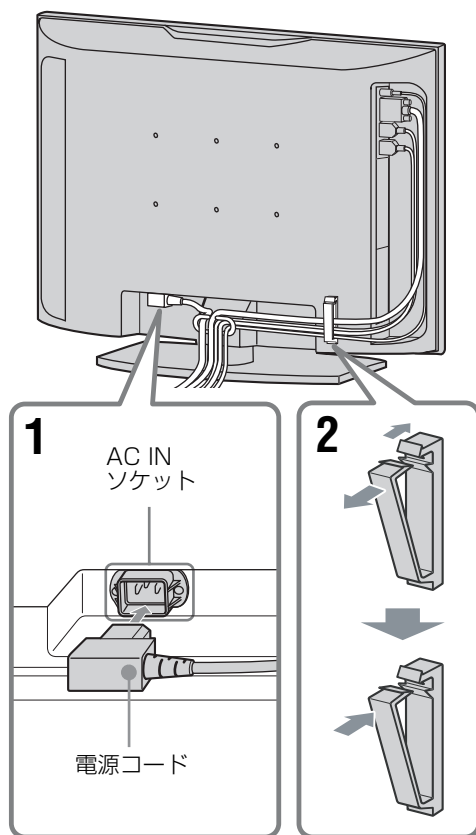
- ・ 「ECO モード」を有効にしたまま本機の電源を切ると、次回に本機の電源を入れたときも設定されたモードが保持されます（「消画」の場合を除く）。
- ・ 「設定」メニューで「ECO モード」を設定することができます。「設定」メニューから「ECO モード」を選び、「切」、「低」、「高」、「消画」のいずれかに設定してください。

JP

接続上のご注意

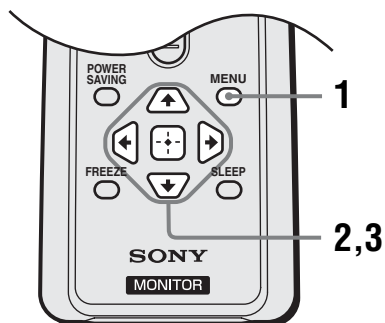
- ・ 各機器の電源を切ってから接続を行ってください。
- ・ 接続ケーブルはそれぞれの端子の形状に合った正しいものをお選びください。
- ・ 接続ケーブルは端子にしっかり差し込んでください。接続が悪いとノイズの原因となります。
- ・ ケーブルを抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。決してケーブルそのものを引っ張らないでください。
- ・ 接続の詳細については、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- ・ 電源コードのプラグは、AC IN ソケットに、まっすぐ突き当たるまで差し込んでください。

電源コードを接続して信号ケーブルを処理する



- 1** 電源コードを底部の AC IN ソケットに差し込む。
- 2** ケーブルホルダーを使って、図のように接続したケーブル類を処理する。

メニュー一覧



- 1 MENU ボタンを押す。
- 2 ↑/↓ ボタンで設定したいメニューのアイコンを選ぶ。
- 3 Ⓜ ボタンまたは ➡ ボタンを押す。
メニューの操作を終了するには、MENU ボタンを押します。

メニュー表示の言語を変更する

メニュー表示とメッセージの言語を、「English」、「Español」、「Français」、「Italiano」、「Deutsch」、「日本語」から選びます。初期設定では「English」（英語）に設定されています。27 ページをご覧ください。

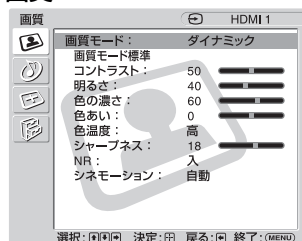
JP

メニュー画面から以下の項目を設定することができます。

メニュー画面

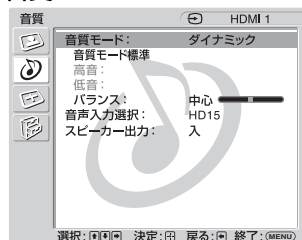
設定／変更できる項目

画質



画質モード (21、22 ページ)
画質モード標準 (21、22 ページ)
コントラスト (21、22 ページ)
明るさ (21、22 ページ)
色の濃さ (21 ページ)
色あい (21 ページ)
色温度 (21、22 ページ)
シャープネス (21 ページ)
NR (21 ページ)
シネモーション (21 ページ)

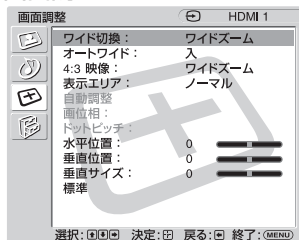
音質



音質モード (23 ページ)
音質モード標準 (23 ページ)
高音 (23 ページ)
低音 (23 ページ)
バランス (23 ページ)
音声入力選択 (23 ページ)
スピーカー出力 (23 ページ)

メニュー画面

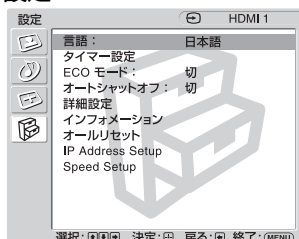
画面調整



設定／変更できる項目

ワイド切換 (24、26 ページ)
オートワイド (24 ページ)
4:3 映像 (25 ページ)
表示エリア (25 ページ)
自動調整 (26 ページ)
画位相 (26 ページ)
ドットピッチ (26 ページ)
水平位置 (25、26 ページ)
垂直位置 (25、26 ページ)
垂直サイズ (25 ページ)
標準 (25、26 ページ)

設定

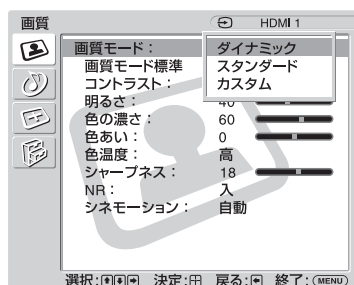


言語 (27 ページ)
タイマー設定 (27 ページ)
ECO モード (27 ページ)
オートシャットオフ (27 ページ)
詳細設定 (27 ページ)
インフォメーション (28 ページ)
オールリセット (28 ページ)
IP Address Setup (28 ページ)
Speed Setup (28 ページ)

* メニュー画面の下の方に表示されているアイコンは、設定項目によっては、働かないことがあります。

画質メニュー

ビデオ入力の場合



項目を選んで設定を変えるには、**↑/↓/←/→** ボタンを押します。

設定を確定するには **[Enter]** ボタンを押します。

「画質」メニューには、以下の項目が含まれます。

画質モード

「ダイナミック」：映像の輪郭を強調しコントラストを最大限に上げます。

「スタンダード」：標準的な設定です。

「カスタム」：お好みに合わせて細かく調整します。

ちょっと一言

- ・ リモコンの PICTURE ボタンでも「画質モード」の設定を切り換えることができます。
- ・ 各入力ごとに「画質モード」を設定することができます。

JP

画質モード標準

現在選択されている「画質モード」（「ダイナミック」、「スタンダード」、「カスタム」）に対するすべての設定や調整値を初期設定に戻します（グレイアウトしている項目を除く）。

コントラスト

コントラストの強弱を調整します。

明るさ

映像の明るさを調整します。

色の濃さ

色の濃淡を調整します。

色あい

映像の色調を調整します。

ご注意

入力信号がビデオまたはSビデオで、映像信号のカラー方式がNTSCでない場合、「色あい」は調整できません。

色温度

「高」：青みがかった白色になります。

「中」：中間の白色になります。

「低」：赤みがかった白色になります。

シャープネス

映像の輪郭の強弱を調整します。

NR (ノイズリダクション)

接続した機器からのノイズを軽減します。「入」または「切」を選んでください。

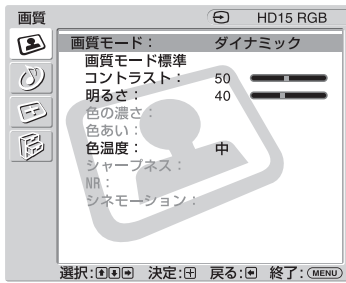
シネモーション

「自動」を選ぶと、映画の映像素材を検知し、リバーズ 3-2 プルダウンまたはリバーズ 2-2 プルダウン処理によって画面表示を自動的に最適化します。動画がより鮮明かつ自然に見えます。「切」を選ぶと、この検知を行いません。

ちょっと一言

個別の「画質モード」ごとに、「画質」メニュー（「コントラスト」、「明るさ」、「色の濃さ」など）を設定することができます。

PC 入力の場合



入力を PC 入力に切り換えた場合、PC 用の「画質」メニューとなります。
PC「画質」メニューには、以下の項目が含まれます。

画質モード

「ダイナミック」：映像の輪郭とコントラストを最大限に上げます。
「スタンダード」：標準的な設定です。
「カスタム」：お好みに合わせて細かく調整します。

画質モード標準

現在選択されている「画質モード」（「ダイナミック」、「スタンダード」、「カスタム」）に対するすべての設定や調整値を初期設定に戻します（グレイアウトしている項目を除く）。

コントラスト

コントラストの強弱を調整します。

明るさ

映像の明るさを調整します。

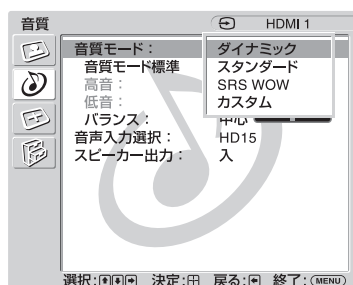
色温度

「高」：青みがかった白色になります。
「中」：中間の白色になります。
「低」：赤みがかった白色になります。

ご注意

- ・「色の濃さ」、「色あい」、「シャープネス」、「NR」、「シネモーション」は、PC 入力時は調整できません。
- ・現在の入力が無信号の場合、「画質」メニューの項目はすべて選択不可能となります。

🎵 音質メニュー



項目を選んで設定を変えるには、▲/▼/◀/▶ ボタンを押します。
設定を確定するには Ⓜ ボタンを押します。
「音質」メニューには、以下の項目が含まれます。

音質モード

「ダイナミック」：高音と低音を強調します。
「スタンダード」：標準的な設定です。
「SRS WOW」：ふくよかな重低音とクリアな高音によって、立体感のあるステレオ音声を提供します。映画館のような迫力のある音響を楽しむことができます。
「カスタム」：お好みに合わせて細かく調整します。

ちょっと一言

- ・ リモコンの SOUND ボタンでも「音質モード」の設定を切り換えることができます。
- ・ 「ダイナミック」と「スタンダード」に BBE の技術が使用されています。

JP

音質モード標準

「高音」、「低音」、「バランス」の設定を初期設定に戻します。

高音

高音の強弱を調整します。

低音

低音の強弱を調整します。

バランス

スピーカーの左右出力バランスを調整します。

音声入力選択

「HD15」：HD15 (RGB/COMPONENT IN) 端子と AUDIO (COMMON AUDIO IN) 端子に接続された映像機器や PC からの音声を出力します。
「HDMI 1」／「HDMI 2」：HDMI ケーブル（別売）または HDMI-DVI ケーブル（市販品）を接続し、さらに別途、対応するオーディオケーブルを同時に接続する場合に選択します。
11 ページをご覧ください。

ご注意

- ・ HDMI-DVI ケーブルをご使用の場合は、オーディオケーブルを AUDIO (COMMON AUDIO IN) 端子に接続してください。
- ・ 「HDMI 1」または「HDMI 2」を選択すると HDMI 端子からのデジタル音声は出力されません。HDMI 端子搭載の映像機器を HDMI 1/HDMI 2 端子に接続するときは、「HD15」に設定してください（デフォルトは「HD15」に設定されています）。

スピーカー出力

「入」：本体スピーカーから音声を出力します。
「切」：本体スピーカーから音声を出力しません。

ご注意

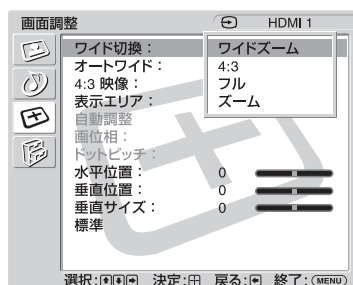
「スピーカー出力」が「切」のときは、「音質モード」、「音質モード標準」、「高音」、「低音」、「バランス」は選択できません。





ちょっと一言

「音質モード」で「カスタム」を選択しているときは、「音質」メニュー（「高音」、「低音」）を設定することができます。

画面調整メニュー

ビデオ入力の場合



項目を選んで設定を変えるには、/// ボタンを押します。

設定を確定するには  ボタンを押します。

「画面調整」メニューには、以下の項目が含まれます。

ワイド切換

「ワイドズーム」：ゆがみを最低限に抑えて映像を拡大し、画面いっぱいに表示します。

「4:3」：4:3 の映像ソース（標準画質）を、そのままのアスペクト比で表示します。

「フル」：4:3 の映像ソース（標準画質）を水平方向に拡大し、画面いっぱいに表示します。16:9 の映像ソース（高画質）の場合は、そのままのアスペクト比で表示します。

「ズーム」：アスペクト比を保ったまま、映像を拡大します。

16 ページをご覧ください。

ちょっと一言

- ・ リモコンの WIDE ボタンでも「ワイド切換」の設定を切り換えることができます。
- ・ 映画などの DVD 映像で、黒帯のある映像を画面いっぱいに映して楽しみたいときは、「ズーム」を選んでください。
- ・ 「ワイドズーム」または「ズーム」が選ばれているときは、映像の「水平位置」、「垂直位置」、「垂直サイズ」を調整することができます。25 ページをご覧ください。

ご注意

コンポーネント端子または HDMI 端子に入力された 1080i、720p、1080p の信号に対しては、「ワイドズーム」と「4:3」は選択できません。

オートワイド

「入」：映像を検知して、自動的に適切な画面設定に変更します。

「切」：画面設定を自動で変更しません。

ご注意

入力信号がデジタルおよびアナログ RGB のときは、「オートワイド」は働かないので使用できません。

4:3 映像

「ワイドズーム」：4:3 の映像ソースを、元のイメージを可能な限り保ったまま、16:9 に拡大します。
「4:3」：4:3 の映像ソースをそのままのアスペクト比で表示します。
「フル」：4:3 の映像ソースを水平方向にのみ拡大し、16:9 にします。
「ズーム」：4:3 の映像ソースを、アスペクト比を保ったまま画面全体に映るように拡大します。
「切」：入力信号が切り替わっても、現在の「ワイド切換」を保ちます。

ちょっと一言

- ・「4:3 映像」は、「オートワイド」が「入」のときにのみ選択可能です。
- ・「4:3 映像」は、入力信号が NTSC、PAL、SECAM、480i、480p、575i、または 576p のときにのみ、働きます。
- ・「4:3 映像」を設定したあとで「ワイド切換」の設定を変更すると、その設定が有効になり、アスペクト比が変わります。この「ワイド切換」による後からの設定変更は入力信号ごとに有効なため、入力信号切換時には、元の「4:3 映像」の設定に戻ります。入力信号を切り換えても現在のアスペクト比のままにするには、「4:3 映像」を「切」に設定してください。

表示エリア

「ノーマル」：標準サイズの映像を表示します。
「- 1」／「- 2」：映像の見える領域を調整します。画面の外側にノイズが見える場合に選択すると、ノイズを隠すことができます。

水平位置

映像の左右の位置を調整します。「ワイドズーム」または「ズーム」が選ばれているときにのみ、調整できます。◀/▶ ボタンと Ⓜ ボタンで調整結果を確定します。

垂直位置

映像の上下の位置を調整します。「ワイドズーム」または「ズーム」が選ばれているときにのみ、調整できます。▲/▼ ボタンと Ⓜ ボタンで調整結果を確定します。

垂直サイズ

映像の垂直サイズを調整します。「ワイドズーム」または「ズーム」が選ばれているときにのみ、調整できます。▲/▼ ボタンと Ⓜ ボタンで調整結果を確定します。

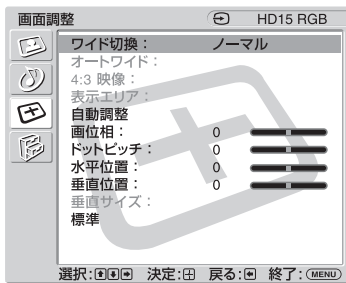
標準

「水平位置」、「垂直位置」、「垂直サイズ」の設定を初期設定に戻します。

ご注意

現在の入力が無信号の場合、「画面調整」メニューの項目はすべて選択不可能となります。

PC 入力の場合



入力を PC 入力に切り換えた場合、PC 用の「画面調整」メニューとなります。
PC「画面調整」メニューには、以下の項目が含まれます。

ワイド切換

「ノーマル」：映像を元のままのサイズで表示します。
「フル 1」：アスペクト比を保ったまま、映像を画面垂直方向いっぱいに拡大します。映像の周囲に黒い帯が出る場合があります。
「フル 2」：映像を画面いっぱいに拡大します。

自動調整

接続した PC からの入力信号を受けたとき、自動的に映像の位置や位相を調整します。
入力信号の種類によっては、「自動調整」がうまく働かないことがあります。その場合は、下記の項目を手動で調整してください。

画位相

画面がちらちらしているとき、位相を調整します。

ドットピッチ

映像におかしな縞模様が出るとき、ピッチを調整します。

水平位置

映像の左右の位置を調整します。◀/▶ ボタンと ⬆/⬇ ボタンで調整結果を確定します。

垂直位置

映像の上下の位置を調整します。▲/▼ ボタンと ⬆/⬇ ボタンで調整結果を確定します。

標準

「画位相」、「ドットピッチ」、「水平位置」、「垂直位置」の設定を初期設定に戻します。

ご注意

- ・「オートワイド」、「4:3 映像」、「表示エリア」、「垂直サイズ」は、PC 入力では設定できません。
- ・現在の入力が HDMI 1/HDMI 2 のデジタル信号の場合、「自動調整」、「画位相」、「ドットピッチ」は PC 入力に対しては設定できません。
- ・現在の入力が無信号の場合、「画面調整」メニューの項目はすべて選択不可能となります。

設定メニュー



項目を選んで設定を変えるには、▲/▼/◀/▶ ボタンを押します。

設定を確定するには [決定] ボタンを押します。

「設定」メニューには、以下の項目が含まれます。

言語

メニュー表示の言語を、「English」、「Español」、「Français」、「Italiano」、「Deutsch」、「日本語」のなかから選びます。

タイマー設定

時刻合わせ、内蔵時計の表示、および電源を自動的に切る機能の設定をすることができます。

「時刻設定」：曜日と時刻を設定します。

「時計表示」：「入」を選ぶと、設定された現在時刻を表示します。

「スリープタイマー」：本機の電源が自動的に切れるまでの、お好みの時間（15 分、30 分、45 分、60 分、90 分、または 120 分）を設定します。

ご注意

時刻が大幅にずれたりするときは、内蔵電池の消耗が考えられます。お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にて電池の交換をご依頼ください（有料）。

ECO モード

「切」：省電力機能を使用しません。

「低」／「高」：明るさを変化させて、消費電力を減らします。


「消画」：映像を消します。音声はそのままの音量で流れます。

オートシャットオフ

「入」：ビデオ入力に無信号の状態が約 5 分続くと、本機は自動的にスタンバイ状態になります。また、その他の入力に無信号の状態が約 30 秒続くと、自動的にパワーセービング状態になります。

「切」：各入力に無信号の状態が続いても、本機の電源は切れません。

ちょっと一言

スタンバイ状態のときは、本機の （電源）ボタンまたはリモコンの POWER ボタンを押すと、電源が入ります。またパワーセービング状態のときは、信号が入力されると自動的に電源が入ります。

詳細設定

「カラー方式」：「NTSC」、「PAL」、「SECAM」、「NTSC4.43」、「PAL-M」、「PAL-N」、「PAL60」から映像信号の「カラー方式」を設定します。「自動」を選ぶと、「カラー方式」が自動的に設定されます。

「ステータス表示」：「入」を選ぶと、電源を入れたときに入力信号と「ワイド切換」の情報が、画面に約 20 秒間表示されます。また、入力信号を切り換えると、約 5 秒間表示されます。「切」を選ぶと、情報は表示されません。

ちょっと一言

リモコンの DISPLAY ボタンで、「ステータス表示」の設定にかかわらず入力信号と「ワイド切換」の情報を表示させることができます。

JP

インフォメーション

「機種名」、「シリアル番号」、「累積通電時間」、「ソフトウェアバージョン」、および「IP Address」を表示します。

ご注意

通信機能を持つオプションアダプターがインストールされていないと、「IP Address」は表示されません。

オールリセット

すべての「設定」メニューを初期設定に戻します。

ご注意

「インフォメーション」に含まれる内容はリセットされません。

IP Address Setup

本機に装着した通信機能を持つオプションアダプター（BKM-FW32/FW50 など）と、LAN ケーブルで接続された PC などの機器とが通信できるように IP アドレスを設定します。

「DHCP」: 「OK」を選ぶと、自動的に IP アドレスを設定します。「Cancel」を選ぶと、自動設定を中止します。

ご注意

「DHCP」で IP アドレスを自動取得したときは、電源の入／切をすると、IP アドレスが変わることがあります。

「Manual」: IP アドレスを手動で設定します。

- 1 「IP Address」、「Subnet Mask」、「Default Gateway」、「Primary DNS」、「Secondary DNS」を **▲/▼** ボタンで選び、**⏎** ボタンを押す。
- 2 本機の **▲/▼** ボタンまたはリモコンの数字ボタンで、最初の枠に3桁の値（0～255）を入力し、**⏎** ボタンまたは **▶** ボタンを押す。
- 3 4つの枠にそれぞれ3桁の値（0～255）を入力し、**⏎** ボタンを押す。
- 4 **▲/▼** ボタンで次に設定したい項目を選び、同じ手順をくり返し、**⏎** ボタンを押す。
- 5 設定したいすべての項目に値を入力したら、**▲/▼** ボタンで「Execute」を選び、**⏎** ボタンを押す。

「OK」を選んで、**⏎** ボタンを押すと、IP アドレスが手動で設定されます。

ご注意

IP アドレスが正しく設定されていないと、原因に応じて、次のようなエラーコードが表示されます。

Error 1 : 本機と BKM-FW シリーズなどの間の通信エラー

Error 2 : IP address がほかで使われている

Error 3 : IP address の設定不備

Error 4 : Gateway address の設定不備

Error 5 : Primary DNS の設定不備

Error 6 : Secondary DNS の設定不備

Error 7 : Subnet mask の設定不備

Speed Setup

本機に装着した通信機能を持つオプションアダプター（BKM-FW32/FW50 など）と、LAN ケーブルで接続された PC などの機器との間の通信速度を設定します。

「Speed」: 「Auto」を選ぶと、ネットワーク構成に適切な通信速度が自動的に設定されます。また、「10Mbps Half」、「10Mbps Full」、「100Mbps Half」、「100Mbps Full」のいずれかの通信速度を選ぶこともできます。「Execute」: 「OK」を選んで、**⏎** ボタンを押すと、通信速度が設定されます。

ご注意

通信機能を持つオプションアダプターがインストールされていないと、「IP Address Setup」と「Speed Setup」は設定できません。

故障かな？と思ったら

STANDBY インジケーターが赤く点滅していないか確認する。

点滅している場合

自己診断機能が働いています。

- 1 STANDBY インジケーターの点滅回数および消灯時間をはかる。
たとえば、3 回点滅→3 秒消灯→3 回点滅となります。
- 2 本機の電源を切り、電源コードを抜く。
お買い上げ店またはソニーサービス窓口インジケーターの点滅状態（点滅回数および消灯時間）をお知らせください。

点滅していない場合

- 1 以下の表の項目を点検する。
- 2 それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口修理を依頼する。

こんなときは	原因と対処のしかた
画像が出ない。	
画像が出ない。	・「ECO モード」の設定を確認してください（27 ページ）。
本機の電源が自動的に切れる。	・「スリープタイマー」が有効になっていないか確認してください（27 ページ）。
特定の入力からの画像が出ない。	・映像機器と本機の接続を確認してください。 ・本機またはリモコンの INPUT ボタンで入力を切り換えてみてください（10、14 ページ）。
画像が見にくい。	
色がつかない／画像が暗い／画像が明るすぎる／色がおかしい	・ PICTURE ボタンを押してご希望の「画質モード」に切り換えてください（14 ページ）。 ・「画質」メニューで「画質モード」の項目を調整してください（21 ページ）。 ・接続ケーブルの状態を点検してください。
音が出ない／音にノイズが混じる。	
画像はきれいだが、音が出ない。	・音量を確認してください。 ・リモコンの MUTE ボタンまたは VOL + ボタンを押して「消音」を画面から消してください（14、15 ページ）。 ・「音声入力選択」の設定を確認してください（23 ページ）。 ・「スピーカー出力」の設定を確認してください（23 ページ）。
「ワイド切換」の設定が自動的に変わる。	
	・「画面調整」メニューの「オートワイド」が「入」に設定されているとき、入力を切り換えると、現在の「ワイド切換」設定は、自動的に入力信号に合わせた設定に変わります。入力を切り換えても現在の「ワイド切換」設定を保ちたいときは、「画面調整」メニューの「オートワイド」を「切」に設定してください（24 ページ）。
リモコンが動かない。	
	・電池の＋／－が正しく挿入されているか確認してください。もしくは電池を交換してください。 ・リモコンを本機のリモコンセンサーに向けてください。 ・リモコンセンサーのまわりに障害物を置かないようにしてください。 ・CONTROL S IN 端子を持つオプションアダプターを使用している場合、この端子にケーブルが接続されていないか確認してください。本機が CONTROL S 接続によって制御されているとき、リモコンはご使用になれません。 ・蛍光灯によってリモコンの操作に障害が出る場合があります。蛍光灯を消してみてください。

入力信号一覧表

PC 信号

	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	VGA ^{a)} -1 (VGA 350)	31.5	70
2	640 - 480@60 Hz (VESA ^{b)} STD)	31.5	60
3	Mac ^{c)} 13"	35.0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31.5	70
5	800 x 600@60 Hz (VESA STD)	37.9	60
6	Mac 16"	49.7	75
7	1024 x 768@60 Hz (VESA STD)	48.4	60
8	1024 x 768@75 Hz (VESA STD)	60.0	75
9	1024 x 768@85 Hz (VESA STD)	68.7	85
10	1280 x 1024@60 Hz (VESA STD)	64.0	60
11	848 x 480@60 Hz (VESA STD)	29.8	60
12	848 x 480@60 Hz (VESA STD)	29.5	60
13	848 x 480@75 Hz	37.7	75
14	1280 x 768@60 Hz	47.8	60
15	1280 x 768@60 Hz	47.4	60
16	1360 x 768@60 Hz	47.7	60
17	1360 x 768@60 Hz	47.4	60

TV/ ビデオ信号

	解像度	利用可能な入力		
		ビデオ	コンポーネント / RGB	HDMI
1	480/60i	○	○	○
2	480/60p		○	○
3	575/50i	○	○	○
4	576/50p		○	○
5	720/50p		○	○
6	720/60p		○	○
7	1080/50i		○	○
8	1080/60i		○	○
9	1080/50p			○
10	1080/60p			○

- a) VGA は米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
b) VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。
c) Mac (Macintosh) は Apple Computer, Inc. の登録商標です。

ご注意

- ・ HDTV 信号を入力する場合、同期信号は 3 値同期信号を HD15 端子または BKM-FW シリーズ (オプションアダプター) などの RGB/COMPONENT 端子 (D-sub 15 ピンコネクター) の 2 番ピンに入力してください。
- ・ 本機で DVD 信号を入力した場合、画像の色を薄く感じたら、「画質」メニューの「色の濃さ」で好みの色の濃さに調整してください。
- ・ 位相を再調整すると解像度が低下します。

入力信号 / ディスプレイ 設定情報の画面表示

画面表示	意味
640 x 480 / 60 (例)	PC 信号が入力されています。
480 / 60i (例)	コンポーネント信号が入力されています。
NTSC (例)	NTSC 信号が入力されています。
標準信号ではありません。	標準信号でない信号が入力されています。
信号がありません	入力信号がありません。
HD15	HD15 入力を選択されています。
HDMI 1	HDMI 1 入力を選択されています。
HDMI 2	HDMI 2 入力を選択されています。
Option	OPTION 入力を選択されています。

仕様

映像処理系

パネル方式	a-Si TFT Active Matrix LCD Panel
解像度	1,366 ドット（水平）× 768 ライン（垂直）
サンプリング周波数	13.5 MHz ～ 140 MHz
カラー方式	NTSC, PAL, SECAM, NTSC4.43, PAL-M, PAL-N, PAL60
入力信号	30 ページをご覧ください。

KLH-W26

ピクセルピッチ	0.421（水平）× 0.421（垂直）mm
有効表示寸法	576（水平）× 324（垂直）mm
画面サイズ	26（V）型（対角 660 mm）

KLH-W32

ピクセルピッチ	0.510（水平）× 0.510（垂直）mm
有効表示寸法	698（水平）× 392（垂直）mm
画面サイズ	32（V）型（対角 801 mm）

入出力

HD15（RGB/COMPONENT IN）

D-sub 15 ピン（メス）（× 1）
32 ページをご覧ください。

AUDIO（COMMON AUDIO IN）

ステレオミニジャック（× 1）
500 mVrms、ハイインピーダンス

HDMI 1/HDMI 2 IN HDMI（HDMI 規格 1.1 準拠）

その他

電源 AC

100 V ～ 240 V、50/60 Hz、
KLH-W26：1.2 A
KLH-W32：1.3 A

消費電力

KLH-W26：110 W
KLH-W32：120 W

スピーカー出力

10 W + 10 W（6 Ω）
適合負荷インピーダンス 6 ～ 16 Ω

動作条件

温度：0 ～ 35 ℃
湿度：20 ～ 90%
（結露のないこと）

保存・輸送条件

温度：- 10 ～ + 40 ℃
湿度：20 ～ 90%
（結露のないこと）

外形寸法

KLH-W26：663 × 505 × 220 mm
KLH-W32：798 × 581 × 220 mm
（幅／高さ／奥行き、最大突起部含まず）

質量

KLH-W26：13.5 kg
KLH-W32：16.6 kg

付属品

電源コード（1）
リモコン RM-YA004（1）
単 3 形乾電池（2）
ケーブルホルダー（1）
変換プラグアダプター（1）
取扱説明書（1）
保証書（ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内）（1）

別売アクセサリ

機能拡張用オプションアダプター
BKM-FW シリーズ

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

WOW、SRS と（●）記号は SRS Labs, Inc. の商標です。

WOW 技術は SRS Labs, Inc. からのライセンスに基づき製品化されています。

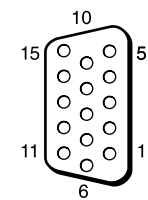
この製品は BBE Sound, Inc. からの実施権に基づき製造されています。

この製品は米国 BBE Sound, Inc. の所有する特許 USP5510752 及び 5736897 を使用しています。BBE と BBE のシンボルは、BBE Sound, Inc. の登録商標です。

JP

ピン配列

HD15 (RGB/COMPONENT) 端子 (D-sub 15 ピン)



ピン No.	信号
1	赤映像信号または C_R/P_R 信号
2	緑映像信号または Y 信号
3	青映像信号または C_B/P_B 信号
4	接地 (GND)
5	接地 (GND)
6	赤接地 (GND)
7	緑接地 (GND)
8	青接地 (GND)
9	未使用
10	接地 (GND)
11	接地 (GND)
12	SDA
13	水平同期信号または Composite Video
14	垂直同期信号
15	SCL

ご注意

コンポーネント信号を入力する際は 13、14 ピンに同期信号を入力しないでください。画像が正しく表示されない場合があります。

安全規格 電安法、VCCI クラス B
本機は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。
JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第 3-2 部：限度値 - 高調波電流発生限度値 (1 相当りの入力電流が 20 A 以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

索引

数字

4:3 16, 24
4:3 映像 25

あ

明るさ 21, 22
色あい 21
色温度 21, 22
色の濃さ 21
インフォメーション 28
オートシャットオフ 27
オートワイド 24
オールリセット 28
音質メニュー 19, 23
音質モード 23
音質モード標準 23
音声入力選択 23

か

画位相 26
画質メニュー 19, 21
画質モード 21, 22
画質モード標準 21, 22
カスタム 21, 22, 23
画面調整メニュー 20, 24
カラー方式 27
ケーブルホルダー 18
言語 27
高音 23
コントラスト 21, 22

さ

時刻設定 27
自動調整 26
シネモーション 21
シャープネス 21
詳細設定 27
垂直位置 25, 26
垂直サイズ 25
水平位置 25, 26
ズーム 16, 24
スタンダード 21, 22, 23
スタンド固定穴 13
ステータス表示 27
スピーカー出力 23
スリープタイマー 17, 27
設定メニュー 20, 27

た

ダイナミック 21, 22, 23
タイマー設定 27
低音 23
時計表示 27
ドットピッチ 26

な

入力信号 30
ノーマル 16, 25, 26

は

バランス 23
ビデオ入力アダプター 12
表示エリア 25
標準 25, 26
フル 16, 24
フル 1/ フル 2 16, 26

ら

リモコンセンサー 10

わ

ワイド切換 16, 24, 26
ワイドズーム 16, 24

A

AC IN ソケット 13, 18
AUDIO (COMMON AUDIO
IN) 端子 11

D

DHCP 28
DISPLAY ボタン 14

E

ECO モード 17, 27

H

HD15 (RGB/COMPONENT
IN) 端子 11
HDMI 1/HDMI 2 IN 端子 11

I

INPUT ボタン 10
INPUT V1 ~ V5 ボタン 14
IP Address Setup 28

M

Manual (IP Address Setup)
28
MENU ボタン 10, 15
MUTING ボタン 15

N

NR (ノイズリダクション) 21

O

OPTION スロット 11, 12

P

PIC OFF/TIMER インジ
ケーター 10
PICTURE ボタン 14
POWER インジケーター 10
POWER ボタン 10, 14
POWER SAVING ボタン 15,
17

R

RGB/ コンポーネントアク
ティブスルーアダプター 12

S

SLEEP ボタン 15, 17
SOUND ボタン 15
Speed Setup 28
SRS WOW 23
STANDBY インジケーター
10

V

VOL ボタン 10, 14

W

WIDE ボタン 14, 16

JP

WARNING

Owner's Record

The model and serial numbers are located on the rear. Record the model and serial numbers in the spaces provided below. Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

On transportation

When you carry the display unit, hold the unit itself, not the speakers. If you fail to do so, the speakers may come out of the unit and the unit may fall. This can cause injury.

For customers in the U.S.A.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Services Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model: KLH-W26/KLH-W32
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause

harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

For customers in Canada

This class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Voor de klanten in Nederland

- Dit apparaat bevat een vast ingebouwde batterij die niet vervangen hoeft te worden tijdens de levensduur van het apparaat.
- Raadpleeg uw leverancier indien de batterij toch vervangen moet worden. De batterij mag alleen vervangen worden door vakbekwaam servicepersoneel.
- Gooi de batterij niet weg maar lever deze in als klein chemisch afval (KCA).
- Lever het apparaat aan het einde van de levensduur in voor recycling, de batterij zal dan op correcte wijze verwerkt worden.



The socket-outlet should be installed near the equipment and be easily accessible.

CAUTION

RISK OF EXPLOSION IF BATTERY IS REPLACED BY AN INCORRECT TYPE. DISPOSE OF USED BATTERIES ACCORDING TO THE LOCAL RULES.

Trademark Information

WOW, SRS and (●) symbol are trademarks of SRS Labs, Inc. WOW technology is incorporated under license from SRS Labs, Inc.

Manufactured under license from BBE Sound, Inc. Licensed by BBE Sound, Inc. under one or more of the following US patents: 5510752, 5736897. BBE and BBE symbol are registered trademarks of BBE Sound, Inc.

Table of Contents

Introduction

Precautions	4
Recommendations on Installation	6

Location and Function of Parts and Controls

Front Panel	7
Side Panel	8
Optional Adaptors	9
Rear Panel	10
Remote Control	11
Button Description	11
Special Buttons on the Remote Control	13
Using the Wide Mode	13
Using the Sleep Function	14
Using the ECO Mode Function	14

GB

Connections

Connecting the AC Power Cord and Arranging the Input Cables	15
---	----

Using the Settings

Overview of the Menus	16
Picture Settings	18
Sound Settings	20
Screen Settings	21
Setup Settings	24

Other Information

Troubleshooting	26
Input Signal Reference Chart	27
Specifications	28
Index	30

Precautions

On safety

- A nameplate indicating operating voltage, power consumption, etc. is located on the rear of the unit.
- Should any solid object or liquid fall into the cabinet, unplug the unit and have it checked by qualified personnel before operating it any further.
- Unplug the unit from the wall outlet if it is not to be used for several days or more.
- To disconnect the AC power cord, pull it out by grasping the plug. Never pull the cord itself.
- When you install the unit on the floor, be sure to use the optional display stand.

On installation

- Allow adequate air circulation to prevent internal heat build-up. Do not place the unit on surfaces (rugs, blankets, etc.) or near materials (curtains, draperies) that may block the ventilation holes.
- Do not install the unit in a location near heat sources such as radiators or air ducts, or in a place subject to direct sunlight, excessive dust, mechanical vibration or shock.
- When you install multiple equipment with the unit, the following problems, such as malfunction of the remote control, noisy picture, noisy sound, may occur depending on the position of the unit and other equipment.

On the LCD panel

- You may see some bright spots of red, blue or green, or dark spots appearing on the screen. These do not indicate a malfunction. Although the LCD panel is manufactured with extremely high precision technology, it can generate a few dark or bright pixels.
- Keeping the LCD panel facing toward the sun for a long time will damage the panel. Take this into account when you install the unit outdoor or by a window.
- Do not push, scratch or put a heavy weight on the panel. These can cause irregularities in the screen or a malfunction of the LCD panel.
- You may find the screen looks darker or an afterimage occurs when using the unit in a colder environment. These do not indicate a malfunction. The screen will return to normal operation as the temperature rises.
- If you display a still image continuously, a ghosting may occur. This symptom will be gradually resolved by changing the image or making the whole screen display in white. In addition, if you display the same still image for a long period of time, the ghosting may not be resolved.
- The panel surface or the cabinet may warm up during use. This does not indicate a malfunction.

On cleaning the display

The panel surface

- Be sure to unplug the power cord before cleaning the display.
- The LCD panel surface has been given a special finish. Avoid touching the LCD screen. When cleaning the panel face, wipe off stains using a dry, soft cloth.
- Never use rubbing alcohol, benzine or thinner for cleaning. They may damage the finish of the panel face.
- When using a chemically treated cloth for cleaning, follow the directions.
- Spraying the unit with volatile solvents (such as an insecticide) or allowing the unit come into prolonged contact with rubber or plastic products may remove the coating or spoil the unit.

The cabinet

- Gently wipe off stains using a dry, soft cloth. Wipe off grimy stains using a cloth slightly moistened with a mild detergent, then wipe the area again using a dry, soft cloth.
- Never use rubbing alcohol, benzine or thinner for cleaning. They may damage the finish of the cabinet or can remove the markings on it.

Notes on handling and cleaning the display panel

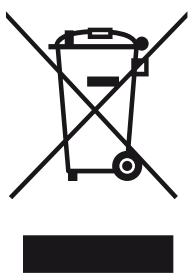
The display panel's special surface finish should be treated with care when cleaning or handling the display. When cleaning it, use a soft cleaning cloth to avoid touching the panel directly.

On repacking

Do not throw away the carton and packing materials. They make an ideal container in which to transport the unit. When shipping the unit, repack it as illustrated on the carton.

If you have any questions on this unit, contact your authorized Sony dealers.

Disposal of Waste Electrical and Electronic Equipment for business use (Applicable in the European Union and other European countries with separate collection systems)



This symbol on the product or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it shall be handed over to the applicable take-back scheme for the recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative

consequences for the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product. The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling of this product, please contact your local Sony office or visit Sony Europe’s web site for business customers: <http://www.sonybiz.net/environment>

For the State of California, USA only

Perchlorate Material - special handling may apply, See www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate
Perchlorate Material : Lithium battery contains perchlorate.

For Customers in the United States

Lamp in this product contains mercury. Disposal of these materials may be regulated due to environmental considerations. For disposal or recycling information, please contact your local authorities or the Electronic Industries Alliance (www.eiae.org).

For Customers in Taiwan only

廢電池請回收



GB

Warning on power connection					
Use the proper power cord for your local power supply.					
	United States, Canada	Continental Europe		United Kingdom, Ireland, Australia, New Zealand	Japan
Plug type	VM0233	COX-07	636	— ^{a)}	VM1296
Female end	VM0089	COX-02	VM0310B	VM0303B	VM1313
Cord type	SVT	H05VV-F		CEE (13) 53rd (O.C)	HVCTF
Minimum cord set rating	10A/125V	10A/250V		10A/250V	10A/125V
Safety approval	UL/CSA	VDE		VDE	DENAN-HO

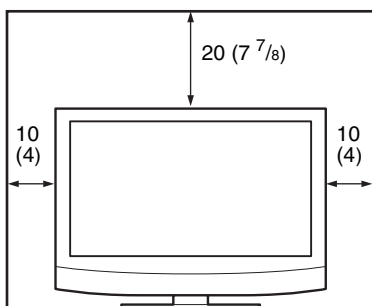
a) Note: Use an appropriate rating plug which complies with local regulations.

Recommendations on Installation

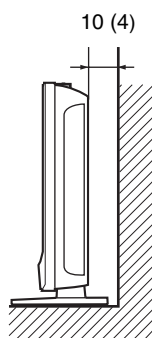
Provide an ample amount of space around the display

- To prevent internal heat buildup from sealing off the display, make sure to ensure proper ventilation by leaving open the minimum amount of space around the display, as illustrated below.
- The ambient temperature must be 0 °C to 35 °C (32 °F to 95 °F).
- Regarding the installation of hardware such as brackets, screws, or bolts, we cannot specify the products. Actual installation is up to the authorized local dealers. Consult with qualified Sony personnel for installation.
- While the display is on, a certain amount of heat builds up inside. This can cause burns. Avoid touching the top or rear of the display when it is powered on or just after it has entered standby mode.

Front

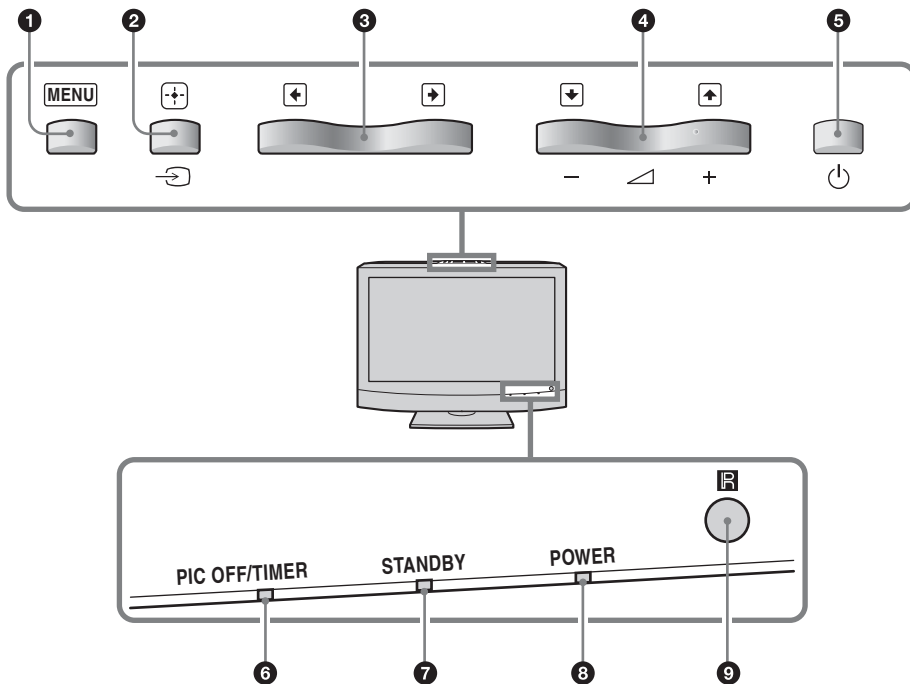


Side



Units: cm (inches)

Front Panel





GB

1 MENU (page 16)



2 / (INPUT)

- In the menu screen, this button works as the “Set” button.
- This button works to switch the input signal when it is not in the menu screen.
Selects an input signal from among the HD15/ HDMI 1/HDMI 2/OPTION connectors.
When an optional adaptor is not installed in the OPTION slot, OPTION will be skipped.

3

In the menu screen, these buttons work as left/right buttons (/).

4

- Increases (+) or decreases (–) the volume.
- In the menu screen, these buttons work as up/down buttons (/.

5

Switches the display on/off (standby).

Note

To protect the panel, a certain amount of time is required to turn the display to on/off (standby). When you turn the display on again, soon after turning it off, wait about 5 seconds before you turn it on again.

6 PIC OFF/TIMER indicator

- Lights up in green when “Picture Off” function of “ECO Mode” is selected.
- Lights up in orange when “Sleep Timer” function is activated.

7 STANDBY indicator

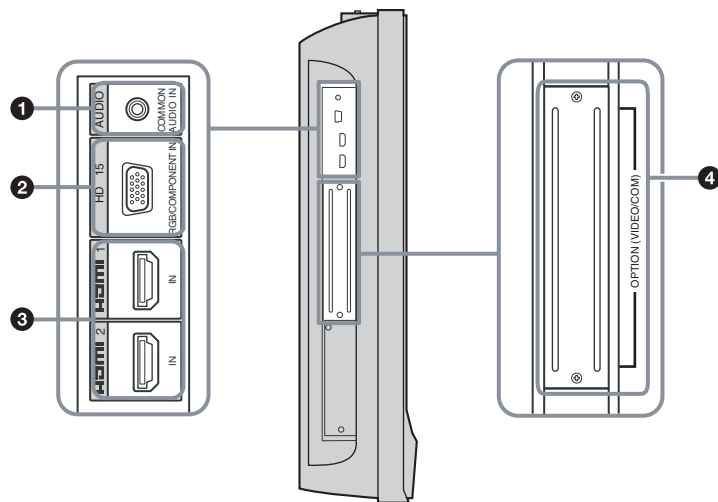
Lights up in red when the display is in standby mode.

8 POWER indicator

Lights up in green when the display is switched on.

9 Remote control sensor

Side Panel

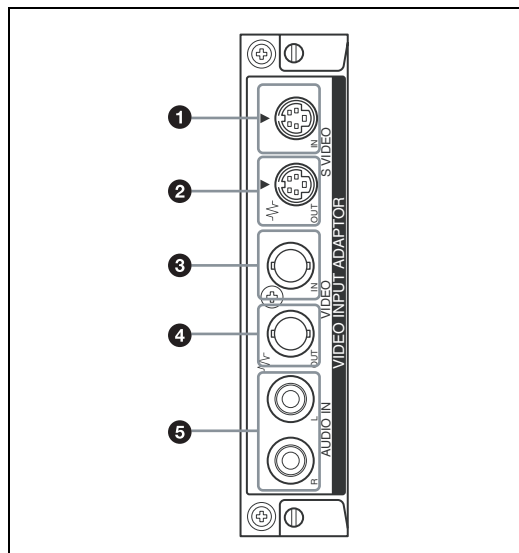


Connector	Description
1 AUDIO (COMMON AUDIO IN) (Stereo mini jack)	Inputs an audio signal. Connects to the audio signal output of a piece of video equipment or PC. Supports audio signals corresponding to 2 and 3 .
2 HD15 (RGB/COMPONENT IN) (D-sub 15-pin)	Connects to the analog RGB signal or component signal output of a piece of video equipment or PC. See page 29.
Note When inputting a component signal, be sure not to input sync signals to pins 13 and 14. If you do so, the picture may not be displayed properly.	
3 HDMI 1/HDMI 2 IN	HDMI (High-Definition Multimedia Interface) provides an interface between the display and any HDMI-equipped audio/video equipment, as well as PC. You can enjoy enhanced or high-definition video, and two-channel digital audio. You can also connect a piece of DVI-equipped equipment to your display by using an HDMI-to-DVI cable (not supplied). The appropriate mode for a piece of audio/video equipment or PC is automatically selected in accordance with the connected equipment.
Note Be sure to use only an HDMI cable that bears the HDMI logo.	
4 OPTION slot (VIDEO/COM port)	This slot supports video signals and communication functions. By installing an optional adaptor (the BKM-FW series) in this slot, you can expand the input signal connectors or control the display via the network.

Optional Adaptors

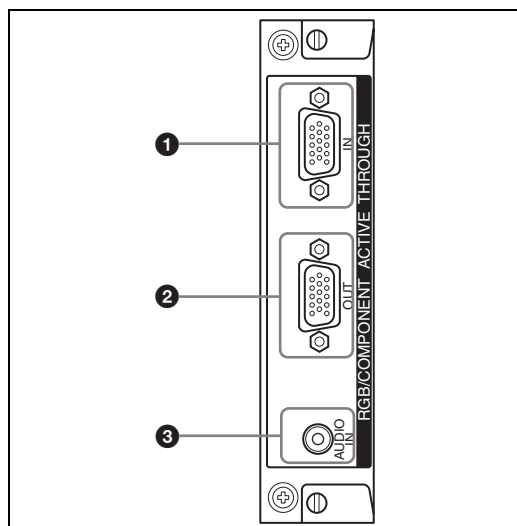
The connectors marked with ④ on the side panel are slot-in type and can be installed with any of the optional adaptors (not supplied).
For details on installation, consult your Sony dealers.

VIDEO INPUT Adaptor BKM-FW10



- ① **S VIDEO IN (Mini DIN 4-pin):** Connects to the S Video signal output of a piece of video equipment.
- ② **S VIDEO OUT (Mini DIN 4-pin):** Connects to the S Video signal input of a piece of video equipment.
- ③ **VIDEO IN (BNC):** Connects to the video signal output of a piece of video equipment.
- ④ **VIDEO OUT (BNC):** Connects to the video signal input of a piece of video equipment.
- ⑤ **AUDIO IN L/R (Pin jack):** Connects to the audio output of a piece of video equipment.

RGB/COMPONENT ACTIVE THROUGH Adaptor BKM-FW12



- ① **RGB/COMPONENT IN (D-sub 15-pin):**
Connects to the component signal output or analog RGB signal output of a piece of video equipment or PC. For details on inputting a component signal to the connector, see Pin assignment on page 29 .

Note

When inputting a component signal, be sure not to input sync signals to pins 13 and 14. If you do so, the picture may not be displayed properly.

- ② **RGB/COMPONENT OUT (D-sub 15-pin):**
Connects to the component signal input or analog RGB signal input of a piece of video equipment or PC.
- ③ **AUDIO IN (Stereo mini jack):**
Inputs an audio signal. Connects to the audio signal output of a piece of video equipment or PC.

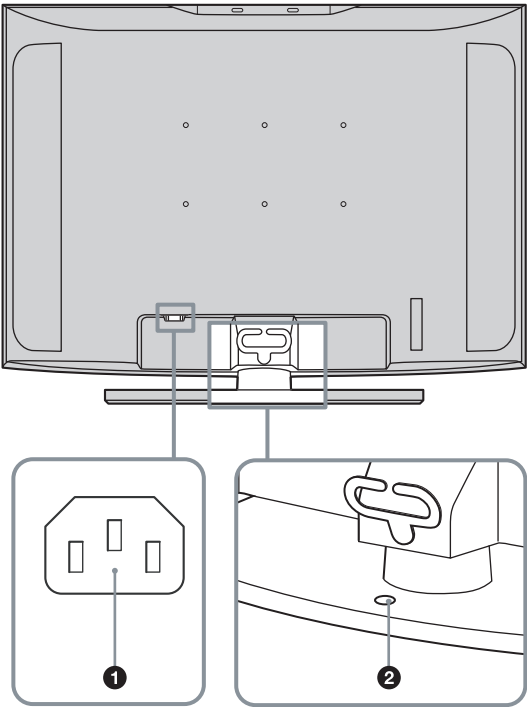
Note

When the display is not connected to an AC power or is in the standby mode, no signal is output from the RGB/COMPONENT OUT.

For details on the optional adaptors for system expansion, BKM-FW series, see each instruction manual.

GB

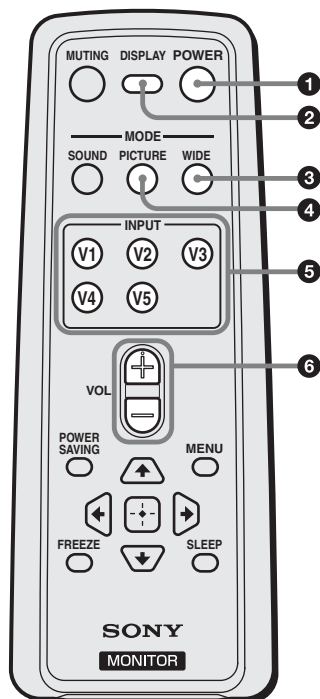
Rear Panel



Parts	Description
❶ AC IN socket	Connect the supplied AC power cord to this socket and to a wall outlet. Once you connect the AC power cord, the STANDBY indicator lights up in red and the display goes into the standby mode. See page 15.
❷ Stand attachment hole	Use this hole to secure the display on a table, etc. using an M6 screw.

Remote Control

Button Description



1 POWER button

Press to switch the display on/off (standby).

2 DISPLAY button

Press to display the currently selected input signal information and the “Wide Mode” setting on the screen. Press again to hide them. If this displayed information is left undisturbed for a short time, it will disappear automatically. If “Sleep Timer” is set, the remaining time for “Sleep Timer” can be displayed by pressing DISPLAY button.

3 WIDE button

Press to change the aspect ratio in “Wide Mode”. See page 13.

4 PICTURE button

Selects “Picture Mode”. Each press toggles between “Vivid”, “Standard”, and “Custom”.

5 INPUT V1-V5 buttons

Press the following buttons to select an input signal from the equipment connected to input connectors.

- V1 button: HD15 (The RGB signal or component signal is selected automatically in accordance with the connected equipment.)
- V2 button: HDMI 1
- V3 button: HDMI 2
- V4 button: OPTION (When an optional adaptor is installed.)
- V5 button: Not for use.

6 VOL +/- button

Press to adjust the volume.

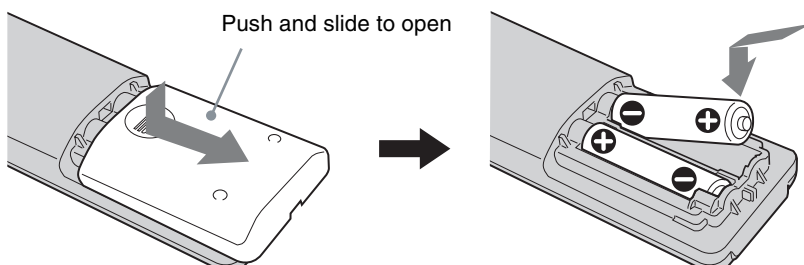
GB

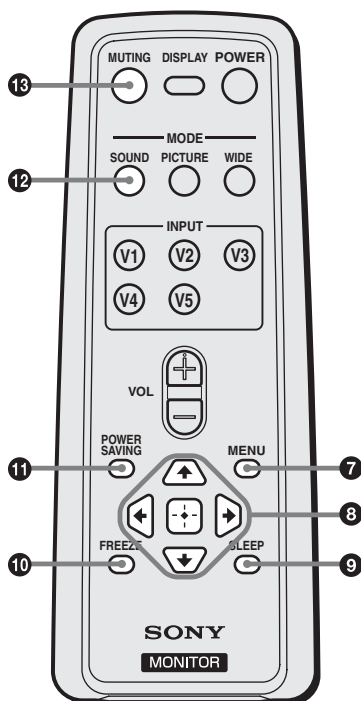
Tip

The VOL + button has a tactile dot. Use it as a reference when operating the display.

Note

Insert two size AA (R6) batteries (supplied) by matching the ⊕ and ⊖ on the batteries to the diagram inside the remote control’s battery compartment.





7 MENU button

Press to show menus. Press again to hide them. See page 16.

8 ▲/▼/◀/▶/⏏ buttons

The ▲/▼/◀/▶ buttons move the menu cursor (yellow) and set values, etc. Pressing ⏏ sets the selected menu or setting items.

9 SLEEP button

Press repeatedly until the display shows the time in minutes (15, 30, 45, 60, 90 or 120) that you want the display to remain on before shutting off. To cancel "Sleep Timer", press SLEEP button repeatedly until "Sleep Timer : Off" appears.

10 FREEZE button

Not for use.

11 POWER SAVING button

Changes the options of "ECO Mode". Press to save the power consumption by changing the backlight brightness. Select from "Off", "Low", "High" or "Picture Off". See page 14.

12 SOUND button

Selects "Sound Mode". Each press toggles between "Dynamic", "Standard", "SRS WOW", and "Custom".

13 MUTING button

Press to mute the sound. Press again to restore sound.

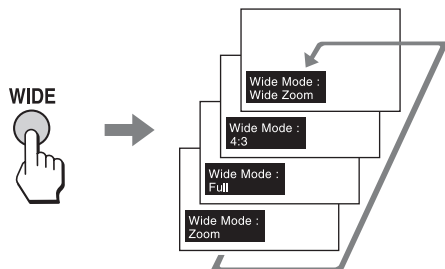
Special Buttons on the Remote Control

Using the Wide Mode

You can change the aspect ratio of the screen by using the “Wide Mode”.

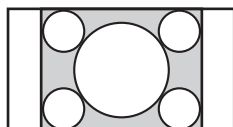
Tip

You can also access the “Wide Mode” settings in the “Screen” settings. See page 21, 23.

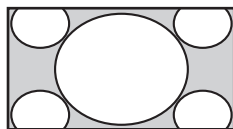


For Video, DVD or HDMI Input (other than PC input)

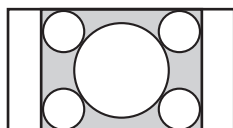
4:3 Original Source



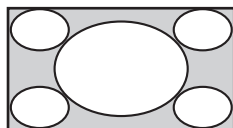
Wide Zoom



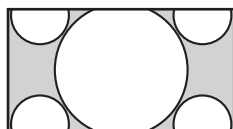
4:3



Full



Zoom



16:9 Original Source



Wide Zoom



4:3



Full



Zoom

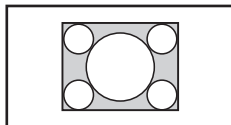


Note

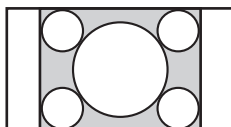
When the input signal is 1080i, 720p, or 1080p, “Wide Zoom” and “4:3” cannot be selected. See page 21.

For PC Input

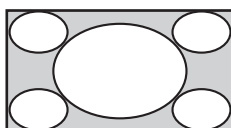
Normal



Full 1



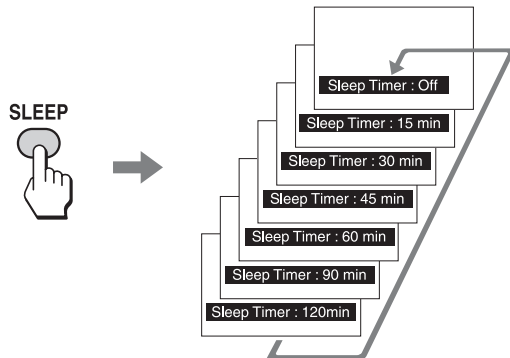
Full 2



GB

Using the Sleep Function

You can set the display to turn off automatically after a predetermined period of time (15, 30, 45, 60, 90 or 120 minutes).



While “Sleep Timer” is activated, the PIC OFF/ TIMER indicator on the display lights up in orange.

To cancel Sleep Timer

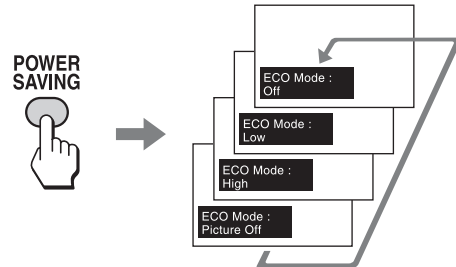
Press SLEEP repeatedly until “Sleep Timer : Off” appears or turn the display power off then turn on the display again.

Notes

- If you turn the display off, and then turn it on again, “Sleep Timer” returns to “Sleep Timer : Off”.
- “Sleep Timer - power down” appears one minute before the display shuts off. This message may not appear if you are performing other operations in the settings.
- You can set “Sleep Timer” to on using the “Setup” settings. Select “Sleep Timer” in the “Setup” settings, then set it to “15 min”, “30 min”, “45 min”, “60 min”, “90 min”, or “120min”.
- While “Sleep Timer” is activated, if you press SLEEP once, the time remaining until the display shuts off will be displayed.

Using the ECO Mode Function

You can reduce the power consumption of the display.



To cancel the ECO Mode

Press POWER SAVING button repeatedly until “ECO Mode : Off” appears.

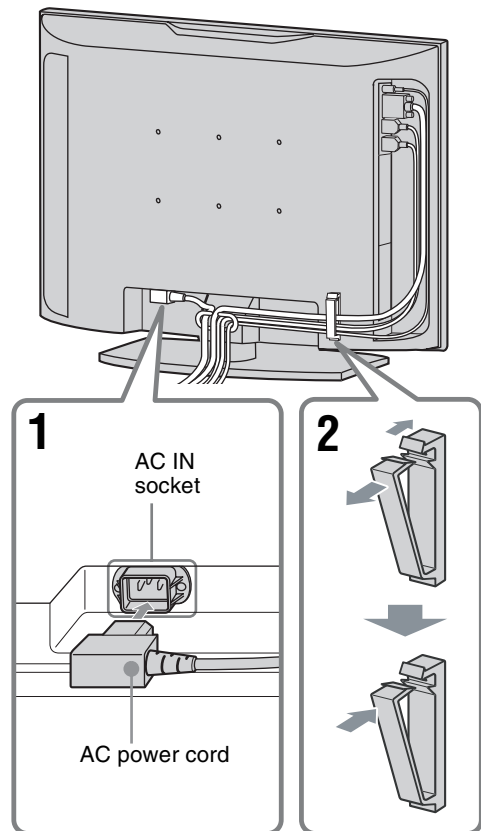
Notes

- If you turn off the display when the “ECO Mode” is activated, the mode stays on next time you turn on the display except “Picture Off”.
- You can set the “ECO Mode” using the “Setup” settings. Select “ECO Mode” in the “Setup” settings, then set it to “Off”, “Low”, “High”, or “Picture Off”.

Before you start

- First make sure that the power of each piece of equipment is turned off.
- Use cables suitable for the equipment to be connected.
- Connect the cables, fully inserting them into the connectors or jacks. A loose connection may cause hum and other noise.
- To disconnect the cable, pull it out by grasping the plug. Never pull the cable itself.
- See the instruction manual of the equipment to be connected, too.
- Insert the plug securely into the AC IN socket.

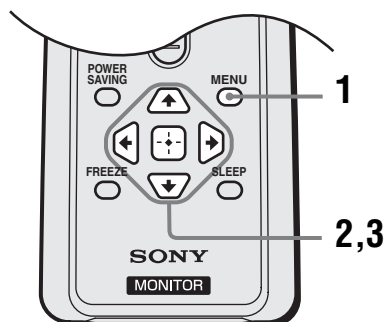
Connecting the AC Power Cord and Arranging the Input Cables



GB

- 1** Insert the AC power cord into the AC IN socket on the bottom.
- 2** Use the cable holder to arrange the connected cables, as shown in the figure.

Overview of the Menus



- 1 Press MENU button.
- 2 Press \uparrow/\downarrow to highlight the desired menu icon.
- 3 Press \leftarrow or \rightarrow .
To exit the menu, press MENU button.

To change the on-screen language

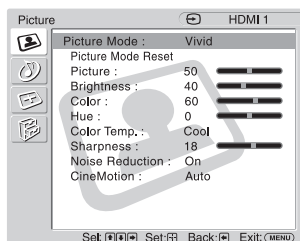
Select the desired language for on-screen settings and messages from “English”, “Español”, “Français”, “Italiano”, “Deutsch” or “日本語”.
“English” (English) is set for the default setting.
See page 24.

The settings provide you access to the following features:

Settings

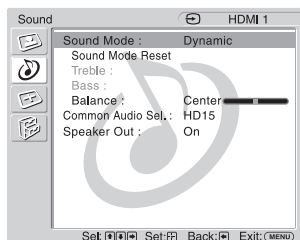
Allows you to set/change

Picture



Picture Mode (page 18, 19)
Picture Mode Reset (page 18, 19)
Picture (page 18, 19)
Brightness (page 18, 19)
Color (page 18)
Hue (page 18)
Color Temp. (page 18, 19)
Sharpness (page 18)
Noise Reduction (page 18)
CineMotion (page 18)

Sound

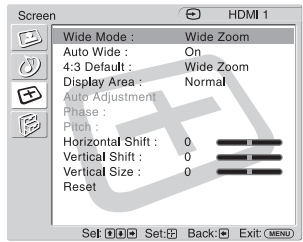


Sound Mode (page 20)
Sound Mode Reset (page 20)
Treble (page 20)
Bass (page 20)
Balance (page 20)
Common Audio Sel. (page 20)
Speaker Out (page 20)

Settings

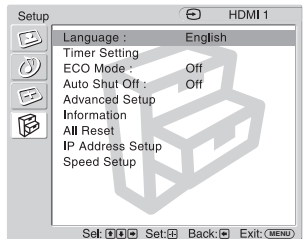
Allows you to set/change

Screen



Wide Mode (page 21, 23)
Auto Wide (page 21)
4:3 Default (page 22)
Display Area (page 22)
Auto Adjustment (page 23)
Phase (page 23)
Pitch (page 23)
Horizontal Shift (page 22, 23)
Vertical Shift (page 22, 23)
Vertical Size (page 22)
Reset (page 22, 23)

Setup



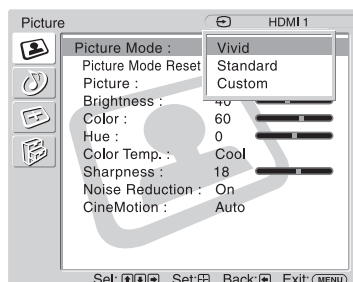
Language (page 24)
Timer Setting (page 24)
ECO Mode (page 24)
Auto Shut Off (page 24)
Advanced Setup (page 24)
Information (page 25)
All Reset (page 25)
IP Address Setup (page 25)
Speed Setup (page 25)

GB

* Menu icons displayed at the bottom of the screen may not work, depending on the settings.

Picture Settings

For Video Input



To highlight an option and to change settings, press **▲/▼/◀/▶**.

Press **⏏** to confirm the selection.

The “Picture” settings include the following options:

Picture Mode

“Vivid”: Select for enhanced picture contrast and sharpness.

“Standard”: Select for standard picture settings.

“Custom”: Allows you to store preferred settings.

Tips

- To change from one “Picture Mode” option to another, you can also use PICTURE on the remote control instead.
- You can alter the “Picture Mode” options for each input.

Picture Mode Reset

Resets all settings and adjustments currently selected in “Picture Mode” (“Vivid”, “Standard”, “Custom”) to the default setting (except for the options grayed out).

Picture

Adjust to increase or decrease picture contrast.

Brightness

Adjust to brighten or darken the picture.

Color

Adjust to increase or decrease color intensity.

Hue

Adjusts the color tones of the picture.

Note

“Hue” is not available when the input is Video or S Video and the color system of video signal is not NTSC.

Color Temp.

“Cool”: Select to give the white colors a blue tint.

“Neutral”: Select to give the white colors a neutral tint.

“Warm”: Select to give the white colors a red tint.

Sharpness

Adjust to sharpen or soften the picture.

Noise Reduction

Select to reduce the noise level of connected equipment. Select from “On” or “Off”.

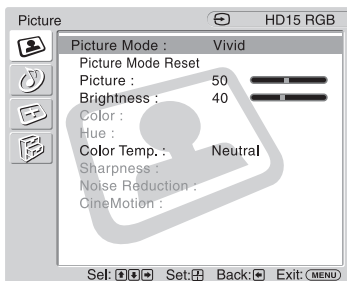
CineMotion

Select “Auto” to optimize the screen display automatically detecting film content and applying a reverse 3-2 pull down or 2-2 pull down process. Moving picture will appear clearer and more natural looking. Select “Off” to disable the detection.

Tip

You can alter the “Picture” settings (“Picture”, “Brightness”, “Color”, etc.) for each “Picture Mode”.

For PC Input



When input is switched to a PC input source, the “Picture” settings specific to PC input are applied. The PC “Picture” settings include the following options:

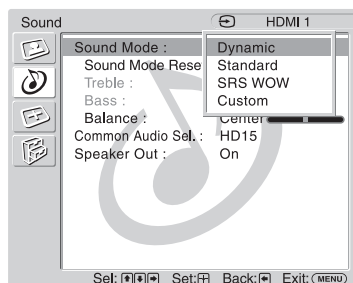
Picture Mode	“Vivid”: Select for enhanced picture contrast and sharpness. “Standard”: Select for standard picture settings. “Custom”: Allows you to store preferred settings.
Picture Mode Reset	Resets all settings and adjustments currently selected in “Picture Mode” (“Vivid”, “Standard”, “Custom”) to the default setting (except for the options grayed out).
Picture	Adjust to increase or decrease picture contrast.
Brightness	Adjust to brighten or darken the picture.
Color Temp.	“Cool”: Select to give the white colors a blue tint. “Neutral”: Select to give the white colors a neutral tint. “Warm”: Select to give the white colors a red tint.

GB

Notes

- “Color”, “Hue”, “Sharpness”, “Noise Reduction” and “CineMotion” are not available for PC input.
- If there is no signal currently being input, none of the options of the “Picture” setting can be selected.

Sound Settings



To highlight an option and to change settings, press **↑/↓/←/→**.

Press **[Enter]** to confirm the selection.

The “Sound” settings include the following options:

Sound Mode

“Dynamic”: Select to enhance treble and bass.

“Standard”: Flat setting.

“SRS WOW”: Provides a panoramic stereo audio image by producing deep and rich bass tones and clear treble tones, enabling you to enjoy powerful sound effects like those in a movie theater.

“Custom”: Allows you to store preferred settings.

Tips

- To change from one “Sound Mode” option to another, you can also use SOUND on the remote control instead.
- The proprietary technologies of BBE Sound, Inc. are applied for “Dynamic” and “Standard”.

Sound Mode Reset

Resets the following settings; “Treble”, “Bass” and “Balance” to the default settings.

Treble

Adjust to increase or decrease higher-pitched sounds.

Bass

Adjust to increase or decrease lower-pitched sounds.

Balance

Adjust to emphasize left or right speaker balance.

Common Audio Sel.

“HD15”: Outputs audio from a piece of video equipment or PC connected to the HD15 (RGB/COMPONENT IN) connector and the AUDIO (COMMON AUDIO IN) connector.

“HDMI 1”/ “HDMI 2”: Select to connect a piece of equipment using an HDMI cable (not supplied) or an HDMI-to-DVI cable (not supplied), and the corresponding audio cable at the same time.

See page 8.

Notes

- When using an HDMI-to-DVI cable, connect the audio cable to the AUDIO (COMMON AUDIO IN) connector.
- When “HDMI 1”/ “HDMI 2” is selected, digital audio is not output from the HDMI connectors. When a piece of video equipment equipped with an HDMI connector is connected to the HDMI 1/HDMI 2 connectors, set “Common Audio Sel.” to “HD15”. (The default setting is “HD15”).

Speaker Out

“On”: Enables sound to be emitted from the display speaker.

“Off”: Disables sound to be emitted from the display speaker.

Note

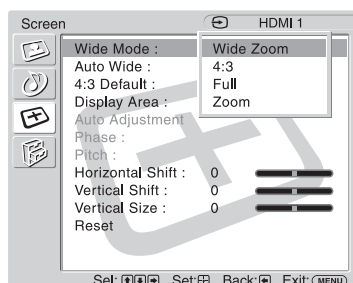
When “Speaker Out” is set to “Off”, “Sound Mode”, “Sound Mode Reset”, “Treble”, “Bass”, and “Balance” cannot be selected.





Tip


You can adjust the “Sound” settings (“Treble” and “Bass”) when the “Sound Mode” is set to “Custom”.

Screen Settings

For Video Input



To highlight an option and to change settings, press ///.

Press  to confirm the selection.

The “Screen” settings include the following options:

Wide Mode

“Wide Zoom”: Select to enlarge to fill screen with minimum distortion.

“4:3”: Select to display 4:3 picture in original size when the original source is 4:3 (Standard definition source).

“Full”: Select to enlarge the original picture horizontally to fill the screen when the original source is 4:3 (Standard definition source). When the original source is 16:9 (High definition source), select this mode to display 16:9 picture in original size.

“Zoom”: Select to enlarge the original picture without distorting the aspect ratio. See page 13.

Tips

- To change from one “Wide Mode” option to another, you can also use WIDE on the remote control instead.
- Select “Zoom” to display movies and other DVD content with black bands, using the entire viewable area of the screen.
- For “Wide Zoom” and “Zoom” modes, you can adjust “Horizontal Shift”, “Vertical Shift”, and “Vertical Size” of the picture. See page 22.

Note

“Wide Zoom” and “4:3” cannot be selected for 1080i, 720p, or 1080p signals input to the component or HDMI connectors.

Auto Wide

“On”: Select to detect the image and change it automatically to the appropriate screen mode.

“Off”: The screen mode does not change automatically.

Note

While inputting digital and analog RGB signals, you cannot set the “Auto Wide” because the “Auto Wide” function does not work.

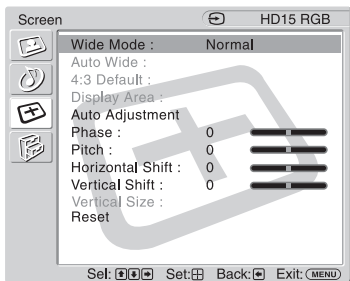
GB

4:3 Default	<p>“Wide Zoom”: Select to enlarge the 4:3 picture to fill the 16:9 screen, keeping the original image as much as possible.</p> <p>“4:3”: Select to display the 4:3 picture without changing its aspect ratio.</p> <p>“Full”: Select to enlarge the 4:3 picture horizontally only, to fill the 16:9 screen.</p> <p>“Zoom”: Select to enlarge the 4:3 picture to fill the screen while keeping its aspect ratio.</p> <p>“Off”: Select to continue using the current “Wide Mode” setting when the input is changed.</p> <p>Tips</p> <ul style="list-style-type: none"> • You can select “4:3 Default” only when “Auto Wide” is set to “On”. • “4:3 Default” functions only when the display receives NTSC, PAL, SECAM, 480i, 480p, 575i or 576p signals. • If “Wide Mode” setting is changed after “4:3 Default” is set, the “Wide Mode” setting will become effective and the aspect ratio of the screen will change. This setting change that was made afterward by “Wide Mode” will be effective only when each signal is input. Therefore, when the input signal is changed, the screen will return to the original “4:3 Default” setting. To keep the current aspect ratio even after the input signal is changed, set “4:3 Default” to “Off”.
Display Area	<p>“Normal”: Displays a standard size picture.</p> <p>“-1”/“-2”: Allows you to adjust the viewable picture area size. When noises appear around the picture, select this to hide the noises.</p>
Horizontal Shift	<p>Allows you to move the position of the picture left and right in the window. Available only in “Wide Zoom” and “Zoom” modes. Press ◀▶ and press Ⓜ to choose a correction.</p>
Vertical Shift	<p>Allows you to move the position of the picture up and down in the window. Available only in “Wide Zoom” and “Zoom” modes. Press ▲▼ and press Ⓜ to choose a correction.</p>
Vertical Size	<p>Allows you to adjust the vertical size of the picture. Available only in “Wide Zoom” and “Zoom” modes. Press ▲▼ and press Ⓜ to choose a correction.</p>
Reset	<p>Resets the following settings; “Horizontal Shift”, “Vertical Shift” and “Vertical Size” to the default settings.</p>

Note

If there is no signal currently being input, none of the “Screen” settings options can be selected.

For PC Input



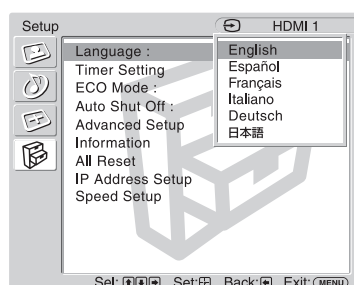
When input is switched to PC input source, the “Screen” settings specific for PC input are applied. The PC “Screen” settings include the following options:

Wide Mode	<p>“Normal”: Select to display the picture in its original size.</p> <p>“Full 1”: Select to enlarge the picture to fill the display area in the vertical direction while keeping its original aspect ratio. A black frame will appear on the surrounding of the picture.</p> <p>“Full 2”: Select to enlarge the picture to fill the display area.</p>
Auto Adjustment	<p>Select to automatically adjust the display position and phase of the picture when the display receives an input signal from the connected PC.</p> <p>Note that “Auto Adjustment” may not work well with certain input signals. In such cases, manually adjust the options below.</p>
Phase	Select to adjust the phase when the screen flickers.
Pitch	Select to adjust the pitch when the picture has unwanted vertical stripes.
Horizontal Shift	Allows you to move the position of the picture left and right in the window. Press and press to choose a correction.
Vertical Shift	Allows you to move the position of the picture up and down in the window. Press and press to choose a correction.
Reset	Resets the following settings; “Phase”, “Pitch”, “Horizontal Shift” and “Vertical Shift” to the default settings.

- Notes
- “Auto Wide”, “4:3 Default”, “Display Area” and “Vertical Size” are not available for PC input.
 - When the input is digital signal via HDMI 1/HDMI 2, “Auto Adjustment”, “Phase” and “Pitch” are not available for PC input.
 - If there is no signal currently being input, none of the “Screen” settings options can be selected.

GB

Setup Settings



To highlight an option and to change settings, press **↑/↓/←/→**.

Press **[Enter]** to confirm the selection.

The “Setup” settings include the following options:

Language

Select to display all on-screen settings in your language of choice: “English”, “Español”, “Français”, “Italiano”, “Deutsch” or “日本語”.

Timer Setting

You can adjust time, display the built-in clock, or make the power go off automatically.

“Clock Set”: Sets the day of the week and the hour of the day.

“Clock Display”: Displays the currently set time on the screen when set to “On”.

“Sleep Timer”: Set the time in minutes (15 minutes, 30 minutes, 45 minutes, 60 minutes, 90 minutes, or 120 minutes) that you want the display to remain on before shutting off automatically.

Note

If the built-in clock tends to lose time, the internal battery may be exhausted. Please contact your authorized Sony dealer to have the battery replaced.

ECO Mode

“Off”: Select to view picture without the benefit of power saving.

“Low”/“High”: Select to change brightness and reduce power consumption.

“Picture Off”: Select to turn off the picture. Audio stays on with your selected volume setting.

Auto Shut Off

“On”: The display automatically enters the standby mode when a signal is not input to the video input connectors for more than about 5 minutes. The display automatically enters the power saving mode when a signal is not input to the other input connectors for more than about 30 seconds.

“Off”: The display is not turned off automatically even when no signal is input to any connector.

Tip

While in the standby mode, press the **(POWER)** button on the display or the POWER button on the remote control to turn the display on. In the power saving mode, the display is turned on automatically when a signal is input.

Advanced Setup

“Color System”: Select the “Color System” of video signals from “NTSC”, “PAL”, “SECAM”, “NTSC4.43”, “PAL-M”, “PAL-N”, “PAL60”, or select “Auto” to set the “Color System” automatically.

“Status Display”: “On” makes input signal and “Wide Mode” information appear on the screen for about 20 seconds when the display is turned on, and for about 5 seconds when the input signal is switched, while “Off” disables display of status information.

Tip

You can display the input signal and “Wide Mode” information by using DISPLAY on the remote control regardless of the “Status Display” setting.

Information

Displays the “Model Name”, “Serial Number”, “Operation Time”, “Software Version” and “IP Address” of your display.

Note

The “IP Address” is not shown if the optional adaptor with communication functions is not installed.

All Reset

Resets all the “Setup” settings to the default settings.

Note

The items included in the “Information” option will not be reset.

IP Address Setup















Sets an IP address to enable the communication between the optional adaptor with communication functions, such as the BKM-FW32/FW50, installed in the display, and the equipment such as a PC connected with the LAN cable.

“DHCP”: “OK” allows you to set an IP address automatically, and “Cancel” aborts automatic configuration.

Note

When you obtain an IP address automatically using “DHCP”, an IP address may differ every time you turn the power of the display off and on.

“Manual”: Select to set an IP address manually.

- 1 Select an “IP Address”, “Subnet Mask”, “Default Gateway”, “Primary DNS” “Secondary DNS” to be set manually with / and press .
- 2 Set the three digit value (0 to 255) for the first box with / on the display or numeric keys on the remote control and press  or .
- 3 Set the three digit value (0 to 255) for each of the four boxes and press .
- 4 Select the next item to be set manually with / and repeat the same procedure and press .
- 5 After values are set for all the desired items, select “Execute” with /, then press .

Select “OK” and press . An IP address is set manually.

Note

When an IP address is not set properly, the following error codes will be displayed in accordance with the error cause.

Error 1: Communication error between the display and the optional adaptor such as the BKM-FW series

Error 2: The specified IP address is already used for other equipment

Error 3: IP address error

Error 4: Gateway address error

Error 5: Primary DNS address error


Error 6: Secondary DNS address error

Error 7: Subnet mask error

Speed Setup

Sets a communication speed between the optional adaptor with communication functions, such as the BKM-FW32/FW50, installed in the display, and the equipment such as a PC connected with the LAN cable.

“Speed”: Select “Auto” when you want to set an appropriate communication speed for your network configuration automatically. You can also select either of “10Mbps Half”, “10Mbps Full”, “100Mbps Half”, “100Mbps Full” manually.

“Execute”: Select “OK” and press . A communication speed has been set.

Note

“IP Address Setup” and “Speed Setup” are not available if the optional adaptor with communication functions is not installed.

GB

Troubleshooting

Check whether the STANDBY indicator is flashing red.

When it is flashing

The self-diagnosis function is activated.

- 1 Check how many times the STANDBY indicator flashes and how long it stops flashing.
For example, the indicator flashes 3 times, stops flashing for 3 seconds, and flashes 3 times.
- 2 Switch the display off, and disconnect the power cord.
Inform your dealer or Sony service center of how the indicator flashes (the number of flashes and the duration of light out).

When it is not flashing

- 1 Check the items in the table below.
- 2 If the problem still persists, have your display serviced by qualified personnel.

Problem	Possible Remedies
No picture.	
No picture.	<ul style="list-style-type: none"> • Check “ECO Mode” options (page 24).
The display turns off automatically.	<ul style="list-style-type: none"> • Check if “Sleep Timer” is activated (page 24).
No picture from some video sources.	<ul style="list-style-type: none"> • Check the connection between the video equipment and the display. • Try switching input using the INPUT button of the display or the remote control (page 7, 11).
Poor picture.	
No color/Dark picture/The picture is too bright/Color is not correct	<ul style="list-style-type: none"> • Press PICTURE to select the desired “Picture Mode” (page 11). • Adjust the “Picture Mode” options in the “Picture” settings (page 18). • Check the condition of the signal cable.
No sound/Noisy sound.	
Good picture, no sound.	<ul style="list-style-type: none"> • Check the volume control. • Press MUTING or VOL + on the remote control so that “Muting” disappears from the screen (page 11, 12). • Check “Common Audio Sel.” settings (page 20). • Check “Speaker Out” settings (page 20).
“Wide Mode” setting changes automatically.	<ul style="list-style-type: none"> • The current “Wide Mode” setting automatically changes to the appropriate setting for the current input if “Auto Wide” in the “Screen” settings is set to “On”. If you want to retain the current “Wide Mode” setting as inputs are changed, set “Auto Wide” to “Off” in the “Screen” settings (page 21).
Remote control does not operate.	<ul style="list-style-type: none"> • Check the polarity of the batteries or replace the batteries. • Point the remote control at the remote control sensor of the display. • Keep the remote control sensor area clear from obstacles. • Check whether a cable is connected to the CONTROL S IN connector when using an optional adaptor with CONTROL S IN connector. The remote control cannot be used while the display is controlled via a CONTROL S connection. • Fluorescent lamps can interfere with remote control operation; try turning off the fluorescent lamps.

Input Signal Reference Chart

PC signals

	Resolution	horizontal frequency (kHz)	vertical frequency (Hz)
1	VGA ^{a)} -1 (VGA 350)	31.5	70
2	640 × 480@60 Hz (VESA ^{b)} STD)	31.5	60
3	Mac ^{c)} 13"	35.0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31.5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA STD)	37.9	60
6	Mac 16"	49.7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48.4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60.0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68.7	85
10	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64.0	60
11	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29.8	60
12	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29.5	60
13	848 × 480@75 Hz	37.7	75
14	1280 × 768@60 Hz	47.8	60
15	1280 × 768@60 Hz	47.4	60
16	1360 × 768@60 Hz	47.7	60
17	1360 × 768@60 Hz	47.4	60

TV/Video signals

	Resolution	Available Inputs		
		Video	Component/RGB	HDMI
1	480/60i	○	○	○
2	480/60p		○	○
3	575/50i	○	○	○
4	576/50p		○	○
5	720/50p		○	○
6	720/60p		○	○
7	1080/50i		○	○
8	1080/60i		○	○
9	1080/50p			○
10	1080/60p			○

- a) VGA is a registered trademark of International Business Machines Corporation, U.S.A.
b) VESA is a registered trademark of the Video Electronics Standards Association.
c) Mac (Macintosh) is a registered trademark of Apple Computer, Inc.

Notes

- For HDTV signals, input the tri-level sync signal to the 2nd pin of RGB/COMPONENT (D-sub 15 pin) on the HD15 connector or the BKM-FW12 (optional adaptor).
- If colors appear too light after input of a DVD signal to the display, adjust "Color" in the "Picture" settings.
- When the phase is readjusted, the resolution will be reduced.

Actual on-screen display of the input signal and the display's status

On-screen display	Significance
640 × 480 / 60 (e.g.)	The selected input signal is a PC signal.
480 / 60i (e.g.)	The selected input signal is component video.
NTSC (e.g.)	The selected input signal is NTSC.
Not Supported Signal	The selected input signal is non-supported signal.
No Signal	There is no input signal.
HD15	The selected input signal is HD15.
HDMI 1	The selected input signal is HDMI 1.
HDMI 2	The selected input signal is HDMI 2.
Option	The selected input signal is OPTION.

GB

Specifications

Video processing

Panel system	a-Si TFT Active Matrix LCD Panel
Display resolution	1,366 dots (horizontal) × 768 lines (vertical)
Sampling rate	13.5 MHz to 140 MHz
Color system	NTSC, PAL, SECAM, NTSC4.43, PAL-M, PAL-N, PAL60
Input signal	See page 27.

KLH-W26

Pixel pitch	0.421 (horizontal) × 0.421 (vertical) mm ($\frac{1}{32} \times \frac{1}{32}$ inches)
Picture size	576 (horizontal) × 324 (vertical) mm ($22 \frac{3}{4} \times 12 \frac{7}{8}$ inches)
Panel size	26-inch (diagonal 660 mm)

KLH-W32

Pixel pitch	0.510 (horizontal) × 0.510 (vertical) mm ($\frac{1}{32} \times \frac{1}{32}$ inches)
Picture size	698 (horizontal) × 392 (vertical) mm ($27 \frac{1}{2} \times 15 \frac{1}{2}$ inches)
Panel size	32-inch (diagonal 801 mm)

Inputs and Outputs

HD15 (RGB/COMPONENT IN)

D-sub 15-pin (female) (× 1) (See page 29.)

AUDIO (COMMON AUDIO IN)

Stereo mini jack (× 1)
500 mVrms, high impedance

HDMI 1/HDMI 2 IN

HDMI (compliant with HDMI specifications 1.1)

General

Power requirements

100 V to 240 V AC, 50/60 Hz,
KLH-W26: 1.2 A
KLH-W32: 1.3 A

Power consumption

KLH-W26: 110 W
KLH-W32: 120 W

Speaker output

10 W + 10 W (6 ohms)
Adequate load impedance, 6 to 16 ohms

Operating conditions

Temperature: 0 °C to 35 °C
(32 °F to 95 °F)
Humidity: 20% to 90%
(no condensation)

Storing/transporting conditions

Temperature: -10 °C to +40 °C
(14 °F to 104 °F)
Humidity: 20% to 90%
(no condensation)

Dimensions

KLH-W26:

663 × 505 × 220 mm
($26 \frac{1}{8} \times 20 \times 8 \frac{3}{4}$ inches)

KLH-W32:

798 × 581 × 220 mm
($31 \frac{1}{2} \times 22 \frac{7}{8} \times 8 \frac{3}{4}$ inches)
(w/h/d, excluding projections)

Mass

KLH-W26: 13.5 kg (29 lb 12 oz)
KLH-W32: 16.6 kg (36 lb 10 oz)

Supplied accessories

AC power cord (1)
Remote Control RM-YA004 (1)
Size AA (R6) batteries (2)
Cable holder (1)
Operating instructions (1)

Optional accessories

Optional adaptors for system expansion,
BKM-FW series

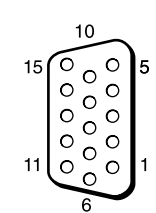
Safety regulations

UL 60950-1, CSA No. 60950-1-03 (c-UL),
FCC Class B, IC Class B,
EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

Design and specifications are subject to change without notice.

Pin assignment

HD15 (RGB/COMPONENT) connector (D-sub 15-pin)



Pin No.	Signal
1	Red video or C_R/P_R
2	Green video or Y
3	Blue video or C_B/P_B
4	Ground
5	Ground
6	Red ground
7	Green ground
8	Blue ground
9	Not used
10	Ground
11	Ground
12	SDA
13	H sync or Composite Video
14	V sync
15	SCL

Note

When inputting a component signal, be sure not to input sync signals to pins 13 and 14. If you do so, the picture may not be displayed properly.

Index

Numerics

4:3 13, 21
4:3 Default 22

A

AC IN socket 10, 15
Advanced Setup 24
All Reset 25
AUDIO (COMMON AUDIO IN)
connector 8
Auto Adjustment 23
Auto Shut Off 24
Auto Wide 21

B

Balance 20
Bass 20
Brightness 18, 19

C

Cable holder 15
CineMotion 18
Clock Display 24
Clock Set 24
Color 18
Color System 24
Color Temp. 18, 19
Common Audio Sel. 20
Custom 18, 19, 20

D

DHCP 25
Display Area 22
DISPLAY button 11
Dynamic 20

E

ECO Mode 14, 24

F

Full 13, 21
Full 1/Full 2 13, 23

H

HD15 (RGB/COMPONENT IN)
connector 8
HDMI 1/HDMI 2 IN connector 8
Horizontal Shift 22, 23
Hue 18

I

Information 25
INPUT button 7
INPUT V1-V5 buttons 11
Input signal 27
IP Address Setup 25

L

Language 24

M

Manual (IP Address Setup) 25
MENU button 7, 12
MUTING button 12

N

Noise Reduction 18
Normal 13, 22, 23

O

OPTION slot 8, 9

P

Phase 23
PIC OFF/TIMER indicator 7
Picture 18, 19
PICTURE button 11
Picture Mode 18, 19
Picture Mode Reset 18, 19
Picture Settings 16, 18
Pitch 23
POWER button 7, 11
POWER indicator 7
POWER SAVING button 12, 14

R

Remote control sensor 7
Reset 22, 23
RGB/COMPONENT ACTIVE
THROUGH Adaptor 9

S

Screen Settings 17, 21
Setup Settings 17, 24
Sharpness 18
SLEEP button 12, 14
Sleep Timer 14, 24
SOUND button 12
Sound Mode 20
Sound Mode Reset 20
Sound Settings 16, 20
Speaker Out 20
Speed Setup 25
SRS WOW 20
Stand attachment hole 10
Standard 18, 19, 20
STANDBY indicator 7
Status Display 24

T

Timer Setting 24
Treble 20

V

Vertical Shift 22, 23
Vertical Size 22
VIDEO INPUT Adaptor 9
Vivid 18, 19
VOL button 7, 11

W

WIDE button 11, 13
Wide Mode 13, 21, 23
Wide Zoom 13, 21

Z

Zoom 13, 21

AVERTISSEMENT

Pour réduire le risque d'incendie ou d'électrocution, placez cet appareil à l'abri de la pluie et de l'humidité.

De dangereuses hautes tensions circulent à l'intérieur de cet appareil. N'ouvrez pas le châssis. Confiez-en l'entretien exclusivement à un personnel qualifié.

Transport

Lorsque que vous transportez l'écran, tenez le par l'appareil lui même et non par les haut parleurs. Dans le cas contraire, ces derniers peuvent se détacher et l'appareil risque de tomber. Ceci pourrait entraîner des blessures.

Pour les utilisateurs au Canada

Cet appareil est numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

La prise doit être près de l'appareil et facile d'accès.

ATTENTION

RISQUE D'EXPLOSION SI LA PILE EST REMPLACÉE PAR UNE PILE DE TYPE INCORRECT. DEBARRASSEZ-VOUS DES PILES USAGÉES EN RESPECTANT LES RÉGLEMENTATIONS.

Informations relatives aux marques

WOW, SRS et le (●) symbole sont des marques déposées de SRS Labs, Inc. WOW technologie est incorporé sous licence de SRS Labs, Inc.

Fabriqué sous licence de BBE Sound, Inc.
Sous licence de BBE Sound, Inc., sous les brevets USP5510752 et 5736897. BBE et le symbole BBE sont des marques déposées de BBE Sound, Inc.

Table des matières

Introduction

Précautions	4
Recommandations pour l'installation	6

Emplacement et fonction des pièces et commandes

Panneau avant	7
Panneau latéral	8
Adaptateurs en option	9
Panneau arrière	10
Télécommande	11
Description des touches	11
Touches spéciales de la télécommande	13
Utilisation du Mode cinéma	13
Utilisation de la fonction Veille	14
Utilisation de la fonction Mode ECO	14

FR

Raccordements

Raccordement de la prise d'alimentation secteur et rangement des câbles d'entrée	15
--	----

Utilisation des réglages

Description générale des menus	16
Réglages Image	18
Réglages Son	20
Réglages Ecran	21
Réglages Réglage	24

Informations supplémentaires

Dépannage	26
Tableau de référence des signaux d'entrée	28
Spécifications	29
Index	31

Précautions

Sécurité

- Une plaque signalétique indiquant la tension de service, la consommation électrique, etc. est située à l'arrière de l'appareil.
- Si des solides ou des liquides pénètrent à l'intérieur du châssis, débranchez le moniteur et faites-le vérifier par un technicien qualifié avant de le remettre en service.
- Débranchez le cordon de la prise si vous prévoyez de ne plus utiliser le moniteur pendant quelques jours.
- Pour débrancher le cordon, tirez-le par la fiche. Ne tirez jamais sur le cordon lui-même.
- Lorsque vous installez l'appareil sur le sol, veuillez à utiliser le support d'écran en option.

Installation

- Veillez à assurer une circulation d'air adéquate pour éviter une surchauffe interne de l'appareil. Ne placez pas l'appareil sur des surfaces textiles (tapis, couvertures, etc.) ni à proximité de rideaux ou de draperies susceptibles d'obstruer les orifices de ventilation.
- N'installez pas l'appareil à proximité de sources de chaleur comme un radiateur ou une bouche d'air chaud, ni dans un endroit exposé au rayonnement solaire direct, à des poussières excessives, à des vibrations ou à des chocs mécaniques.
- Lorsque vous installez plusieurs équipements avec cet appareil, des problèmes tels qu'un dysfonctionnement de la télécommande, une image parasitée ou un son parasité peuvent se produire en fonction de la position de l'appareil et des autres équipements.

Panneau d'affichage à cristaux liquides (LCD)

- Des points lumineux (rouges, bleus ou verts) ou des points sombres peuvent apparaître à l'écran. Ce phénomène n'est pas le signe d'un problème de fonctionnement. Bien que le panneau LCD soit le produit d'une technologie de haute précision, il est possible qu'il génère quelques pixels sombres ou lumineux.
- Maintenir le panneau LCD face au soleil pendant une période prolongée peut l'endommager. Ne l'oubliez pas lorsque vous installez l'appareil à l'extérieur ou à proximité d'une fenêtre.
- N'appuyez pas ou n'exercez pas de forte pression sur le panneau et ne le rayez pas. Ceci pourrait provoquer des irrégularités au niveau de l'écran ou un dysfonctionnement du panneau LCD.
- L'écran peut s'assombrir ou une image rémanente peut apparaître lorsque vous utilisez cet appareil dans un environnement plus froid. Ce phénomène n'est pas le signe d'un problème de fonctionnement. Il disparaît dès que la température augmente.

- Si vous affichez une image fixe de façon continue, une image fantôme peut apparaître. Ce phénomène disparaît progressivement si vous changez d'image ou si vous réglez l'écran afin qu'il soit entièrement blanc. En outre, si vous affichez la même image fixe pendant une période prolongée, l'image fantôme restera apparente.
- La surface du panneau ou du boîtier peut chauffer pendant l'utilisation. Ce phénomène n'est pas le signe d'un problème de fonctionnement.

Nettoyage de l'écran

Surface du panneau

- Veillez à débrancher le cordon d'alimentation avant de nettoyer l'écran.
- La surface du panneau LCD est recouverte d'un fini spécial. Évitez de toucher l'écran LCD. Lorsque vous nettoyez la face du panneau, éliminez les taches à l'aide d'un chiffon doux et sec.
- N'utilisez jamais d'alcool, d'essence ou de dissolvant. Cela risquerait d'endommager le fini de la face du panneau.
- Lorsque vous utilisez une lingette nettoyante, suivez les instructions.
- La pulvérisation sur l'appareil de solvants volatiles (comme des insecticides) ou le contact prolongé de l'appareil avec des produits en caoutchouc ou en plastique risque d'enlever le revêtement ou d'abîmer l'appareil.

Boîtier

- Éliminez doucement les taches à l'aide d'un chiffon doux et sec. Éliminez les taches tenaces avec un chiffon légèrement imprégné d'un détergent doux, puis essuyez de nouveau la zone avec un chiffon doux et sec.
- N'utilisez jamais d'alcool, d'essence ou de dissolvant. Cela risquerait d'endommager le fini du boîtier ou d'effacer les inscriptions y figurant.

Remarques sur la manipulation et l'entretien de l'écran

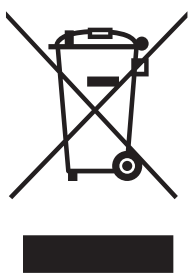
La surface spéciale de cet écran exige des précautions spéciales lors de la manipulation et de l'entretien du téléviseur. Pour le nettoyer, utilisez un chiffon de nettoyage doux et évitez de toucher directement la surface de l'écran.

Remballage

Conservez les cartons ainsi que les matériaux d'emballage. Vous pourrez en avoir de nouveau besoin en cas de déplacement et de transport de l'appareil. Lors du transport de l'appareil, remballiez-le comme illustré sur le carton.

Pour toute question au sujet de cet appareil, consultez un distributeur Sony agréé.

Elimination des appareils électriques et électroniques professionnels en fin de vie (Applicable dans les pays de l'Union Européenne et aux autres pays européens disposant de systèmes de collecte sélective)



Ce symbole, apposé sur le produit ou sur son emballage, indique que ce produit ne doit pas être traité avec les déchets ménagers. Il doit être déposé dans un point de collecte spécialisé dans le recyclage des équipements électriques et électroniques. En s'assurant que ce produit est bien mis au rebut de manière appropriée,

vous aiderez à prévenir les conséquences négatives potentielles pour l'environnement et la santé humaine. Le recyclage des matériaux aidera à conserver les ressources naturelles. Pour toute information supplémentaire concernant le recyclage de ce produit, contactez votre centre Sony local ou consultez le site web de Sony pour l'Europe destiné aux professionnels : <http://www.sonybiz.net/environment>

Avertissement sur le raccordement électrique					
Utilisez un cordon d'alimentation approprié à votre tension secteur locale.					
	Etats-Unis, Canada	Europe continentale		Royaume-Uni, Irlande, Australie, Nouvelle-Zélande	Japon
Type de fiche	VM0233	COX-07	636	— ^{a)}	VM1296
Extrémité femelle	VM0089	COX-02	VM0310B	VM0303B	VM1313
Type de cordon	SVT	H05VV-F		CEE (13) 53rd (O.C)	HVCTF
Tension et courant minimum	10A/125V	10A/250V		10A/250V	10A/125V
Homologation de sécurité	UL/CSA	VDE		VDE	DENAN-HO

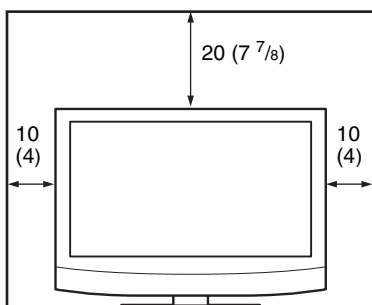
a) Remarque : Utilisez une fiche appropriée conforme à la réglementation locale.

Recommandations pour l'installation

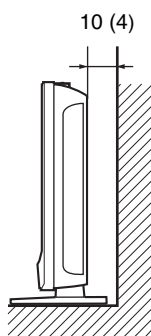
Laissez un espace suffisant autour de l'écran.

- Veillez à assurer une ventilation adaptée en laissant un espace suffisant autour de l'écran comme illustré ci-dessous afin d'éviter toute surchauffe interne.
- La température ambiante doit être comprise entre 0 °C et 35 °C (32 °F à 95 °F).
- Nous ne pouvons pas spécifier les produits utilisés en ce qui concerne l'installation du matériel tel que les supports de fixation, les vis ou les boulons. L'installation proprement dite est réservée aux revendeurs locaux agréés. Consultez un technicien Sony qualifié pour l'installation.
- Lorsque l'écran est sous tension, il chauffe à l'intérieur. Ceci peut provoquer des brûlures. Evitez de toucher le dessus ou l'arrière de l'écran lorsqu'il est sous tension ou juste après qu'il son passage en mode de veille.

Avant

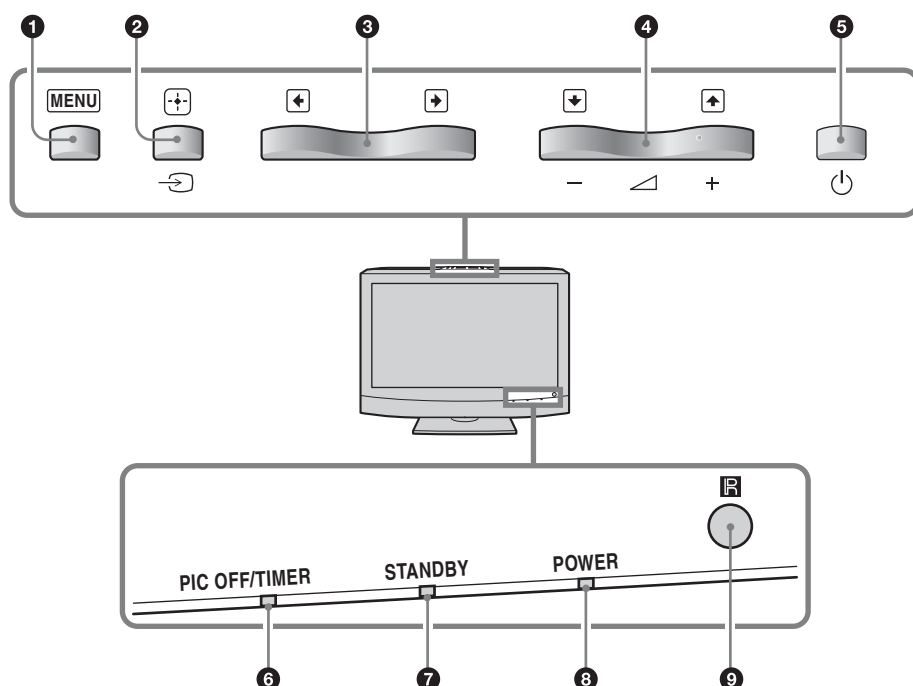


Côté



Unités : cm (pouces)

Panneau avant



❶ MENU (page 16)

❷ (INPUT)

- Dans l'écran menu, cette touche fonctionne comme la touche « Régl ».
- Elle permet de commuter le signal émis en dehors de l'écran menu.

Permet de sélectionner un signal d'entrée à partir des connecteurs HD15/HDMI 1/HDMI 2/OPTION.

Si aucun adaptateur en option n'est inséré dans l'emplacement OPTION, OPTION n'est pas disponible

❸

Dans l'écran menu, ces touches permettent de se déplacer vers la gauche ou vers la droite (/).

❹

- Permet d'augmenter (+) ou de diminuer (–) le volume.
- Dans l'écran de menu, ces touches permettent de se déplacer vers la gauche ou vers la droite (/).

❺

Permet de mettre l'écran sous tension/hors tension (veille).

Remarque

Pour protéger le panneau, un certain temps est nécessaire pour mettre l'écran sous tension/hors tension (veille). Si vous mettez de nouveau l'écran sous tension peu après l'avoir mis hors tension, attendez environ 5 secondes avant de le mettre de nouveau sous tension.

❻ Indicateur PIC OFF/TIMER

- S'allume en vert lorsque la fonction « Image désactivée » du « Mode ECO » est sélectionnée.
- S'allume en orange lorsque la fonction « Veille » est activée.

❼ Indicateur STANDBY

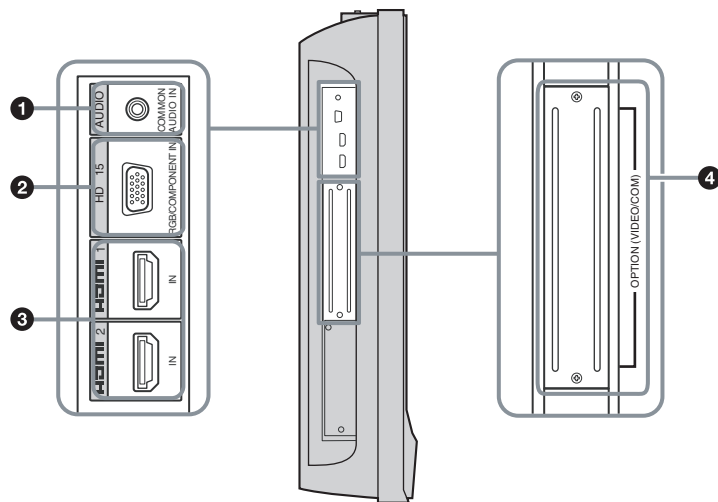
S'allume en rouge lorsque l'écran est en mode de veille.

❽ Indicateur POWER

S'allume en vert lorsque l'écran est mis sous tension.

❾ Capteur de télécommande

Panneau latéral

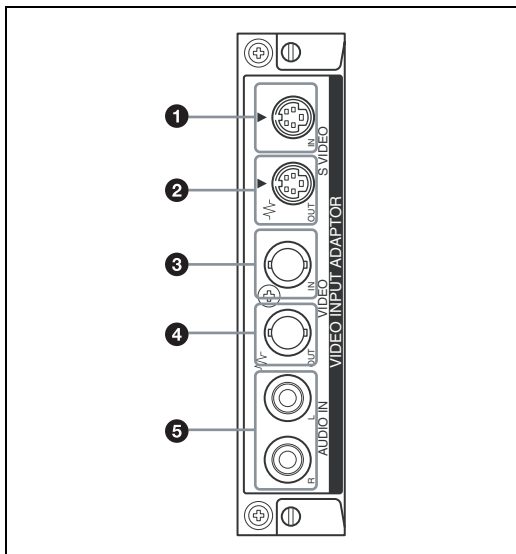


Connecteur	Description
1 AUDIO (COMMON AUDIO IN) (mini-prise stéréo)	Permet de recevoir un signal audio. Se raccorde à la sortie du signal audio d'un équipement vidéo ou d'un ordinateur. Prend en charge les signaux audio correspondant à 2 et 3 .
2 HD15 (RGB/ COMPONENT IN) (D-sub à 15 broches)	Se raccorde à la sortie du signal analogique RGB ou du signal composante d'un équipement vidéo ou d'un ordinateur. Voir page 30.
Remarque	
Lors de la transmission d'un signal composante, veillez à ne pas transmettre de signaux de synchronisation aux broches 13 et 14. Sinon, il est possible que l'image ne s'affiche pas correctement.	
3 HDMI 1/HDMI 2 IN	L'interface HDMI (High-Definition Multimedia Interface) fournit une interface entre l'écran et tout appareil audio/vidéo ou ordinateur compatible HDMI. Vous pouvez profiter d'images vidéo de qualité supérieure ou de haute définition, ainsi que d'un son numérique deux canaux. Vous pouvez également raccorder un appareil compatible DVI à votre écran à l'aide d'un câble HDMI-DVI (non fourni). Le mode adapté à un équipement audio/vidéo ou un ordinateur est automatiquement sélectionné en fonction de l'appareil raccordé.
Remarque	
Utilisez uniquement un câble HDMI portant le symbole HDMI.	
4 Emplacement OPTION (port VIDEO/COM)	Cet emplacement prend en charge les signaux vidéo et la fonction communication. Lorsque vous insérez un adaptateur en option (de la série BKM-FW) dans cet emplacement, vous pouvez augmenter les connecteurs de signaux d'entrée ou commander l'écran via le réseau.

Adaptateurs en option

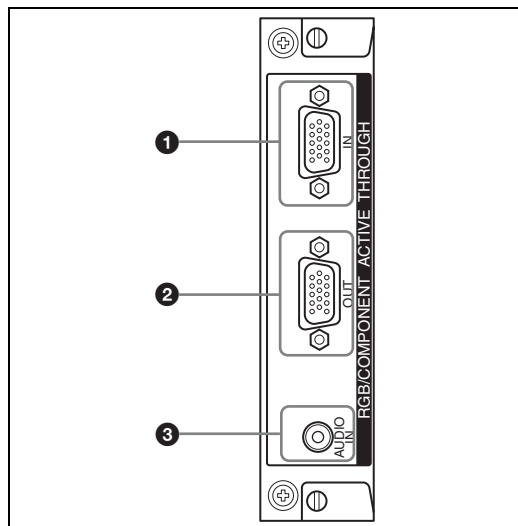
Les connecteurs repérés par ❹ sur le panneau latéral sont enfichables et peuvent être utilisés avec n'importe quel adaptateur en option (non fourni). Pour plus d'informations sur l'installation, consultez votre revendeur Sony.

Adaptateur D'ENTRÉE VIDEO BKM-FW10



- ❶ **S VIDEO IN (mini DIN à 4 broches) :** Se raccorde à la sortie du signal S Vidéo d'un équipement vidéo.
- ❷ **S VIDEO OUT (mini DIN à 4 broches) :** Se raccorde à l'entrée du signal S Vidéo d'un équipement vidéo.
- ❸ **VIDEO IN (BNC) :** Se raccorde à la sortie du signal vidéo d'un équipement vidéo.
- ❹ **VIDEO OUT (BNC) :** Se raccorde à l'entrée du signal vidéo d'un équipement vidéo.
- ❺ **AUDIO IN L/R (prise à broches) :** Se raccorde à la sortie audio d'un équipement vidéo.

Adaptateur ACTIF RVB/COMPOSANT BKM-FW12



- ❶ **RGB/COMPONENT IN (D-sub à 15 broches) :**
Se raccorde à la sortie du signal composante ou du signal analogique RGB d'un équipement vidéo ou d'un ordinateur. Pour plus de détails sur la transmission d'un signal composante au connecteur, voir Affectation des broches à la page 30.

Remarque

Lors de la transmission d'un signal composante, veuillez à ne pas transmettre de signaux de synchronisation aux broches 13 et 14. Sinon, il est possible que l'image ne s'affiche pas correctement.

- ❷ **RGB/COMPONENT OUT (D-sub à 15 broches) :**

Se raccorde à l'entrée du signal composante ou du signal analogique RGB d'un équipement vidéo ou d'un ordinateur.

- ❸ **AUDIO IN (mini-prise stéréo) :**

Permet de recevoir un signal audio. Se raccorde à la sortie audio d'un équipement vidéo ou d'un ordinateur.

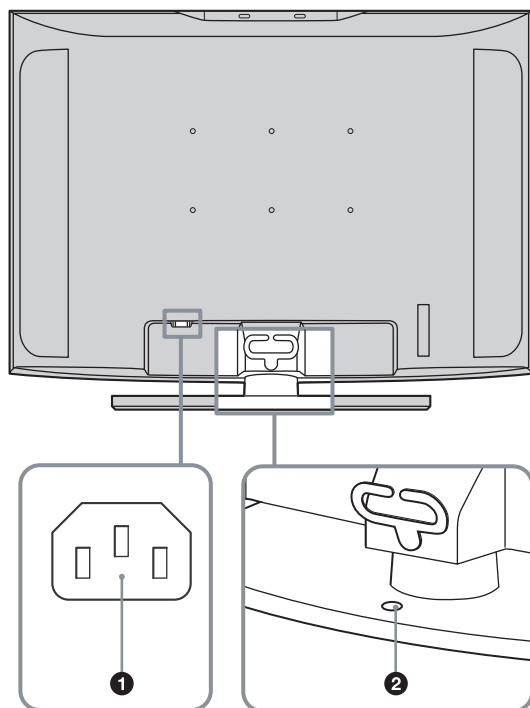
Remarque

Si l'écran n'est pas raccordé à l'alimentation secteur ou s'il est en mode de veille, aucun signal n'est émis via RGB/COMPONENT OUT.

Pour plus de détails sur les adaptateurs en option pour l'extension du système, pour la série BKM-FW, reportez-vous au mode d'emploi correspondant.

FR

Panneau arrière



Pièces

Description

❶ Prise AC IN

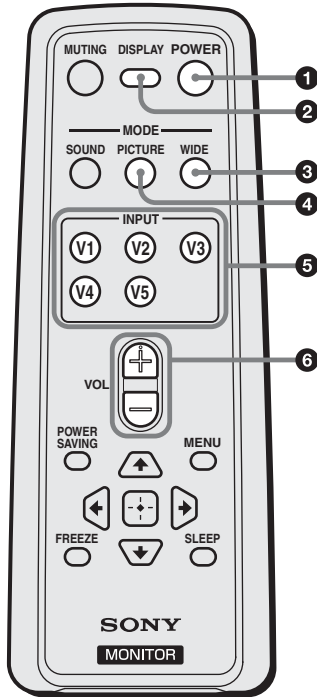
Permet de raccorder le cordon d'alimentation fourni à cette prise et à une prise murale. Une fois le cordon d'alimentation raccordé, l'indicateur STANDBY s'allume en rouge et l'écran passe en mode de veille. Voir page 15.

❷ Trou de fixation du support

Permet de fixer l'écran sur une table, etc. à l'aide d'une vis M6.

Télécommande

Description des touches



❶ Touche POWER

Appuyez sur cette touche pour mettre l'écran sous/hors tension (veille).

❷ Touche DISPLAY

Appuyez sur cette touche pour afficher les informations sur le signal d'entrée actuel et le réglage « Mode cinéma » sur l'écran. Appuyez de nouveau pour les masquer. Si les informations restent affichées pendant quelques instants, elles disparaissent automatiquement. Si « Veille » est réglé, vous pouvez afficher le temps restant de « Veille » en appuyant sur la touche DISPLAY.

❸ Touche WIDE

Appuyez sur cette touche pour modifier le format en « Mode cinéma ». Voir page 13.

❹ Touche PICTURE

Permet de sélectionner « Mode de l'image ». Chaque pression sur cette touche permet de basculer entre « Éclatant », « Standard » et « Personnalisé ».

❺ Touches INPUT V1-V5

Appuyez sur les touches suivantes pour sélectionner un signal à émettre de l'appareil raccordé vers les connecteurs d'entrée.

- Touche V1 : HD15 (Le signal RGB ou composante est automatiquement sélectionné en fonction de l'appareil raccordé.)
- Touche V2 : HDMI 1
- Touche V3 : HDMI 2
- Touche V4 : OPTION (Lorsqu'un adaptateur en option est inséré.)
- Touche V5 : Inactive.

❻ Touche VOL +/-

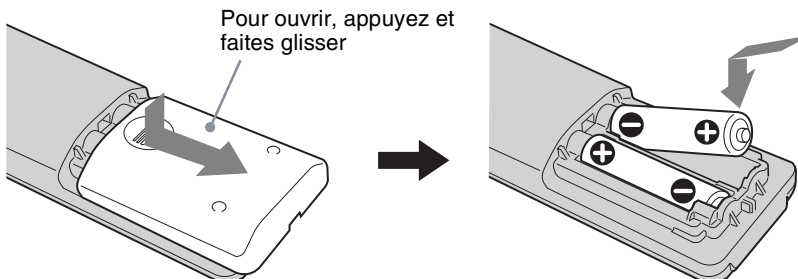
Appuyez sur cette touche pour régler le volume.

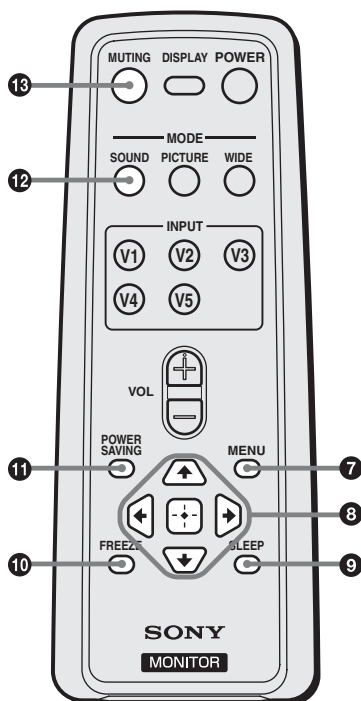
Conseil

La touche VOL + possède un point tactile. Utilisez-le comme repère lors de l'utilisation de l'écran.

Remarque

Introduisez deux piles AA (R6) (fournies) en faisant correspondre la polarité ⊕ et ⊖ des piles avec celle du logement des piles.










7 Touche MENU

Appuyez sur cette touche pour afficher les menus. Appuyez de nouveau pour les masquer. Voir page 16.

8 Touches ////

Les touches /// permettent de déplacer le curseur (jaune) du menu et de régler des paramètres, etc. Appuyez sur  pour valider le menu ou le réglage sélectionné.

9 Touche SLEEP

Appuyez plusieurs fois sur cette touche jusqu'à ce que l'écran affiche, en minutes (15, 30, 45, 60, 90 ou 120), la durée avant extinction de l'écran. Pour annuler « Veille », appuyez plusieurs fois sur la touche SLEEP jusqu'à ce que « Veille : Non » apparaisse.

10 Touche FREEZE

Inactive.

11 Touche POWER SAVING

Permet de modifier les options du « Mode ECO ». Appuyez sur cette touche pour réduire la consommation d'énergie en modifiant la luminosité de l'écran. Choisissez entre « Non », « Bas », « Haut » ou « Image désactivée ». Voir page 14.

12 Touche SOUND

Permet de sélectionner « Mode du son ». Chaque pression sur cette touche permet de basculer entre « Dynamique », « Standard », « SRS WOW » et « Personnalisé ».

13 Touche MUTING

Appuyez sur cette touche pour couper le son. Appuyez de nouveau pour restaurer le son.

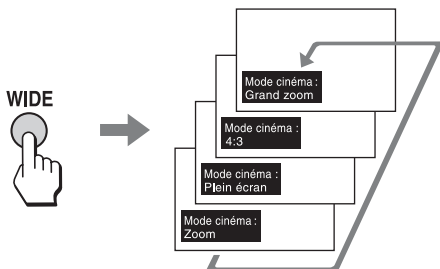
Touches spéciales de la télécommande

Utilisation du Mode cinéma

Vous pouvez modifier le format de l'écran à l'aide du « Mode cinéma ».

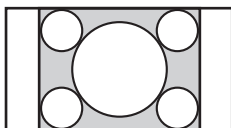
Conseil

Vous pouvez également accéder aux réglages « Mode cinéma » dans les réglages « Écran ». Voir page 21, 23.

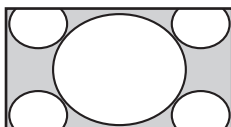


Pour l'entrée Vidéo, DVD ou HDMI (autre que l'entrée d'ordinateur)

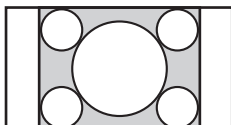
Source d'origine 4:3



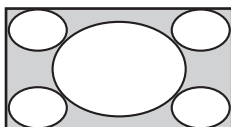
Grand zoom



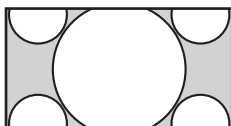
4:3



Plein écran



Zoom



Source d'origine 16:9



Grand zoom



4:3



Plein écran



Zoom

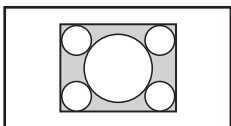


Remarque

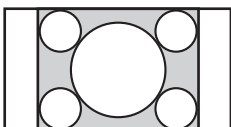
Lorsque le signal émis est 1080i, 720p ou 1080p, « Grand zoom » et « 4:3 » ne peuvent pas être sélectionnés. Voir page 21.

Pour une entrée d'ordinateur

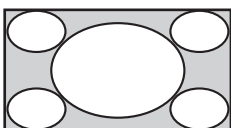
Normal



Plein écran 1



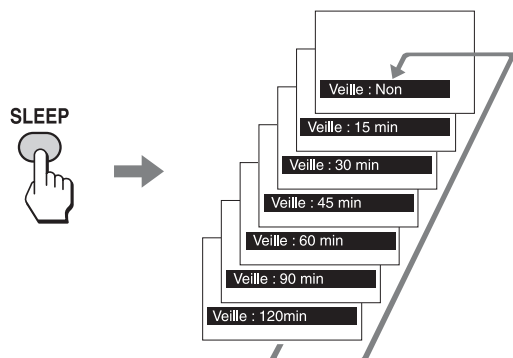
Plein écran 2



FR

Utilisation de la fonction Veille

Vous pouvez régler l'écran afin qu'il se mette automatiquement hors tension après une durée déterminée (15, 30, 45, 60, 90 ou 120 minutes).



Lorsque « Veille » est activé, l'indicateur PIC OFF/TIMER de l'écran s'allume en orange.

Annulation de Veille

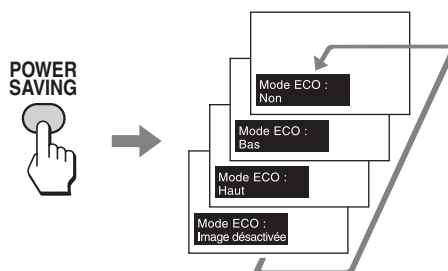
Appuyez plusieurs fois sur SLEEP jusqu'à ce que « Veille : Non » apparaisse, ou mettez l'écran hors tension, puis de nouveau sous tension.

Remarques

- Si vous mettez l'écran hors tension, puis de nouveau sous tension, « Veille » revient en position « Veille : Non ».
- L'indication « Veille - alim.coupée » s'affiche une minute avant l'extinction de l'écran. Ce message peut ne pas s'afficher si vous effectuez d'autres opérations dans les réglages.
- Vous pouvez activer « Veille » à l'aide des réglages « Réglage ». Sélectionnez « Veille » dans les réglages « Réglage », puis réglez-le sur « 15 min », « 30 min », « 45 min », « 60 min », « 90 min » ou « 120 min ».
- Lorsque « Veille » est activé, une pression sur SLEEP permet d'afficher le temps restant avant l'extinction de l'écran.

Utilisation de la fonction Mode ECO

Vous pouvez réduire la consommation d'énergie de l'écran.



Annulation du Mode ECO

Appuyez plusieurs fois sur la touche POWER SAVING jusqu'à ce que « Mode ECO : Non » apparaisse.

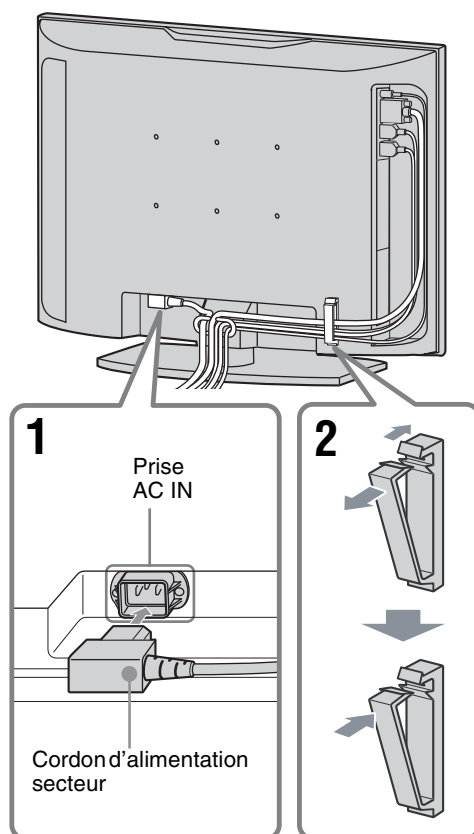
Remarques

- Si vous mettez l'écran hors tension lorsque le « Mode ECO » est activé, il est activé lors de la prochaine mise sous tension de l'écran, sauf « Image désactivée ».
- Vous pouvez activer « Mode ECO » à l'aide des réglages « Réglage ». Sélectionnez « Mode ECO » dans les réglages « Réglage », puis réglez-le sur « Non », « Bas », « Haut » ou « Image désactivée ».

Avant de commencer

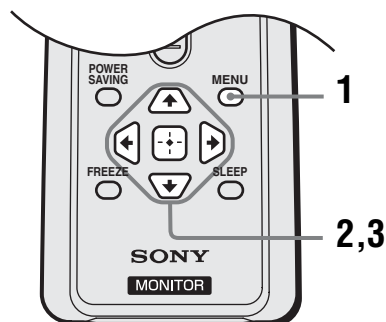
- Assurez-vous dans un premier temps que tous les appareils sont hors tension.
- Utilisez des câbles adaptés aux appareils à raccorder.
- Insérez les câbles à fond dans les connecteurs ou les prises. Une connexion lâche risque de provoquer du souffle ou d'autres parasites.
- Pour débrancher le câble, saisissez-le par la fiche. Ne tirez jamais sur le câble lui-même.
- Consultez également le mode d'emploi de l'appareil à raccorder.
- Insérez bien la fiche dans la prise AC IN.

Raccordement de la prise d'alimentation secteur et rangement des câbles d'entrée



- 1** Branchez le cordon d'alimentation secteur dans la prise AC IN située sur la partie inférieure de l'appareil.
- 2** Utilisez le support de câbles pour ranger les câbles raccordés, comme indiqué dans l'illustration.

Description générale des menus



- 1 Appuyez sur la touche MENU.
- 2 Appuyez sur \uparrow/\downarrow pour sélectionner l'icône du menu de votre choix.
- 3 Appuyez sur \leftarrow ou \rightarrow .
Pour quitter le menu, appuyez sur la touche MENU.

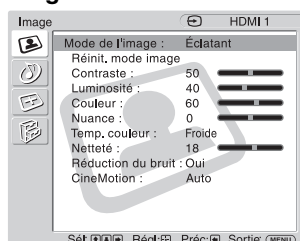
Pour modifier la langue affichée à l'écran

Sélectionnez la langue d'affichage souhaitée pour les messages et les réglages à l'écran parmi les langues suivantes : « English », « Español », « Français », « Italiano », « Deutsch » ou « 日本語 ».
« English » (l'anglais) est la langue par défaut.
Voir page 24.

Les réglages vous permettent d'accéder aux paramètres suivants :

Réglages

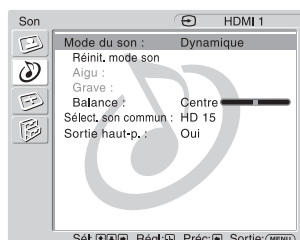
Image



Pour effectuer des réglages ou des modifications

Mode de l'image (page 18, 19)
Réinit. mode image (page 18, 19)
Contraste (page 18, 19)
Luminosité (page 18, 19)
Couleur (page 18)
Nuance (page 18)
Temp. couleur (page 18, 19)
Netteté (page 18)
Réduction du bruit (page 18)
CineMotion (page 18)

Son

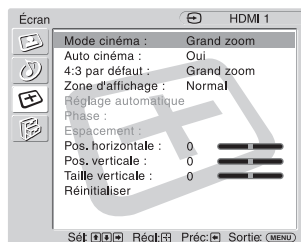


Mode du son (page 20)
Réinit. mode son (page 20)
Aigu (page 20)
Grave (page 20)
Balance (page 20)
Sélect. son commun (page 20)
Sortie haut-p. (page 20)

Réglages

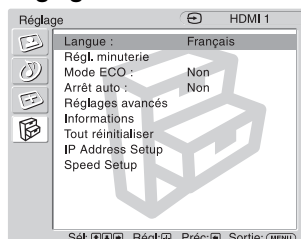
Pour effectuer des réglages ou des modifications

Écran



Mode cinéma (page 21, 23)
Auto cinéma (page 21)
4:3 par défaut (page 22)
Zone d'affichage (page 22)
Réglage automatique (page 23)
Phase (page 23)
Espacement (page 23)
Pos. horizontale (page 22, 23)
Pos. verticale (page 22, 23)
Taille verticale (page 22)
Réinitialiser (page 22, 23)

Réglage

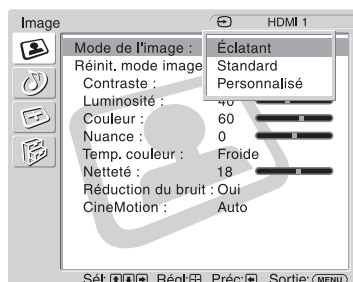


Langue (page 24)
Régl. minuterie (page 24)
Mode ECO (page 24)
Arrêt auto (page 24)
Réglages avancés (page 24)
Informations (page 25)
Tout réinitialiser (page 25)
IP Address Setup (page 25)
Speed Setup (page 25)

* Selon les réglages, il est possible que les icônes de menu affichées en bas de l'écran ne fonctionnent pas.

Réglages Image

Pour l'entrée vidéo



Pour sélectionner une option et changer le réglage, appuyez sur **↑/↓/←/→**.

Appuyez sur **+** pour confirmer votre choix.

Les réglages « Image » comprennent les options suivantes :

Mode de l'image

« Éclatant » : pour sélectionner un réglage maximal des contrastes et de la netteté de l'image.

« Standard » : pour sélectionner un réglage standard de l'image.

« Personnalisé » : pour mémoriser vos réglages personnels.

Conseils

- Pour passer de l'option « Mode de l'image » à une autre, vous pouvez également utiliser la touche PICTURE de la télécommande.
- Vous pouvez modifier les options « Mode de l'image » pour chaque entrée.

Réinit. mode image

Permet de restaurer les réglages actuellement sélectionnés dans « Mode de l'image » (« Éclatant », « Standard », « Personnalisé ») aux réglages par défaut (sauf pour les options grisées).

Contraste

A utiliser pour augmenter ou diminuer le contraste de l'image.

Luminosité

A utiliser pour augmenter ou diminuer la luminosité de l'image.

Couleur

A utiliser pour augmenter ou diminuer l'intensité des couleurs.

Nuance

A utiliser pour régler les tons des couleurs de l'image.

Remarque

L'option « Nuance » n'est pas disponible lorsque l'entrée est de type Vidéo ou S Vidéo et que le standard couleur du signal vidéo n'est pas de type NTSC.

Temp. couleur

« Froide » : sélectionnez pour donner une teinte bleuâtre aux couleurs blanches.

« Neutre » : sélectionnez pour donner une teinte neutre aux couleurs blanches.

« Chaude » : sélectionnez pour donner une teinte rougeâtre aux couleurs blanches.

Netteté

A utiliser pour augmenter ou diminuer la netteté de l'image.

Réduction du bruit

Sélectionnez pour réduire le niveau de bruit de l'appareil raccordé. Choisissez entre « Oui » ou « Non ».

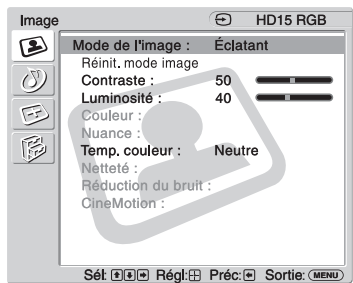
CineMotion

Sélectionnez « Auto » pour optimiser la lecture de l'image filmée qui est automatiquement détectée et réglée selon un processus de réglage 3-2 ou 2-2. Les images dynamiques apparaîtront alors plus nettes et naturelles. Sélectionnez « Non » pour désactiver la détection.

Conseil

Vous pouvez modifier les réglages « Image » (« Contraste », « Luminosité », « Couleur », etc.) pour chaque « Mode de l'image ».

Pour une entrée d'ordinateur



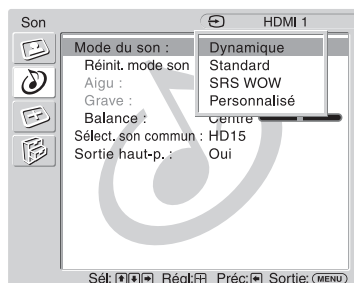
Quand l'entrée est raccordée à une source d'entrée d'ordinateur, les réglages « Image » s'adaptent pour devenir spécifiques à une entrée d'ordinateur. Les réglages « Image » de l'ordinateur comprennent les options suivantes :

Mode de l'image	« Éclatant » : pour sélectionner un réglage maximal des contrastes et de la netteté de l'image. « Standard » : pour sélectionner un réglage moyen de l'image. « Personnalisé » : pour mémoriser vos réglages personnels.
Réinit. mode image	Pour restaurer les réglages actuellement sélectionnés dans « Mode de l'image » (« Éclatant », « Standard », « Personnalisé ») aux réglages par défaut (sauf pour les options grisées).
Contraste	A utiliser pour augmenter ou diminuer le contraste de l'image.
Luminosité	A utiliser pour augmenter ou diminuer la luminosité de l'image.
Temp. couleur	« Froide » : sélectionnez pour donner une teinte bleuâtre aux couleurs blanches. « Neutre » : sélectionnez pour donner une teinte neutre aux couleurs blanches. « Chaude » : sélectionnez pour donner une teinte rougeâtre aux couleurs blanches.

Remarques

- « Couleur », « Nuance », « Netteté », « Réduction du bruit » et « CineMotion » ne sont pas disponibles pour une entrée d'ordinateur.
- Si aucun signal n'est en cours de transmission, aucune option du réglage « Image » ne peut être sélectionnée.

Réglages Son



Pour sélectionner une option et changer le réglage, appuyez sur **↑/↓/←/→**.

Appuyez sur **+** pour confirmer votre choix.

Les réglages « Son » comprennent les options suivantes :

Mode du son

« Dynamique » : sélectionnez pour augmenter les aigus et les graves.

« Standard » : réglage plat.

« SRS WOW » : procure une image audio et stéréo panoramique en produisant une qualité sonore (pour les aigus et les graves) riche et intense. Ainsi, vous pouvez profiter de puissants effets sonores identiques à ceux d'une salle de cinéma.

« Personnalisé » : pour mémoriser vos réglages personnels.

Conseils

- Pour passer de l'option « Mode du son » à une autre, vous pouvez également utiliser la touche SOUND de la télécommande.
- Les technologies propriétaires de BBE Sound, Inc. sont appliquées pour les types « Dynamique » et « Standard ».

Réinit. mode son

Réinitialise les réglages suivants : « Aigu », « Grave » et « Balance » afin de revenir aux réglages par défaut.

Aigu

A utiliser pour augmenter ou réduire le niveau des sons plus aigus.

Grave

A utiliser pour augmenter ou réduire le niveau des sons plus graves.

Balance

A utiliser pour accentuer la balance de l'enceinte droite ou gauche.

Sélect. son commun

« HD15 » : pour émettre l'audio à partir d'un appareil vidéo ou d'un ordinateur raccordé au connecteur HD15 (RGB/COMPONENT IN) et au connecteur AUDIO (COMMON AUDIO IN).

« HDMI 1 »/« HDMI 2 » : sélectionnez pour raccorder un appareil à l'aide d'un câble HDMI (non fourni) ou d'un câble HDMI-DVI (non fourni) et le câble audio correspondant en même temps.

Voir page 8.

Remarques

- Si vous utilisez un câble HDMI-DVI, raccordez le câble audio au connecteur AUDIO (COMMON AUDIO IN).
- Si « HDMI 1 »/« HDMI 2 » est sélectionné, l'audio numérique n'est pas émis à partir des connecteurs HDMI. Lorsqu'un équipement vidéo doté d'un connecteur HDMI est raccordé aux connecteurs HDMI 1/HDMI 2, réglez « Sélect. son commun » sur « HD15 ». (Le réglage par défaut est « HD15 ».)

Sortie haut-p.

« Oui » : permet au son d'être émis à partir des enceintes de l'écran.

« Non » : désactive le son émis à partir des enceintes de l'écran.

Remarque

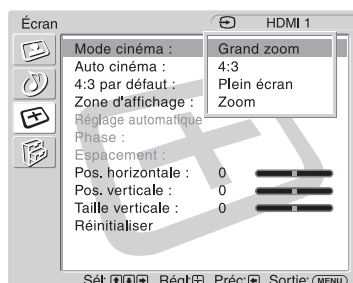
Si « Sortie haut-p. » est réglé sur « Non », « Mode du son », « Réinit. mode son », « Aigu », « Grave » et « Balance » ne peuvent pas être sélectionnés.





Conseil


Vous pouvez régler les réglages « Son » (« Aigu » et « Grave ») lorsque « Mode du son » est réglé sur « Personnalisé ».

Réglages Ecran

Pour l'entrée vidéo



Pour sélectionner une option et changer le réglage, appuyez sur ///.

Appuyez sur  pour confirmer votre choix.

Les réglages « Écran » comprennent les options suivantes :

Mode cinéma

« Grand zoom » : sélectionnez pour agrandir l'image en plein écran avec un minimum de distorsions.

« 4:3 » : sélectionnez pour afficher une image 4:3 dans sa taille d'origine si la source d'origine est 4:3 (source en définition standard).

« Plein écran » : sélectionnez pour agrandir horizontalement l'image d'origine en plein écran si la source d'origine est 4:3 (source en définition standard). Si la source d'origine est 16:9 (source en haute définition), sélectionnez ce mode pour afficher l'image 16:9 dans son format d'origine.

« Zoom » : sélectionnez pour agrandir l'image d'origine sans générer de distorsions du format de l'image. Voir page 13.

Conseils

- Pour passer de l'option « Mode cinéma » à une autre, vous pouvez également utiliser la touche WIDE de la télécommande.
- Sélectionnez « Zoom » pour lire les films ou toute autre information et toute autre donnée du DVD avec des bandes noires en utilisant la totalité de la surface utile de l'écran.
- Pour les modes « Grand zoom » et « Zoom », vous pouvez régler la « Pos. horizontale », la « Pos. verticale » et la « Taille verticale » de l'image. Voir page 22.

Remarque

Les options « Grand zoom » et « 4:3 » ne peuvent pas être sélectionnés pour les signaux 1080i, 720p ou 1080p émis vers les connecteurs HDMI ou composante.

Auto cinéma

« Oui » : sélectionnez pour détecter l'image et la modifier automatiquement afin d'obtenir le mode écran approprié.

« Non » : la modification du mode écran n'est pas automatique.

Remarque

Lors de l'émission de signaux numériques et analogiques RGB, vous ne pouvez pas régler « Auto cinéma » car la fonction « Auto cinéma » est inopérante.

4:3 par défaut

« Grand zoom » : sélectionnez pour agrandir l'image 4:3 afin d'obtenir une image plein écran 16:9 tout en respectant l'image d'origine autant que possible.
« 4:3 » : sélectionnez pour afficher une image 4:3 à son format d'origine.
« Plein écran » : sélectionnez pour agrandir une image 4:3 horizontalement uniquement afin d'obtenir un plein écran 16:9.
« Zoom » : sélectionnez pour agrandir une image 4:3 tout en conservant son format.
« Non » : sélectionnez pour continuer à utiliser le réglage « Mode cinéma » alors que l'entrée a changé.



Conseils

- Vous pouvez sélectionner « 4:3 par défaut » uniquement si « Auto cinéma » est réglé sur « Oui ».
- Les fonctions « 4:3 par défaut » sont disponibles uniquement lorsque l'écran reçoit des signaux NTSC, PAL, SECAM, 480i, 480p, 575i ou 576p.
- Si l'option « Mode cinéma » est modifiée après avoir réglé « 4:3 par défaut », elle est activée et le format de l'écran est ajusté. Cette modification effectuée après coup avec « Mode cinéma » est effective uniquement lorsqu'un signal donné est émis. Par conséquent, si le signal d'entrée est modifié, l'écran revient au réglage « 4:3 par défaut » initial. Pour conserver le format actuel même après avoir modifié le signal d'entrée, réglez « 4:3 par défaut » sur « Non ».



Zone d'affichage

« Normal » : affiche une image au format standard.
« -1 »/« -2 » : vous permet de régler la taille de l'image à visualiser. Si des parasites apparaissent autour de l'image, sélectionnez cette option pour les masquer.



Pos. horizontale

Vous permet de bouger l'image vers la gauche ou la droite de l'écran. Disponible uniquement en modes « Grand zoom » et « Zoom ». Appuyez sur  puis sur  pour choisir une correction.

Pos. verticale

Vous permet de bouger l'image vers le haut ou le bas de l'écran. Disponible uniquement en modes « Grand zoom » et « Zoom ». Appuyez sur  puis sur  pour choisir une correction.

Taille verticale

Vous permet de régler la taille de l'image verticalement. Disponible uniquement en modes « Grand zoom » et « Zoom ». Appuyez sur  puis sur  pour choisir une correction.

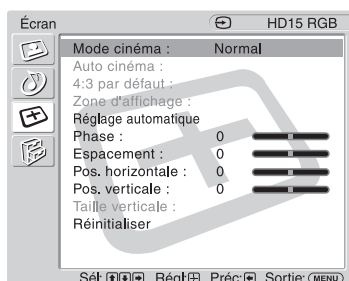
Réinitialiser

Réinitialise les réglages suivants : « Pos. horizontale », « Pos. verticale » et « Taille verticale » afin de revenir aux réglages par défaut.

Remarque

Si aucun signal n'est en cours de transmission, aucune option du réglage « Écran » ne peut être sélectionnée.

Pour une entrée d'ordinateur



Quand l'entrée est raccordée à une source d'entrée d'ordinateur, les réglages « Écran » s'adaptent pour devenir spécifiques à une entrée d'ordinateur.

Les réglages « Écran » pour ordinateur comprennent les options suivantes :

Mode cinéma

« Normal » : sélectionnez pour afficher l'image dans sa taille originale.

« Plein écran 1 » : Sélectionnez cette option pour agrandir l'image de sorte à remplir la zone d'affichage verticalement, tout en conservant le format d'origine. Un cadre noir apparaît autour de l'image.

« Plein écran 2 » : sélectionnez pour agrandir l'image jusqu'à ce qu'elle remplit la zone d'affichage.

Réglage automatique

Sélectionnez pour régler automatiquement la position et la phase d'affichage de l'image quand l'écran reçoit un signal d'entrée à partir de l'ordinateur raccordé.

Notez que « Réglage automatique » peut ne pas fonctionner correctement avec certains signaux d'entrée. Si c'est le cas, réglez manuellement les options suivantes.

Phase

Sélectionnez pour régler la phase quand l'écran émet des papillotements.

Espacement

Sélectionnez pour régler l'espacement lorsque des bandes verticales indésirables apparaissent sur l'image.

Pos. horizontale

Vous permet de bouger l'image vers la gauche ou la droite de l'écran. Appuyez sur **←/→** puis sur **[+/-]** pour choisir une correction.

Pos. verticale

Vous permet de bouger l'image vers le haut ou le bas de l'écran. Appuyez sur **↑/↓** puis sur **[+/-]** pour choisir une correction.

Réinitialiser

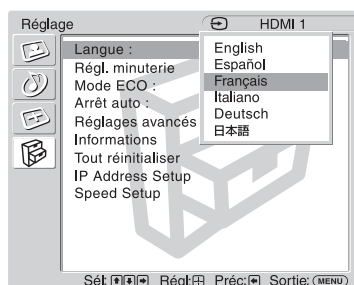
Réinitialise les réglages suivants : « Phase », « Espacement », « Pos. horizontale » et « Pos. verticale » afin de revenir aux réglages par défaut.

Remarques

- « Auto cinéma », « 4:3 par défaut », « Zone d'affichage » et « Taille verticale » ne sont pas disponibles pour une entrée d'ordinateur.
- Lorsqu'un signal numérique est reçu via la prise HDMI 1/HDMI 2, les options « Réglage automatique », « Phase » et « Espacement » ne sont pas disponibles pour une entrée d'ordinateur.
- Si aucun signal n'est en cours de transmission, aucune option du réglage « Écran » ne peut être sélectionnée.

FR

Réglages Réglage



Pour sélectionner une option et changer le réglage, appuyez sur **↑/↓/←/→**.

Appuyez sur **+** pour confirmer votre choix.

Les réglages « Réglage » comprennent les options suivantes :

Langue

Sélectionnez pour afficher tous les réglages à l'écran dans la langue de votre choix : « English », « Español », « Français », « Italiano », « Deutsch » ou « 日本語 ».

Régl. minuterie

Vous pouvez régler l'heure, afficher l'horloge intégrée ou régler la minuterie de mise hors tension automatique.

« Régl. horloge » : règle le jour et l'heure.

« Aff. horloge » : affiche l'heure qui a été réglée à l'écran lorsque « Oui » est sélectionné.

« Veille » : permet de régler la durée en minutes (15 minutes, 30 minutes, 45 minutes, 60 minutes, 90 minutes ou 120 minutes) avant extinction automatique de l'écran.

Remarque

Si l'horloge intégrée retarde, il est possible que la batterie interne soit faible. Contactez votre revendeur Sony agréé pour remplacer la batterie.

Mode ECO

« Non » : sélectionnez pour visualiser l'image sans bénéficier du mode d'économie d'énergie.

« Bas »/« Haut » : sélectionnez ce réglage pour modifier la luminosité et réduire la consommation d'énergie.

« Image désactivée » : sélectionnez pour faire disparaître l'image. Le son reste allumé et le réglage du volume reste tel que vous l'avez sélectionné.

Arrêt auto

« Oui » : l'écran passe automatiquement en mode de veille si aucun signal n'est transmis aux connecteurs d'entrée vidéo pendant plus de 5 minutes environ. L'écran passe automatiquement en mode d'économie d'énergie si aucun signal n'est transmis aux autres connecteurs d'entrée pendant plus de 30 secondes environ.

« Non » : l'écran n'est pas mis hors tension automatiquement même si aucun signal n'est transmis à un connecteur.

Conseil

En mode de veille, appuyez sur la touche **(POWER)** de l'écran ou sur la touche POWER de la télécommande pour mettre l'écran sous tension. En mode d'économie d'énergie, l'écran s'allume automatiquement lorsqu'un signal est transmis.

Réglages avancés

« Standard couler » : choisissez le « Standard couler » des signaux vidéo entre « NTSC », « PAL », « SECAM », « NTSC4.43 », « PAL-M », « PAL-N », « PAL60 », ou sélectionnez « Automatique » pour régler le « Standard couler » automatiquement.

« Affichage statut » : « Oui » émet un signal d'entrée et les informations « Mode cinéma » apparaissent sur l'écran pendant environ 20 secondes lorsque l'écran est mis sous tension et pendant environ 5 secondes lorsque le signal d'entrée est commuté. « Non » désactive l'affichage des informations sur le statut.

Conseil

Pour afficher les informations concernant le signal d'entrée et les données « Mode cinéma », utilisez la touche DISPLAY de la télécommande, quel que soit le réglage « Affichage statut ».

Informations

Permet d'afficher le « Nom modèle », le « Numéro de série », le « Temps de fonct. », la « Vers. logiciel » et « l'IP Address » de votre écran.

Remarque

« IP Address » n'apparaît pas si l'adaptateur en option doté de fonctions de communication n'est pas installé.

Tout réinitialiser

Réinitialise toutes les options « Réglage » aux réglages par défaut.

Remarque

Les éléments inclus dans l'option « Informations » ne sont pas réinitialisés.






IP Address Setup


Permet de définir une adresse IP afin d'établir une communication entre l'adaptateur en option doté de fonctions de communication, tel que le BKM-FW32/FW50, installé sur l'écran, et un appareil, tel qu'un ordinateur raccordé à l'aide d'un câble LAN.
« DHCP » : « OK » vous permet de définir automatiquement une adresse IP et « Cancel » annule la configuration automatique.

Remarque

Lorsque vous obtenez une adresse IP automatiquement à l'aide de « DHCP », il est possible que l'adresse IP change à chaque fois que vous mettez l'écran sous ou hors tension.

« Manual » : sélectionnez pour définir manuellement une adresse IP.

- 1 Sélectionnez « IP Address », « Subnet Mask », « Default Gateway », « Primary DNS » ou « Secondary DNS » à régler manuellement à l'aide de ▲/▼ puis appuyez sur .
- 2 Définissez une valeur à trois chiffres (comprise entre 0 et 255) pour la première zone à l'aide des touches ▲/▼ de l'écran ou des touches numériques de la télécommande, puis appuyez sur  ou ➡.
- 3 Réglez la valeur à trois chiffres (0 à 255) pour chacune des quatre boîtes et appuyez sur .
- 4 Sélectionnez le paramètre suivant qui doit être réglé manuellement au moyen de ▲/▼, puis répétez la même procédure et appuyez sur .
- 5 Une fois les valeurs réglées pour tous les paramètres souhaités, sélectionnez « Execute » au moyen de ▲/▼, puis appuyez sur .

Sélectionnez « OK » puis appuyez sur . Une adresse IP est alors définie manuellement.

Remarque

Si une adresse IP n'est pas correctement définie, les codes d'erreur suivants apparaissent en fonction de la source de l'erreur.

Erreur 1 : Erreur de communication entre l'écran et un adaptateur en option tel qu'un adaptateur de la série BKM-FW

Erreur 2 : L'adresse IP spécifiée est déjà utilisée pour un autre appareil

Erreur 3 : Erreur adresse IP

Erreur 4 : Erreur adresse Gateway

Erreur 5 : Erreur adresse Primary DNS


Erreur 6 : Erreur adresse Secondary DNS

Erreur 7 : Erreur Subnet mask

Speed Setup

Permet de définir une vitesse de communication entre l'adaptateur en option doté de fonctions de communication, tel que le BKM-FW32/FW50, installé sur l'écran, et un appareil, tel qu'un ordinateur raccordé à l'aide d'un câble LAN.

« Speed » : sélectionnez « Auto » si vous souhaitez régler automatiquement une vitesse de communication adapté à votre configuration réseau. Vous pouvez également sélectionner « 10Mbps Half », « 10Mbps Full », « 100Mbps Half » ou « 100Mbps Full » manuellement.

« Execute » : sélectionnez « OK » puis appuyez sur . Une vitesse de communication est définie.

Remarque

Les options « IP Address Setup » et « Speed Setup » ne sont pas disponibles si l'adaptateur en option doté de fonctions de communication n'est pas installé.

Dépannage

Vérifiez si l'indicateur **STANDBY** clignote en rouge.

Lorsqu'il clignote

La fonction d'auto-diagnostic est activée.

- 1 Comptez le nombre de fois où l'indicateur **STANDBY** clignote et mesurez la durée pendant laquelle il s'arrête de clignoter.
Par exemple, l'indicateur clignote 3 fois, s'arrête pendant trois secondes, puis clignote de nouveau 3 fois.
- 2 Mettez l'écran hors tension, puis débranchez le cordon d'alimentation.
Contactez votre revendeur ou un centre de service Sony et indiquez la séquence de clignotement (nombre de clignotements et durée d'extinction).

Lorsqu'il ne clignote pas

- 1 Vérifiez les éléments dans le tableau ci-dessous.
- 2 Si le problème persiste, confiez votre écran à un personnel qualifié.

Problème	Solution possible
Pas d'image.	
Pas d'image.	<ul style="list-style-type: none"> • Vérifiez les options « Mode ECO » (page 24).
L'écran se met automatiquement hors tension.	<ul style="list-style-type: none"> • Vérifiez si « Veille » est activé (page 24).
Aucune image n'est émise à partir de certaines sources vidéo.	<ul style="list-style-type: none"> • Vérifiez le raccordement entre l'équipement vidéo et l'écran. • Commutez l'entrée à l'aide de la touche INPUT de l'écran ou de la télécommande (page 7, 11).
Image de mauvaise qualité.	
Aucune couleur/Image sombre/Image trop lumineuse/Couleurs incorrectes	<ul style="list-style-type: none"> • Appuyez sur PICTURE pour sélectionner le « Mode de l'image » de votre choix (page 11). • Réglez les options « Mode de l'image » dans les réglages « Image » (page 18). • Vérifiez l'état du câble de signal.
Pas de son/Son parasité.	
Image correcte, pas de son.	<ul style="list-style-type: none"> • Vérifiez la commande du volume. • Appuyez sur MUTING ou VOL + sur la télécommande jusqu'à ce que « Sourdine » disparaisse de l'écran (page 11, 12). • Vérifiez les réglages « Sélect. son commun » (page 20). • Vérifiez les réglages « Sortie haut-p. » (page 20).
Le « Mode cinéma » change automatiquement.	<ul style="list-style-type: none"> • Le réglage actuel « Mode cinéma » passe automatiquement au réglage approprié pour l'entrée actuelle si l'option « Auto cinéma » des réglages « Écran » est réglée sur « Oui ». Lors de la modification des entrées, réglez l'option « Auto cinéma » sur « Non » dans les réglages « Écran » pour conserver le réglage « Mode cinéma » actuel (page 21).

Problème	Solution possible
La télécommande ne fonctionne pas.	<ul style="list-style-type: none"> • Vérifiez la polarité des piles ou changez les piles. • Dirigez la télécommande vers le capteur de télécommande de l'écran. • Ne placez pas d'obstacles dans la portée du capteur de télécommande. • Vérifiez si un câble est raccordé au connecteur CONTROL S IN lorsque vous utilisez un adaptateur en option doté d'un connecteur CONTROL S IN. La télécommande est inopérante si l'écran est commandé via un raccordement CONTROL S. • Des lampes fluorescentes peuvent interférer avec le fonctionnement de la télécommande. Eteignez les lampes fluorescentes.

Tableau de référence des signaux d'entrée

Signaux d'ordinateur

	Résolution	Fréquence horizontale (kHz)	Fréquence verticale (Hz)
1	VGA ^{a)} -1 (VGA 350)	31,5	70
2	640 × 480@60 Hz (VESA ^{b)} STD)	31,5	60
3	Mac ^{c)} 13"	35,0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31,5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA STD)	37,9	60
6	Mac 16"	49,7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48,4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60,0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68,7	85
10	1280 × 1 024@60 Hz (VESA STD)	64,0	60
11	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29,8	60
12	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29,5	60
13	848 × 480@75 Hz	37,7	75
14	1280 × 768@60 Hz	47,8	60
15	1280 × 768@60 Hz	47,4	60
16	1360 × 768@60 Hz	47,7	60
17	1360 × 768@60 Hz	47,4	60

Signaux TV/Vidéo

	Résolution	Entrées disponibles		
		Vidéo	Composante/ RGB	HDMI
1	480/60i	○	○	○
2	480/60p		○	○
3	575/50i	○	○	○
4	576/50p		○	○
5	720/50p		○	○
6	720/60p		○	○
7	1080/50i		○	○
8	1080/60i		○	○
9	1080/50p			○
10	1080/60p			○

- a) VGA est une marque déposée de International Business Machines Corporation, Etats-Unis.
- b) VESA est une marque déposée de la Video Electronics Standards Association.
- c) Mac (Macintosh) est une marque déposée de Apple Computer, Inc.

Remarques

- Pour les signaux HDTV, émettez le signal de synchronisation à trois niveaux vers la deuxième broche du connecteur RGB/COMPONENT (D-sub à 15 broches) sur le connecteur HD15 ou le BKM-FW12 (adaptateur en option).
- Si les couleurs sont très claires après avoir émis un signal DVD vers l'écran, réglez « Couleur » dans les réglages « Image ».
- Lorsque la phase est réajustée, la résolution diminue.

Affichage à l'écran du signal d'entrée et du statut de l'écran

Affichage à l'écran	Signification
640 × 480 / 60 (exemple)	Le signal d'entrée sélectionné est un signal d'ordinateur.
480 / 60i (exemple)	Le signal d'entrée sélectionné est un signal vidéo composante.
NTSC (exemple)	Le signal d'entrée sélectionné est un signal NTSC.
Signal non pris en charge	Le signal d'entrée sélectionné n'est pas un signal pris en charge.
Pas de signal	Il n'y a pas de signal d'entrée.
HD15	Le signal d'entrée sélectionné est HD15.
HDMI 1	Le signal d'entrée sélectionné est HDMI 1.
HDMI 2	Le signal d'entrée sélectionné est HDMI 2.
Option	Le signal d'entrée sélectionné est OPTION.

Spécifications

Traitement du signal vidéo

Système écran	Ecran LCD a-Si TFT Active Matrix
Résolution de l'écran	1 366 points (horizontale) × 768 lignes (verticale)
Taux d'échantillonnage	13,5 MHz à 140 MHz
Standard couleur	NTSC, PAL, SECAM, NTSC4.43, PAL-M, PAL-N, PAL60
Signal d'entrée	Voir page 28.

KLH-W26

Profondeur de pixels	0,421 (horizontale) × 0,421 (verticale) mm ($1/32 \times 1/32$ po)
Taille d'image	576 (horizontale) × 324 (verticale) mm ($22 \frac{3}{4} \times 12 \frac{7}{8}$ po)
Taille de l'écran	26 pouces (diagonale 660 mm)

KLH-W32

Profondeur de pixels	0,510 (horizontale) × 0,510 (verticale) mm ($1/32 \times 1/32$ po)
Taille d'image	698 (horizontale) × 392 (verticale) mm ($27 \frac{1}{2} \times 15 \frac{1}{2}$ po)
Taille de l'écran	32 pouces (diagonale 801 mm)

Entrées et sorties

HD15 (RGB/COMPONENT IN)

D-sub à 15 broches (femelle)
(× 1) (Voir page 30.)

AUDIO (COMMON AUDIO IN)

Mini-prise stéréo (× 1)
500 mVrms, haute impédance

HDMI 1/HDMI 2 IN HDMI (compatible avec les spécifications HDMI 1.1)

Caractéristiques générales

Alimentation requise	100 V à 240 V AC, 50/60 Hz, KLH-W26 : 1,2 A KLH-W32 : 1,3 A
Consommation électrique	KLH-W26 : 110 W KLH-W32 : 120 W
Sortie enceintes	10 W + 10 W (6 ohms) Impédance de charge adaptée, de 6 à 16 ohms
Conditions d'utilisation	Température : 0 °C à 35 °C (32 °F à 95 °F) Humidité : 20 % à 90 % (sans condensation)

Conditions de stockage/transport

Température : - 10 °C à + 40 °C
(14 °F à 104 °F)
Humidité : 20 % à 90 %
(sans condensation)

Dimensions KLH-W26 :
663 × 505 × 220 mm
($26 \frac{1}{8} \times 20 \times 8 \frac{3}{4}$ po)

KLH-W32:
798 × 581 × 220 mm
($31 \frac{1}{2} \times 22 \frac{7}{8} \times 8 \frac{3}{4}$ po)
(l/h/p, parties saillantes non comprises)

Poids KLH-W26 : 13,5 kg (29 lb 12 oz)
KLH-W32 : 16,6 kg (36 lb 10 oz)

Accessoires fournis

Cordon d'alimentation secteur (1)
Télécommande RM-YA004 (1)
Piles AA (R6) (2)
Support de câbles (1)
Mode d'emploi (1)

Accessoires en option

Adaptateurs en option pour l'extension du système, série BKM-FW

Règlementations de sécurité

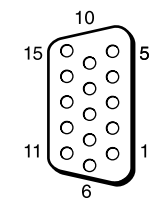
UL 60950-1, CSA No. 60950-1-03 (c-UL),
FCC Class B, IC Class B,
EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

La conception et les spécifications sont sujettes à modification sans préavis.

FR

Affectation des broches

Connecteur HD15 (RGB/COMPONENT) (D-sub à 15 broches)



N° de broche	Signal
1	Vidéo rouge ou C_R/P_R
2	Vidéo verte ou Y
3	Vidéo bleue ou C_B/P_B
4	Masse
5	Masse
6	Masse du rouge
7	Masse du vert
8	Masse du bleu
9	Non utilisé
10	Masse
11	Masse
12	SDA
13	Sync H ou Vidéo composite
14	Sync V
15	SCL

Remarque

Lors de la transmission d'un signal composante, veillez à ne pas transmettre de signaux de synchronisation aux broches 13 et 14. Sinon, il est possible que l'image ne s'affiche pas correctement.

Index

Chiffres

4:3 13, 21

4:3 par défaut 22

A

Adaptateur ACTIF RVB/

COMPOSANT 9

Adaptateur D'ENTRÉE VIDEO 9

Aff. horloge 24

Affichage statut 24

Aigu 20

Arrêt auto 24

Auto cinéma 21

B

Balance 20

C

Capteur de télécommande 7

CineMotion 18

Couleur 18

Connecteur AUDIO (COMMON

AUDIO IN) 8

Connecteur HD15 (RGB/

COMPONENT IN) 8

Connecteur HDMI 1/HDMI 2 IN 8

Contraste 18, 19

D

DHCP 25

Dynamique 20

E

Éclatant 18, 19

Emplacement OPTION 8, 9

Espacement 23

G

Grand zoom 13, 21

Grave 20

I

Indicateur PIC OFF/TIMER 7

Indicateur POWER 7

Indicateur STANDBY 7

Informations 25

IP Address Setup 25

L

Langue 24

Luminosité 18, 19

M

Manual (IP Address Setup) 25

Mode cinéma 13, 21, 23

Mode de l'image 18, 19

Mode du son 20

Mode ECO 14, 24

N

Netteté 18

Normal 13, 22, 23

Nuance 18

P

Personnalisé 18, 19, 20

Phase 23

Plein écran 13, 21

Plein écran 1/Plein écran 2 13, 23

Pos. horizontale 22, 23

Pos. verticale 22, 23

Prise AC IN 10, 15

R

Réduction du bruit 18

Régl. horloge 24

Régl. minuterie 24

Réglage automatique 23

Réglages avancés 24

Réglages Ecran 17, 21

Réglages Image 16, 18

Réglages Réglage 17, 24

Réglages Son 16, 20

Réinit. mode image 18, 19

Réinit. mode son 20

Réinitialiser 22, 23

S

Sélect. son commun 20

Signal d'entrée 28

Sortie haut-p. 20

Speed Setup 25

SRS WOW 20

Standard 18, 19, 20

Standard couler 24

Support de câble 15

T

Taille verticale 22

Temp. couleur 18, 19

Touche DISPLAY 11

Touche INPUT 7

Touche MENU 7, 12

Touche MUTING 12

Touche PICTURE 11

Touche POWER 7, 11

Touche POWER SAVING 12, 14

Touche SLEEP 12, 14

Touche SOUND 12

Touche VOL 7, 11

Touche WIDE 11, 13

Touches INPUT V1-V5 11

Tout réinitialiser 25

Trou de fixation du support 10

V

Veille 14, 24

Z

Zone d'affichage 22

Zoom 13, 21

ACHTUNG

Um Feuergefahr und die Gefahr eines elektrischen Schlags zu vermeiden, setzen Sie das Gerät weder Regen noch sonstiger Feuchtigkeit aus.

Im Inneren des Geräts liegen gefährlich hohe Spannungen an. Öffnen Sie daher das Gehäuse nicht.

Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

Transport

Wenn Sie den Bildschirm transportieren, halten Sie ihn nicht an den Lautsprechern, sondern halten Sie das Gerät selbst. Andernfalls könnten sich die Lautsprecher vom Gerät lösen und das Gerät könnte herunterfallen. Dadurch kann es zu Verletzungen kommen.

Die Netzsteckdose sollte sich in der Nähe des Geräts befinden und leicht zugänglich sein.

VORSICHT

WIRD DIE BATTERIE DURCH EINEN FALSCHEN TYP ERSETZT, BESTEHT EXPLOSIONSGEFAHR. ENTSORGEN SIE VERBRAUCHTE BATTERIEN GEMÄSS DEN ÖRTLICHEN VORSCHRIFTEN.

Markenzeichen

WOW, SRS und das (●) Symbol sind Warenzeichen von SRS Labs, Inc. WOW Technologie wird unter Lizenz von SRS Labs, Inc. mit eingeschlossen.

Hergestellt unter der Lizenz von BBE Sound, Inc.
Lizensiert von BBE Sound, Inc. unter USP5510752 und 5736897. BBE und das BBE-logo sind eingetragene Warenzeichen der BBE Sound, Inc.

Inhalt

Einführung

Sicherheitsmaßnahmen	4
Empfehlungen zur Aufstellung	6

Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente

Vorderseite	7
Seitlicher Anschlussbereich	8
Zusatzadapter	9
Rückseite	10
Fernbedienung	11
Beschreibung der Tasten	11
Sondertasten auf der Fernbedienung	13
Im Breitbildmodus	13
Der Ausschalttimer	14
Die Funktion ECO-Modus	14

DE

Anschlüsse

Anschließen des Netzkabels und Bündeln der Eingangskabel	15
--	----

Arbeiten mit den Menüeinstellungen

Übersicht über die Menüs	16
Bildeinstellungen	18
Toneinstellungen	20
Bildschirmeinstellungen	21
Grundeinstellungen	24

Weitere Informationen

Störungsbehebung	26
Diagramm der Eingangssignale	28
Technische Daten	29
Index	31

Sicherheitsmaßnahmen

Sicherheit

- Ein Typenschild mit Betriebsspannung, Leistungsaufnahme usw. befindet sich an der Geräterückseite.
- Sollten Fremdkörper oder Flüssigkeiten in das Gehäuse gelangen, trennen Sie das Gerät von der Netzsteckdose. Lassen Sie das Gerät von qualifiziertem Fachpersonal überprüfen, bevor Sie es wieder benutzen.
- Wollen Sie das Gerät einige Tage oder länger nicht benutzen, ziehen Sie den Netzstecker aus der Steckdose.
- Um das Gerät vom Netzstrom zu trennen, ziehen Sie den Netzstecker aus der Netzsteckdose. Ziehen Sie nicht am Kabel.
- Wenn das Gerät auf dem Fußboden aufgestellt werden soll, verwenden Sie bitte unbedingt den gesondert erhältlichen Monitorständer.

Aufstellung

- Achten Sie auf ausreichende Luftzufuhr, damit sich im Gerät kein Wärmestau bildet. Stellen Sie das Gerät nicht auf Oberflächen wie Teppichen oder Decken oder in der Nähe von Materialien wie Gardinen und Wandbehängen auf, die die Lüftungsöffnungen blockieren könnten.
- Stellen Sie das Gerät nicht in der Nähe von Wärmequellen wie Heizkörpern oder Warmluftauslässen oder an Orten auf, an denen es direktem Sonnenlicht, außergewöhnlich viel Staub, mechanischen Vibrationen oder Stößen ausgesetzt ist.
- Wenn Sie mehrere andere Geräte an dieses Gerät anschließen, kann es je nach Standort dieses Geräts und der anderen Geräte zu folgenden Problemen kommen: Fehlfunktionen der Fernbedienung, Bildstörungen und Tonstörungen.

LCD-Bildschirm

- Möglicherweise sind einige helle Lichtpunkte (rot, blau oder grün) oder schwarze Punkte auf dem Bildschirm zu sehen. Dabei handelt es sich nicht um eine Fehlfunktion. Der LCD-Bildschirm wird mit einer Hochpräzisionstechnologie hergestellt. Dennoch können einige wenige dunkle oder helle Pixel auftreten.
- Wenn der LCD-Bildschirm längere Zeit auf die Sonne gerichtet ist, wird der Bildschirm beschädigt. Berücksichtigen Sie dies bitte, wenn Sie das Gerät im Freien oder in der Nähe eines Fensters installieren.
- Stoßen Sie nicht gegen den Bildschirm, zerkratzen Sie ihn nicht und stellen Sie keine schweren Gegenstände darauf. Andernfalls kann es zu Unregelmäßigkeiten in der Bildanzeige oder zu einer Fehlfunktion des LCD-Bildschirms kommen.
- Wenn Sie das Gerät in kalter Umgebung verwenden, erscheint die Anzeige möglicherweise dunkler oder ein Nachbild ist zu sehen. Dabei handelt es sich nicht um eine Fehlfunktion. Die Anzeige auf dem Bildschirm erscheint wieder normal, sobald die Umgebungstemperatur steigt.

- Wenn Sie längere Zeit ein Standbild anzeigen lassen, kann ein Nachbild zu sehen sein. Dieses verschwindet im Laufe der Zeit wieder, wenn Sie das Bild wechseln oder den ganzen Bildschirm weiß anzeigen. Wenn Sie ein und dasselbe Standbild jedoch sehr lange Zeit anzeigen lassen, lässt sich das Problem möglicherweise nicht mehr beheben.
- Die Anzeigefläche oder das Gehäuse kann sich während des Betriebs erwärmen. Dabei handelt es sich nicht um eine Fehlfunktion.

Reinigen des Bildschirms

Anzeigefläche

- Ziehen Sie vor dem Reinigen des Bildschirms unbedingt das Netzkabel aus der Netzsteckdose.
- Die Oberfläche des LCD-Bildschirms ist mit einer Spezialbeschichtung überzogen. Berühren Sie den LCD-Bildschirm möglichst nicht. Wenn Sie die Anzeigefläche reinigen, wischen Sie Verunreinigungen mit einem trockenen, weichen Tuch ab.
- Verwenden Sie zum Reinigen auf keinen Fall Reinigungsalkohol, Benzin oder Verdünner. Andernfalls kann die Beschichtung der Anzeigefläche beschädigt werden.
- Wenn Sie ein chemisch behandeltes Reinigungstuch verwenden, beachten Sie bitte die entsprechenden Anweisungen.
- Sprühen Sie keine flüchtigen Lösungsmittel (wie z. B. Insektizide) auf das Gerät und legen Sie nicht längere Zeit Gummi- oder Kunststoffprodukte darauf. Andernfalls kann sich die Beschichtung lösen oder die Anzeigefläche angegriffen werden.

Gehäuse

- Wischen Sie Flecken behutsam mit einem trockenen, weichen Tuch ab. Bei stärkerer Verschmutzung verwenden Sie ein leicht mit einem milden Reinigungsmittel angefeuchtetes Tuch und wischen den Bereich anschließend mit einem trockenen, weichen Tuch trocken.
- Verwenden Sie zum Reinigen auf keinen Fall Reinigungsalkohol, Benzin oder Verdünner. Andernfalls kann die Oberfläche des Gehäuses angegriffen werden oder die Markierungen darauf werden entfernt.

Hinweise zur Handhabung und Reinigung des Bildschirms

Die spezielle Bildschirmoberfläche sollte mit entsprechender Sorgfalt beim Tragen und Reinigen behandelt werden. Verwenden Sie zum Reinigen ein weiches Reinigungstuch, um ein direktes Berühren des Bildschirms zu vermeiden.

Verpacken

Werfen Sie den Karton und die Verpackungsmaterialien nicht weg. Sie sind ideal für den Transport des Geräts geeignet. Wenn Sie das Gerät transportieren müssen, verpacken Sie es wie auf dem Karton abgebildet.

Wenn Sie Fragen zu dem Gerät haben, wenden Sie sich bitte an einen autorisierten Sony-Händler.

Entsorgung von als Industriemüll anfallenden elektrischen und elektronischen Geräten (anzuwenden in den Ländern der Europäischen Union und anderen europäischen Ländern mit einem separaten Sammelsystem für diese Geräte)



Das Symbol auf dem Produkt oder seiner Verpackung weist darauf hin, dass dieses Produkt nicht als normaler Haushaltsabfall zu behandeln ist, sondern im Rahmen des entsprechenden Rücknahmeprogramms für das Recycling von elektrischen und elektronischen Geräten abgegeben werden muss.

Durch Ihren Beitrag zum korrekten Entsorgen dieses Produkts schützen Sie die Umwelt und die Gesundheit Ihrer Mitmenschen. Umwelt und Gesundheit werden durch falsches Entsorgen gefährdet. Materialrecycling hilft, den Verbrauch von Rohstoffen zu verringern. Weitere Informationen über das Recycling dieses Produkts erhalten Sie von der örtlichen Sony-Niederlassung oder auf der für Firmenkunden eingerichteten Website von Sony Europe: <http://www.sonybiz.net/environment>

Warnhinweis zum Netzanschluss					
Verwenden Sie das für die Stromversorgung in Ihrem Land geeignete Netzkabel.					
	USA, Kanada	Kontinentaleuropa		Großbritannien, Irland, Australien, Neuseeland	Japan
Steckertyp	VM0233	COX-07	636	— ^{a)}	VM1296
Weibliches Ende	VM0089	COX-02	VM0310B	VM0303B	VM1313
Kabeltyp	SVT	H05VV-F		CEE (13) 53rd (O.C)	HVCTF
Mindestwerte (Kabel)	10A/125V	10A/250V		10A/250V	10A/125V
Sicherheitszertifizierung	UL/CSA	VDE		VDE	DENAN-HO

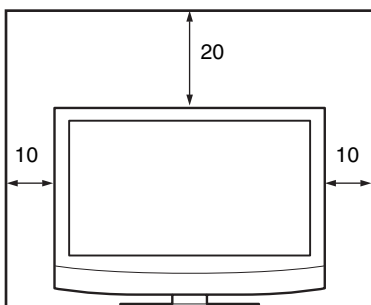
a) Hinweis: Verwenden Sie einen geeigneten Netzstecker, der die örtlichen Bestimmungen erfüllt.

Empfehlungen zur Aufstellung

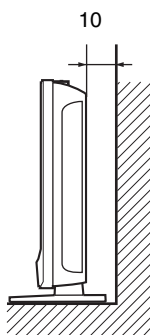
Lassen Sie um den Monitor herum viel Platz

- Um einen internen Wärmestau durch Zustellen des Monitors zu verhindern, achten Sie auf ausreichende Luftzufuhr, indem Sie mindestens so viel Platz wie in der Abbildung unten dargestellt um den Monitor herum frei lassen.
- Die Umgebungstemperatur muss zwischen 0 °C und 35 °C betragen.
- Zu Metallteilen für die Montage wie Halterungen, Schrauben oder Bolzen können wir keine genauen Produktangaben machen. Die Montage ist Aufgabe der autorisierten Händler vor Ort. Wenden Sie sich für die Montage bitte an qualifiziertes Personal von Sony.
- Bei eingeschaltetem Monitor kommt es im Inneren zu einer gewissen Wärmeentwicklung. Dadurch kann es zu Verbrennungen kommen. Berühren Sie den Monitor nicht an der Ober- oder Rückseite, wenn er eingeschaltet ist oder gerade erst in den Bereitschaftsmodus geschaltet wurde.

Vorderseite

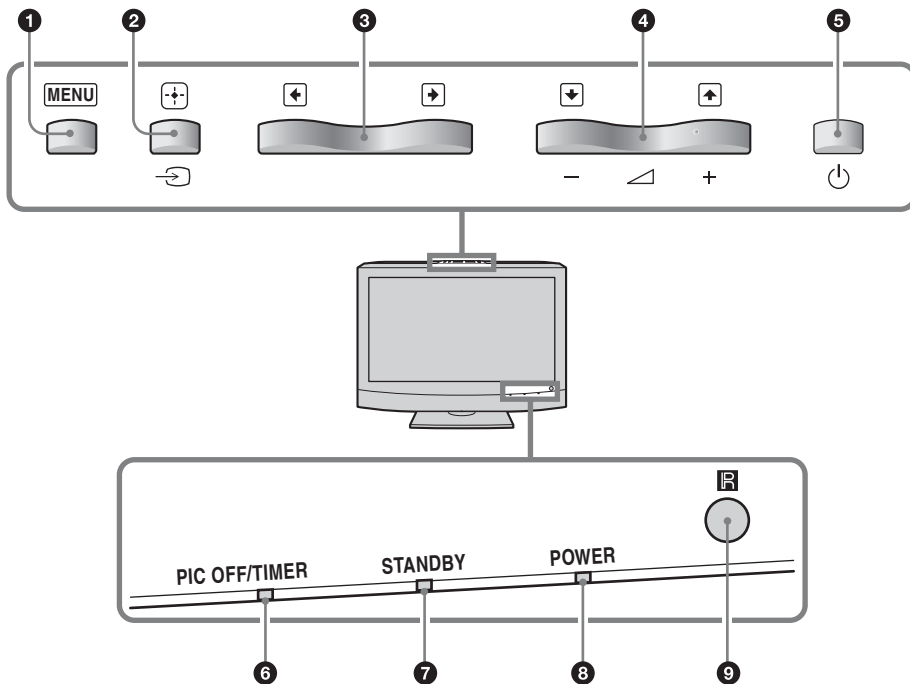


Seite



Einheit: cm

Vorderseite



1 MENU (Seite 16)

2 (INPUT)

- Wenn ein Menübildschirm angezeigt wird, fungiert diese Taste als Taste „Reg“.
- Wenn kein Menübildschirm angezeigt wird, dient diese Taste zum Umschalten des Eingangssignals. Dient zum Auswählen eines Eingangssignals vom Anschluss HD15/HDMI 1/HDMI 2/OPTION. Wenn im OPTION-Anschlussbereich kein Zusatzadapter installiert ist, wird OPTION übersprungen.

3

Wenn ein Menübildschirm angezeigt wird, fungieren diese Tasten als Links-/Rechts-Tasten ().

4

- Dienen zum Erhöhen (+) oder Verringern (–) der Lautstärke.
- Wenn ein Menübildschirm angezeigt wird, fungieren diese Tasten als Auf-/Ab-Tasten ().

5

Dient zum Ein-/Ausschalten (Bereitschaftsmodus) des Bildschirms.

Hinweis

Zum Schutz des Bildschirms dauert es einige Sekunden, bis der Monitor ein- bzw. ausgeschaltet wird (Bereitschaftsmodus). Wenn Sie den Monitor gleich nach dem Ausschalten wieder einschalten wollen, warten Sie vor dem erneuten Einschalten etwa 5 Sekunden.

6 Anzeige PIC OFF/TIMER

- Leuchtet grün, wenn unter „ECO-Modus“ die Funktion „Bild aus“ ausgewählt ist.
- Leuchtet orange, wenn die Funktion „Ausschalttimer“ aktiviert ist.

7 Anzeige STANDBY

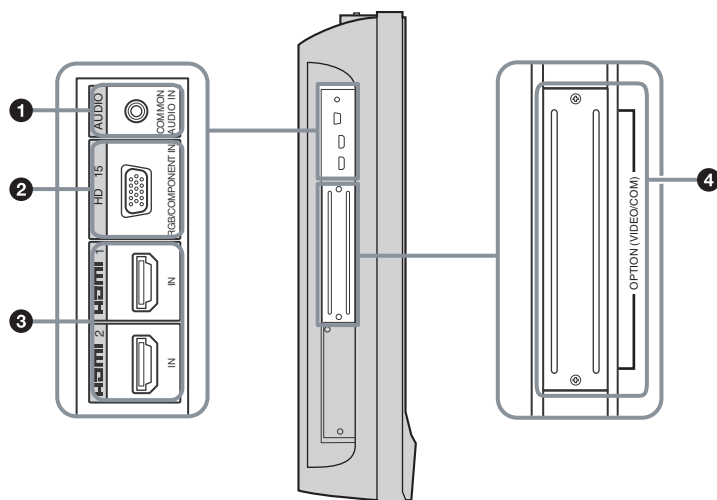
Leuchtet rot, wenn sich der Monitor im Bereitschaftsmodus befindet.

8 Anzeige POWER

Leuchtet grün, wenn der Monitor eingeschaltet ist.

9 Fernbedienungssensor

Seitlicher Anschlussbereich



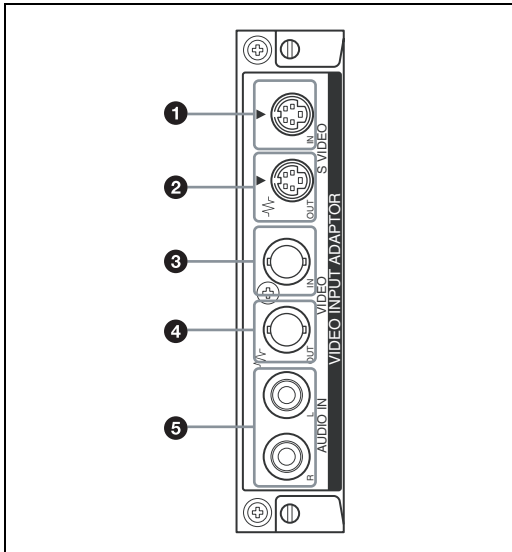
Anschluss	Beschreibung
1 AUDIO (COMMON AUDIO IN) (Stereominibuchse)	Eingang für das Audiosignal. Zum Anschließen an den Audiosignalausgang eines Videogeräts oder PCs. Unterstützt Audiosignale entsprechend 2 und 3 .
2 HD15 (RGB/COMPONENT IN) (D-Sub, 15-polig)	Zum Anschließen an den analogen RGB- oder Farbdifferenzsignalausgang eines Videogeräts oder PCs. Siehe Seite 30.
Hinweis Bei Farbdifferenzsignalen dürfen Sie keine Synchronisationssignale an den Stiften 13 und 14 einspeisen. Andernfalls wird das Bild unter Umständen nicht einwandfrei angezeigt.	
3 HDMI 1/HDMI 2 IN	HDMI (High-Definition Multimedia Interface) bietet eine Schnittstelle zwischen dem Monitor und einem HDMI-fähigen Audio/Video-Gerät oder PC. Sie können Videos in verbesserter bzw. HD-Qualität und zweikanaligen Digitalton wiedergeben lassen. Darüber hinaus können Sie mit einem HDMI-zu-DVI-Kabel (nicht mitgeliefert) auch ein DVI-fähiges Gerät an den Monitor anschließen. Der geeignete Modus für das angeschlossene Audio/Video-Gerät bzw. den PC wird automatisch ausgewählt.
Hinweis Verwenden Sie ausschließlich HDMI-Kabel mit HDMI-Logo.	
4 OPTION- Anschlussbereich (VIDEO/COM-Anschluss)	Dieser Anschlussbereich unterstützt Videosignale und Kommunikationsfunktionen. Wenn Sie einen Zusatzadapter (der BKM-FW-Serie) in diesem Anschlussbereich installieren, können Sie die Eingangssignalanschlüsse erweitern oder den Bildschirm über das Netzwerk steuern.

Zusatzadapter

Die mit ④ auf dem seitlichen Anschlussbereich markierten Anschlüsse sind Einsteckanschlüsse und passen für alle Zusatzadapter (nicht mitgeliefert) des Monitors.

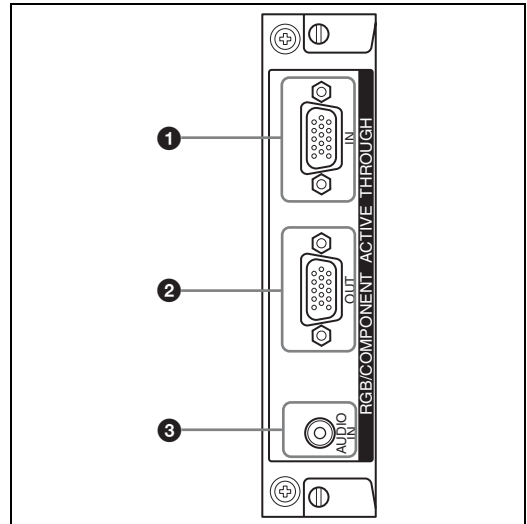
Näheres zur Installation erfahren Sie bei Ihrem Sony-Händler.

VIDEOEINGANGS-Adapter BKM-FW10



- ① **S VIDEO IN (Mini-DIN, 4-polig):** Zum Anschließen an den S-Video-Signalausgang eines Videogeräts.
- ② **S VIDEO OUT (Mini-DIN, 4-polig):** Zum Anschließen an den S-Video-Signaleingang eines Videogeräts.
- ③ **VIDEO IN (BNC):** Zum Anschließen an den Videosignalausgang eines Videogeräts.
- ④ **VIDEO OUT (BNC):** Zum Anschließen an den Videosignaleingang eines Videogeräts.
- ⑤ **AUDIO IN L/R (Stiftbuchse):** Zum Anschließen an den Audioausgang eines Videogeräts.

AKTIVER DURCHSCHLEIF-Adapter BKM-FW12 FÜR RGB-/FARBDIFFERENZSIGNALLE



- ① **RGB/COMPONENT IN (D-Sub, 15-polig):**
Zum Anschließen an den Farbdifferenzsignalausgang oder analogen RGB-Signalausgang eines Videogeräts oder PCs. Näheres zum Einspeisen eines Farbdifferenzsignals an diesem Anschluss finden Sie unter Stiftbelegung auf Seite 30.

Hinweis

Bei Farbdifferenzsignalen dürfen Sie keine Synchronisationssignale an den Stiften 13 und 14 einspeisen. Andernfalls wird das Bild unter Umständen nicht einwandfrei angezeigt.

- ② **RGB/COMPONENT OUT (D-Sub, 15-polig):**
Zum Anschließen an den Farbdifferenzsignaleingang oder analogen RGB-Signaleingang eines Videogeräts oder PCs.
- ③ **AUDIO IN (Stereominibuchse):**
Eingang für das Audiosignal. Zum Anschließen an den Audiosignalausgang eines Videogeräts oder PCs.

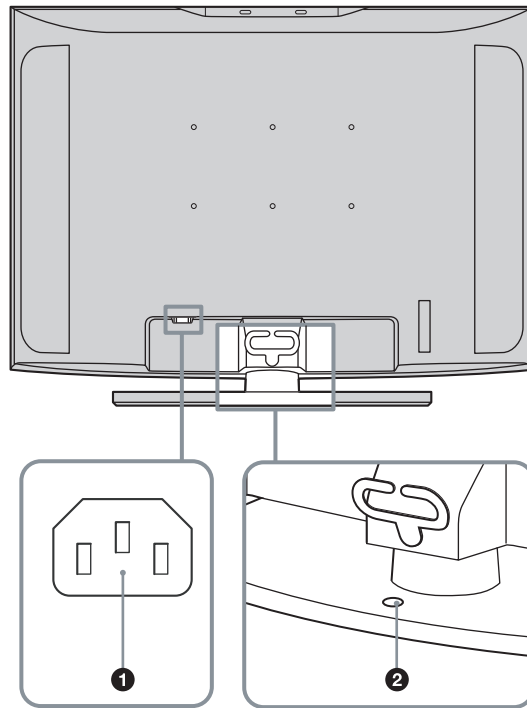
Hinweis

Wenn der Monitor nicht an den Netzstrom angeschlossen ist oder sich im Bereitschaftsmodus befindet, wird über RGB/COMPONENT OUT kein Signal ausgegeben.

Detaillierte Erläuterungen zu den Zusatzadaptoren der BKM-FW-Serie zur Systemerweiterung finden Sie in der jeweiligen Bedienungsanleitung.

DE

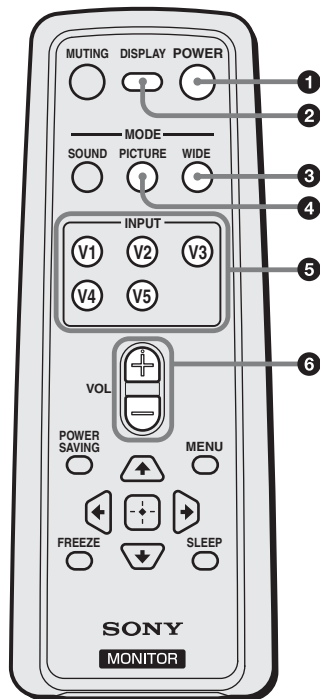
Rückseite



Teile	Beschreibung
❶ Buchse AC IN	Schließen Sie das mitgelieferte Netzkabel an diese Buchse und an eine Netzsteckdose an. Sobald Sie das Netzkabel angeschlossen haben, leuchtet die Anzeige STANDBY rot und der Monitor wechselt in den Bereitschaftsmodus. Siehe Seite 15.
❷ Ständermontagebohrung	Mithilfe dieser Bohrung können Sie den Monitor auf einem Tisch montieren. Verwenden Sie dazu eine M6-Schraube.

Fernbedienung

Beschreibung der Tasten



1 Taste POWER

Dient zum Ein-/Ausschalten (Bereitschaftsmodus) des Bildschirms.

2 Taste DISPLAY

Drücken Sie diese Taste, um Informationen zum ausgewählten Eingangssignal und die Einstellung für „Breitbildmodus“ auf dem Bildschirm anzuzeigen. Drücken Sie zum Ausblenden die Taste erneut. Wenn die angezeigten Informationen kurze Zeit angezeigt werden, ohne dass Sie eine Funktion ausführen, werden sie automatisch wieder ausgeblendet. Wenn „Ausschalttimer“ eingestellt ist, können Sie die restliche Dauer für „Ausschalttimer“ anzeigen, indem Sie die Taste DISPLAY drücken.

3 Taste WIDE

Zum Wechseln des Bildformats in „Breitbildmodus“. Siehe Seite 13.

4 Taste PICTURE

Zum Auswählen von „Bild-Modus“. Mit jedem Tastendruck wird zwischen „Brilliant“, „Standard“ und „Anwender“ gewechselt.

5 Tasten INPUT V1-V5

Mit den folgenden Tasten können Sie das Eingangssignal von den Geräten auswählen, die an die verschiedenen Eingänge angeschlossen sind.

- Taste V1: HD15 (Das RGB- oder Farbdifferenzsignal wird je nach angeschlossenem Gerät automatisch ausgewählt.)
- Taste V2: HDMI 1
- Taste V3: HDMI 2
- Taste V4: OPTION (Wenn ein Zusatzadapter installiert ist.)
- Taste V5: Nicht verwendet.

6 Taste VOL +/-

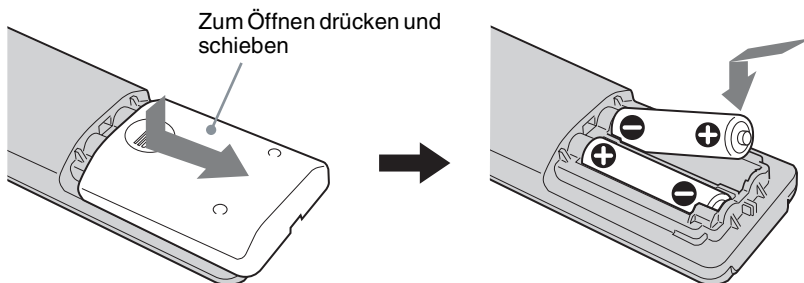
Zum Einstellen der Lautstärke.

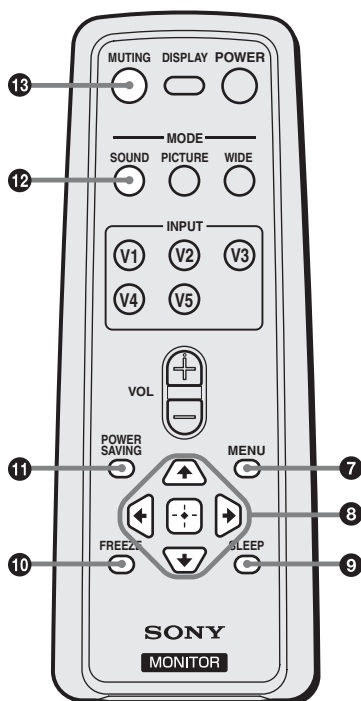
Tipp

Die Taste VOL + ist mit einem fühlbaren Punkt gekennzeichnet. Verwenden Sie diesen als Anhaltspunkt beim Bedienen des Monitors.

Hinweis

Legen Sie zwei R6-Batterien der Größe AA (mitgeliefert) polaritätsrichtig in das Batteriefach der Fernbedienung ein: Plus- und Minus-Pol der Batterien müssen den Markierungen \oplus und \ominus im Batteriefach entsprechen.










7 Taste MENU

Zum Aufrufen von Menüs. Drücken Sie zum Ausblenden die Taste erneut. Siehe Seite 16.

8 Tasten

Die Tasten     dienen zum Bewegen des Cursors (gelb), zum Auswählen von Werten usw. Die Taste  dient zum Einstellen ausgewählter Menüs oder Menüoptionen.

9 Taste SLEEP

Drücken Sie die Taste mehrmals, bis auf dem Bildschirm die Anzahl an Minuten (15, 30, 45, 60, 90 oder 120) angezeigt wird, nach der sich der Monitor ausschalten soll. Wenn Sie „Ausschalttimer“ deaktivieren wollen, drücken Sie die Taste SLEEP so oft, bis „Ausschalttimer : Aus“ angezeigt wird.

10 Taste FREEZE

Nicht verwendet.

11 Taste POWER SAVING

Zum Ändern der Einstellung für „ECO-Modus“. Mit dieser Taste können Sie durch Ändern der Hintergrundbeleuchtung Strom sparen. Sie haben die Wahl zwischen „Aus“, „Niedrig“, „Hoch“ und „Bild aus“. Siehe Seite 14.

12 Taste SOUND

Zum Auswählen von „Ton-Modus“. Mit jedem Tastendruck wird zwischen „Dynamisch“, „Standard“, „SRS WOW“ und „Anwender“ gewechselt.

13 Taste MUTING

Mit dieser Taste können Sie den Ton stummschalten. Drücken Sie die Taste nochmals, wenn Sie den Ton wieder hören wollen.

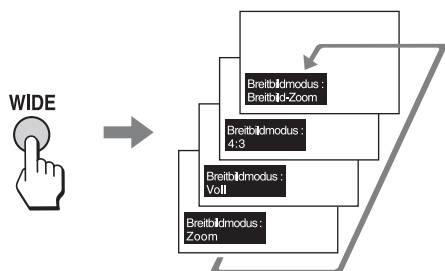
Sondertasten auf der Fernbedienung

Im Breitbildmodus

Mit „Breitbildmodus“ können Sie für die Anzeige am Bildschirm das Bildformat ändern.

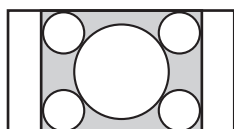
Tipp

Stattdessen können Sie die Einstellungen auch über „Breitbildmodus“ unter „Bildschirm“ vornehmen. Siehe Seite 21, 23.

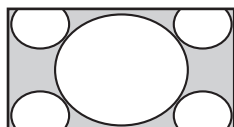


Bei Video-, DVD- oder HDMI-Eingangsquelle (außer bei einem PC als Eingangsquelle)

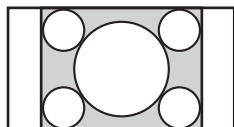
4:3-Originalbildquelle



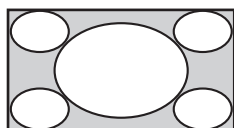
Breitbild-Zoom



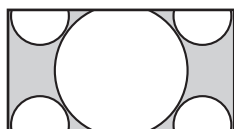
4:3



Voll



Zoom



16:9-Originalbildquelle



Breitbild-Zoom



4:3



Voll



Zoom

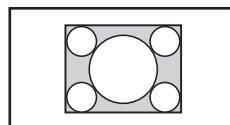


Hinweis

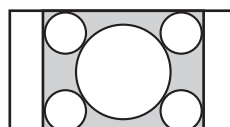
Bei Eingangssignalen im Format 1080i, 720p oder 1080p können „Breitbild-Zoom“ und „4:3“ nicht ausgewählt werden. Siehe Seite 21.

Bei einem PC als Eingangsquelle

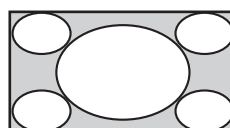
Normal



Voll 1

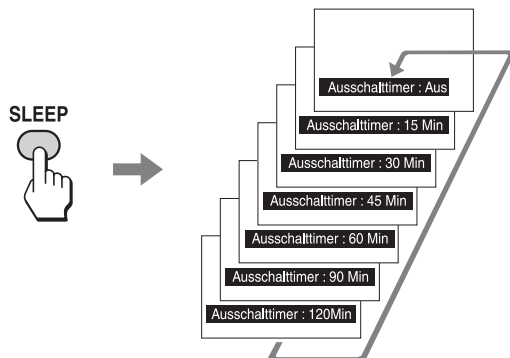


Voll 2



Der Ausschalttimer

Sie können den Monitor so einstellen, dass er sich nach einer bestimmten Zeitspanne (15, 30, 45, 60, 90 oder 120 Minuten) automatisch ausschaltet.



Wenn „Ausschalttimer“ aktiviert ist, leuchtet die Anzeige PIC OFF/TIMER am Monitor orange.

So deaktivieren Sie den Ausschalttimer

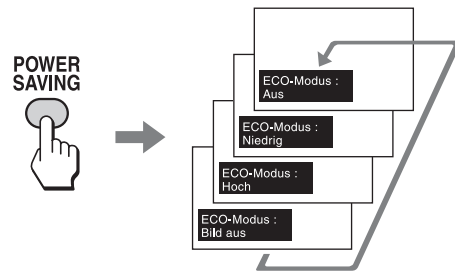
Drücken Sie SLEEP so oft, bis „Ausschalttimer : Aus“ erscheint oder schalten Sie den Monitor aus und dann wieder ein.

Hinweise

- Wenn Sie den Monitor aus- und dann wieder einschalten wird „Ausschalttimer“ auf „Ausschalttimer : Aus“ gesetzt.
- „Ausschalttimer - Ausschalten“ erscheint etwa eine Minute, bevor sich der Monitor ausschaltet. Die Meldung wird möglicherweise nicht angezeigt, wenn Sie gerade andere Einstellungen vornehmen.
- Sie können den „Ausschalttimer“ mit den Einstellungen unter „Grundeinstellungen“ aktivieren. Wählen Sie „Ausschalttimer“ unter „Grundeinstellungen“ und setzen Sie die Option auf „15 Min“, „30 Min“, „45 Min“, „60 Min“, „90 Min“ oder „120Min“.
- Wenn „Ausschalttimer“ aktiviert ist und Sie einmal SLEEP drücken, wird die restliche Dauer bis zum Ausschalten des Monitors angezeigt.

Die Funktion ECO-Modus

Der Stromverbrauch des Monitors lässt sich reduzieren.



So deaktivieren Sie den ECO-Modus

Drücken Sie die Taste POWER SAVING so oft, bis „ECO-Modus : Aus“ angezeigt wird.

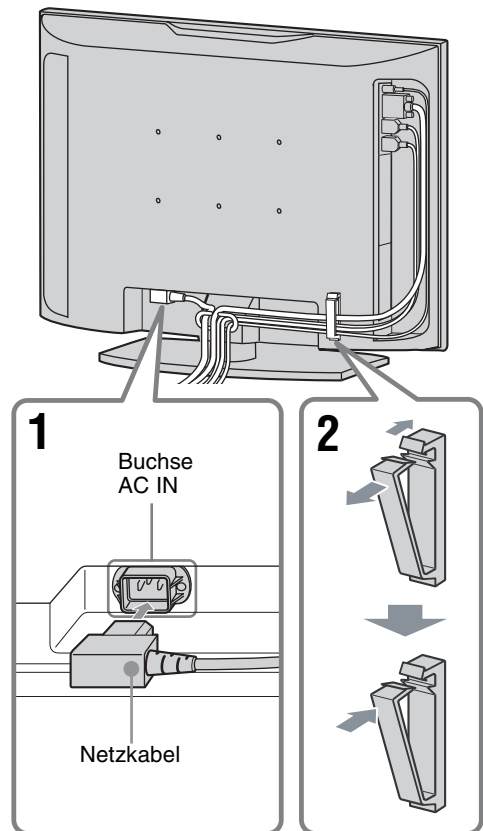
Hinweise

- Wenn Sie den Monitor bei aktiviertem „ECO-Modus“ ausschalten, ist dieser Modus beim nächsten Einschalten des Monitors weiterhin aktiv (außer bei „Bild aus“).
- Sie können „ECO-Modus“ über „Grundeinstellungen“ einstellen. Wählen Sie „ECO-Modus“ unter „Grundeinstellungen“ und setzen Sie die Option auf „Aus“, „Niedrig“, „Hoch“ oder „Bild aus“.

Vorbereitungen

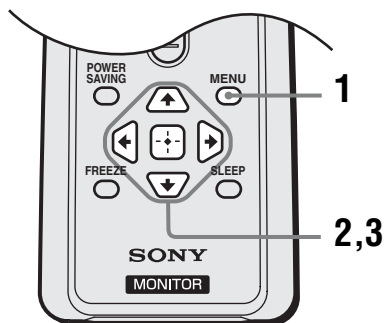
- Achten Sie darauf, dass alle Geräte ausgeschaltet sind.
- Verwenden Sie nur Kabel, die für die anzuschließenden Geräte geeignet sind.
- Schließen Sie die Kabel an, indem Sie die Stecker ganz in die Buchsen stecken. Eine lose Verbindung kann Störungen verursachen.
- Um ein Kabel zu lösen, ziehen Sie immer am Stecker. Ziehen Sie auf keinen Fall am Kabel selbst.
- Schlagen Sie bitte auch in den Bedienungsanleitungen zu den anzuschließenden Geräten nach.
- Stecken Sie den Stecker fest in die Buchse AC IN.

Anschließen des Netzkabels und Bündeln der Eingangskabel



- 1** Stecken Sie das Netzkabel in die Buchse AC IN an der Unterseite.
- 2** Bündeln Sie die angeschlossenen Kabel mit dem Kabelhalter, wie in der Abbildung gezeigt.

Übersicht über die Menüs



1 Drücken Sie die Taste MENU.

2 Heben Sie mit der Taste \uparrow/\downarrow die gewünschte Menüoption hervor.

3 Drücken Sie \leftarrow oder \rightarrow .

Um das Menü auszublenden, drücken Sie erneut die Taste MENU.

So wechseln Sie die Sprache für die Bildschirmanzeigen

Sie können die gewünschte Sprache für die Menüs und Meldungen auf dem Bildschirm auswählen:

„English“, „Español“, „Français“, „Italiano“, „Deutsch“ oder „日本語“.

Standardmäßig ist „English“ (Englisch) eingestellt. Siehe Seite 24.

Über die Einstellungen in den einzelnen Menüs haben Sie Zugriff auf folgende Funktionen:

Menü

Auswählbare/einstellbare Optionen

Bild

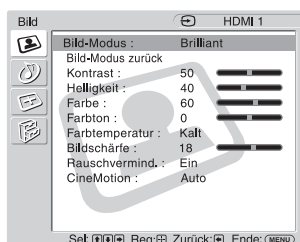
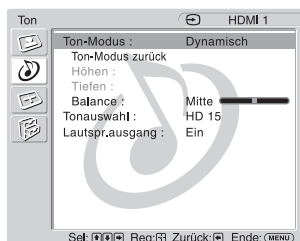


Bild-Modus (Seite 18, 19)
Bild-Modus zurück (Seite 18, 19)
Kontrast (Seite 18, 19)
Helligkeit (Seite 18, 19)
Farbe (Seite 18)
Farbton (Seite 18)
Farbtemperatur (Seite 18, 19)
Bildschärfe (Seite 18)
Rauschvermind. (Seite 18)
CineMotion (Seite 18)

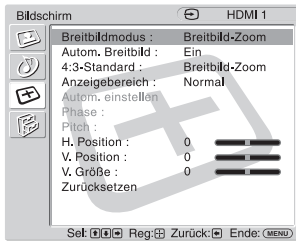
Ton



Ton-Modus (Seite 20)
Ton-Modus zurück (Seite 20)
Höhen (Seite 20)
Tiefen (Seite 20)
Balance (Seite 20)
Tonauswahl (Seite 20)
Lautspr.ausgang (Seite 20)

Menü

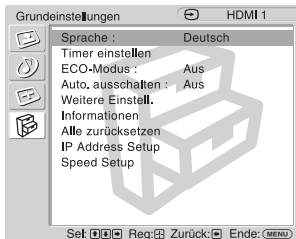
Bildschirm



Auswählbare/einstellbare Optionen

Breitbildmodus (Seite 21, 23)
Autom. Breitbild (Seite 21)
4:3-Standard (Seite 22)
Anzeigebereich (Seite 22)
Autom. einstellen (Seite 23)
Phase (Seite 23)
Pitch (Seite 23)
H. Position (Seite 22, 23)
V. Position (Seite 22, 23)
V. Größe (Seite 22)
Zurücksetzen (Seite 22, 23)

Grundeinstellungen

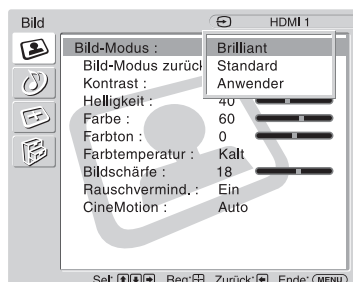


Sprache (Seite 24)
Timer einstellen (Seite 24)
ECO-Modus (Seite 24)
Auto. ausschalten (Seite 24)
Weitere Einstell. (Seite 24)
Informationen (Seite 25)
Alle zurücksetzen (Seite 25)
IP Address Setup (Seite 25)
Speed Setup (Seite 25)

* Je nach den Einstellungen stehen die Menüsymbole unten am Bildschirm unter Umständen nicht zur Verfügung.

Bildeinstellungen

Bei einem Videogerät als Eingangsquelle



Zum Hervorheben einer Option und zum Ändern von Einstellungen drücken Sie **↑/↓/←/→**.

Mit **[+]** bestätigen Sie Ihre Auswahl.

Die Einstellungen unter „Bild“ enthalten folgende Optionen:

Bild-Modus

„Brilliant“: Zur Verbesserung von Bildkontrast und Bildschärfe.

„Standard“: Für die Standardbildeinstellungen.

„Anwender“: Zum Speichern anwenderspezifischer Einstellungen.

Tipps

- Zum Wechseln zwischen den einzelnen Optionen unter „Bild-Modus“ können Sie stattdessen auch PICTURE auf der Fernbedienung verwenden.
- Sie können die Optionen unter „Bild-Modus“ für die einzelnen Eingänge getrennt einstellen.

Bild-Modus zurück

Setzt die aktuellen Einstellungen für alle Optionen unter „Bild-Modus“ („Brilliant“, „Standard“, „Anwender“) auf die Standardwerte zurück (außer für die grau angezeigten Optionen).

Kontrast

Zum Verstärken oder Abschwächen des Bildkontrasts.

Helligkeit

Zum Erhöhen oder Verringern der Bildhelligkeit.

Farbe

Zum Verstärken oder Abschwächen der Farbintensität.

Farbton

Zum Einstellen der Farbtöne des Bildes.

Hinweis

„Farbton“ steht nicht zur Verfügung, wenn der Video- oder S-Video-Eingang verwendet wird und es sich bei dem Farbsystem des Videosignals nicht um NTSC handelt.

Farbtemperatur

„Kalt“: Weiß erhält einen bläulichen Stich.

„Neutral“: Weiß erscheint neutral.

„Warm“: Weiß erhält einen rötlichen Stich.

Bildschärfe

Zum Verstärken oder Abschwächen der Bildschärfe.

Rauschvermind.

Zum Verringern des Störrauschens von angeschlossenen Geräten. Sie haben die Wahl zwischen „Ein“ und „Aus“.

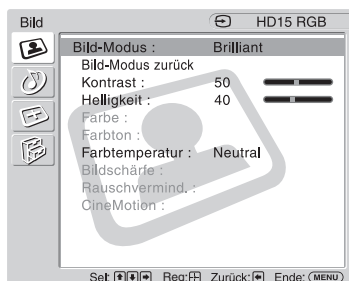
CineMotion

Wenn Sie „Auto“ wählen, erkennt das Gerät automatisch Filme und optimiert die Anzeige, indem es einen umgekehrten 3-2- oder 2-2-Pull-Down-Prozess durchführt. Dadurch verbessert sich bei Filmen die Bildschärfe und sie wirken natürlicher. Mit „Aus“ deaktivieren Sie die automatische Filmerkennung.

Tipp

Sie können die Einstellungen unter „Bild“ („Kontrast“, „Helligkeit“, „Farbe“ usw.) für jeden „Bild-Modus“ einzeln ändern.

Bei einem PC als Eingangsquelle



Wenn als Eingangsquelle PC-Eingangssignale ausgewählt werden, gelten PC-spezifische Einstellungen für „Bild“.
Die Einstellungen für einen PC unter „Bild“ enthalten folgende Optionen:

Bild-Modus

„Brilliant“: Zur Verbesserung von Bildkontrast und Bildschärfe.
„Standard“: Für die Standardbildeinstellungen.
„Anwender“: Zum Speichern anwenderspezifischer Einstellungen.

Bild-Modus zurück

Setzt die aktuellen Einstellungen für alle Optionen unter „Bild-Modus“ („Brilliant“, „Standard“, „Anwender“) auf die Standardwerte zurück (außer für die grau angezeigten Optionen).

Kontrast

Zum Verstärken oder Abschwächen des Bildkontrasts.

Helligkeit

Zum Erhöhen oder Verringern der Bildhelligkeit.

Farbtemperatur

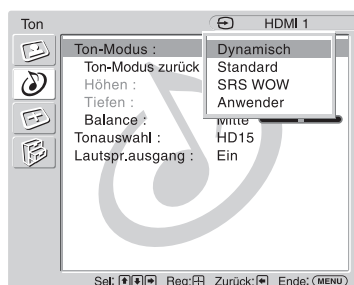
„Kalt“: Weiß erhält einen bläulichen Stich.
„Neutral“: Weiß erscheint neutral.
„Warm“: Weiß erhält einen rötlichen Stich.

Hinweise

- „Farbe“, „Farbton“, „Bildschärfe“, „Rauschvermind.“ und „CineMotion“ stehen bei einem PC als Eingangsquelle nicht zur Verfügung.
- Wenn gerade kein Signal eingespeist wird, kann keine der Optionen unter „Bild“ ausgewählt werden.

DE

Toneinstellungen



Zum Hervorheben einer Option und zum Ändern von Einstellungen drücken Sie **↑/↓/←/→**.

Mit **[Enter]** bestätigen Sie Ihre Auswahl.

Die Einstellungen unter „Ton“ enthalten folgende Optionen:

Ton-Modus

„Dynamisch“: Zum Verstärken von Höhen und Tiefen.

„Standard“: Normale Einstellung ohne Verstärkung.

„SRS WOW“: Erzeugt ein Raumklangpanorama in Stereo. Die Tiefen werden besonders kraftvoll, die Höhen besonders klar wiedergegeben, so dass ein beeindruckendes Klangerlebnis, etwa wie im Kino, entsteht.

„Anwender“: Zum Speichern anwenderspezifischer Einstellungen.

Tipps

- Zum Wechseln zwischen den einzelnen Optionen unter „Ton-Modus“ können Sie stattdessen auch SOUND auf der Fernbedienung verwenden.
- Firmeneigene Technologien von BBE Sound, Inc., werden bei „Dynamisch“ und „Standard“ angewendet.

Ton-Modus zurück

Zum Zurücksetzen folgender Einstellungen auf die Standardwerte: „Höhen“, „Tiefen“ und „Balance“.

Höhen

Zum Verstärken oder Abschwächen hoher Töne.

Tiefen

Zum Verstärken oder Abschwächen tiefer Töne (Bässe).

Balance

Zum Einstellen der Balance zwischen linkem und rechtem Lautsprecher.

Tonauswahl

„HD15“: Zum Ausgeben des Tons von einem Videogerät oder PC, das bzw. der an den Anschluss HD15 (RGB/COMPONENT IN) bzw. AUDIO (COMMON AUDIO IN) angeschlossen ist.

„HDMI 1“/„HDMI 2“: Wählen Sie diese Option, wenn Sie ein Gerät über ein HDMI-Kabel (nicht mitgeliefert) oder ein HDMI-zu-DVI-Kabel (nicht mitgeliefert) und gleichzeitig über das entsprechende Audiokabel anschließen wollen.

Siehe Seite 8.

Hinweise

- Wenn Sie ein HDMI-zu-DVI-Kabel verwenden, schließen Sie das Audiokabel an den Anschluss AUDIO (COMMON AUDIO IN) an.
- Wenn Sie „HDMI 1“/„HDMI 2“ wählen, wird über die HDMI-Anschlüsse kein Digitalton ausgegeben. Wenn Sie ein Videogerät mit HDMI-Anschluss an HDMI 1/HDMI 2 anschließen, setzen Sie „Tonauswahl“ auf „HD15“. („HD15“ ist die Standardeinstellung.)

Lautspr.ausgang

„Ein“: Der Ton wird über die Lautsprecher des Monitors ausgegeben.

„Aus“: Der Ton wird nicht über die Lautsprecher des Monitors ausgegeben.

Hinweis

Wenn „Lautspr.ausgang“ auf „Aus“ gesetzt ist, können „Ton-Modus“, „Ton-Modus zurück“, „Höhen“, „Tiefen“ und „Balance“ nicht ausgewählt werden.





Tipp


Sie können die Einstellungen für „Ton“ („Höhen“ und „Tiefen“) vornehmen, wenn „Ton-Modus“ auf „Anwender“ gesetzt ist.

BildschirmEinstellungen

Bei einem Videogerät als Eingangsquelle



Zum Hervorheben einer Option und zum Ändern von Einstellungen drücken Sie ///.

Mit  bestätigen Sie Ihre Auswahl.

Die Einstellungen unter „Bildschirm“ enthalten folgende Optionen:

Breitbildmodus

„Breitbild-Zoom“: Das Bild wird vergrößert und füllt den Bildschirm, wobei Verzerrungen auf ein Minimum beschränkt werden.

„4:3“: Zum Anzeigen eines 4:3-Bildes von einer 4:3-Bildquelle (Standard Definition-Bildquelle) im Originalformat.

„Voll“: Zum Verbreitern eines Originalbildes von einer 4:3-Bildquelle (Standard Definition-Bildquelle), so dass es den Bildschirm füllt. Handelt es sich bei der Originalbildquelle um eine 16:9-Bildquelle (High Definition-Bildquelle), so wird das 16:9-Bild in diesem Modus im Originalformat angezeigt.

„Zoom“: Zum Vergrößern des Originalbildes, ohne das Bildseitenverhältnis zu verändern. Siehe Seite 13.

Tipps

- Zum Wechseln zwischen den einzelnen Optionen unter „Breitbildmodus“ können Sie stattdessen auch WIDE auf der Fernbedienung verwenden.
- Wählen Sie „Zoom“, wenn Sie Filme und andere DVD-Inhalte mit schwarzen Balken so anzeigen lassen wollen, dass sie den gesamten Anzeigebereich auf dem Bildschirm füllen.
- In den Modi „Breitbild-Zoom“ und „Zoom“ können Sie „H. Position“, „V. Position“ und „V. Größe“ für das Bild einstellen. Siehe Seite 22.

Hinweis

„Breitbild-Zoom“ und „4:3“ lassen sich für 1080i-, 720p- oder 1080p-Signale, die am Farbdifferenzsignalanschluss oder an den HDMI-Anschlüssen eingehen, nicht auswählen.

Autom. Breitbild

„Ein“: Zum automatischen Einstellen des Bildes auf den passenden Bildschirmmodus.

„Aus“: Der Bildschirmmodus wird nicht automatisch gewechselt.

Hinweis

Wenn digitale und analoge RGB-Signale eingespeist werden, lässt sich „Autom. Breitbild“ nicht einstellen, weil die Funktion „Autom. Breitbild“ nicht zur Verfügung steht.

DE

4:3-Standard

„Breitbild-Zoom“: Zum Vergrößern eines 4:3-Bildes, so dass es den 16:9-Bildschirm füllt und dabei so weit wie möglich erhalten bleibt.

„4:3“: Zum Anzeigen eines 4:3-Bildes ohne Änderung des Bildseitenverhältnisses.

„Voll“: Zum Dehnen eines 4:3-Bildes ausschließlich in horizontaler Richtung, so dass es den 16:9-Bildschirm füllt.

„Zoom“: Zum Vergrößern eines 4:3-Bildes, so dass es bei gleich bleibendem Bildseitenverhältnis den Bildschirm füllt.

„Aus“: Zum Beibehalten des aktuellen „Breitbildmodus“ auch bei einem Wechsel des Eingangs.

Tipps


- Sie können „4:3-Standard“ nur auswählen, wenn „Autom. Breitbild“ auf „Ein“ gesetzt ist.
- „4:3-Standard“ funktioniert nur, wenn am Bildschirm NTSC-, PAL-, SECAM-, 480i-, 480p-, 575i- oder 576p-Signale eingehen.
- Wenn Sie „4:3-Standard“ einstellen und dann die Einstellung für „Breitbildmodus“ ändern, wird die entsprechende Einstellung für „Breitbildmodus“ wirksam und das Bildseitenverhältnis ändert sich. Diese nachträglich über die Option „Breitbildmodus“ vorgenommene Einstellung gilt jedoch nur für das aktuelle Eingangssignal. Wenn das Eingangssignal gewechselt wird, gilt daher für den Bildschirm wieder die ursprüngliche Einstellung für „4:3-Standard“. Wenn das aktuelle Bildseitenverhältnis auch nach einem Wechsel des Eingangssignals beibehalten werden soll, setzen Sie „4:3-Standard“ auf „Aus“.

Anzeigebereich


„Normal“: Zum Anzeigen eines Bildes im Standardformat.

„-1“/„-2“: Zum Einstellen des Anzeigebereichs. Wenn der Bereich um das Bild verrauscht ist, können Sie mit dieser Einstellung den verrauschten Bereich ausblenden.


H. Position

Zum Verschieben des Bildes im Fenster nach links oder rechts. Steht nur in den Modi „Breitbild-Zoom“ und „Zoom“ zur Verfügung. Nehmen Sie die Korrektur mit ◀/▶ vor und bestätigen Sie sie mit .

V. Position

Zum Verschieben des Bildes im Fenster nach oben oder unten. Steht nur in den Modi „Breitbild-Zoom“ und „Zoom“ zur Verfügung. Nehmen Sie die Korrektur mit ▲/▼ vor und bestätigen Sie sie mit .

V. Größe

Zum Einstellen der Bildhöhe. Steht nur in den Modi „Breitbild-Zoom“ und „Zoom“ zur Verfügung. Nehmen Sie die Korrektur mit ▲/▼ vor und bestätigen Sie sie mit .

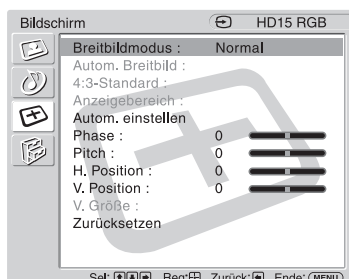
Zurücksetzen

Zum Zurücksetzen folgender Einstellungen auf die Standardwerte: „H. Position“, „V. Position“ und „V. Größe“.

Hinweis

Wenn gerade kein Signal eingespeist wird, kann keine der Optionen unter „Bildschirm“ ausgewählt werden.

Bei einem PC als Eingangsquelle



Wenn als Eingangsquelle PC-Eingangssignale ausgewählt werden, gelten PC-spezifische Einstellungen für „Bildschirm“.
Die Einstellungen für einen PC unter „Bildschirm“ enthalten folgende Optionen:

Breitbildmodus

„Normal“: Zum Anzeigen eines Bildes im Originalformat.

„Voll 1“: Zum Vergrößern des Bildes, so dass es den Anzeigebereich in der Vertikalen füllt, wobei das ursprüngliche Bildseitenverhältnis erhalten bleibt. Um das Bild erscheint ein schwarzer Rand.

„Voll 2“: Zum Vergrößern des Bildes, so dass es den Anzeigebereich füllt.

Autom. einstellen

Zum automatischen Einstellen von Anzeigeposition und Phase des Bildes, wenn ein angeschlossener PC als Eingangsquelle dient.

Beachten Sie bitte, dass „Autom. einstellen“ nicht bei allen Eingangssignalen optimal funktioniert. Stellen Sie die folgenden Optionen in solchen Fällen von Hand ein.

Phase

Zum Einstellen der Phase, falls das Bild flimmert.

Pitch

Zum Einstellen des Pitch, wenn das Bild unerwünschte vertikale Streifen aufweist.

H. Position

Zum Verschieben des Bildes im Fenster nach links oder rechts. Nehmen Sie die Korrektur mit ◀/▶ vor und bestätigen Sie sie mit [+].

V. Position

Zum Verschieben des Bildes im Fenster nach oben oder unten. Nehmen Sie die Korrektur mit ▲/▼ vor und bestätigen Sie sie mit [+].

Zurücksetzen

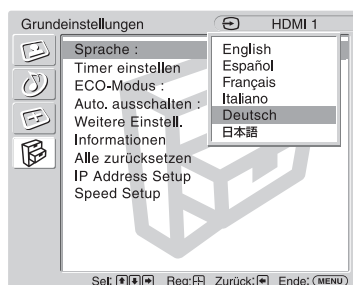
Zum Zurücksetzen folgender Einstellungen auf die Standardwerte: „Phase“, „Pitch“, „H. Position“ und „V. Position“.





Hinweise

- „Autom. Breitbild“, „4:3-Standard“, „Anzeigebereich“ und „V. Größe“ stehen bei einem PC als Eingangsquelle nicht zur Verfügung.
- Wenn digitale Signale über HDMI 1/HDMI 2 eingespeist werden, stehen „Autom. einstellen“, „Phase“ und „Pitch“ bei einem PC als Eingangsquelle nicht zur Verfügung.
- Wenn gerade kein Signal eingespeist wird, kann keine der Optionen unter „Bildschirm“ ausgewählt werden.

DE

Grundeinstellungen



Zum Hervorheben einer Option und zum Ändern von Einstellungen drücken Sie ///.

Mit  bestätigen Sie Ihre Auswahl.

Die Einstellungen unter „Grundeinstellungen“ enthalten folgende Optionen:

Sprache

Zum Auswählen der Sprache, in der die Bildschirmanzeigen erscheinen sollen: „English“, „Español“, „Français“, „Italiano“, „Deutsch“ oder „日本語“.

Timer einstellen

Zum Einstellen der Uhrzeit, zum Aufrufen der integrierten Uhrzeitanzeige oder zum automatischen Ausschalten des Monitors.

„Uhr einstellen“: Zum Einstellen des Wochentags und der Uhrzeit.

„Uhrzeitanzeige“: Zum Anzeigen der aktuellen Uhrzeit am Bildschirm, wenn die Option auf „Ein“ gesetzt ist.

„Ausschalttimer“: Zum Einstellen der Zeit in Minuten (15 Minuten, 30 Minuten, 45 Minuten, 60 Minuten, 90 Minuten oder 120 Minuten), nach der sich der Monitor automatisch ausschaltet.

Hinweis

Wenn die eingebaute Uhr nachgeht, ist der interne Akku möglicherweise erschöpft. Wenden Sie sich bitte an einen autorisierten Sony-Händler, um den Akku austauschen zu lassen.

ECO-Modus

„Aus“: Zur Bildanzeige ohne Energiesparmodus.

„Niedrig“/„Hoch“: Zum Ändern der Helligkeit und Verringern des Stromverbrauchs.


„Bild aus“: Zum Ausschalten des Bildes. Der Ton wird weiterhin in der ausgewählten Lautstärke wiedergegeben.

Auto. ausschalten

„Ein“: Der Monitor wechselt automatisch in den Bereitschaftsmodus, wenn über 5 Minuten lang kein Signal an den Videoeingängen eingeht. Der Monitor wechselt automatisch in den Energiesparmodus, wenn über 30 Sekunden lang kein Signal an den anderen Eingängen eingeht.

„Aus“: Der Monitor schaltet sich nicht automatisch aus, auch wenn an keinem Anschluss ein Signal eingespeist wird.

Tipp

Wenn sich der Monitor im Bereitschaftsmodus befindet, können Sie ihn mit dem Schalter  (POWER) am Monitor oder der Taste POWER auf der Fernbedienung einschalten. Im Energiesparmodus schaltet sich der Monitor automatisch ein, wenn ein Signal eingespeist wird.

Weitere Einstell.

„Farbsystem“: Zum Auswählen der Einstellung für „Farbsystem“ für Videosignale. Die Optionen sind „NTSC“, „PAL“, „SECAM“, „NTSC4.43“, „PAL-M“, „PAL-N“, „PAL60“. Bei „Automatisch“ wird das „Farbsystem“ automatisch ausgewählt.

„Statusanzeige“: Bei „Ein“ erscheinen beim Einschalten des Monitors etwa 20 Sekunden lang Eingangssignal- und „Breitbildmodus“-Informationen auf dem Bildschirm. Beim Umschalten des Eingangssignals erscheinen sie etwa 5 Sekunden lang. Bei „Aus“ erscheinen keine Statusinformationen.

Tipp

Mit DISPLAY auf der Fernbedienung können Sie Eingangssignal- und „Breitbildmodus“-Informationen unabhängig von der Einstellung für „Statusanzeige“ aufrufen.

Informationen

Zum Anzeigen von „Modellname“, „Seriennummer“, „Betriebsdauer“, „Software-Ver.“ und „IP Address“ des Monitors.

Hinweis

Die „IP Address“ wird nur angezeigt, wenn der Zusatzadapter mit Kommunikationsfunktionen installiert ist.

Alle zurücksetzen

Zum Zurücksetzen aller Werte unter „Grundeinstellungen“ auf die Standardeinstellungen.

Hinweis

Die Angaben unter „Informationen“ werden nicht zurückgesetzt.















IP Address Setup


Zum Festlegen einer IP-Adresse für die Kommunikation zwischen einem im Monitor installierten Zusatzadapter mit Kommunikationsfunktion wie dem BKM-FW32/FW50 und einem Gerät wie einem PC, das über ein LAN-Kabel angeschlossen ist. „DHCP“: Bei „OK“ wird die IP-Adresse automatisch festgelegt, bei „Cancel“ wird die automatische Konfiguration abgebrochen.

Hinweis

Wenn die IP-Adresse automatisch über „DHCP“ abgerufen wird, erhält der Monitor jedes Mal eine neue IP-Adresse, wenn er aus- und wieder eingeschaltet wird.

„Manual“: Festlegen einer IP-Adresse von Hand.

- 1 Wählen Sie „IP Address“, „Subnet Mask“, „Default Gateway“, „Primary DNS“ und „Secondary DNS“ aus, stellen Sie die Optionen mit / ein und drücken Sie dann .
- 2 Geben Sie mit / am Monitor oder mit den Zahlentasten auf der Fernbedienung drei Ziffern (0 bis 255) in das erste Feld ein und drücken Sie  oder .
- 3 Stellen Sie den dreistelligen Wert (0 bis 255) für jedes der vier Felder ein und drücken Sie .
- 4 Wählen Sie mit / den nächsten Wert, den Sie von Hand einstellen wollen, stellen Sie ihn wie oben erläutert ein und drücken Sie .
- 5 Wenn Sie alle erforderlichen Werte eingestellt haben, wählen Sie mit / die Option „Execute“ und drücken Sie .

Wählen Sie „OK“ und drücken Sie . Damit haben Sie die IP-Adresse manuell festgelegt.

Hinweis

Wurde die IP-Adresse nicht korrekt festgelegt, werden je nach Art des Fehlers folgende Fehlercodes angezeigt.

Fehler 1: Kommunikationsfehler zwischen dem Monitor und einem Zusatzadapter, wie z. B. einem Adapter der BKM-FW-Serie

Fehler 2: Die angegebene IP-Adresse wird bereits für ein anderes Gerät benutzt

Fehler 3: IP-Adressfehler


Fehler 4: Gateway-Adressfehler

Fehler 5: Fehler in der primären DNS-Adresse

Fehler 6: Fehler in der sekundären DNS-Adresse

Fehler 7: Fehler in der Subnetzmaske

Speed Setup

Zum Festlegen der Kommunikationsgeschwindigkeit zwischen einem im Monitor installierten Zusatzadapter mit Kommunikationsfunktion wie dem BKM-FW32/FW50 und einem Gerät wie einem PC, das über ein LAN-Kabel angeschlossen ist. „Speed“: Wählen Sie „Auto“, wenn für Ihre Netzwerkconfiguration automatisch eine geeignete Kommunikationsgeschwindigkeit festgelegt werden soll. Alternativ dazu können Sie eine der Geschwindigkeiten „10Mbps Half“, „10Mbps Full“, „100Mbps Half“ oder „100Mbps Full“ manuell festlegen. „Execute“: Wählen Sie „OK“ und drücken Sie . Damit ist die Kommunikationsgeschwindigkeit festgelegt.

Hinweis

„IP Address Setup“ und „Speed Setup“ stehen nur zur Verfügung, wenn der Zusatzadapter mit Kommunikationsfunktionen installiert ist.

Störungsbehebung

Notieren Sie, wie oft und wie lange die Anzeige STANDBY blinkt.

Wenn sie blinkt

Die Selbstdiagnosefunktion wurde aktiviert.

- 1 Überprüfen Sie, wie oft die Anzeige STANDBY blinkt und wie lange sie nicht blinkt.
Beispiel: Die Anzeige blinkt 3-mal, blinkt 3 Sekunden lang nicht und blinkt erneut 3-mal.
- 2 Schalten Sie den Monitor aus und lösen Sie das Netzkabel.
Teilen Sie Ihrem Händler oder dem Sony-Kundendienst mit, wie die Anzeige blinkt (Häufigkeit und Intervall).

Wenn sie nicht blinkt

- 1 Gehen Sie nach der folgenden Tabelle vor.
- 2 Wenn das Problem dennoch bestehen bleibt, lassen Sie den Monitor von qualifiziertem Fachpersonal reparieren.

Problem	Mögliche Abhilfemaßnahmen
Es wird kein Bild angezeigt.	
Es wird kein Bild angezeigt.	<ul style="list-style-type: none"> Überprüfen Sie die Einstellungen unter „ECO-Modus“ (Seite 24).
Der Bildschirm schaltet sich automatisch aus.	<ul style="list-style-type: none"> Überprüfen Sie, ob „Ausschalttimer“ aktiviert ist (Seite 24).
Von einigen Videoquellen geht kein Bild ein.	<ul style="list-style-type: none"> Überprüfen Sie die Verbindung zwischen dem angeschlossenen Videogerät und dem Monitor. Wechseln Sie mit der Taste INPUT am Monitor oder mit der Fernbedienung den Eingang (Seite 7, 11).
Die Bildqualität ist schlecht.	
Keine Farbe/Bild zu dunkel/Bild zu hell/Farbe fehlerhaft	<ul style="list-style-type: none"> Wählen Sie mit PICTURE den gewünschten „Bild-Modus“ (Seite 11). Stellen Sie die Optionen für „Bild-Modus“ unter den Einstellungen für „Bild“ ein (Seite 18). Überprüfen Sie den Zustand des Signalkabels.
Es ist kein Ton zu hören oder der Ton ist verrauscht.	
Das Bild ist gut, aber es ist kein Ton zu hören.	<ul style="list-style-type: none"> Überprüfen Sie die Lautstärkeeinstellung. Drücken Sie MUTE oder VOL + auf der Fernbedienung, so dass „Stummschaltung“ nicht mehr am Bildschirm angezeigt wird (Seite 11, 12). Überprüfen Sie die Einstellungen unter „Tonauswahl“ (Seite 20). Überprüfen Sie die Einstellungen unter „Lautspr.ausgang“ (Seite 20).
Die Einstellung für „Breitbildmodus“ wechselt automatisch.	<ul style="list-style-type: none"> Die aktuelle Einstellung für „Breitbildmodus“ wechselt automatisch zur geeigneten Einstellung für den aktuellen Eingang, wenn „Autom. Breitbild“ in den Einstellungen unter „Bildschirm“ auf „Ein“ gesetzt ist. Soll die aktuelle Einstellung für „Breitbildmodus“ auch bei einem Wechsel des Videoeingangs beibehalten werden, setzen Sie „Autom. Breitbild“ in den Einstellungen unter „Bildschirm“ auf „Aus“ (Seite 21).

Problem	Mögliche Abhilfemaßnahmen
Die Fernbedienung funktioniert nicht.	<ul style="list-style-type: none"> • Überprüfen Sie, ob die Batterien polaritätsrichtig eingelegt sind, oder tauschen Sie die Batterien aus. • Richten Sie die Fernbedienung auf den Fernbedienungssensor am Monitor. • Achten Sie darauf, dass sich vor dem Fernbedienungssensor keine Hindernisse befinden. • Überprüfen Sie, ob ein Kabel an den Anschluss CONTROL S IN angeschlossen ist, wenn Sie einen Zusatzadapter mit Anschluss CONTROL S IN verwenden. Die Fernbedienung kann nicht verwendet werden, solange der Monitor über eine CONTROL S-Verbindung gesteuert wird. • Leuchtstoffröhren können die Funktion der Fernbedienung stören. Schalten Sie solche Röhren aus.

Diagramm der Eingangssignale

PC-Signale

	Auflösung	Horizontal-frequenz (kHz)	Vertikal-frequenz (Hz)
1	VGA ^{a)} -1 (VGA 350)	31,5	70
2	640 × 480@60 Hz (VESA ^{b)} STD)	31,5	60
3	Mac ^{c)} 13"	35,0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31,5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA STD)	37,9	60
6	Mac 16"	49,7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48,4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60,0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68,7	85
10	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64,0	60
11	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29,8	60
12	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29,5	60
13	848 × 480@75 Hz	37,7	75
14	1280 × 768@60 Hz	47,8	60
15	1280 × 768@60 Hz	47,4	60
16	1360 × 768@60 Hz	47,7	60
17	1360 × 768@60 Hz	47,4	60

Fernseh-/Videosignale

	Auflösung	Verfügbare Eingänge		
		Video	Farbdifferenz/RGB	HDMI
1	480/60i	○	○	○
2	480/60p		○	○
3	575/50i	○	○	○
4	576/50p		○	○
5	720/50p		○	○
6	720/60p		○	○
7	1080/50i		○	○
8	1080/60i		○	○
9	1080/50p			○
10	1080/60p			○

- a) VGA ist ein eingetragenes Markenzeichen der International Business Machines Corporation, USA.
b) VESA ist ein eingetragenes Markenzeichen der Video Electronics Standards Association.
c) Mac (Macintosh) ist ein eingetragenes Markenzeichen der Apple Computer, Inc.

Hinweise

- Speisen Sie bei HDTV-Signalen das dreistufige Synchronisationssignal über den 2. Stift des Anschlusses RGB/COMPONENT (D-Sub, 15-polig) am HD15-Anschluss oder am BKM-FW12 (Zusatzadapter) ein.
- Wenn die Farben beim Einspeisen von DVD-Signalen in den Monitor zu hell sind, korrigieren Sie die Einstellung von „Farbe“ unter „Bild“.
- Wenn die Phase neu eingestellt wird, wird die Auflösung reduziert.

Anzeigen zum Eingangssignal und zum Monitorstatus auf dem Bildschirm

Bildschirmanzeigen	Bedeutung
640 × 480 / 60 (Beispiel)	Das ausgewählte Eingangssignal ist ein PC-Signal.
480 / 60i (Beispiel)	Bei dem ausgewählten Eingangssignal handelt es sich um ein Farbdifferenzvideosignal.
NTSC (Beispiel)	Bei dem ausgewählten Eingangssignal handelt es sich um ein NTSC-Signal.
Signal nicht unterstützt	Das ausgewählte Eingangssignal wird nicht unterstützt.
Kein Signal	Es ist kein Eingangssignal vorhanden.
HD15	Das ausgewählte Eingangssignal stammt von HD15.
HDMI 1	Das ausgewählte Eingangssignal stammt von HDMI 1.
HDMI 2	Das ausgewählte Eingangssignal stammt von HDMI 2.
Option	Das ausgewählte Eingangssignal stammt von OPTION.

Technische Daten

Bildverarbeitung

Bildschirmsystem	LCD-Bildschirm mit a-Si-TFT-Aktivmatrix
Anzeigauflösung	1.366 Punkte (horizontal) × 768 Zeilen (vertikal)
Abtastrate	13,5 MHz bis 140 MHz
Farbsystem	NTSC, PAL, SECAM, NTSC4.43, PAL-M, PAL-N, PAL60
Eingangssignal	Siehe Seite 28.
KLH-W26	
Pixelgröße	0,421 (horizontal) × 0,421 (vertikal) mm
Bildgröße	576 (horizontal) × 324 (vertikal) mm
Bildschirmgröße	26 Zoll (Diagonale 660 mm)
KLH-W32	
Pixelgröße	0,510 (horizontal) × 0,510 (vertikal) mm
Bildgröße	698 (horizontal) × 392 (vertikal) mm
Bildschirmgröße	32 Zoll (Diagonale 801 mm)

Eingänge und Ausgänge

HD15 (RGB/COMPONENT IN)

D-Sub, 15-polig (weiblich) (× 1)
(Siehe Seite 30.)

AUDIO (COMMON AUDIO IN)

Stereominibuchse (× 1)
500 mV effektiver Mittelwert, hohe Impedanz

HDMI 1/HDMI 2 IN

HDMI (kompatibel mit HDMI-Spezifikationen 1.1)

Allgemeines

Betriebsspannung	100 bis 240 V Wechselstrom, 50/60 Hz KLH-W26: 1,2 A KLH-W32: 1,3 A
Leistungsaufnahme	KLH-W26: 110 W KLH-W32: 120 W
Lautsprecherleistung	10 W + 10 W (6 Ohm) Geeignete Lastimpedanz, 6 - 16 Ohm
Betriebsbedingungen	Temperatur: 0 °C bis 35 °C Luftfeuchtigkeit: 20 bis 90 % (nicht kondensierend)
Lager-/Transportbedingungen	Temperatur: -10 °C bis +40 °C Luftfeuchtigkeit: 20 bis 90 % (nicht kondensierend)

Abmessungen	KLH-W26: 663 × 505 × 220 mm KLH-W32: 798 × 581 × 220 mm (B/H/T, ohne vorstehende Teile)
Gewicht	KLH-W26: 13,5 kg KLH-W32: 16,6 kg

Mitgeliefertes Zubehör

Netzkabel (1)
Fernbedienung RM-YA004 (1)
R6-Batterien der Größe AA (2)
Kabelhalter (1)
Bedienungsanleitung (1)

Sonderzubehör

Zusatzadapter zur Systemerweiterung,
BKM-FW-Serie

Sicherheitsbestimmungen

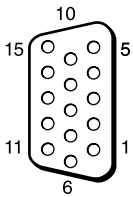
UL 60950-1, CSA Nr. 60950-1-03 (c-UL),
FCC Klasse B, IC Klasse B,
EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen,
bleiben vorbehalten.

DE

Stiftbelegung

HD15 (RGB/COMPONENT)-Anschluss (D-Sub, 15-polig)



Stift-Nr.	Signal
1	Videosignal Rot oder C_R/P_R
2	Videosignal Grün oder Y
3	Videosignal Blau oder C_B/P_B
4	Masse
5	Masse
6	Masse Rot
7	Masse Grün
8	Masse Blau
9	Nicht verwendet
10	Masse
11	Masse
12	SDA
13	Horizontales Synchronisations- oder FBAS- Videosignal
14	Vertikales Synchronisationssignal
15	SCL

Hinweis

Bei Farbdifferenzsignalen dürfen Sie keine Synchronisationssignale an den Stiften 13 und 14 einspeisen. Andernfalls wird das Bild unter Umständen nicht einwandfrei angezeigt.

Index

Numerisch

4:3 13, 21
4:3-Standard 22

A

AC IN, Buchse 10, 15
AKTIVER DURCHSCHLEIF-
Adapter FÜR RGB-/
FARBDIFFERENZSIGNALE 9
Alle zurücksetzen 25
Anwender 18, 19, 20
Anzeigebereich 22
AUDIO (COMMON AUDIO IN),
Anschluss 8
Ausschalttimer 14, 24
Auto. ausschalten 24
Autom. Breitbild 21
Autom. einstellen 23

B

Balance 20
Bildeinstellungen 16, 18
Bild-Modus 18, 19
Bild-Modus zurück 18, 19
Bildschärfe 18
Bildschirmeinstellungen 17, 21
Breitbildmodus 13, 21, 23
Breitbild-Zoom 13, 21
Brilliant 18, 19

C

CineMotion 18

D

DHCP 25
DISPLAY, Taste 11
Dynamisch 20

E

ECO-Modus 14, 24
Eingangssignal 28

F

Farbe 18
Farbsystem 24
Farbtemperatur 18, 19
Farbton 18
Fernbedienungssensor 7

G

Grundeinstellungen 17, 24

H

H. Position 22, 23
HD15 (RGB/COMPONENT IN),
Anschluss 8
HDMI 1/HDMI 2 IN, Anschluss 8
Helligkeit 18, 19
Höhen 20

I

Informationen 25
INPUT V1-V5, Tasten 11
INPUT, Taste 7
IP Address Setup 25

K

Kabelhalter 15
Kontrast 18, 19

L

Lautspr.ausgang 20

M

Manual (IP Address Setup) 25
MENU, Taste 7, 12
MUTING, Taste 12

N

Normal 13, 22, 23

O

OPTION-Anschlussbereich 8, 9

P

Phase 23
PIC OFF/TIMER, Anzeige 7
PICTURE, Taste 11
Pitch 23
POWER SAVING, Taste 12, 14
POWER, Anzeige 7
POWER, Taste 7, 11

R

Rauschvermind. 18

S

SLEEP, Taste 12, 14
SOUND, Taste 12
Speed Setup 25
Sprache 24
SRS WOW 20
Standard 18, 19, 20
STANDBY, Anzeige 7
Ständermontagebohrung 10
Statusanzeige 24

T

Tiefen 20
Timer einstellen 24
Tonauswahl 20
Toneinstellungen 16, 20
Ton-Modus 20
Ton-Modus zurück 20

U

Uhr einstellen 24
Uhrzeitanzeige 24

V

V. Größe 22
V. Position 22, 23
VIDEoeINGANGS-Adapter 9
VOL, Taste 7, 11
Voll 13, 21
Voll 1/Voll 2 13, 23

W

Weitere Einstell. 24
WIDE, Taste 11, 13

Z

Zoom 13, 21
Zurücksetzen 22, 23

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de incendios o electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad.

Presencia de alta tensión peligrosa en el interior de la unidad. No abra el aparato. Solicite asistencia técnica sólo a personal especializado.

Durante el transporte

Cuando transporte el monitor, sostenga la unidad, no los altavoces. Si no lo hace, los altavoces podrían separarse de la unidad y ésta podría caerse. Esto podría causar daños.

La toma de corriente debe estar instalada cerca del equipo y ser de fácil acceso.

PRECAUCIÓN

EXISTE RIESGO DE EXPLOSIÓN SI SE SUSTITUYE LA BATERÍA POR OTRA DE UN TIPO INCORRECTO.
DESECHE LAS BATERÍAS USADAS SIGUIENDO LA NORMATIVA LOCAL.

Información sobre marcas comerciales

WOW, SRS y (●) el símbolo es una marca registrada de SRS Labs, Inc. WOW tecnología esta incorporada bajo licencia de SRS Labs, Inc,

Bajo licencia de BBE Sound, Inc. Licenciado de BBE Sound, Inc. sobre el numero USP5510752 y 5736897. BBE y el simbolo de BBE son marcas registradas de BBE Sound, Inc.

Índice

Introducción

Precauciones	4
Recomendaciones para la instalación	6

Ubicación y función de componentes y controles

Panel frontal	7
Panel lateral	8
Adaptadores opcionales	9
Panel posterior	10
Mando a distancia	11
Descripción de los botones	11
Botones especiales del mando a distancia	13
Utilización de Modo ancho	13
Utilización de la función Sleep	14
Utilización de la función Modo ECO	14

Conexiones

Conexión del cable de alimentación de ca y organización de los cables de entrada	15
--	----

Uso de los ajustes

Descripción general de los menús	16
Ajustes de Imagen	18
Ajustes de Sonido	20
Ajustes de Pantalla	21
Ajustes de Ajustes	24

Otra información

Solución de problemas	26
Tabla de referencia de señal de entrada	28
Especificaciones	29
Índice alfabético	31

ES

Precauciones

Seguridad

- Una placa de identificación que indica la tensión de funcionamiento, consumo de energía, etc. se encuentra en la parte posterior de la unidad.
- Si se introduce algún objeto sólido o líquido en la unidad, desenchúfela y haga que sea examinada por personal especializado antes de volver a utilizarla.
- Desenchufe la unidad de la toma mural si no va a utilizarla durante varios días o más.
- Para desconectar el cable de alimentación de ca, tire del enchufe. No tire nunca del propio cable.
- Cuando instale la unidad en el suelo, asegúrese de utilizar el soporte de pantalla opcional.

Instalación

- Con el fin de evitar el recalentamiento interno de la unidad, permita que reciba una ventilación adecuada. No la coloque sobre superficies (alfombras, mantas, etc.) ni cerca de materiales (cortinas, tapices) que puedan bloquear los orificios de ventilación.
- No instale la unidad en un lugar cerca de fuentes de calor como radiadores o salidas de aire caliente, ni en lugares expuestos a la luz solar directa, polvo excesivo o vibraciones o golpes mecánicos.
- Al instalar múltiples equipos con la unidad, pueden producirse problemas como un funcionamiento defectuoso del Control remoto, ruido de imagen o sonido, etc., según la posición de la unidad y de los demás equipos.

Panel de cristal líquido

- Es posible que aparezcan en la pantalla algunos puntos brillantes rojos, azules o verdes o puntos oscuros. Esto no indica un fallo de funcionamiento. A pesar de que el panel de cristal líquido está fabricado con tecnología de alta precisión, puede crear algunos píxeles oscuros o brillantes.
- El panel de cristal líquido puede dañarse si se deja orientado al sol durante un período de tiempo prolongado. Téngalo en cuenta cuando instale la unidad en el exterior o cerca de una ventana.
- No presione ni raye el panel, ni coloque objetos pesados encima de él, ya que podría provocar irregularidades en la pantalla o producir un fallo en el funcionamiento del panel de cristal líquido.
- Es posible que la pantalla se vea más oscura o se produzca una imagen residual al utilizar la unidad en un ambiente más frío. Esto no indica un fallo de funcionamiento. La pantalla volverá a funcionar con normalidad cuando la temperatura aumente.

- Si se visualiza una imagen fija de forma continua, es posible que se produzcan imágenes espectrales. Este problema se resolverá gradualmente al cambiar la imagen o al visualizar toda la pantalla en color blanco. Además, si visualiza la misma imagen fija durante un período de tiempo prolongado, es posible que no se solucione el efecto de imagen espectral.
- La superficie del panel o la unidad pueden calentarse durante su uso. No se trata de un fallo de funcionamiento.

Limpieza del monitor

Superficie del panel

- Asegúrese de desenchufar el cable de alimentación antes de limpiar el monitor.
- La superficie del panel de cristal líquido tiene un acabado especial. Procure no tocar la pantalla de cristal líquido. Cuando limpie la superficie del panel, elimine las manchas con un paño suave y seco.
- No utilice nunca alcohol, bencina o disolventes para limpiarlo, ya que pueden dañar el acabado de la superficie del panel.
- Cuando utilice para la limpieza un paño tratado químicamente, siga las instrucciones.
- Si pulveriza la unidad con disolventes volátiles (como insecticidas) o deja que esté en contacto durante un período de tiempo prolongado con productos de caucho o plástico, puede eliminar el revestimiento o estropear la unidad.

Unidad

- Limpie las manchas con cuidado con un paño suave y seco. Las manchas difíciles se pueden eliminar con un paño ligeramente humedecido con una solución de detergente neutro; a continuación, limpie el área con un paño seco y suave.
- No utilice nunca alcohol, bencina o disolventes para limpiarlo, ya que pueden dañar el acabado de la unidad o eliminar las marcas que presenta.

Acerca de la manipulación y la limpieza de la pantalla

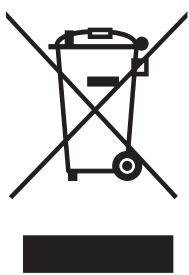
La pantalla de este aparato requiere una serie de cuidados especiales de manipulación y limpieza. Para limpiar, utilice un paño de limpieza a fin de evitar tocar directamente el panel.

Embalaje

Conserve la caja y los materiales de embalaje, ya que son ideales para transportar la unidad. Al trasladar la unidad, embálela tal como se indica en la caja.

Si desea realizar alguna consulta referente a la unidad, póngase en contacto con un proveedor Sony autorizado.

Tratamiento de equipos eléctricos y electrónicos de uso comercial al final de su vida útil (aplicable en la Unión Europea y en países europeos con sistemas de recogida selectiva de residuos)



Este símbolo en su equipo o su embalaje indica que el presente producto no puede ser tratado como residuos domésticos normales. En su lugar, deben entregarse conforme al correspondiente plan de recogida para el reciclaje de equipos eléctricos y electrónicos. Asegurándose de que este producto es desechado

correctamente, Ud. ayuda a prevenir las consecuencias negativas para el medio ambiente y la salud humana que podrían derivarse de la incorrecta manipulación de este producto. El reciclaje de materiales ayuda a conservar las reservas naturales. Para obtener información detallada sobre el reciclaje de este producto, contacte con su oficina local de Sony o visite la página Web europea de Sony para empresas:
<http://www.sonybiz.net/environment>

Advertencia sobre la conexión de la alimentación					
Utilice un cable de alimentación adecuado al suministro eléctrico local.					
	Estados Unidos, Canadá	Europa continental		Reino Unido, Irlanda, Australia, Nueva Zelanda	Japón
Tipo de enchufe	VM0233	COX-07	636	— ^{a)}	VM1296
Extremo hembra	VM0089	COX-02	VM0310B	VM0303B	VM1313
Tipo de cable	SVT	H05VV-F		CEE (13) 53rd (O.C)	HVCTF
Valor nominal mínimo del juego de cables	10A/125V	10A/250V		10A/250V	10A/125V
Aprobación de seguridad	UL/CSA	VDE		VDE	DENAN-HO

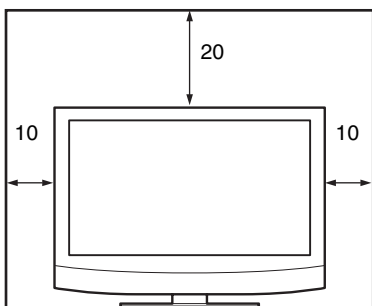
a) Nota: Utilice un enchufe de valor nominal adecuado que cumpla con las regulaciones locales.

Recomendaciones para la instalación

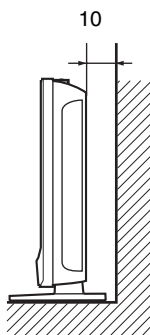
Deje espacio suficiente alrededor de la pantalla

- Para evitar que el encierro de la unidad produzca un recalentamiento interno, asegúrese de permitir una ventilación adecuada dejando alrededor de la pantalla un espacio mínimo, como se muestra en la ilustración.
- La temperatura ambiente debe ser de 0 °C a 35 °C.
- El fabricante no puede especificar los productos correspondientes a la instalación de las piezas de montaje como, por ejemplo, abrazaderas, tornillos o pernos. Los distribuidores locales autorizados se encargarán de realizar la instalación adecuada de dichos componentes. Póngase en contacto con personal cualificado de Sony para realizar la instalación.
- Mientras la pantalla está encendida, se genera una cierta cantidad de calor en el interior. Esto podría causar quemaduras. Evite tocar la parte superior o posterior de la pantalla cuando esté encendida o justo después de haber entrado en el modo de espera.

Frontal

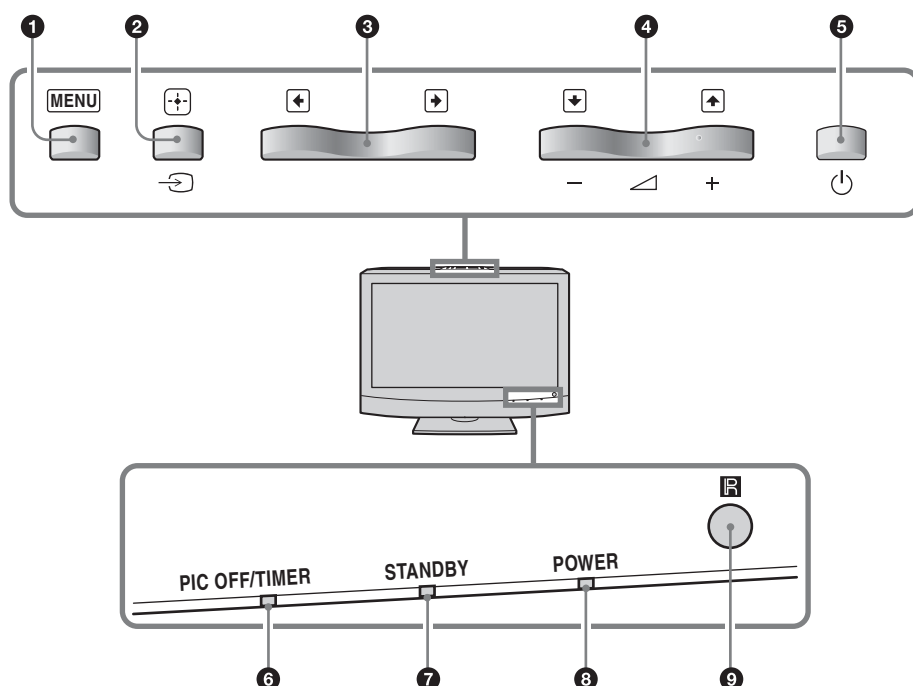


Lateral



Unidad: cm

Panel frontal





1 MENU (página 16)



2 / (INPUT)

- En la pantalla de menú, este botón funciona como botón "Pon".
- Este botón permite cambiar la señal de entrada cuando no se encuentra en la pantalla de menú. Selecciona una señal de entrada de entre los conectores HD15/HDMI 1/HDMI 2/OPTION. Si no hay un adaptador opcional en la ranura OPTION, OPTION se omitirá.

3 /

En la pantalla de menú, estos botones funcionan como botones de dirección izquierda/derecha ( / ).

4 / /

- Aumenta (+) o disminuye (–) el volumen.
- En la pantalla de menú, estos botones funcionan como botones de dirección arriba/abajo ( / .

5

Enciende o apaga la pantalla (modo en espera).

Nota

Para proteger el panel, la activación/desactivación de la pantalla (modo en espera) requiere cierto tiempo. Espere unos 5 segundos para encender la pantalla de nuevo justo después de haberla apagado.

6 Indicador PIC OFF/TIMER

- Se ilumina en verde cuando se selecciona la función "Imagen desactiva" en el "Modo ECO".
- Se ilumina en naranja cuando se activa la función "Sleep".

7 Indicador STANDBY

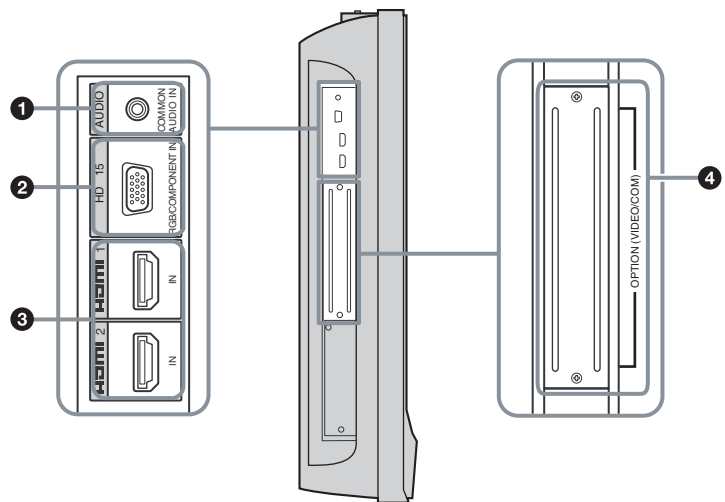
Se ilumina en rojo cuando la pantalla se encuentra en modo de espera.

8 Indicador POWER

Se ilumina en verde cuando la pantalla está encendida.

9 Sensor del mando a distancia

Panel lateral

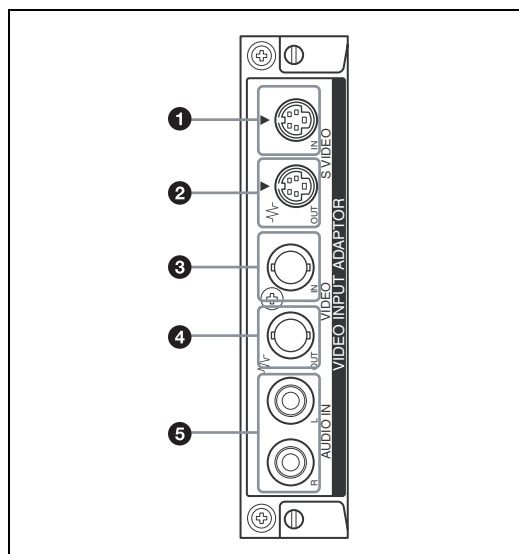


Conector	Descripción
1 AUDIO (COMMON AUDIO IN) (minitoma estéreo)	Recibe la señal de audio. Se conecta a la salida de la señal de audio de un equipo de vídeo u ordenador. Compatible con las señales de audio que corresponden a 2 y 3 .
2 HD15 (RGB/ COMPONENT IN) (D-sub de 15 contactos)	Se conecta a la salida de señal RGB analógica o de componente de un ordenador o de un equipo de vídeo. Consulte la página 30. <div>Nota Cuando reciba una señal de componente, asegúrese de que no recibe señales de sincronización a través de los contactos 13 y 14, puesto que la imagen podría no visualizarse correctamente.</div>
3 HDMI 1/HDMI 2 IN	HDMI (High-Definition Multimedia Interface) ofrece una interfaz entre la pantalla y cualquier equipo de audio/vídeo con HDMI, así como un ordenador. Podrá disfrutar del vídeo mejorado o de alta definición y de audio digital de dos canales. También es posible conectar un dispositivo equipado con DVI a la pantalla mediante un cable HDMI a DVI (no suministrado). El modo adecuado para un equipo de audio/vídeo u ordenador se selecciona automáticamente de acuerdo con el equipo conectado. <div>Nota Asegúrese de utilizar solamente un cable HDMI que tenga el logotipo de HDMI.</div>
4 Ranura OPTION (puerto VIDEO/COM)	Esta ranura admite señales de vídeo y funciones de comunicación. Si instala un adaptador opcional (serie BKM-FW) en esta ranura, podrá ampliar los conectores de señal de entrada o controlar la pantalla a través de la red.

Adaptadores opcionales

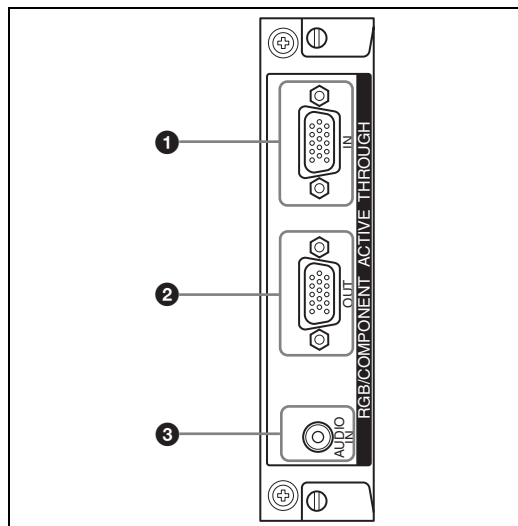
Los conectores marcados con ④ en el panel lateral son de tipo ranura y pueden conectarse con cualquiera de los adaptadores opcionales (no suministrados). Para obtener más información acerca de la instalación, póngase en contacto con su distribuidor Sony.

Adaptador de ENTRADA DE VÍDEO modelo BKM-FW10



- ① **S VIDEO IN (mini DIN de 4 contactos):** se conecta a la salida de señal S Video de un equipo de vídeo.
- ② **S VIDEO OUT (mini DIN de 4 contactos):** se conecta a la entrada de señal S Video de un equipo de vídeo.
- ③ **VIDEO IN (BNC):** se conecta a la salida de señal de vídeo de un equipo de vídeo.
- ④ **VIDEO OUT (BNC):** se conecta a la entrada de señal de vídeo de un equipo de vídeo.
- ⑤ **AUDIO IN L/R (toma de contactos):** se conecta a la salida de audio de un equipo de vídeo.

Adaptador de RGB O COMPONENTE ACTIVO modelo BKM-FW12



- ① **RGB/COMPONENT IN (D-sub de 15 contactos):**
se conecta a la salida de señal de componente o a la salida de señal RGB analógica de un equipo de vídeo o de un ordenador. Para obtener más información sobre la entrada de señal de componente a un conector, consulte Asignación de contactos en la página 30.

Nota

Cuando reciba una señal de componente, asegúrese de que no recibe señales de sincronización a través de los contactos 13 y 14, puesto que la imagen podría no visualizarse correctamente.

- ② **RGB/COMPONENT OUT (D-sub de 15 contactos):**
se conecta a la entrada de señal de componente o a la entrada de señal RGB analógica de un equipo de vídeo o de un ordenador.
- ③ **AUDIO IN (minitoma estéreo):**
recibe la señal de audio. Se conecta a la salida de la señal de audio de un equipo de vídeo u ordenador.

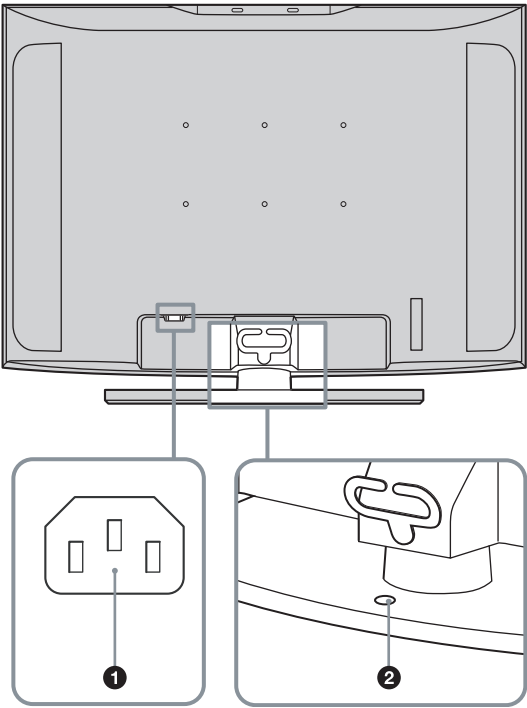
Nota

Cuando la pantalla no está conectada a una fuente de alimentación de ca o si se encuentra en el modo de espera, no se emite ninguna señal a través de la toma RGB/COMPONENT OUT.

Para obtener más información acerca de los adaptadores opcionales para la ampliación del sistema de la serie BKM-FW, consulte los manuales de instrucciones correspondientes.

ES

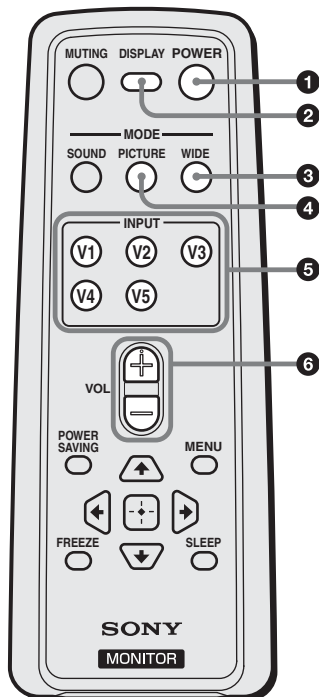
Panel posterior



Componentes	Descripción
❶ Toma AC IN	Conecte el cable de alimentación de ca a esta toma y a la toma de pared. Una vez conectado el cable de alimentación de ca, el indicador STANDBY se ilumina en rojo y la pantalla entra en modo de espera. Consulte la página 15.
❷ Orificio de fijación del soporte	Utilice este orificio para asegurar la pantalla en una tabla o superficie similar con un tornillo del tipo M6.

Mando a distancia

Descripción de los botones



1 Botón POWER

Púlselo para encender o apagar la pantalla (modo en espera).

2 Botón DISPLAY

Púlselo para visualizar la información de la señal de entrada seleccionada y el ajuste de “Modo ancho” en la pantalla. Vuelva a pulsarlo para ocultarlos. Si deja que la información permanezca en pantalla, ésta desaparecerá automáticamente transcurrido un breve período de tiempo. Si se ajusta “Sleep”, el tiempo restante para “Sleep” se puede visualizar pulsando el botón DISPLAY.

3 Botón WIDE

Púlselo para cambiar el formato a “Modo ancho”. Consulte la página 13.

4 Botón PICTURE

Selecciona “Modo imagen”. Cada vez que pulse este botón, alternará entre “Vívido”, “Estándar” y “Personalizado”.

5 Botones INPUT V1-V5

Pulse los siguientes botones para seleccionar la señal de entrada procedente del equipo conectado a los conectores de entrada.

- Botón V1: HD15 (la señal RGB o de componente se selecciona automáticamente de acuerdo con el equipo conectado).
- Botón V2: HDMI 1
- Botón V3: HDMI 2
- Botón V4: OPTION (cuando se ha instalado un adaptador opcional).
- Botón V5: no utilizar.

6 Botón VOL +/-

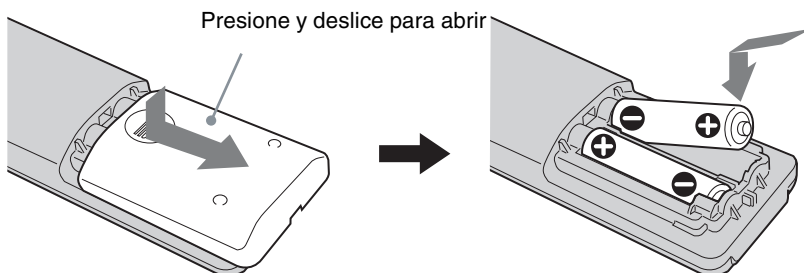
Púlselo para ajustar el volumen.

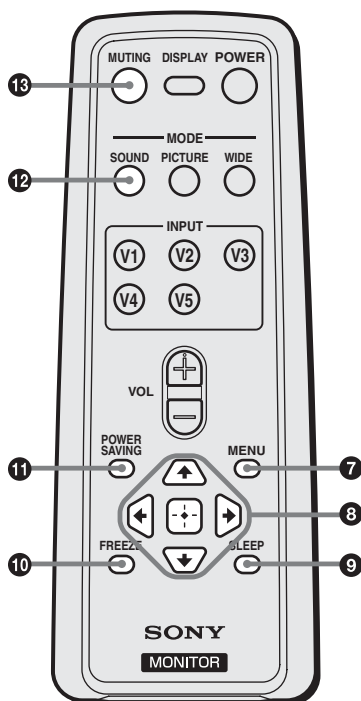
Sugerencia

El botón VOL + tiene un punto táctil que puede utilizar como referencia en la pantalla.

Nota

Introduzca dos pilas AA (R6) (suministradas) haciendo coincidir los polos \oplus y \ominus de las pilas con el dibujo que se encuentra en el interior del compartimiento de las pilas del mando a distancia.







7 Botón MENU

Púselo para mostrar los menús. Vuelva a pulsarlo para ocultarlos. Consulte la página 16.

8 Botones

Los botones  desplazan el cursor del menú (amarillo) y ajustan los valores, etc. Al pulsar  se entra en el menú seleccionado o se fija el elemento de ajuste.

9 Botón SLEEP

Púselo varias veces hasta que la pantalla muestre el tiempo en minutos (15, 30, 45, 60, 90 ó 120) que desea que permanezca encendida antes de apagarse. Para cancelar "Sleep", pulse el botón SLEEP varias veces hasta que aparezca "Sleep : No".

10 Botón FREEZE

no utilizar.

11 Botón POWER SAVING

Cambia las opciones de "Modo ECO". Púselo para reducir el consumo de energía mediante el cambio del brillo de la iluminación de fondo. Seleccione entre "No", "Bajo", "Alto" o "Imagen desactiva". Consulte la página 14.

12 Botón SOUND

Selecciona "Modo sonido". Cada vez que lo pulse, alternará entre "Dinámico", "Estándar", "SRS WOW" y "Personalizado".

13 Botón MUTE

Púselo para silenciar el sonido. Púselo de nuevo para restablecer el sonido.

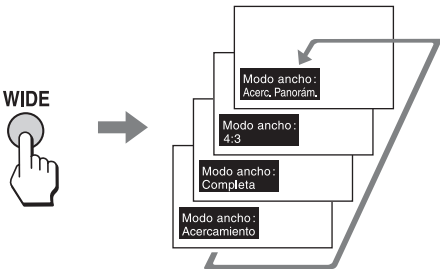
Botones especiales del mando a distancia

Utilización de Modo ancho

Es posible cambiar el formato de la pantalla mediante “Modo ancho”.

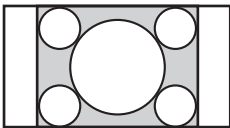
Sugerencia

Es posible acceder a los ajustes de “Modo ancho” en la configuración de “Pantalla”. Consulte la página 21, 23.

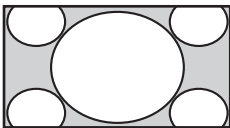


Para la entrada de Vídeo, DVD o HDMI (sin incluir la entrada de ordenador)

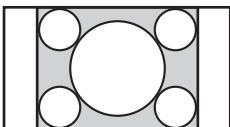
Fuente original 4:3



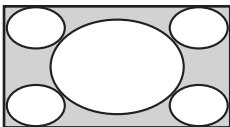
Acerc. Panorám.



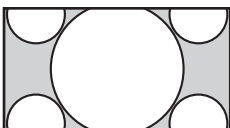
4:3



Completa



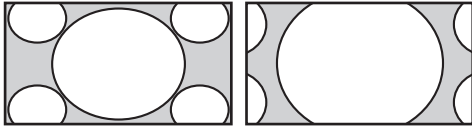
Acercamiento



Fuente original 16:9



Acerc. Panorám.



4:3



Completa



Acercamiento

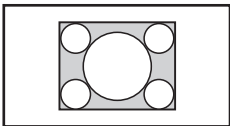


Nota

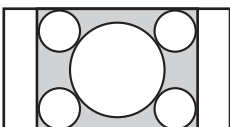
Si la señal de entrada es 1080i, 720p o 1080p, no es posible seleccionar “Acerc. Panorám.” ni “4:3”. Consulte la página 21.

Para la entrada de ordenador

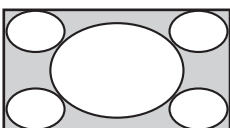
Normal



Completa 1



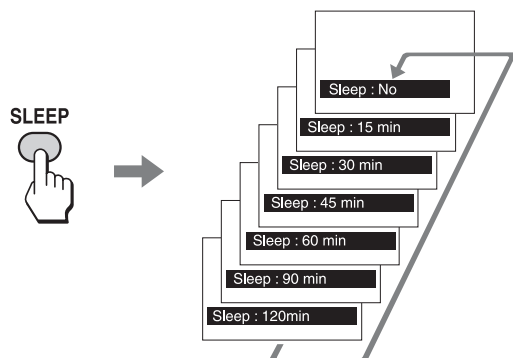
Completa 2



ES

Utilización de la función Sleep

Puede ajustar la pantalla para que se apague después de un período de tiempo predeterminado (15, 30, 45, 60, 90 ó 120 minutos).



Mientras está activado “Sleep”, el indicador PIC OFF/TIMER de la pantalla se ilumina en naranja.

Para cancelar Sleep

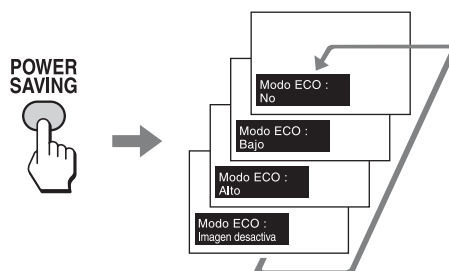
Pulse SLEEP varias veces hasta que aparezca “Sleep : No” o bien apague la pantalla y, a continuación, enciéndala de nuevo.

Notas

- Si apaga la pantalla y la vuelve a encender, “Sleep” vuelve a “Sleep : No”.
- “Sleep - Apagando” aparece un minuto antes de que la pantalla se apague. Es posible que este mensaje no aparezca si está realizando otra operación con los ajustes.
- Es posible activar “Sleep” mediante la configuración de “Ajustes”. Seleccione “Sleep” en la configuración de “Ajustes” y, a continuación, ajústelo en “15 mín”, “30 mín”, “45 mín”, “60 mín”, “90 mín” o “120mín”.
- Si pulsa SLEEP una vez mientras “Sleep” está activado, aparecerá en la pantalla el tiempo restante hasta que la pantalla se apague.

Utilización de la función Modo ECO

Es posible reducir el consumo de energía de la pantalla.



Para cancelar el Modo ECO

Pulse POWER SAVING varias veces hasta que aparezca “Modo ECO : No”.

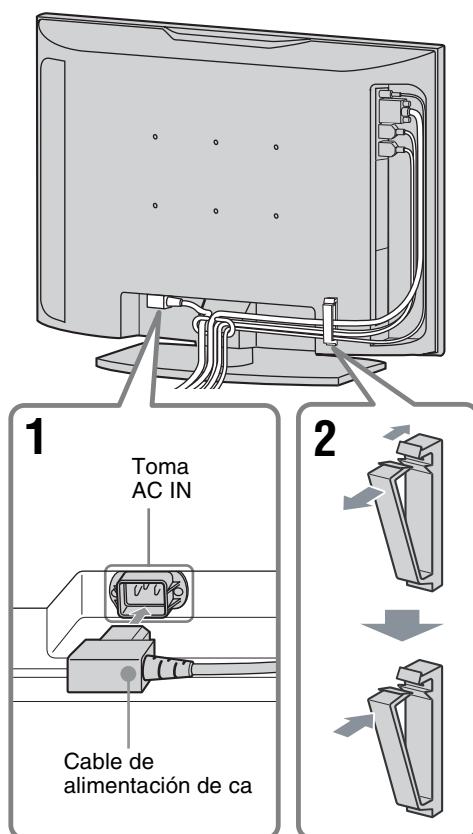
Notas

- Si apaga la pantalla mientras “Modo ECO” está activado, dicho modo permanecerá activado la próxima vez que la encienda excepto con el ajuste “Imagen desactiva”.
- Es posible ajustar el “Modo ECO” mediante la configuración de “Ajustes”. Seleccione “Modo ECO” en la configuración de “Ajustes” y, a continuación, ajústelo en “No”, “Bajo”, “Alto” o “Imagen desactiva”.

Antes de comenzar

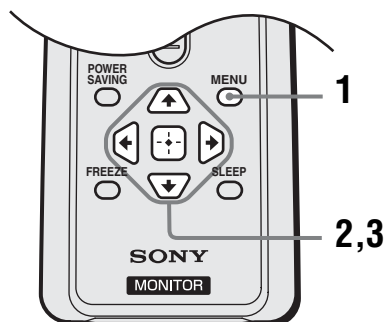
- En primer lugar, compruebe que ha desactivado la alimentación de todos los equipos.
- Emplee cables adecuados para el equipo que vaya a conectar.
- Inserte los cables completamente en los conectores o las tomas para realizar la conexión. Una conexión floja puede producir zumbidos y otros ruidos.
- Para desconectar el cable, tire del enchufe. No tire nunca del propio cable.
- Asimismo, consulte el manual de instrucciones del equipo que va a conectar.
- Inserte la clavija firmemente en la toma AC IN.

Conexión del cable de alimentación de ca y organización de los cables de entrada



- 1** Inserte el cable de alimentación de ca en la toma AC IN de la parte inferior.
- 2** Utilice el portacables para organizar los cables conectados, tal como se muestra en la ilustración.

Descripción general de los menús



- 1 Pulse el botón MENU.
- 2 Pulse \uparrow/\downarrow para resaltar el icono de menú deseado.
- 3 Pulse \leftarrow o \rightarrow .
Para salir del menú, pulse el botón MENU.

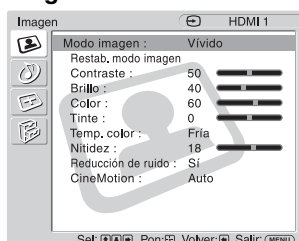
Para cambiar el idioma en pantalla

Seleccione el idioma deseado para los ajustes y mensajes que aparecen en pantalla: "English", "Español", "Français", "Italiano", "Deutsch" o "日本語".
"English" (inglés) está establecido como el ajuste predeterminado.
Consulte la página 24.

Los ajustes le proporcionan acceso a las siguientes funciones:

Ajustes

Imagen



Le permite ajustar/cambiar

Modo imagen (página 18, 19)
Restab. modo imagen (página 18, 19)
Contraste (página 18, 19)
Brillo (página 18, 19)
Color (página 18)
Tinte (página 18)
Temp. color (página 18, 19)
Nitidez (página 18)
Reducción de ruido (página 18)
CineMotion (página 18)

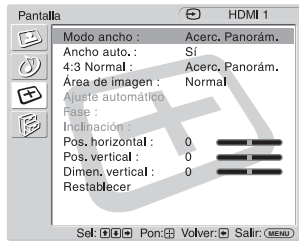
Sonido



Modo sonido (página 20)
Restab. modo sonido (página 20)
Agudos (página 20)
Graves (página 20)
Balance (página 20)
Selec. audio común (página 20)
Salida altavoz (página 20)

Ajustes

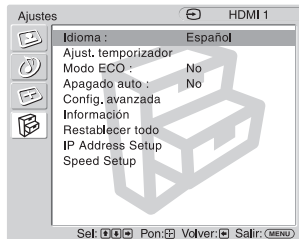
Pantalla



Le permite ajustar/cambiar

Modo ancho (página 21, 23)
Ancho auto. (página 21)
4:3 Normal (página 22)
Área de imagen (página 22)
Ajuste automático (página 23)
Fase (página 23)
Inclinación (página 23)
Pos. horizontal (página 22, 23)
Pos. vertical (página 22, 23)
Dimen. vertical (página 22)
Restablecer (página 22, 23)

Ajustes

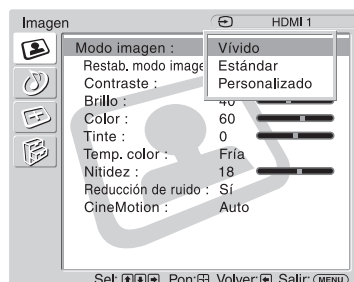


Idioma (página 24)
Ajust. temporizador (página 24)
Modo ECO (página 24)
Apagado auto (página 24)
Config. avanzada (página 24)
Información (página 25)
Restablecer todo (página 25)
IP Address Setup (página 25)
Speed Setup (página 25)

* En función de los ajustes realizados, es posible que los iconos del menú que se visualizan en la parte inferior de la pantalla no funcionen.

Ajustes de Imagen

Para la entrada de vídeo



Para resaltar una opción y cambiar los ajustes, pulse **↑/↓/←/→**.

Pulse **[+]** para confirmar la selección.

Los ajustes de “Imagen” incluyen las siguientes opciones:

Modo imagen

“VÍvido”: mejora el contraste y la nitidez de la imagen.

“Estándar”: permite aplicar los ajustes estándar de la imagen.

“Personalizado”: permite guardar los ajustes preferidos.

Sugerencias

- Para cambiar de una opción de “Modo imagen” a otra, también puede utilizar PICTURE en el mando a distancia.
- Es posible cambiar las opciones de “Modo imagen” para cada entrada.

Restab. modo imagen

Restablece todos los valores predeterminados de las configuraciones y ajustes de “Modo imagen” (“VÍvido”, “Estándar”, “Personalizado”) (excepto las opciones que aparecen atenuadas).

Contraste

Permite aumentar o disminuir el contraste de la imagen.

Brillo

Permite oscurecer o aclarar la imagen.

Color

Permite aumentar o disminuir la intensidad del color.

Tinte

Permite ajustar los tonos de color de la imagen.

Nota

“Tinte” no está disponible cuando la entrada es Vídeo o S Video y el sistema de color de la señal de vídeo no es del tipo NTSC.

Temp. color

“Fría”: permite dar a los colores blancos un tinte azul.

“Neutra”: permite dar a los colores blancos un tinte neutro.

“Cálida”: permite dar a los colores blancos un tinte rojo.

Nitidez

Permite avivar o atenuar la imagen.

Reducción de ruido

Permite disminuir el nivel de ruido del equipo conectado. Seleccione entre “Sí” y “No”.

CineMotion

Seleccione “Auto” para optimizar la pantalla de visualización mediante la detección automática del contenido de la película y la aplicación del proceso de conversión inversa 3-2 ó 2-2. La imagen en movimiento aparecerá con un aspecto más claro y natural. Seleccione “Off” para desactivar la detección.

Sugerencia

Es posible cambiar los ajustes de “Imagen” (“Contraste”, “Brillo”, “Color”, etc.) para cada “Modo imagen”.

Para la entrada de ordenador



Cuando la entrada se cambia a una fuente de entrada de ordenador, se aplican los ajustes de “Imagen” específicos para dicha entrada. Los ajustes de “Imagen” para el ordenador incluyen las siguientes opciones:

Modo imagen	“Vívido”: mejora el contraste y la nitidez de la imagen. “Estándar”: permite aplicar los ajustes estándar de la imagen. “Personalizado”: permite guardar los ajustes preferidos.
Restab. modo imagen	Restablece todos los valores predeterminados de las configuraciones y ajustes de “Modo imagen” (“Vívido”, “Estándar”, “Personalizado”) (excepto las opciones que aparecen atenuadas).
Contraste	Permite aumentar o disminuir el contraste de la imagen.
Brillo	Permite oscurecer o aclarar la imagen.
Temp. color	“Fría”: permite dar a los colores blancos un tinte azul. “Neutra”: permite dar a los colores blancos un tinte neutro. “Cálida”: permite dar a los colores blancos un tinte rojo.

ES

Notas

- “Color”, “Tinte”, “Nitidez”, “Reducción de ruido” y “CineMotion” no están disponibles para la entrada de ordenador.
- Si no se está recibiendo ninguna señal, no será posible seleccionar ninguna de las opciones de “Imagen”.

Ajustes de Sonido



Para resaltar una opción y cambiar los ajustes, pulse **↑/↓/←/→**.

Pulse **[Enter]** para confirmar la selección.

Los ajustes de “Sonido” incluyen las siguientes opciones:

Modo sonido

“Dinámico”: permite reforzar los agudos y graves.

“Estándar”: ajuste plano.

“SRS WOW”: ofrece una experiencia panorámica y estereofónica al generar tonos graves profundos y potentes y tonos agudos claros, lo que le permitirá disfrutar de efectos de sonido tan intensos como los de una sala de cine.

“Personalizado”: permite guardar los ajustes preferidos.

Sugerencias

- Para cambiar de una opción de “Modo sonido” a otra, también puede utilizar SOUND en el mando a distancia.
- Las tecnologías patentadas de BBE Sound, Inc. se aplican a “Dinámico” y “Estándar”.

Restab. modo sonido

Restablece los siguientes ajustes a su valor predeterminado: “Agudos”, “Graves” y “Balance”.

Agudos

Permite aumentar o disminuir los sonidos más agudos.

Graves

Permite aumentar o disminuir los sonidos más graves.

Balance

Permite acentuar el balance del altavoz izquierdo o derecho.

Selec. audio común

“HD15”: emite el audio procedente de un equipo de vídeo u ordenador conectado a los conectores HD15 (RGB/COMPONENT IN) y AUDIO (COMMON AUDIO IN).
“HDMI 1”/ “HDMI 2”: permite conectar simultáneamente un dispositivo mediante un cable HDMI (no suministrado) o un cable HDMI a DVI (no suministrado) y el cable de audio correspondiente.
Consulte la página 8.

Notas

- Cuando utilice un cable HDMI a DVI, conecte el cable de audio al conector AUDIO (COMMON AUDIO IN).
- Si está seleccionado “HDMI 1”/ “HDMI 2”, no se emitirá el audio digital a través de los conectores HDMI. Si se ha conectado un equipo de vídeo provisto de un conector HDMI a los conectores HDMI 1/HDMI 2, ajuste “Selec. audio común” en “HD15”. (El ajuste predeterminado es “HD15”).

Salida altavoz

“Sí”: permite que el sonido se emita desde los altavoces de la pantalla.

“No”: desactiva la emisión del sonido desde los altavoces de la pantalla.

Nota

Si “Salida altavoz” está ajustado en “No”, “Modo sonido”, “Restab. modo sonido”, “Agudos”, “Graves” y “Balance” no pueden seleccionarse.





Sugerencia


Es posible ajustar las opciones de “Sonido” (“Agudos” y “Graves”) cuando la opción “Modo sonido” se encuentra establecida en “Personalizado”.

Ajustes de Pantalla

Para la entrada de vídeo



Para resaltar una opción y cambiar los ajustes, pulse ///.

Pulse  para confirmar la selección.

Los ajustes de “Pantalla” incluyen las siguientes opciones:

Modo ancho

“Acerc. Panorám.”: permite ampliar la imagen hasta llenar la pantalla con una distorsión mínima.

“4:3”: permite visualizar imágenes 4:3 en tamaño original siempre que la fuente original sea 4:3 (fuente de definición estándar).

“Completa”: permite ampliar la imagen original horizontalmente hasta llenar la pantalla siempre que la fuente original sea 4:3 (fuente de definición estándar).

Cuando la fuente original sea 16:9 (fuente de alta definición), seleccione este modo para visualizar las imágenes de 16:9 en su tamaño original.

“Acercamiento”: permite ampliar la imagen original sin distorsionar el formato. Consulte la página 13.

Sugerencias

- Para cambiar de una opción de “Modo ancho” a otra, también puede utilizar WIDE en el mando a distancia.
- Seleccione “Acercamiento” para visualizar películas y otros contenidos en DVD con franjas negras en toda el área visible de la pantalla.
- En los modos “Acerc. Panorám.” y “Acercamiento”, es posible ajustar los parámetros “Pos. horizontal”, “Pos. vertical” y “Dimen. vertical” de la imagen. Consulte la página 22.

Nota

No es posible seleccionar “Acerc. Panorám.” ni “4:3” para la entrada de señales 1080i, 720p o 1080p a los conectores de componente o HDMI.

Ancho auto.




“Sí”: permite detectar la imagen y cambiarla automáticamente al modo de pantalla adecuado.

“No”: el modo de pantalla no se cambia de manera automática.

Nota

Mientras se reciben señales digitales o RGB analógicas, no podrá ajustar “Ancho auto.” porque la función “Ancho auto.” no está disponible.

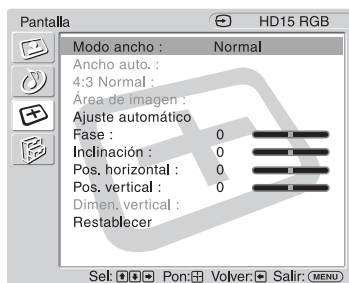
ES

4:3 Normal	<p>“Acerc. Panorám.”: permite ampliar la imagen de 4:3 hasta llenar la pantalla de 16:9 tratando de conservar la imagen lo más parecida posible a la original.</p> <p>“4:3”: permite visualizar la imagen de 4:3 sin cambiar el formato.</p> <p>“Completa”: permite ampliar la imagen de 4:3 sólo horizontalmente hasta llenar la pantalla de 16:9.</p> <p>“Acercamiento”: permite ampliar la imagen de 4:3 hasta llenar la pantalla sin modificar el formato.</p> <p>“No”: permite continuar con el ajuste actual de “Modo ancho” cuando cambia la entrada.</p> <p>Sugerencias</p> <ul style="list-style-type: none"> Sólo es posible seleccionar “4:3 Normal” cuando “Ancho auto.” está ajustado en “Sí”. “4:3 Normal” funciona sólo cuando la pantalla recibe señales NTSC, PAL, SECAM, 480i, 480p, 575i o 576p. Si el ajuste de “Modo ancho” se cambia después de haber configurado “4:3 Normal”, el ajuste será efectivo y el formato de la pantalla cambiará. Este cambio de ajuste realizado por el “Modo ancho” posteriormente, se hará efectivo sólo con la recepción de cada señal. Por lo tanto, cuando se cambie la señal de entrada, la pantalla volverá al ajuste original “4:3 Normal”. Para mantener el formato actual aun después de cambiar la señal de entrada, ajuste “4:3 Normal” en “No”.
Área de imagen	<p>“Normal”: muestra una imagen de tamaño estándar.</p> <p>“-1”/“-2”: permite ajustar el tamaño del área de la imagen visible. Cuando aparece ruido alrededor de la imagen, seleccione esta opción para ocultarlo.</p>
Pos. horizontal	<p>Permite mover la posición de la imagen a la izquierda y a la derecha en la ventana. Disponible sólo en los modos “Acerc. Panorám.” y “Acercamiento”. Pulse ◀/▶ y  para elegir una corrección.</p>
Pos. vertical	<p>Permite mover la posición de la imagen hacia arriba y abajo en la ventana. Disponible sólo en los modos “Acerc. Panorám.” y “Acercamiento”. Pulse ▲/▼ y  para elegir una corrección.</p>
Dimen. vertical	<p>Permite ajustar la dimensión vertical de la imagen. Disponible sólo en los modos “Acerc. Panorám.” y “Acercamiento”. Pulse ▲/▼ y  para elegir una corrección.</p>
Restablecer	<p>Restablece los siguientes ajustes a su valor predeterminado; “Pos. horizontal”, “Pos. vertical” y “Dimen. vertical”.</p>

Nota

Sí no se está recibiendo ninguna señal, no será posible seleccionar ninguna de las opciones de “Pantalla”.

Para la entrada de ordenador



Cuando la entrada se cambia a una fuente de entrada de ordenador, se aplican los ajustes de “Pantalla” específicos para dicha entrada.

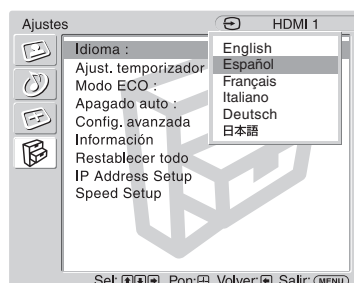
Los ajustes de “Pantalla” en el ordenador incluyen las siguientes opciones:





Modo ancho	<p>“Normal”: permite visualizar la imagen en su tamaño original.</p> <p>“Completa 1”: selecciónelo para ampliar la imagen de manera que ocupe toda el área de la pantalla en dirección vertical sin variar el formato original. Aparecerá un marco negro alrededor de la imagen.</p> <p>“Completa 2”: permite ampliar la imagen hasta llenar el área de visualización.</p>
Ajuste automático	Permite ajustar automáticamente la posición de la pantalla y la fase de la imagen cuando la pantalla reciba una señal de entrada procedente del ordenador conectado. Es posible que “Ajuste automático” no funcione correctamente con determinadas señales de entrada. En esos casos, ajuste manualmente las siguientes opciones.
Fase	Permite ajustar la fase cuando la pantalla titila.
Inclinación	Permite ajustar la inclinación cuando la imagen presenta rayas verticales no deseadas.
Pos. horizontal	Permite mover la posición de la imagen a la izquierda y a la derecha en la ventana. Pulse ◀▶ y ⬅➡ para elegir una corrección.
Pos. vertical	Permite mover la posición de la imagen hacia arriba y abajo en la ventana. Pulse ▲▼ y ⬆⬇ para elegir una corrección.
Restablecer	Restablece los siguientes ajustes a su valor predeterminado: “Fase”, “Inclinación”, “Pos. horizontal” y “Pos. vertical”.


Notas

- “Ancho auto.”, “4:3 Normal”, “Área de imagen” y “Dimen. vertical” no están disponibles para la entrada de ordenador.
- Cuando la entrada sea una señal digital a través de HDMI 1/HDMI 2, “Ajuste automático”, “Fase” e “Inclinación” no estarán disponibles para la entrada de ordenador.
- Si no se está recibiendo ninguna señal, no será posible seleccionar ninguna de las opciones de los ajustes de “Pantalla”.

Ajustes de Ajustes



Para resaltar una opción y cambiar los ajustes, pulse ///.

Pulse  para confirmar la selección.

La configuración de “Ajustes” incluye las siguientes opciones:

Idioma

Permite visualizar todos los ajustes en pantalla en el idioma que elija: “English”, “Español”, “Français”, “Italiano”, “Deutsch” o “日本語”.

Ajust. temporizador

Es posible ajustar la hora, visualizar el reloj incorporado o hacer que la unidad se apague automáticamente.

“Config. reloj”: ajusta la hora y el día.

“Pantalla reloj”: muestra la hora ajustada en esos momentos en la pantalla si está ajustado en “Sí”.

“Sleep”: ajusta el tiempo (15 minutos, 30 minutos, 45 minutos, 60 minutos, 90 minutos o 120 minutos) que desea que la pantalla permanezca encendida antes de apagarse automáticamente.

Nota

Si el reloj incorporado tiende a atrasarse, es posible que se deba a que la pila interna se ha agotado. Póngase en contacto con su distribuidor autorizado de Sony para sustituirla.

Modo ECO

“No”: permite visualizar imágenes sin activar la función de ahorro de energía.

“Bajo”/“Alto”: selecciónelo para cambiar el brillo y reducir el consumo de energía.


“Imagen desactiva”: permite apagar la imagen. El audio permanece activado con el ajuste de volumen seleccionado.

Apagado auto

“Sí”: la pantalla entra automáticamente en modo de espera si no se recibe ninguna señal a través de los conectores de entrada de vídeo durante más de unos 5 minutos. La pantalla entra automáticamente en modo de ahorro de energía si no se recibe ninguna señal a través de los conectores de entrada de vídeo durante más de unos 30 segundos.

“No”: la pantalla no se apaga automáticamente aunque no se reciba ninguna señal a través de ningún conector.

Sugerencia

En el modo de espera, pulse el botón  (POWER) de la pantalla o el botón POWER del mando a distancia para encender la pantalla. En el modo de ahorro de energía, la pantalla se encenderá automáticamente al recibir una señal.

Config. avanzada

“Sistema de color”: seleccione un “Sistema de color” para las señales de vídeo (“NTSC”, “PAL”, “SECAM”, “NTSC4.43”, “PAL-M”, “PAL-N”, “PAL60”) o seleccione “Automático” para ajustar automáticamente el “Sistema de color”.

“Pantalla de estado”: “Sí” permite que la información sobre la señal de entrada y “Modo ancho” aparezcan en la pantalla durante aproximadamente 20 segundos al encender la pantalla y durante 5 segundos al cambiar la señal de entrada, mientras que “No” desactiva la visualización de la información de estado.

Sugerencia

Para mostrar la información sobre la señal de entrada y “Modo ancho”, utilice DISPLAY del mando a distancia independientemente del ajuste de “Pantalla de estado”.

Información

Muestra el “Nombre modelo”, “Número serie”, “Tiempo función”, “Versión soft” e “IP Address” de la pantalla.

Nota

No se mostrará la información de “IP Address” si no se ha instalado el adaptador opcional con funciones de comunicación.

Restablecer todo

Restablece la configuración de “Ajustes” a los valores predeterminados.

Nota

No se restablecerán los elementos que se incluyen en la opción “Información”.

IP Address Setup

Permite ajustar una dirección IP para establecer una comunicación entre el adaptador opcional con funciones de comunicación como, por ejemplo, el modelo BKM-FW32/FW50 instalado en la pantalla y el equipo, por ejemplo, un ordenador conectado mediante el cable de LAN.

“DHCP”: “OK” permite ajustar una dirección IP de manera automática, y “Cancelar” anula la configuración automática.

Nota

Cuando se obtiene una dirección IP automáticamente mediante “DHCP”, es posible que ésta varíe cada vez que se enciende y apaga la pantalla.

“Manual”: permite ajustar una dirección IP manualmente.

- 1 Seleccione la “IP Address”, “Subnet Mask”, “Default Gateway”, “Primary DNS” y “Secondary DNS” que desea ajustar manualmente mediante / y pulse .
- 2 Ajuste el valor de tres dígitos (de 0 a 255) para el primer cuadro mediante / en la pantalla o bien mediante las teclas numéricas del mando a distancia y pulse o .
- 3 Ajuste el valor de tres dígitos (de 0 a 255) para cada uno de los cuatro cuadros y pulse .
- 4 Seleccione el siguiente elemento que desee ajustar manualmente mediante /, repita el procedimiento y pulse .
- 5 Cuando haya ajustado los valores para todos los elementos, seleccione “Execute” mediante /, a continuación, pulse .

Seleccione “OK” y pulse . Se habrá ajustado manualmente una dirección IP.

Nota

Si no se ajusta correctamente una dirección IP, aparecerán los siguientes códigos de error en función de la causa del error.

Error 1: Error de comunicación entre la pantalla y un adaptador opcional, como el de la serie BKM-FW.

Error 2: Otro equipo ya utiliza la dirección IP especificada

Error 3: Error en la dirección IP

Error 4: Error en la dirección de Gateway

Error 5: Error en la dirección Primary DNS

Error 6: Error en la dirección Secondary DNS

Error 7: Error en la Subnet mask

Speed Setup

Permite ajustar la velocidad de comunicación entre el adaptador opcional con funciones de comunicación como, por ejemplo, el modelo BKM-FW32/FW50 instalado en la pantalla y el equipo, por ejemplo, un ordenador conectado mediante el cable de LAN.

“Speed”: seleccione “Auto” si desea ajustar automáticamente la velocidad de comunicación adecuada para su configuración de red. También puede seleccionar “10Mbps Half”, “10Mbps Full”, “100Mbps Half” y “100Mbps Full” manualmente. “Execute”: seleccione “OK” y pulse . Se habrá ajustado una velocidad de comunicación.

Nota

“IP Address Setup” y “Speed Setup” no están disponibles si el adaptador opcional con funciones de comunicación no está instalado.

Solución de problemas

Verifique si el indicador STANDBY está parpadeando con una luz roja.

Cuando parpadea

La función de autodiagnóstico está activada.

- 1 Compruebe el número de veces que el indicador STANDBY parpadea y el intervalo de tiempo entre parpadeos.
Por ejemplo, el indicador parpadea 3 veces, deja de parpadear durante 3 segundos y vuelve a parpadear 3 veces más.
- 2 Apague la pantalla y desconecte el cable de alimentación.
Informe a su distribuidor o centro de servicio Sony autorizado sobre el tipo de parpadeo del indicador (número de parpadeos e intervalo).

Cuando no parpadea

- 1 Verifique los elementos en la tabla a continuación.
- 2 Si el problema persiste, haga reparar el monitor por personal capacitado.

Problema	Posibles soluciones
No aparece ninguna imagen.	
No aparece ninguna imagen.	<ul style="list-style-type: none"> • Verifique los ajustes de “Modo ECO” (página 24).
El monitor se apaga automáticamente.	<ul style="list-style-type: none"> • Compruebe si “Sleep” está activado (página 24).
Algunas fuentes de vídeo no muestran ninguna imagen.	<ul style="list-style-type: none"> • Verifique la conexión entre el equipo de vídeo y el monitor. • Pruebe a cambiar la fuente de entrada mediante el botón INPUT de la pantalla o el mando a distancia (página 7, 11).
Mala calidad de imagen.	
Imagen sin color/oscura/ La imagen tiene demasiado brillo/ El color de la imagen no es adecuado	<ul style="list-style-type: none"> • Pulse PICTURE para seleccionar el “Modo imagen” deseado (página 11). • Ajuste las opciones de “Modo imagen” en los ajustes de “Imagen” (página 18). • Verifique el estado del cable de la señal.
No se emite ningún sonido/El sonido que se emite es muy ruidoso.	
Buena imagen, sin sonido.	<ul style="list-style-type: none"> • Verifique el control del volumen. • Pulse MUTE o VOL + en el mando a distancia para que “Silenciamiento” desaparezca de la pantalla (página 11, 12). • Verifique los ajustes de “Selec. audio común” (página 20). • Verifique los ajustes de “Salida altavoz” (página 20)
El ajuste de “Modo ancho” cambia automáticamente.	<ul style="list-style-type: none"> • El ajuste actual de “Modo ancho” cambia automáticamente al ajuste adecuado para la entrada actual si “Ancho auto.” en los ajustes de “Pantalla” está ajustado en “Sí”. Si desea conservar el ajuste actual de “Modo ancho” aunque se cambie de entrada, ajuste “Ancho auto.” en “No” en los ajustes de “Pantalla” (página 21).

Problema	Posibles soluciones
El mando a distancia no funciona.	<ul style="list-style-type: none"> • Compruebe la polaridad de las pilas o reemplácelas. • Apunte el mando a distancia al sensor del monitor. • Mantenga el área del sensor del mando a distancia libre de obstáculos. • Compruebe que se encuentre conectado un cable al conector CONTROL S IN cuando utilice un adaptador opcional con conector CONTROL S IN. El mando a distancia no se puede utilizar si la pantalla está siendo controlada a través de una conexión CONTROL S. • Los tubos fluorescentes pueden causar interferencias en el funcionamiento del mando a distancia; pruebe a apagar los tubos fluorescentes.

Tabla de referencia de señal de entrada

Señales del ordenador

	Resolución	Frecuencia horizontal (kHz)	Frecuencia vertical (Hz)
1	VGA ^{a)} -1 (VGA 350)	31,5	70
2	640 × 480@60 Hz (VESA ^{b)} STD)	31,5	60
3	Mac ^{c)} 13"	35,0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31,5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA STD)	37,9	60
6	Mac 16"	49,7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48,4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60,0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68,7	85
10	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64,0	60
11	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29,8	60
12	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29,5	60
13	848 × 480@75 Hz	37,7	75
14	1280 × 768@60 Hz	47,8	60
15	1280 × 768@60 Hz	47,4	60
16	1360 × 768@60 Hz	47,7	60
17	1360 × 768@60 Hz	47,4	60

Señales de televisión/vídeo

	Resolución	Entradas disponibles		
		Vídeo	Componente/ RGB	HDMI
1	480/60i	○	○	○
2	480/60p		○	○
3	575/50i	○	○	○
4	576/50p		○	○
5	720/50p		○	○
6	720/60p		○	○
7	1080/50i		○	○
8	1080/60i		○	○
9	1080/50p			○
10	1080/60p			○

- a) VGA es una marca comercial registrada de International Business Machines Corporation, U.S.A.
- b) VESA es una marca comercial registrada de Video Electronics Standards Association.
- c) Mac (Macintosh) es una marca comercial registrada de Apple Computer, Inc.

Notas

- En el caso de señales HDTV, reciba la señal de sincronización de tres niveles a través del segundo contacto de RGB/COMPONENT (D-sub de 15 contactos) del conector HD15 o del modelo BKM-FW12 (adaptador opcional).
- Si los colores se muestran demasiado claros después de recibir una señal de DVD en la pantalla, ajuste “Color” en los ajustes de “Imagen”.
- Una vez reajustada la fase, se reducirá la resolución.

Indicaciones en pantalla sobre la señal de entrada y el estado de la pantalla

Indicación en pantalla	Significado
640 × 480 / 60 (ej.)	La señal de entrada seleccionada es una señal de ordenador.
480 / 60I (ej.)	La señal de entrada seleccionada es de vídeo componente.
NTSC (ej.)	La señal de entrada seleccionada es NTSC.
Señal no compatible	La señal de entrada seleccionada no es compatible.
No hay señal	No hay ninguna señal de entrada.
HD15	La señal de entrada seleccionada es HD15.
HDMI 1	La señal de entrada seleccionada es HDMI 1.
HDMI 2	La señal de entrada seleccionada es HDMI 2.
Option	La señal de entrada seleccionada es OPTION.

Especificaciones

Procesamiento de vídeo

Sistema de paneles	Panel LCD a-Si TFT de matriz activa
Resolución de pantalla	1.366 puntos (horizontal) × 768 líneas (vertical)
Índice de muestreo	De 13,5 MHz a 140 MHz
Sistema de color	NTSC, PAL, SECAM, NTSC4.43, PAL-M, PAL-N, PAL60
Señal de entrada	Consulte la página 28.

KLH-W26

Densidad de píxel	0,421 (horizontal) × 0,421 (vertical) mm
Tamaño de imagen	576 (horizontal) × 324 (vertical) mm
Tamaño de panel	26 pulgadas (diagonal 660 mm)

KLH-W32

Densidad de píxel	0,510 (horizontal) × 0,510 (vertical) mm
Tamaño de imagen	698 (horizontal) × 392 (vertical) mm
Tamaño de panel	32 pulgadas (diagonal 801 mm)

Entradas y salidas

HD15 (RGB/COMPONENT IN)

D-sub de 15 contactos (hembra) (×1)
(Consulte la página 30.)

AUDIO (COMMON AUDIO IN)

Minitoma estéreo (×1)
500 mVrms, alta impedancia

HDMI 1/HDMI 2 IN

HDMI (compatible con las especificaciones 1.1 de HDMI)

Generales

Requisitos de alimentación	De 100 a 240 V ca, 50/60 Hz, KLH-W26: 1,2 A KLH-W32: 1,3 A
Consumo de energía	KLH-W26: 110 W KLH-W32: 120 W
Salida de altavoces	10 W + 10 W (6 ohmios) Impedancia de carga adecuada, de 6 a 16 ohmios
Condiciones de funcionamiento	Temperatura: de 0 °C a 35 °C Humedad: del 20% al 90% (sin condensación)
Condiciones de funcionamiento	Temperatura: de -10 °C a +40 °C Humedad: del 20% al 90% (sin condensación)

Dimensiones	KLH-W26: 663 × 505 × 220 mm KLH-W32: 798 × 581 × 220 mm (an/al/prf, partes salientes excluidas)
Peso	KLH-W26: 13,5 kg KLH-W32: 16,6 kg

Accesorios suministrados

Cable de alimentación de ca (1)
Mando a distancia RM-YA004 (1)
Pilas de tamaño AA (R6) (2)
Portacables (1)
Manual de instrucciones (1)

Accesorios opcionales

Adaptadores opcionales para ampliación del sistema, serie BKM-FW

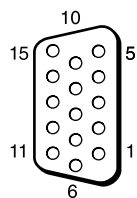
Normas de seguridad

UL 60950-1, CSA No. 60950-1-03 (c-UL),
FCC Clase B, IC Clase B,
EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

Diseño y especificaciones sujetos a cambios sin previo aviso.

Asignación de contactos

Conector HD15 (RGB/COMPONENT) (D-sub de 15 contactos)



Nº de contacto	Señal
1	Vídeo rojo o C _R /P _R
2	Vídeo verde o Y
3	Vídeo azul o C _B /P _B
4	Masa
5	Masa
6	Masa roja
7	Masa verde
8	Masa azul
9	Sin uso
10	Masa
11	Masa
12	SDA
13	Sincronización H o Vídeo compuesto
14	Sincronización V
15	SCL

Nota

Cuando reciba una señal de componente, asegúrese de que no recibe señales de sincronización a través de los contactos 13 y 14, puesto que la imagen podría no visualizarse correctamente.

Índice alfabético

Números

4:3 13, 21
4:3 Normal 22

A

Acerc. Panorám. 13, 21
Acercamiento 13, 21
Adaptador de ENTRADA DE VÍDEO modelo 9
Adaptador de RGB O COMPONENTE ACTIVO modelo 9
Agudos 20
Ajust. temporizador 24
Ajuste automático 23
Ajustes de Ajustes 17, 24
Ajustes de Imagen 16, 18
Ajustes de Pantalla 17, 21
Ajustes de Sonido 16, 20
Ancho auto. 21
Apagado auto 24
Área de imagen 22

B

Balance 20
Botón PICTURE 11
Botón DISPLAY 11
Botón INPUT 7
Botón MENU 7, 12
Botón MUTE 12
Botón POWER 7, 11
Botón POWER SAVING 12, 14
Botón SLEEP 12, 14
Botón SOUND 12
Botón VOL 7, 11
Botón WIDE 11, 13
Botones INPUT V1-V5 11
Brillo 18, 19

C

CineMotion 18
Color 18
Completa 13, 21
Completa 1/Completa 2 13, 23
Conector AUDIO (COMMON AUDIO IN) 8
Conector HD15 (RGB/COMPONENT IN) 8
Conector HDMI 1/HDMI 2 IN 8
Config. avanzada 24
Config. reloj 24
Contraste 18, 19

D

DHCP 25
Dimen. vertical 22
Dinámico 20

E

Estándar 18, 19, 20

F

Fase 23

G

Graves 20

I

Idioma 24
Inclinación 23
Indicador PIC OFF/TIMER 7
Indicador POWER 7
Indicador STANDBY 7
Información 25
IP Address Setup 25

M

Manual (IP Address Setup) 25
Modo ancho 13, 21, 23
Modo ECO 14, 24
Modo imagen 18, 19
Modo sonido 20

N

Nitidez 18
Normal 13, 22, 23

O

Orificio de fijación del soporte 10

P

Pantalla de estado 24
Pantalla reloj 24
Personalizado 18, 19, 20
Portacables 15
Pos. horizontal 22, 23
Pos. vertical 22, 23

R

Ranura OPTION 8, 9
Reducción de ruido 18
Restab. modo imagen 18, 19
Restab. modo sonido 20
Restablecer 22, 23
Restablecer todo 25

S

Salida altavoz 20
Selec. audio común 20
Señal de entrada 28
Sensor del mando a distancia 7
Sistema de color 24
Sleep 14, 24
Speed Setup 25
SRS WOW 20

T

Temp. color 18, 19
Tinte 18
Toma AC IN 10, 15

V

Vívido 18, 19

AVVERTENZA

Per ridurre il rischio di incendio o di scossa elettrica, non esporre l'apparecchio alla pioggia o all'umidità.

Voltaggi molto alti sono presenti all'interno dell'apparecchio. Non aprire il contenitore. Rivolgersi solo a personale qualificato.

Trasporto

Durante il trasporto del display, tenere l'apparecchio stesso, non i diffusori. Diversamente, è possibile che i diffusori fuoriescano dall'apparecchio e che quest'ultimo cada provocando ferite.

La presa di corrente deve essere situata vicino all'apparecchio e deve essere facilmente accessibile.

ATTENZIONE

PERICOLO DI ESPLOSIONE SE SI SOSTITUISCE LA PILA CON UNA DI TIPO DIVERSO.
SMALTIRE LE PILE USATE SECONDO LE NORMATIVE LOCALI.

Informazioni sui marchi di fabbrica

WOW, SRS e (●) il simbolo è un marchio dei laboratori di SRS Labs, Inc. La tecnologia WOW è registrata su licenza di SRS Labs, Inc.

Prodotto con Licenza della BBE Sound, Inc.
Su licenza della BBE Sound, Inc., patenti n. USP5510752 e n. 5736897. BBE e il simbolo BBE sono marchi di fabbrica della BBE Sound, Inc.

Indice

Introduzione

Precauzioni	4
Consigli relativi all'installazione	6

Posizione e funzione delle parti e dei comandi

Pannello anteriore	7
Pannello laterale	8
Adattatori opzionali.....	9
Pannello posteriore	10
Telecomando	11
Descrizione dei tasti.....	11
Tasti speciali del telecomando	13
Uso di Modo ampio	13
Uso della funzione di spegnimento automatico	14
Uso della funzione Modo ECO.....	14

Collegamenti

Collegamento del cavo di alimentazione CA e sistemazione dei cavi di ingresso	15
---	----

IT

Uso delle impostazioni

Panoramica dei menu	16
Impostazioni del menu Immagine	18
Impostazioni del menu Audio	20
Impostazioni del menu Schermo	21
Impostazioni del menu Impostazione.....	24

Altre informazioni

Guida alla soluzione dei problemi	26
Tabella di riferimento dei segnali di ingresso	28
Caratteristiche tecniche.....	29
Indice.....	31

Precauzioni

Sicurezza

- La targhetta indicante la tensione operativa, il consumo energetico, ecc. è situata nella parte posteriore dell'apparecchio.
- Se liquidi o oggetti solidi penetrano nel rivestimento, scollegare l'apparecchio e farlo controllare da personale qualificato prima di utilizzarlo ulteriormente.
- Se si prevede di non utilizzare l'apparecchio per un lungo periodo, scollegarlo dalla presa di rete.
- Per scollegare il cavo di alimentazione CA, tirarlo dalla spina e mai dal cavo stesso.
- Se l'apparecchio viene installato sul pavimento, assicurarsi di utilizzare il supporto per monitor opzionale.

Installazione

- Per evitare il surriscaldamento interno dell'apparecchio, consentire un'adeguata circolazione d'aria. Non collocare l'apparecchio su superfici quali coperte o tappeti né in prossimità di materiali quali tendaggi che potrebbero bloccarne le prese di ventilazione.
- Non collocare l'apparecchio in prossimità di fonti di calore quali radiatori o condotti dell'aria né in luoghi soggetti alla luce solare diretta, a polvere eccessiva, a vibrazioni di tipo meccanico o a urti.
- Se vengono installati diversi componenti collegandoli al presente apparecchio, è possibile che in base alle relative posizioni si verifichino problemi di funzionamento del telecomando, disturbi delle immagini e del suono e problemi simili.

Informazioni sul pannello LCD

- È possibile che sullo schermo appaiano punti luminosi rossi, blu o verdi oppure punti neri. Non si tratta di un problema di funzionamento. Sebbene il pannello LCD sia stato costruito adottando una tecnologia ad altissima precisione, è possibile che siano visibili alcuni pixel chiari o scuri.
- L'esposizione prolungata del pannello LCD alla luce solare potrebbe danneggiarlo. Pertanto, prestare attenzione se l'apparecchio viene installato in esterni o in prossimità di una finestra.
- Non esercitare pressione, graffiare o posizionare oggetti pesanti sul pannello. Diversamente, è possibile che si verifichino irregolarità dello schermo o problemi di funzionamento del pannello LCD.
- Se l'apparecchio viene utilizzato in un ambiente freddo, è possibile che lo schermo risulti più scuro o che su di esso appaia un'immagine residua. Non si tratta di un problema di funzionamento. Con l'aumentare della temperatura, lo schermo torna alle condizioni normali.

- Se viene visualizzato un fermo immagine in modo continuo, è possibile che appaia un'immagine residua. Tale problema scompare gradualmente cambiando l'immagine o visualizzando in bianco il display dello schermo. Inoltre, se lo stesso fermo immagine viene visualizzato per un periodo di tempo prolungato, è possibile che l'immagine residua non scompaia.
- Durante l'uso, è possibile che la superficie del pannello o il rivestimento si riscaldino. Non si tratta di un problema di funzionamento.

Pulizia del display

Superficie del pannello

- Prima di procedere alla pulizia del display, assicurarsi di scollegare il cavo di alimentazione.
- La superficie del pannello LCD è dotata di una finitura speciale. Evitare di toccare lo schermo LCD. Per rimuovere eventuali macchie dal pannello, utilizzare un panno morbido e asciutto.
- Per la pulizia, non utilizzare in alcun caso alcol, benzina o solventi, in quanto potrebbero danneggiare la finitura del pannello.
- Se viene utilizzato un panno di pulizia trattato chimicamente, seguire le relative istruzioni.
- Il contatto dell'apparecchio con solventi volatili (quali insetticidi) o il contatto prolungato con materiali plastici o in gomma potrebbe causare la rimozione del rivestimento o danneggiare l'apparecchio stesso.

Rivestimento

- Per la pulizia, utilizzare un panno asciutto e morbido. Per la rimozione delle macchie persistenti, utilizzare un panno leggermente inumidito con una soluzione detergente neutra, quindi asciugare la parte con un panno morbido e asciutto.
- Per la pulizia, non utilizzare in alcun caso alcol, benzina o solventi, in quanto potrebbero danneggiare la finitura del rivestimento o rimuovere le indicazioni presenti su di esso.

Note sull'uso e sulla pulizia dello schermo

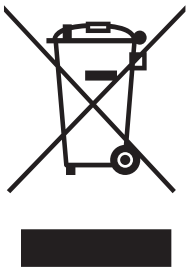
Lo speciale strato dello schermo deve essere trattato con cura quando si pulisce o si maneggia il TV. Per evitare di toccare lo schermo, pulire utilizzando un panno morbido.

Reimballaggio

Non gettare il materiale di imballaggio poiché potrebbe risultare utile per il trasporto dell'apparecchio. In tal caso, reimballare l'apparecchio come illustrato sulla confezione.

Per qualsiasi domanda o problema relativo all'apparecchio, contattare un rivenditore Sony autorizzato.

Smaltimento del dispositivo elettrico ed elettronico per uso aziendale a fine vita (applicabile in tutti i paesi dell'Unione Europea e in quelli con sistema di raccolta differenziata)



Questo simbolo sul prodotto o sulla confezione indica che il prodotto non deve essere considerato come un normale rifiuto domestico, ma deve essere consegnato presso il centro di raccolta appropriato per il riciclaggio di apparecchiature elettriche ed elettroniche. Assicurandovi che questo prodotto sia

smaltito correttamente, voi contribuirete a prevenire potenziali conseguenze negative per l'ambiente e per la salute che potrebbero altrimenti essere causate dal suo smaltimento inadeguato. Il riciclaggio dei materiali aiuta a conservare le risorse naturali. Per ulteriori informazioni sul riciclaggio di questo prodotto, contattare l'ufficio Sony locale oppure visitare il sito Web europeo di Sony per i clienti aziendali all'indirizzo:
<http://www.sonybiz.net/environment>

Avvertenza sul collegamento dell'alimentazione					
Utilizzare un cavo di alimentazione adeguato alla tensione operativa locale.					
	Stati Uniti, Canada	Europa continentale		Regno Unito, Irlanda, Australia, Nuova Zelanda	Giappone
Tipo di spina	VM0233	COX-07	636	— ^{a)}	VM1296
Estremità femmina	VM0089	COX-02	VM0310B	VM0303B	VM1313
Tipo di cavo	SVT	H05VV-F		CEE (13) 53rd (O.C)	HVCTF
Tensione e corrente nominali minime dei cavi	10A/125V	10A/250V		10A/250V	10A/125V
Approvazione delle norme di sicurezza	UL/CSA	VDE		VDE	DENAN-HO

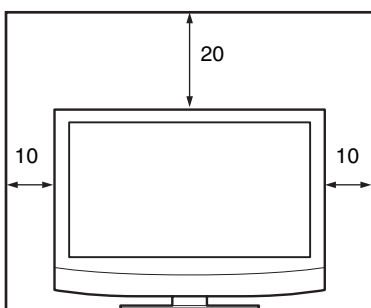
a) Nota: utilizzare una spina con potenza nominale che si adatti alle norme vigenti nel proprio paese.

Consigli relativi all'installazione

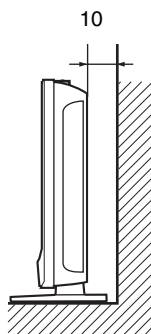
Installare il monitor in un luogo spazioso

- Per evitare il surriscaldamento interno, assicurarsi che lo spazio che circonda il monitor sia sufficiente per garantire la ventilazione corretta, come illustrato nella figura riportata di seguito.
- La temperatura ambiente deve essere compresa tra 0 °C e 35 °C.
- Per l'installazione di materiali, quali staffe, viti o bulloni, non è possibile specificare il nome dei prodotti. Per l'installazione di tali materiali, rivolgersi ai rivenditori locali autorizzati. Per l'installazione, rivolgersi a personale qualificato Sony.
- Quando il monitor è acceso, al suo interno la temperatura aumenta. Tale innalzamento può provocare bruciature. Quando il monitor è acceso o appena è entrato nel modo di attesa, non toccare la parte superiore o posteriore dell'apparecchio.

Parte anteriore

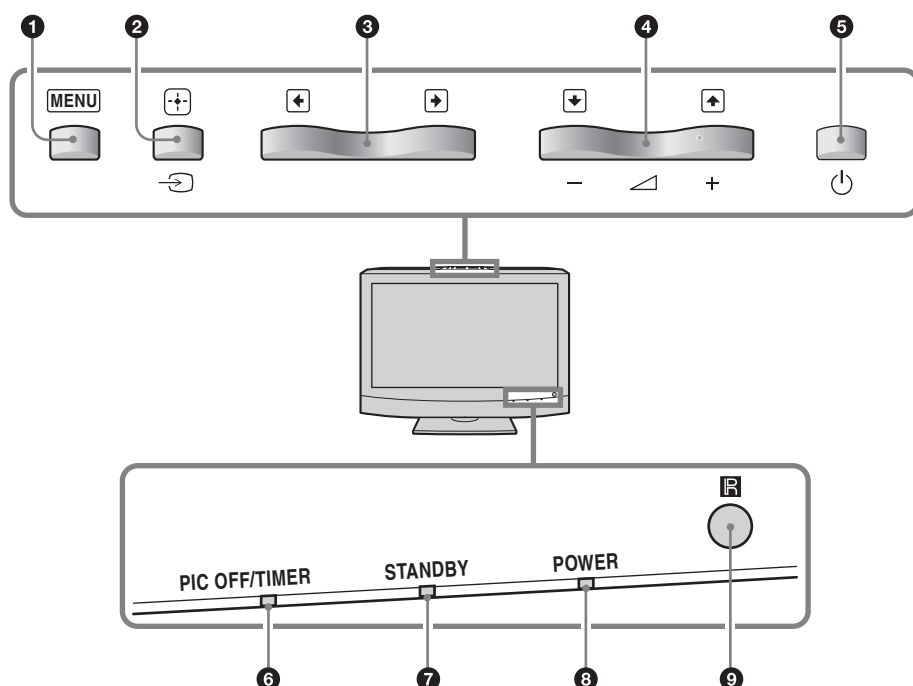


Parte laterale



Unità di misura: cm

Pannello anteriore



1 MENU (pagina 16)



2 / (INPUT)

- Nella schermata menu, questo tasto agisce allo stesso modo di “Imp”.
- Questo tasto consente di attivare il segnale di ingresso quando non è visualizzata la schermata menu.



Consente di selezionare un segnale di ingresso da trasmettere tramite i connettori HD15/HDMI 1/ HDMI 2/OPTION.

Se nello slot OPTION non è installato un adattatore opzionale, OPTION viene ignorato.

3 /

Nella schermata menu, questi tasti hanno le stesse funzioni dei tasti sinistro/destro ( / ).

4 / /

- Consente di aumentare (+) o ridurre (–) il volume.
- Nella schermata del menu, questi tasti hanno le stesse funzioni dei tasti direzionali in alto/in basso ( / ).

5

Consente di accedere/spegnere il monitor (attesa).

Nota

Per motivi di protezione del pannello, l'accensione/lo spegnimento del monitor (attesa) richiede alcuni istanti. Se il monitor viene acceso subito dopo essere stato spento, attendere circa 5 secondi, quindi accenderlo di nuovo.

6 Indicatore PIC OFF/TIMER

- Si illumina in verde quando è selezionata la funzione “Immagine Off” di “Modo ECO”.
- Si illumina in arancione quando è selezionata la funzione “Timer spegnimento”.

7 Indicatore STANDBY

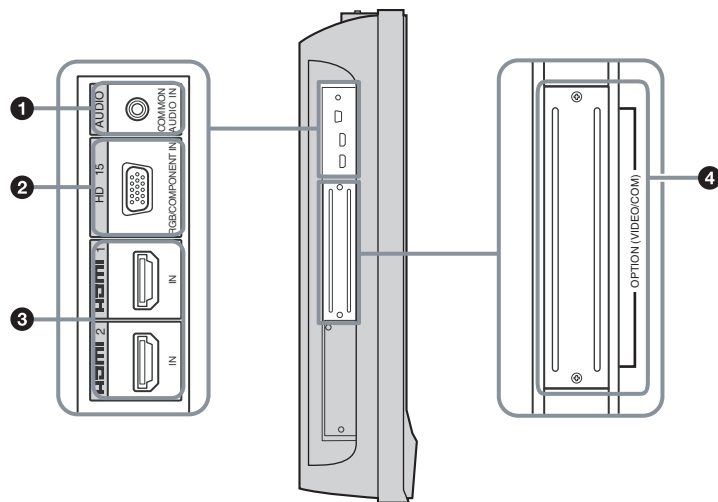
Si illumina in rosso quando il monitor si trova nel modo di attesa.

8 Indicatore POWER

Si illumina in verde quando il monitor è acceso.

9 Sensore dei comandi a distanza

Pannello laterale

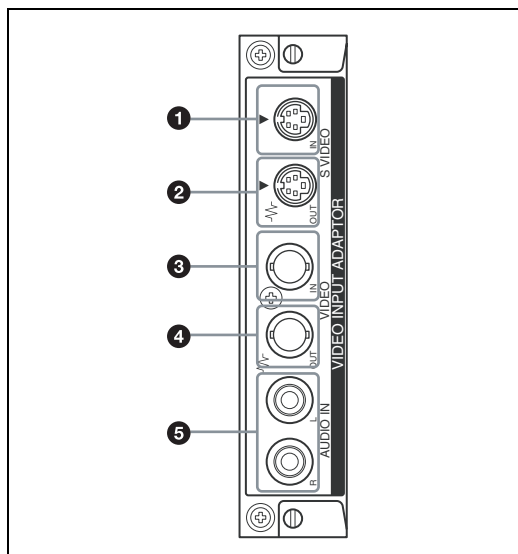


Connettore	Descrizione
1 AUDIO (COMMON AUDIO IN) (Minipresa stereo)	Immette un segnale audio. Consente di effettuare il collegamento all'uscita del segnale audio di un apparecchio video o di un PC. Supporta i segnali audio corrispondenti a 2 e 3 .
2 HD15 (RGB/COMPONENT IN) (D-sub a 15 piedini)	Consente di effettuare il collegamento all'uscita del segnale RGB analogico o del segnale componente di un apparecchio video o di un PC. Vedere pagina 30. Nota Durante l'immissione di un segnale componente, assicurarsi di non immettere segnali sincronici ai piedini 13 e 14. Diversamente, è possibile che l'immagine non venga visualizzata correttamente.
3 HDMI 1/HDMI 2 IN	HDMI (High-Definition Multimedia Interface) è un'interfaccia tra il monitor e qualsiasi apparecchio audio/video dotato di HDMI, nonché PC. Questa interfaccia supporta i segnali video potenziati o ad alta definizione e l'audio digitale a due canali. È inoltre possibile collegare al monitor un apparecchio dotato di DVI utilizzando un cavo da HDMI a DVI (non in dotazione). Il modo più appropriato per un dispositivo audio/video o un PC viene selezionato automaticamente in base al dispositivo collegato. Nota Assicurarsi di utilizzare esclusivamente un cavo HDMI su cui sia riportato il logo HDMI.
4 Slot OPTION (porta VIDEO/COM)	Questo slot supporta i segnali video e le funzioni di comunicazione. Se in questo slot viene installato un adattatore opzionale (serie BKM-FW), è possibile espandere i connettori del segnale di ingresso o controllare il monitor tramite la rete.

Adattatori opzionali

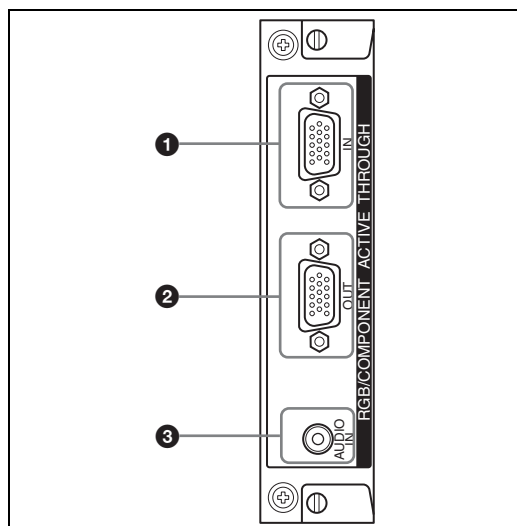
I connettori contrassegnati da ④ sul pannello laterale sono di tipo a inserimento e sono compatibili con tutti gli adattatori opzionali (non in dotazione) del monitor. Per ulteriori informazioni sull'installazione, contattare il rivenditore Sony.

Adattatore di INGRESSO VIDEO BKM-FW10



- ① **S VIDEO IN (mini DIN a 4 piedini):** consente di effettuare il collegamento all'uscita del segnale S Video di un apparecchio video.
- ② **S VIDEO OUT (mini DIN a 4 piedini):** consente di effettuare il collegamento all'ingresso del segnale S Video di un apparecchio video.
- ③ **VIDEO IN (BNC):** consente di effettuare il collegamento all'uscita del segnale video di un apparecchio video.
- ④ **VIDEO OUT (BNC):** consente di effettuare il collegamento all'ingresso del segnale video di un apparecchio video.
- ⑤ **AUDIO IN L/R (presa a piedini):** consente di effettuare il collegamento all'uscita audio di un apparecchio video.

Adattatore ACTIVE THROUGH RGB/ COMPONENT BKM-FW12



- ① **RGB/COMPONENT IN (D-sub a 15 piedini):** consente di effettuare il collegamento all'uscita del segnale componente o all'uscita del segnale RGB analogico di un apparecchio video o di un PC. Per ulteriori informazioni sulla trasmissione di un segnale componente al connettore, vedere Assegnazione dei piedini a pagina 30.

Nota

Durante l'immissione di un segnale componente, assicurarsi di non immettere segnali sincronici ai piedini 13 e 14. Diversamente, è possibile che l'immagine non venga visualizzata correttamente.

- ② **RGB/COMPONENT OUT (D-sub a 15 piedini):** consente di effettuare il collegamento all'ingresso del segnale componente o all'ingresso del segnale RGB analogico di un apparecchio video o di un PC.
- ③ **AUDIO IN (minipresa stereo):** consente di immettere un segnale audio. Consente di effettuare il collegamento all'uscita del segnale audio di un apparecchio video o di un PC.

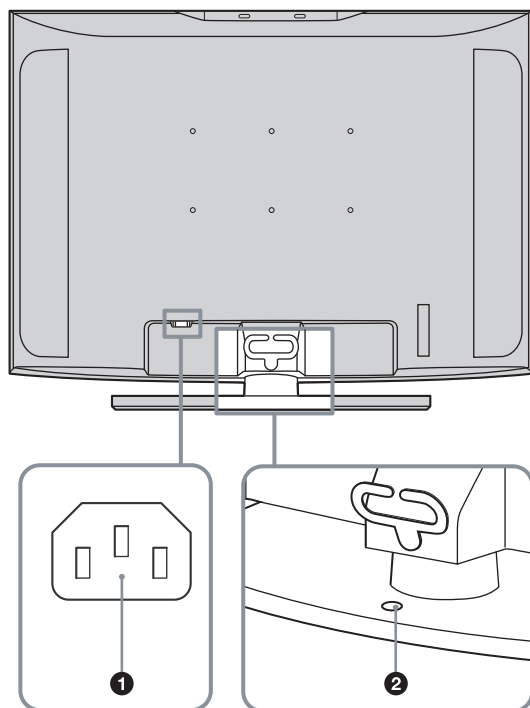
Nota

Quando il monitor non è collegato a un alimentatore CA o si trova nel modo di attesa, da RGB/COMPONENT OUT non viene emesso alcun segnale.

Per ulteriori informazioni sugli adattatori opzionali per l'espansione del sistema, serie BKM-FW, consultare ciascun manuale delle istruzioni.

IT

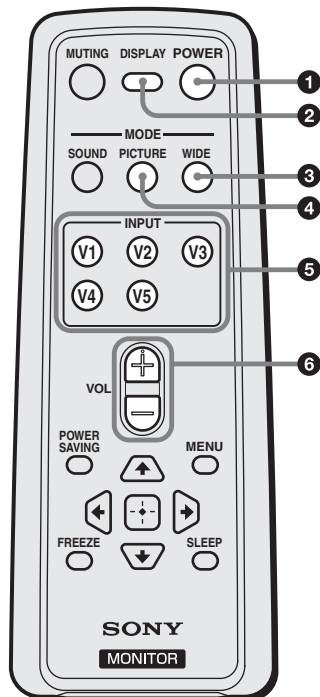
Pannello posteriore



Parti	Descrizione
1 Presa AC IN	Collegare il cavo di alimentazione CA in dotazione a questa presa e a una presa a muro. Una volta collegato il cavo di alimentazione CA, l'indicatore STANDBY si illumina in rosso e il monitor entra nel modo di attesa. Vedere pagina 15.
2 Foro per l'inserimento del supporto	Utilizzare questo foro per fissare il monitor su un tavolo e così via utilizzando una vite M6.

Telecomando

Descrizione dei tasti



1 Tasto POWER

Premere questo tasto per accendere/spegnere il monitor (attesa).

2 Tasto DISPLAY

Premere questo tasto per visualizzare sullo schermo le informazioni sul segnale di ingresso correntemente selezionato e l'impostazione "Modo ampio". Premerlo di nuovo per disattivare la visualizzazione di tali dati. Le informazioni visualizzate scompaiono automaticamente dopo alcuni secondi. Se è impostato "Timer spegnimento", è possibile visualizzare il tempo residuo di "Timer spegnimento" premendo il tasto DISPLAY.

3 Tasto WIDE

Premere questo tasto per modificare il rapporto di formato impostandolo su "Modo ampio". Vedere pagina 13.

4 Tasto PICTURE

Consente di selezionare "Modo immagine". Ad ogni pressione è possibile alternare tra "Vivido", "Standard" e "Personalizzato".

5 Tasti INPUT V1-V5

Premere i tasti riportati di seguito per selezionare un segnale di ingresso proveniente dall'apparecchio collegato ai connettori di ingresso.

- Tasto V1: HD15 (il segnale RGB o il segnale componente viene selezionato automaticamente in base al dispositivo collegato.)
- Tasto V2: HDMI 1
- Tasto V3: HDMI 2
- Tasto V4: OPTION (se è installato un adattatore opzionale.)
- Tasto V5: non disponibile per l'uso.

6 Tasto VOL +/-

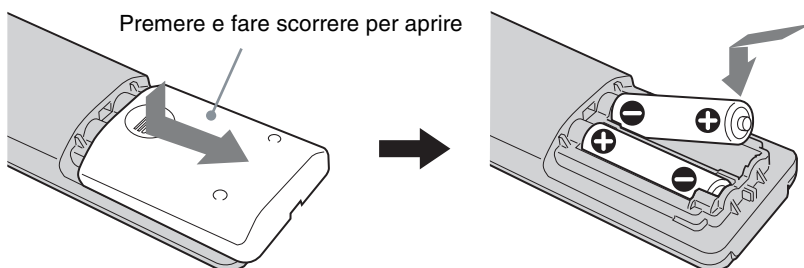
Premere questo tasto per regolare il volume.

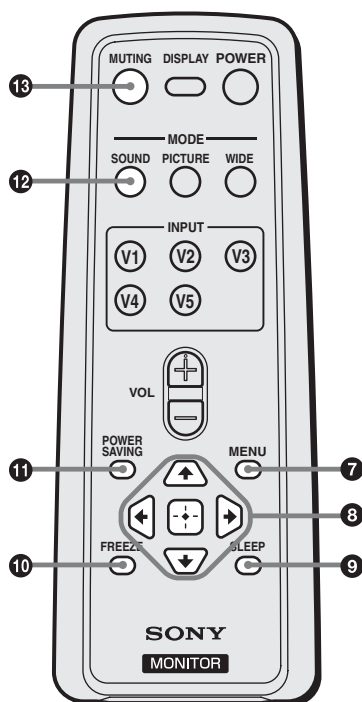
Suggerimento

Sul tasto VOL + è presente un punto tattile, che è possibile utilizzare come riferimento durante l'uso del monitor.

Nota

Inserire due pile formato AA (R6) (in dotazione) allineando i simboli ⊕ e ⊖ sulle pile in base allo schema riportato all'interno dello scomparto pile del telecomando.

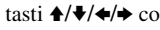





7 Tasto MENU

Premere questo tasto per visualizzare i menu. Premerlo di nuovo per disattivare la visualizzazione di tali dati. Vedere pagina 16.

8 Tasti

I tasti  consentono di spostare il cursore del menu (giallo), impostare i valori e così via. Premendo , è possibile impostare il menu o le voci di impostazione selezionati.

9 Tasto SLEEP

Premere più volte questo tasto fino a quando non viene visualizzato l'intervallo di tempo in minuti (15, 30, 45, 60, 90 o 120) allo scadere del quale si desidera che il monitor si spenga. Per annullare la funzione "Timer spegnimento", premere più volte il tasto SLEEP fino a visualizzare "Timer spegnimento : No".

10 Tasto FREEZE

Non disponibile per l'uso.

11 Tasto POWER SAVING

Consente di modificare le opzioni di "Modo ECO". Premere questo tasto per ridurre il consumo energetico modificando la luminosità della retroilluminazione. Selezionare "No", "Basso", "Alto" o "Immagine Off". Vedere pagina 14.

12 Tasto SOUND

Consente di selezionare "Modo audio". Ad ogni pressione è possibile alternare tra "Dinamico", "Standard", "SRS WOW" e "Personalizzato".

13 Tasto MUTE

Premere questo tasto per disattivare l'audio. Premerlo di nuovo per ripristinare l'audio.

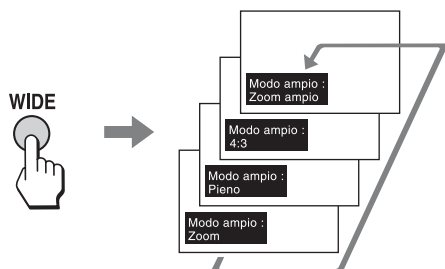
Tasti speciali del telecomando

Uso di Modo ampio

È possibile modificare il rapporto di formato dello schermo utilizzando “Modo ampio”.

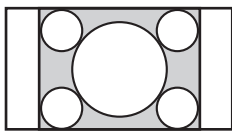
Suggerimento

È inoltre possibile accedere alle impostazioni di “Modo ampio” nel menu “Schermo”. Vedere pagina 21, 23.

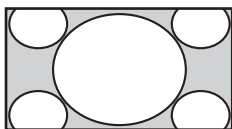


Per l'ingresso Video, DVD o HDMI (diversi dall'ingresso del PC)

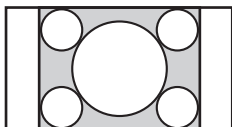
Sorgente di origine 4:3



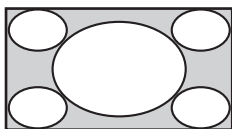
Zoom
ampio



4:3



Pieno



Zoom



Sorgente di origine 16:9



Zoom ampio



4:3



Pieno



Zoom

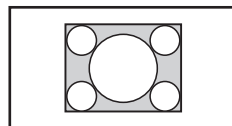


Nota

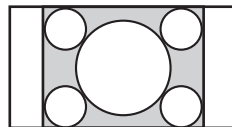
Se viene trasmesso il segnale 1080i, 720p o 1080p, non è possibile selezionare “Zoom ampio” e “4:3”. Vedere pagina 21.

Per l'ingresso del PC

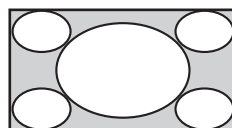
Normale



Pieno 1



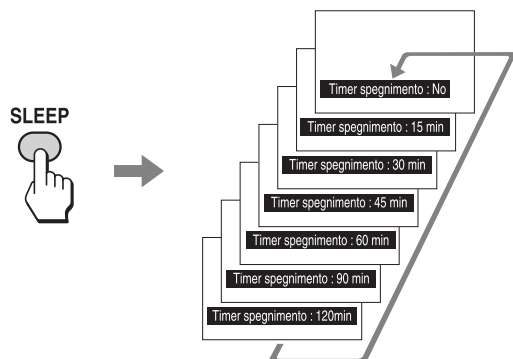
Pieno 2



IT

Uso della funzione di spegnimento automatico

È possibile impostare il monitor in modo che si spenga automaticamente allo scadere di un determinato intervallo di tempo (15, 30, 45, 60, 90 o 120 minuti).



Quando la funzione “Timer spegnimento” è attivata, l’indicatore PIC OFF/TIMER sul monitor si illumina in arancione.

Per disattivare la funzione Timer spegnimento

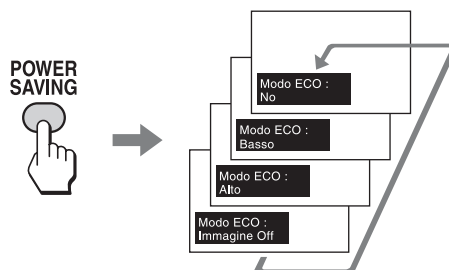
Premere più volte SLEEP fino a visualizzare “Timer spegnimento : No” oppure spegnere, quindi riaccendere il monitor.

Note

- Se si spegne e si riaccende il monitor, “Timer spegnimento” viene ripristinato su “Timer spegnimento : No”.
- Un minuto prima dello spegnimento del monitor, viene visualizzato “Spegnimento con timer”. È possibile che tale messaggio non venga visualizzato quando sono in corso altre operazioni in questo menu.
- È possibile attivare la funzione “Timer spegnimento” utilizzando il menu “Impostazione”. Selezionare l’opzione “Timer spegnimento” nel menu “Impostazione”, quindi impostarla su “15 min”, “30 min”, “45 min”, “60 min”, “90 min” o “120min”.
- Mentre è attivata l’impostazione “Timer spegnimento”, se si preme una volta SLEEP, viene visualizzato il tempo rimanente prima dello spegnimento del monitor.

Uso della funzione Modo ECO

È possibile ridurre il consumo energetico del monitor.



Per disattivare la funzione Modo ECO

Premere più volte il tasto POWER SAVING fino a visualizzare “Modo ECO : No”.

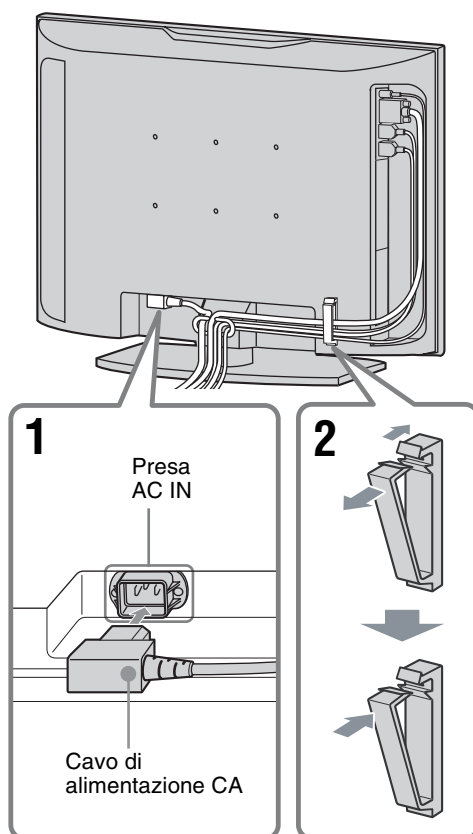
Note

- Se il monitor viene spento mentre è attivato “Modo ECO”, alla successiva accensione questo modo rimane attivo, ad eccezione del caso in cui sia impostata l’opzione “Immagine Off”.
- È possibile impostare “Modo ECO” utilizzando il menu “Impostazione”. Selezionare l’opzione “Modo ECO” nel menu “Impostazione”, quindi impostarla su “No”, “Basso”, “Alto” o “Immagine Off”.

Operazioni preliminari

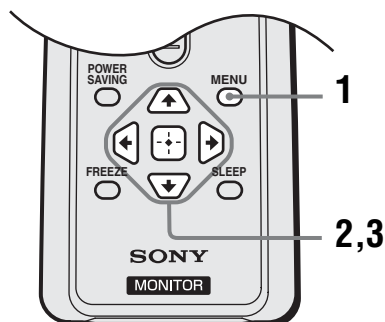
- Assicurarsi che l'alimentazione di ogni apparecchio sia disattivata.
- Utilizzare cavi adatti all'apparecchio da collegare.
- Collegare i cavi inserendoli completamente nei connettori o nelle prese. Diversamente, potrebbero verificarsi disturbi.
- Per scollegare il cavo, afferrare la spina e mai il cavo stesso.
- Fare inoltre riferimento al manuale delle istruzioni del dispositivo da collegare.
- Inserire in modo saldo la spina nella presa AC IN.

Collegamento del cavo di alimentazione CA e sistemazione dei cavi di ingresso



- 1** Inserire il cavo di alimentazione CA nella presa AC IN posta nella parte inferiore.
- 2** Utilizzare il fermacavi per sistemare i cavi collegati, come illustrato nella figura.

Panoramica dei menu



- 1 Premere il tasto MENU.
- 2 Premere \uparrow/\downarrow per evidenziare l'icona del menu desiderata.
- 3 Premere \boxplus o \rightarrow .
Per uscire dal menu, premere il tasto MENU.

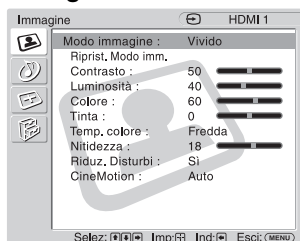
Per modificare la lingua delle indicazioni a schermo

Per le impostazioni e i messaggi a schermo, è possibile selezionare la lingua desiderata: "English", "Español", "Français", "Italiano", "Deutsch" o "日本語".
"English" (inglese) è l'impostazione predefinita.
Vedere pagina 24.

Tramite le impostazioni, è possibile accedere alle funzioni riportate di seguito:

Impostazioni

Immagine



Consente di impostare/modificare

Modo immagine (pagina 18, 19)
Riprist. Modo imm. (pagina 18, 19)
Contrasto (pagina 18, 19)
Luminosità (pagina 18, 19)
Colore (pagina 18)
Tinta (pagina 18)
Temp. colore (pagina 18, 19)
Nitidezza (pagina 18)
Riduz. Disturbi (pagina 18)
CineMotion (pagina 18)

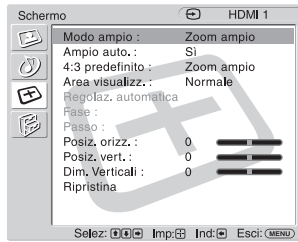
Audio



Modo audio (pagina 20)
Riprist. Modo audio (pagina 20)
Acuti (pagina 20)
Bassi (pagina 20)
Bilanciamento (pagina 20)
Selez. audio comune (pagina 20)
Uscita Diffusori (pagina 20)

Impostazioni

Schermo



Consente di impostare/modificare

Modo ampio (pagina 21, 23)
Ampio auto. (pagina 21)
4:3 predefinito (pagina 22)
Area visualizz. (pagina 22)
Regolaz. automatica (pagina 23)
Fase (pagina 23)
Passo (pagina 23)
Posiz. orizz. (pagina 22, 23)
Posiz. vert. (pagina 22, 23)
Dim. Verticali (pagina 22)
Ripristina (pagina 22, 23)

Impostazione



Lingua (pagina 24)
Impostazione timer (pagina 24)
Modo ECO (pagina 24)
Spegnimento autom. (pagina 24)
Impost. avanzate (pagina 24)
Informazioni (pagina 25)
Ripristina tutto (pagina 25)
IP Address Setup (pagina 25)
Speed Setup (pagina 25)

* A seconda delle impostazioni, è possibile che le icone di menu visualizzate nella parte inferiore della schermata non siano disponibili.

Impostazioni del menu Immagine

Per l'ingresso video



Per evidenziare un'opzione e modificare le impostazioni, premere **↑/↓/←/→**.

Premere **+** per confermare la selezione.

Nel menu "Immagine" sono incluse le seguenti opzioni:

Modo immagine

"Vivid": consente di ottenere immagini con una nitidezza e un contrasto migliori.

"Standard": consente di regolare le impostazioni standard delle immagini.

"Personalizzato": consente di memorizzare le impostazioni preferite.

Suggerimenti

- Per alternare tra le opzioni di "Modo immagine", è inoltre possibile utilizzare PICTURE sul telecomando.
- È possibile modificare le opzioni di "Modo immagine" per ciascun ingresso.

Riprist. Modo imm.

Consente di reimpostare tutte le regolazioni e le impostazioni selezionate in "Modo immagine" ("Vivid", "Standard", "Personalizzato") sui valori predefiniti (ad eccezione delle opzioni non disponibili).

Contrasto

Consente di aumentare o ridurre il contrasto delle immagini.

Luminosità

Consente di rendere più chiare o più scure le immagini.

Colore

Consente di aumentare o ridurre l'intensità del colore.

Tinta

Consente di regolare i toni dei colori dell'immagine.

Nota

La voce "Tinta" non è disponibile se viene selezionato l'ingresso Video o S Video e il sistema di colore del segnale video non è di tipo NTSC.

Temp. colore

"Fredda": consente di ottenere colori bianchi con una tinta bluastra.

"Neutra": consente di ottenere colori bianchi con una tinta neutra.

"Calda": consente di ottenere colori bianchi con una tinta rossastra.

Nitidezza

Consente di rendere più o meno nitide le immagini.

Riduz. Disturbi

Consente di ridurre il livello di disturbo dell'apparecchio collegato. Selezionare "Sì" o "No".

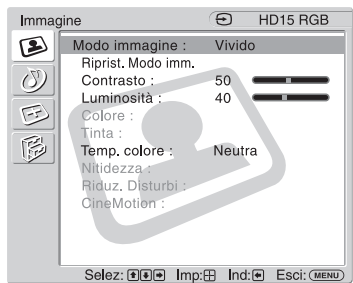
CineMotion

Selezionare "Auto" per ottimizzare automaticamente la visualizzazione rilevando contenuti quali filmati e applicando il processo reverse pull down 3-2 o pull down 2-2. In questo modo, le immagini in movimento risultano più nitide e naturali. Selezionare "No" per disattivare la funzione di rilevamento.

Suggerimento

È possibile modificare le impostazioni del menu "Immagine" ("Contrasto", "Luminosità", "Colore" e così via) per ciascun "Modo immagine".

Per l'ingresso del PC



Se come sorgente di ingresso viene selezionato un PC, vengono visualizzate le impostazioni di “Immagine” specifiche dell’ingresso del PC. Nel menu “Immagine” per l’ingresso del PC sono incluse le seguenti opzioni:

Modo immagine	“Vivido”: consente di ottenere immagini con una nitidezza e un contrasto migliori. “Standard”: consente di regolare le impostazioni standard delle immagini. “Personalizzato”: consente di memorizzare le impostazioni preferite.
Riprist. Modo imm.	Consente di reimpostare tutte le regolazioni e le impostazioni selezionate in “Modo immagine” (“Vivido”, “Standard”, “Personalizzato”) sui valori predefiniti (ad eccezione delle opzioni non disponibili).
Contrasto	Consente di aumentare o ridurre il contrasto delle immagini.
Luminosità	Consente di rendere più chiare o più scure le immagini.
Temp. colore	“Fredda”: consente di ottenere colori bianchi con una tinta bluastra. “Neutra”: consente di ottenere colori bianchi con una tinta neutra. “Calda”: consente di ottenere colori bianchi con una tinta rossastra.

IT

Note

- “Colore”, “Tinta”, “Nitidezza”, “Riduz. Disturbi” e “CineMotion” non sono disponibili per l’ingresso del PC.
- Se non è in corso la trasmissione di un segnale, le opzioni del menu “Immagine” non sono disponibili.

Impostazioni del menu Audio



Per evidenziare un'opzione e modificare le impostazioni, premere **↑/↓/←/→**.

Premere **[Enter]** per confermare la selezione.

Nel menu "Audio" sono incluse le seguenti opzioni:

Modo audio

"Dinamico": consente di potenziare gli acuti e i bassi.

"Standard": impostazione standard.

"SRS WOW": consente di ottenere un audio stereo particolarmente ampio riproducendo toni bassi notevolmente dettagliati e potenti e toni acuti estremamente nitidi, permettendo di ottenere gli effetti audio potenti tipici delle sale cinematografiche.

"Personalizzato": consente di memorizzare le impostazioni preferite.

Suggerimenti

- Per alternare tra le opzioni di "Modo audio", è inoltre possibile utilizzare SOUND sul telecomando.
- A "Dinamico" e "Standard" sono applicate le tecnologie proprietarie di BBE Sound, Inc.

Riprist. Modo audio

Consente di ripristinare sui valori predefiniti le impostazioni "Acuti", "Bassi" e "Bilanciamento".

Acuti

Consente di aumentare o ridurre i suoni caratterizzati da toni alti.

Bassi

Consente di aumentare o ridurre i suoni caratterizzati da toni bassi.

Bilanciamento

Consente di enfatizzare il bilanciamento dei diffusori sinistro o destro.

Selez. audio comune

"HD15": consente di trasmettere l'audio da un apparecchio video o un PC collegati al connettore HD15 (RGB/COMPONENT IN) e al connettore AUDIO (COMMON AUDIO IN).

"HDMI 1"/ "HDMI 2": consente di collegare un dispositivo utilizzando un cavo HDMI (non in dotazione) o un cavo da HDMI a DVI (non in dotazione) e contemporaneamente il cavo audio corrispondente.

Vedere pagina 8.

Note

- Se viene utilizzato un cavo da HDMI a DVI, collegare il cavo audio al connettore AUDIO (COMMON AUDIO IN).
- Se viene selezionato "HDMI 1"/"HDMI 2", l'audio digitale non viene trasmesso dai connettori HDMI. Se ai connettori HDMI 1/HDMI 2 viene collegato un apparecchio video dotato di un connettore HDMI, impostare "Selez. audio comune" su "HD15". (L'impostazione predefinita è "HD15".)

Uscita Diffusori

"SI": consente di trasmettere l'audio dai diffusori del monitor.

"No": consente di non trasmettere l'audio dai diffusori del monitor.

Nota

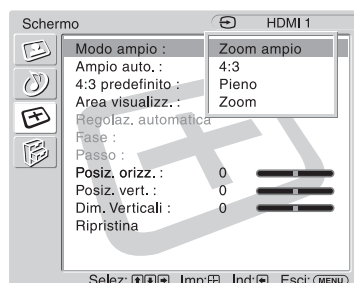
Se "Uscita Diffusori" è impostato su "No", non è possibile selezionare "Modo audio", "Riprist. Modo audio", "Acuti", "Bassi", e "Bilanciamento".

Suggerimento

È possibile regolare le impostazioni del menu "Audio" ("Acuti" e "Bassi") se "Modo audio" è impostato su "Personalizzato".

Impostazioni del menu Schermo

Per l'ingresso video



Per evidenziare un'opzione e modificare le impostazioni, premere **↑/↓/←/→**.

Premere **[+]** per confermare la selezione.

Nel menu "Schermo" sono incluse le seguenti opzioni:

Modo ampio

"Zoom ampio": consente di ingrandire le immagini in modo da riempire lo schermo causando solo una distorsione minima.

"4:3": consente di visualizzare le immagini con rapporto di formato 4:3 nelle dimensioni originali qualora la sorgente di origine sia di tipo 4:3 (sorgente a definizione standard).

"Pieno": consente di ingrandire le immagini originali orizzontalmente in modo da riempire lo schermo qualora la sorgente di origine sia di tipo 4:3 (sorgente a definizione standard). Se la sorgente di origine è di tipo 16:9 (sorgente ad alta definizione), selezionare questo modo per visualizzare le immagini con rapporto di formato 16:9 nelle dimensioni originali.

"Zoom": consente di ingrandire le immagini originali senza causare alcuna distorsione del rapporto di formato.

Vedere pagina 13.

Suggerimenti

- Per alternare tra le opzioni di "Modo ampio", è inoltre possibile utilizzare WIDE sul telecomando.
- Selezionare "Zoom" per visualizzare i filmati e altro contenuto dei DVD utilizzando l'intera area di visualizzazione dello schermo.
- Per i modi "Zoom ampio" e "Zoom", è possibile regolare le voci "Posiz. orizz.", "Posiz. vert." e "Dim. Verticali" per l'immagine. Vedere pagina 22.

Nota

"Zoom ampio" e "4:3" non possono essere selezionati per i segnali 1080i, 720p o 1080p trasmessi ai connettori componente o HDMI.







Ampio auto.

"Sì": consente di individuare le immagini e modificarle automaticamente impostandole sul modo di visualizzazione appropriato.

"No": il modo di visualizzazione non viene modificato automaticamente.

Nota

Durante l'immissione dei segnali RGB digitali e analogici, non è possibile impostare "Ampio auto." in quanto la funzione "Ampio auto." non è disponibile.

4:3 predefinito	<p>“Zoom ampio”: consente di ingrandire le immagini con rapporto di formato 4:3 in modo da riempire lo schermo 16:9, mantenendo il più possibile le caratteristiche delle immagini originali.</p> <p>“4:3”: consente di visualizzare le immagini 4:3 senza modificarne il rapporto di formato.</p> <p>“Pieno”: consente di ingrandire le immagini con rapporto di formato 4:3 solo orizzontalmente, in modo da riempire lo schermo 16:9.</p> <p>“Zoom”: consente di ingrandire le immagini 4:3 in modo da riempire lo schermo e contemporaneamente mantenendone il rapporto di formato.</p> <p>“No”: consente di continuare ad utilizzare l’impostazione “Modo ampio” corrente anche se viene modificato l’ingresso.</p> <p>Suggerimenti</p> <ul style="list-style-type: none"> • È possibile selezionare “4:3 predefinito” soltanto se “Ampio auto.” è impostato su “Sì”. • “4:3 predefinito” è disponibile solo se vengono ricevuti segnali NTSC, PAL, SECAM, 480i, 480p, 575i o 576p. • Se l’impostazione di “Modo ampio” viene modificata dopo che è stato impostato “4:3 predefinito”, l’impostazione di “Modo ampio” diventa effettiva e il rapporto di formato dello schermo viene modificato. Una successiva dell’impostazione mediante “Modo ampio” diventa effettiva soltanto al momento della trasmissione di ciascun segnale. Pertanto, quando il segnale di ingresso viene cambiato, lo schermo torna all’impostazione “4:3 predefinito” originale. Per mantenere il rapporto di formato corrente anche in seguito al cambiamento di segnale di ingresso, impostare “4:3 predefinito” su “No”.
Area visualizz.	<p>“Normale”: consente di visualizzare le immagini con dimensioni standard.</p> <p>“-1”/“-2”: consente di regolare le dimensioni dell’area di visualizzazione. Se attorno all’immagine sono presenti dei disturbi, selezionare questa voce per eliminarli.</p>
Posiz. orizz.	Consente di modificare la posizione delle immagini spostandole verso sinistra o verso destra all’interno della finestra di visualizzazione. Disponibile solo per i modi “Zoom ampio” e “Zoom”. Premere  , quindi  per scegliere un tipo di correzione.
Posiz. vert.	Consente di modificare la posizione delle immagini spostandole verso l’alto o verso il basso all’interno della finestra di visualizzazione. Disponibile solo per i modi “Zoom ampio” e “Zoom”. Premere  , quindi  per scegliere un tipo di correzione.
Dim. Verticali	Consente di regolare le dimensioni verticali delle immagini. Disponibile solo per i modi “Zoom ampio” e “Zoom”. Premere  , quindi  per scegliere un tipo di correzione.
Ripristina	Consente di ripristinare sui valori predefiniti le impostazioni “Posiz. orizz.”, “Posiz. vert.” e “Dim. Verticali”.

Nota

Se non è in corso la trasmissione di alcun segnale, le opzioni del menu “Schermo” non sono disponibili.

Per l'ingresso del PC



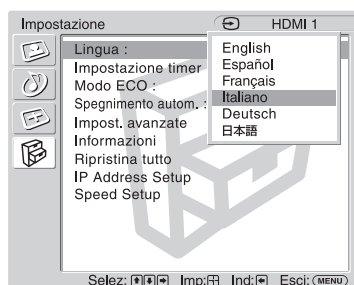
Se come sorgente di ingresso viene selezionato un PC, vengono visualizzate le impostazioni di “Schermo” specifiche dell’ingresso del PC. Nel menu “Schermo” per l’ingresso del PC sono incluse le seguenti opzioni:

Modo ampio	“Normale”: consente di visualizzare le immagini nelle dimensioni originali. “Pieno 1”: consente di ingrandire le immagini in modo da riempire l’area di visualizzazione verticalmente, mantenendo il rapporto di formato originale. Attorno alle immagini viene visualizzata una cornice nera. “Pieno 2”: consente di ingrandire le immagini in modo da riempire l’area di visualizzazione.
Regolaz. automatica	Consente di regolare automaticamente la posizione di visualizzazione e la fase delle immagini quando il monitor riceve un segnale di ingresso dal PC collegato. È possibile che “Regolaz. automatica” non funzioni correttamente con alcuni segnali di ingresso. In tali casi, regolare manualmente le opzioni riportate di seguito.
Fase	Consente di regolare la fase nel caso si verificano sfarfallii.
Passo	Consente di regolare il passo qualora sull’immagine vengano visualizzate strisce verticali indesiderate.
Posiz. orizz.	Consente di modificare la posizione delle immagini spostandole verso sinistra o verso destra all’interno della finestra di visualizzazione. Premere ◀/▶, quindi ⬆/⬇ per scegliere un tipo di correzione.
Posiz. vert.	Consente di modificare la posizione delle immagini spostandole verso l’alto o verso il basso all’interno della finestra di visualizzazione. Premere ▲/⬆, quindi ⬆/⬇ per scegliere un tipo di correzione.
Ripristina	Consente di ripristinare sui valori predefiniti le impostazioni “Fase”, “Passo”, “Posiz. orizz.” e “Posiz. vert.”.

Note

- “Ampio auto.”, “4:3 predefinito”, “Area visualizz.” e “Dim. Verticali” non sono disponibili per l’ingresso del PC.
- Se viene immesso un segnale digitale tramite HDMI 1/HDMI 2, le opzioni “Regolaz. automatica”, “Fase” e “Passo” non sono disponibili per l’ingresso PC.
- Se non è in corso la trasmissione di alcun segnale, le opzioni del menu “Schermo” non sono disponibili.

Impostazioni del menu Impostazione



Per evidenziare un'opzione e modificare le impostazioni, premere **↑/↓/←/→**.

Premere **[Enter]** per confermare la selezione.

Nel menu "Impostazione" sono incluse le seguenti opzioni:

Lingua

Consente di visualizzare tutte le impostazioni nella lingua selezionata: "English", "Español", "Français", "Italiano", "Deutsch" o "日本語".

Impostazione timer

È possibile regolare l'ora, visualizzare l'orologio incorporato oppure impostare il timer affinché l'alimentazione venga disattivata automaticamente.

"Impostaz. ora": consente di impostare il giorno della settimana e l'ora del giorno.

"Display ora": consente di mostrare l'ora corrente sullo schermo se la relativa visualizzazione è impostata su "Sì".

"Timer spegnimento": consente di impostare la durata (15, 30, 45, 60, 90 o 120 minuti) dell'intervallo allo scadere del quale si desidera che il monitor si spenga automaticamente.

Nota

Se l'orologio incorporato non funziona correttamente, è possibile che la batteria interna sia scarica. In tal caso, rivolgersi ad un rivenditore Sony autorizzato affinché la sostituisca.

Modo ECO

"No": consente di visualizzare le immagini senza utilizzare la funzione di risparmio energetico.

"Basso"/"Alto": consente di modificare la luminosità e ridurre il consumo energetico.


"Immagine Off": consente di disattivare la visualizzazione delle immagini. L'audio rimane attivo con il livello di volume selezionato.

Spegnimento autom.

"Sì": nel caso non venga immesso alcun segnale ai connettori di ingresso video per oltre 5 minuti circa, il monitor entra automaticamente nel modo di attesa. Se agli altri connettori di ingresso non viene trasmesso alcun segnale per oltre 30 secondi circa, il monitor entra automaticamente nel modo di risparmio energetico.

"No": il monitor non si spegne automaticamente, anche se ai connettori non viene trasmesso alcun segnale.

Suggerimento

Per accendere il monitor quando è impostato sul modo di attesa, premere l'interruttore  (POWER) posto sul monitor oppure il tasto POWER del telecomando. Nel modo di risparmio energetico, il monitor si accende automaticamente all'immissione di un segnale.

Impost. avanzate

"Standard colore": consente di selezionare lo "Standard colore" dei segnali video tra "NTSC", "PAL", "SECAM", "NTSC4.43", "PAL-M", "PAL-N", "PAL60" oppure di selezionare "Automatico" per impostare automaticamente lo "Standard colore".

"Display di stato": "Sì" consente di visualizzare per circa 20 secondi il segnale di ingresso e le informazioni del "Modo ampio" all'accensione del monitor e per circa 5 secondi lo stato che indica il cambiamento di segnale di ingresso, mentre "No" consente di disattivare la visualizzazione delle informazioni di stato.

Suggerimento

È possibile visualizzare il segnale di ingresso e le informazioni relative a "Modo ampio" utilizzando DISPLAY sul telecomando, indipendentemente dall'impostazione di "Display di stato".

Informazioni

Consente di visualizzare il “Nome modello”, il “Numero di serie”, il “Tempo funzionam.”, la “Vers. Software” e l’“IP Address” del monitor.

Nota

“IP Address” non viene visualizzato se non è installato l’adattatore opzionale con funzioni di comunicazione.

Ripristina tutto

Consente di ripristinare tutte le voci del menu “Impostazione” sui valori predefiniti.

Nota

Le voci dell’opzione “Informazioni” non vengono ripristinate.

IP Address Setup

Consente di impostare un indirizzo IP per abilitare la comunicazione tra l’adattatore opzionale con funzioni di comunicazione, ad esempio BKM-FW32/FW50, installato nel monitor, e un apparecchio quale un PC collegato con un cavo LAN.

“DHCP”: “OK” consente di impostare automaticamente l’indirizzo IP; “Cancel” consente di annullare la configurazione automatica.

Nota

Se un indirizzo IP è stato ottenuto automaticamente utilizzando “DHCP”, ogni volta che si spegne e si riaccende il monitor è possibile che l’indirizzo IP non corrisponda.

“Manual”: consente di impostare manualmente l’indirizzo IP.

- 1 Selezionare un “IP Address”, “Subnet Mask”, “Default Gateway”, “Primary DNS” “Secondary DNS” da impostare manualmente tramite o , quindi premere .
- 2 Impostare il valore a tre cifre (da 0 a 255) per la prima casella utilizzando o sul monitor o i tasti numerici sul telecomando, quindi premere o .
- 3 Impostare il valore a tre cifre (da 0 a 255) per ciascuna delle quattro caselle, quindi premere .
- 4 Selezionare la voce successiva da impostare manualmente utilizzando , ripetere la stessa procedura, quindi premere .
- 5 Una volta impostati i valori per tutte le voci desiderate, selezionare “Execute” con , quindi premere .

Selezionare “OK”, quindi premere . L’indirizzo IP è stato impostato manualmente.

Nota

Se un indirizzo IP non è stato impostato correttamente, vengono visualizzati i seguenti codici di errore in base alla causa del problema.

Errore 1: errore di comunicazione tra il monitor e l’adattatore opzionale, ad esempio la serie BKM-FW

Errore 2: l’indirizzo IP specificato è già in uso per un altro dispositivo

Errore 3: errore dell’indirizzo IP

Errore 4: errore dell’indirizzo del Gateway

Errore 5: errore dell’indirizzo Primary DNS

Errore 6: errore dell’indirizzo Secondary DNS

Errore 7: errore della Subnet mask

Speed Setup

Consente di impostare una velocità di comunicazione tra l’adattatore opzionale con funzioni di comunicazione, ad esempio BKM-FW32/FW50, installato nel monitor, e un apparecchio quale un PC collegato con un cavo LAN.

“Speed”: selezionare “Auto” per impostare automaticamente una velocità di comunicazione appropriata per la configurazione della rete. È inoltre possibile selezionare manualmente “10Mbps Half”, “10Mbps Full”, “100Mbps Half” o “100Mbps Full”.

“Execute”: selezionare “OK”, quindi premere . La velocità di comunicazione è stata impostata.

Nota

“IP Address Setup” e “Speed Setup” non sono disponibili se non è installato l’adattatore opzionale con funzioni di comunicazione.

Guida alla soluzione dei problemi

Verificare se l'indicatore STANDBY lampeggia in rosso.

Se lampeggia

La funzione di autodiagnostica è attivata.

- 1 Verificare il numero di volte in cui l'indicatore STANDBY lampeggia e l'intervallo di tempo in cui smette di lampeggiare.
Ad esempio, l'indicatore lampeggia 3 volte, smette di lampeggiare per 3 secondi, quindi lampeggia 3 volte.
- 2 Spegnerne il monitor, quindi scollegare il cavo di alimentazione.
Rivolgersi al proprio rivenditore di fiducia o ad un centro di assistenza Sony riferendo le informazioni sull'indicatore (numero di volte in cui l'indicatore lampeggia e intervallo di tempo in cui smette di lampeggiare).

Se non lampeggia

- 1 Controllare la tabella riportata di seguito.
- 2 Se il problema persiste, fare riparare il monitor da personale qualificato.

Problema	Soluzioni possibili
Le immagini non vengono visualizzate.	
Le immagini non vengono visualizzate.	<ul style="list-style-type: none"> • Verificare le impostazioni di "Modo ECO" (pagina 24).
Il monitor si spegne automaticamente.	<ul style="list-style-type: none"> • Verificare se "Timer spegnimento" è attivato (pagina 24).
Le sorgenti video non trasmettono alcuna immagine.	<ul style="list-style-type: none"> • Verificare il collegamento tra l'apparecchio video e il monitor. • Impostare l'ingresso utilizzando il tasto INPUT del monitor o il telecomando (pagina 7, 11).
Qualità scarsa delle immagini.	
Assenza di colore/Immagine scura/Immagine eccessivamente chiara/Colori errati	<ul style="list-style-type: none"> • Premere PICTURE per selezionare il "Modo immagine" desiderato (pagina 11). • Regolare le opzioni di "Modo immagine" nel menu "Immagine" (pagina 18). • Verificare le condizioni del cavo del segnale.
Assenza di audio/Audio disturbato.	
La qualità delle immagini è buona, ma l'audio non viene trasmesso.	<ul style="list-style-type: none"> • Verificare la regolazione del volume. • Premere MUTING o VOL + sul telecomando affinché l'indicazione "Muting" scompaia dallo schermo (pagina 11, 12). • Verificare le impostazioni di "Selez. audio comune" (pagina 20). • Verificare le impostazioni di "Uscita Diffusori" (pagina 20).
L'impostazione "Modo ampio" cambia automaticamente.	<ul style="list-style-type: none"> • L'impostazione "Modo ampio" corrente passa automaticamente all'impostazione appropriata per l'ingresso corrente se "Ampio auto." nel menu "Schermo" è impostato su "Sì". Per mantenere l'impostazione "Modo ampio" corrente anche se l'ingresso viene cambiato, impostare "Ampio auto." su "No" nel menu "Schermo" (pagina 21).

Problema	Soluzioni possibili
Il telecomando non funziona.	<ul style="list-style-type: none"> • Verificare la polarità delle pile oppure sostituirle. • Puntare il telecomando in direzione del sensore dei comandi a distanza del monitor. • Accertarsi che non vi siano ostacoli nell'area attorno al sensore dei comandi a distanza. • Se viene utilizzato un adattatore opzionale con il connettore CONTROL S IN, verificare che al connettore CONTROL S IN sia collegato un cavo. Non è possibile utilizzare il telecomando durante il controllo del monitor tramite un collegamento CONTROL S. • Le fonti di illuminazione a fluorescenza possono interferire con il funzionamento del telecomando. Spegnerne eventuali lampade a fluorescenza.

Tabella di riferimento dei segnali di ingresso

Segnali del PC

	Risoluzione	Frequenza orizzontale (kHz)	Frequenza verticale (Hz)
1	VGA ^{a)} -1 (VGA 350)	31,5	70
2	640 × 480@60 Hz (VESA ^{b)} STD)	31,5	60
3	Mac ^{c)} 13"	35,0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31,5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA STD)	37,9	60
6	Mac 16"	49,7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48,4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60,0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68,7	85
10	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64,0	60
11	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29,8	60
12	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29,5	60
13	848 × 480@75 Hz	37,7	75
14	1280 × 768@60 Hz	47,8	60
15	1280 × 768@60 Hz	47,4	60
16	1360 × 768@60 Hz	47,7	60
17	1360 × 768@60 Hz	47,4	60

Segnali video/televisore

	Risoluzione	Ingressi disponibili		
		Video	Componente/ RGB	HDMI
1	480/60i	○	○	○
2	480/60p		○	○
3	575/50i	○	○	○
4	576/50p		○	○
5	720/50p		○	○
6	720/60p		○	○
7	1080/50i		○	○
8	1080/60i		○	○
9	1080/50p			○
10	1080/60p			○

- a) VGA è un marchio di fabbrica registrato di International Business Machines Corporation, U.S.A.
b) VESA è un marchio di fabbrica registrato di Video Electronics Standards Association.
c) Mac (Macintosh) è un marchio di fabbrica registrato di Apple Computer, Inc.

Note

- Per i segnali HDTV, trasmettere il segnale sincronico a tre livelli al 2° piedino di RGB/COMPONENT (D-sub a 15 piedini) sul connettore HD15 o a BKM-FW12 (adattatore opzionale).
- Se dopo avere trasmesso un segnale DVD al monitor i colori risultano eccessivamente chiari, regolare l’opzione “Colore” nel menu “Immagine”.
- Se la fase viene regolata di nuovo, la risoluzione verrà ridotta.

Indicazioni a schermo del segnale di ingresso e dello stato del monitor

Indicazione a schermo	Significato
640 × 480 / 60 (ad es.)	È stato selezionato un segnale di ingresso PC.
480 / 60I (ad es.)	È stato selezionato un segnale di ingresso video componente.
NTSC (ad es.)	È stato selezionato un segnale di ingresso NTSC.
Segnale non supportato	Non è supportato il segnale di ingresso.
Nessun segnale	Non è stato trasmesso alcun segnale di ingresso.
HD15	È stato selezionato un segnale di ingresso HD15.
HDMI 1	È stato selezionato un segnale di ingresso HDMI 1.
HDMI 2	È stato selezionato un segnale di ingresso HDMI 2.
Option	È stato selezionato un segnale di ingresso OPTION.

Caratteristiche tecniche

Elaborazione video

Sistema del monitor

Display LCD a matrice attiva TFT a-Si

Risoluzione dello schermo

1.366 punti (orizzontale) × 768 linee
(verticale)

Frequenza di campionamento

da 13,5 MHz a 140 MHz

Sistema di colore

NTSC, PAL, SECAM, NTSC4.43,

PAL-M, PAL-N, PAL60

Segnale di ingresso

vedere pagina 28.

KLH-W26

Passo pixel 0,421 (orizzontale) × 0,421 (verticale) mm

Dimensioni

dell'immagine 576 (orizzontale) × 324 (verticale) mm

Dimensioni del

monitor 26 pollici (diagonale 660 mm)

KLH-W32

Passo pixel 0,510 (orizzontale) × 0,510 (verticale) mm

Dimensioni dell'immagine

698 (orizzontale) × 392 (verticale) mm

Dimensioni del monitor

32 pollici (diagonale 801 mm)

Ingressi e uscite

HD15 (RGB/COMPONENT IN)

D-sub a 15 piedini (femmina) (× 1)
(vedere pagina 30)

AUDIO (COMMON AUDIO IN)

Minipresa stereo (× 1)
500 mVrms, impedenza elevata

HDMI 1/HDMI 2 IN

HDMI (conforme alle specifiche
HDMI 1.1)

Generali

Requisiti di alimentazione

100-240 V CA, 50/60 Hz,

KLH-W26: 1,2 A

KLH-W32: 1,3 A

Consumo energetico

KLH-W26: 110 W

KLH-W32: 120 W

Uscita Diffusori

10 W + 10 W (6 ohm)

Impedenza di carico adeguata, da 6 a
16 ohm

Condizioni di utilizzo

Temperatura: da 0 °C a 35 °C

Umidità: da 20% a 90%

(senza formazione di condensa)

Condizioni di deposito/trasporto

Temperatura: da -10 °C a +40 °C

Umidità: da 20% a 90%

(senza formazione di condensa)

Dimensioni

KLH-W26:

663 × 505 × 220 mm

KLH-W32:

798 × 581 × 220 mm (l/a/p, escluse le
parti sporgenti)

Peso

KLH-W26: 13,5 kg

KLH-W32: 16,6 kg

Accessori in dotazione

Cavo di alimentazione CA (1)

Telecomando RM-YA004 (1)

Pile formato AA (R6) (2)

Fermacavo (1)

Istruzioni per l'uso (1)

Accessori opzionali

Adattatori opzionali per l'espansione del
sistema, serie BKM-FW

Normative sulla sicurezza

UL 60950-1, CSA N. 60950-1-03 (c-UL),

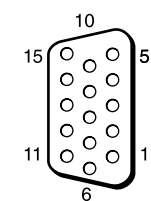
FCC Class B, IC Class B,

EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

Il design e le caratteristiche tecniche sono soggetti a
modifiche senza preavviso.

Assegnazione dei piedini

Connettore HD15 (RGB/COMPONENT) (D-sub a 15 piedini)



N. piedino	Segnale
1	Video rosso o C_R/P_R
2	Video verde o Y
3	Video blu o C_B/P_B
4	Terra
5	Terra
6	Terra rosso
7	Terra verde
8	Terra blu
9	Non utilizzato
10	Terra
11	Terra
12	SDA
13	Sincronismo H o video composito
14	Sincronismo V
15	SCL

Nota

Durante l'immissione di un segnale componente, assicurarsi di non immettere segnali sincronici ai piedini 13 e 14. Diversamente, è possibile che l'immagine non venga visualizzata correttamente.

Indice

Numeri

4:3 13, 21

4:3 predefinito 22

A

Acuti 20

Adattatore ACTIVE THROUGH

RGB/COMPONENTE 9

Adattatore di INGRESSO VIDEO 9

Ampio auto. 21

Area visualizz. 22

B

Bassi 20

Bilanciamento 20

C

CineMotion 18

Colore 18

Connettore AUDIO (COMMON
AUDIO IN) 8

Connettore HD15 (RGB/
COMPONENT IN) 8

Connettore HDMI 1/HDMI 2 IN 8

Contrasto 18, 19

D

DHCP 25

Dim. Verticali 22

Dinamico 20

Display di stato 24

Display ora 24

F

Fase 23

Fermacavi 15

Foro per l'inserimento del supporto
10

I

Impost. avanzate 24

Impostaz. ora 24

Impostazione timer 24

Indicatore PIC OFF/TIMER 7

Indicatore POWER 7

Indicatore STANDBY 7

Informazioni 25

IP Address Setup 25

L

Lingua 24

Luminosità 18, 19

M

Manual (IP Address Setup) 25

Menu Audio 16, 20

Menu Immagine 16, 18

Menu Impostazione 17, 24

Menu Schermo 17, 21

Modo ampio 13, 21, 23

Modo audio 20

Modo ECO 14, 24

Modo immagine 18, 19

N

Nitidezza 18

Normale 13, 22, 23

P

Passo 23

Personalizzato 18, 19, 20

Pieno 13, 21

Pieno 1/Pieno 2 13, 23

Posiz. orizz. 22, 23

Posiz. vert. 22, 23

Presa AC IN 10, 15

R

Regolaz. automatica 23

Riduz.Disturbi 18

Riprist. Modo audio 20

Riprist. Modo imm. 18, 19

Ripristina 22, 23

Ripristina tutto 25

S

Segnale di ingresso 28

Selez. audio comune 20

Sensore dei comandi a distanza 7

Slot OPTION 8, 9

Speed Setup 25

Spegnimento autom. 24

SRS WOW 20

Standard 18, 19, 20

Standard colore 24

T

Tasti INPUT V1-V5 11

Tasto DISPLAY 11

Tasto INPUT 7

Tasto MENU 7, 12

Tasto MUTING 12

Tasto PICTURE 11

Tasto POWER 7, 11

Tasto POWER SAVING 12, 14

Tasto SLEEP 12, 14

Tasto SOUND 12

Tasto VOL 7, 11

Tasto WIDE 11, 13

Temp. colore 18, 19

Timer spegnimento 14, 24

Tinta 18

U

Uscita Diffusori 20

V

Vivido 18, 19

Z

Zoom 13, 21

Zoom ampio 13, 21

平板宽屏监视器

警告

为避免引发意外的火灾或遭受雷击的危险，请勿将本机置于雨点所及或者潮湿的地方。

为避免触电，请勿打开机壳。只可让有资格的专业人员进行维修事项。

关于搬运

搬运本机时请抓住显示器本身，切勿抓住扬声器。否则，扬声器可能会脱落，而本机也可能随之落下。这会导致受伤。

插座应安装于本装置附近且易于插拔之处。

警告

如果更换的电池型号不正确有爆炸危险。
请按照当地法规废弃用过的电池。

商标信息

WOW、SRS 及 (●) 标志是 SRS Labs, Inc. 的注册商标。本产品已获 SRS Labs, Inc. 授权使用 WOW 技术。

此产品经 BBE 公司授权制造

根据 USP5510752 及 5736897 条例而获得 BBE

Sound 公司的特许

BBE 及 BBE 标志乃 BBE Sound 公司之注册商标

目录

介绍

使用前须知	4
关于安装的建议	6

部件和控制器的位置和功能

前面板	7
侧面板	8
选购适配器	9
后面板	10
遥控器	11
按键说明	11
遥控器上的特殊键	13
使用 Wide Mode	13
使用睡眠功能	14
使用 ECO Mode 功能	14

连接

连接交流电源线和排列输入电缆	15
----------------------	----

使用设定

菜单概述	16
Picture 设定	18
Sound 设定	20
Screen 设定	21
Setup 设定	24

其它信息

故障排除	26
输入信号参照表	27
规格	28
索引	30

使用前须知

安全方面

- 指示工作电压、功耗等的铭牌位于本机背面。
- 万一有异物或液体进入机内，请拔下本机的电源插头，并经维修人员检查之后方可继续使用。
- 如果数日以上不使用本机，请从墙上电源输出插座拔下本机的电源插头。
- 拔取电源线时，请拿住插头拔出，切勿拉扯电源线。
- 将本机落地安装时，务必使用选购的显示器支架。

安装方面

- 保证良好的空气流通以防内部积热。请勿将本机放在地毯、毛毯等上面或窗帘、韩幔旁边，否则通风孔会受阻。
- 请勿将本机安装在靠近散热器或排气管等热源之处，以及受阳光直射、多尘、有机械振动或冲击之处。
- 显示器电源打开期间，内部会集聚一定量的热量。这会导致灼伤。在显示器电源打开时或刚进入待机模式时，应避免触摸显示器的顶部或背面。

在液晶显示屏上

- 您能看到屏幕上出现红色、兰色、绿色的亮点或者暗点。这并不表示故障。虽然液晶显示屏是用极高精度的工艺技术制造而成，它仍会产生少量暗的或亮的像素点。
- 如果让液晶显示屏长时间面朝太阳，将会损坏屏面。当您在户外或窗口旁安装设备时要考虑到这一点。
- 请勿推压、擦伤屏面或在上放置重物。否则会造成屏幕显示不正常或液晶显示屏故障。
- 当在较冷的环境中使用该装置，屏幕可能变暗或者出现残留影像。这并非表示故障。温度上升以后屏幕显示会恢复正常。
- 如果持续显示一个静止图像，则可能发生重影。此症状可通过改变图像或让整个屏幕显示白色来逐渐解决。另外，如果长期显示同一个静止图像，则重影现象可能无法解决。
- 在使用时，屏面表面或机壳会升温变热，这并不表示故障。

显示器的清洁方法

屏面表面

- 在清洁显示器之前务必拔掉电源线。
- 液晶显示屏的表面经过特殊的表面涂层处理，要避免接触液晶屏面。清洁时，请使用干燥的软布擦除污渍。
- 决不能使用外用酒精、苯或稀释剂进行清洁。这些溶剂会损伤屏面上的表面涂层。
- 当使用经过化学处理的布进行清洁时，要遵循使用说明。
- 若在设备上喷雾挥发性的溶剂（例如某种杀虫剂），或者使设备长间接触橡胶或塑料制品，会导致涂层的脱落或设备损坏。

机壳

- 用一块干燥的软布轻轻地擦掉污点。要擦除肮脏的污迹，需要将布在中性洗涤液中稍微浸湿后擦拭，然后再用一块干燥软布将该处擦净。
- 决不要外用酒精、苯或稀释剂进行清洁。这些溶剂会损伤机壳的表面涂层或者消褪机壳上的标记。

关于显示屏的使用和清洁

当使用或清洁电视机时应特别当心显示屏特殊的表面涂层。清洁时，请用干净的软布擦拭，避免直接接触显示屏。

重新包装方面

请保存原装的纸箱和包装填料，它们是您搬运本机的理想包装箱。将本机搬运到其他地方时，请按照纸箱上的图示重新包装。

如果有关于本机的任何问题，请与授权的 Sony 经销商联系。

制造商：索尼公司

日本东京都港区港南1-7-1

产地：中国

电源连接警告					
请使用适合当地电源的电源线。					
	美国、 加拿大	欧 共 体		英国、爱尔兰、 澳大利亚、新西兰	日本
插头类型	VM0233	COX-07	636	— ^{a)}	VM1296
阴性端子	VM0089	COX-02	VM0310B	VM0303B	VM1313
电线类型	SVT	H05VV-F		CEE (13) 53rd (0.C)	HVCTF
额定电流和电压	10A/125V	10A/250V		10A/250V	10A/125V
安全合格标准	UL/CSA	VDE		VDE	DENAN-HO

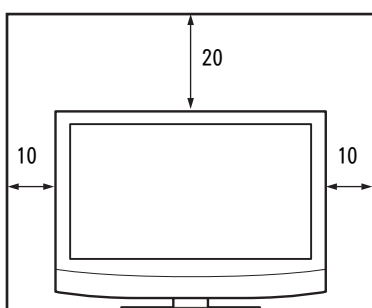
a) 注：请使用适合所在国用的电源插头。

关于安装的建议

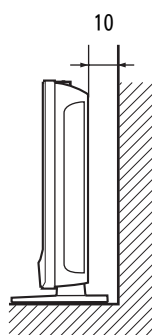
在显示器周围留出充足的空间

- 为防止因密闭显示器导致内部积热，必须确保在显示器周围至少留出下图所示的最小空间以保证正常的通风。
- 环境温度必须在 0 °C 至 35 °C 之间。
- 关于五金件的安装，例如托架、螺钉或螺栓，此处无法指定产品。实际安装取决于当地授权经销商。安装方面请咨询 Sony 维修人员。
- 显示器电源打开期间，内部会集聚一定量的热量。这会导致灼伤。在显示器电源打开时或刚进入待机模式时，应避免触摸显示器的顶部或背面。

前视图

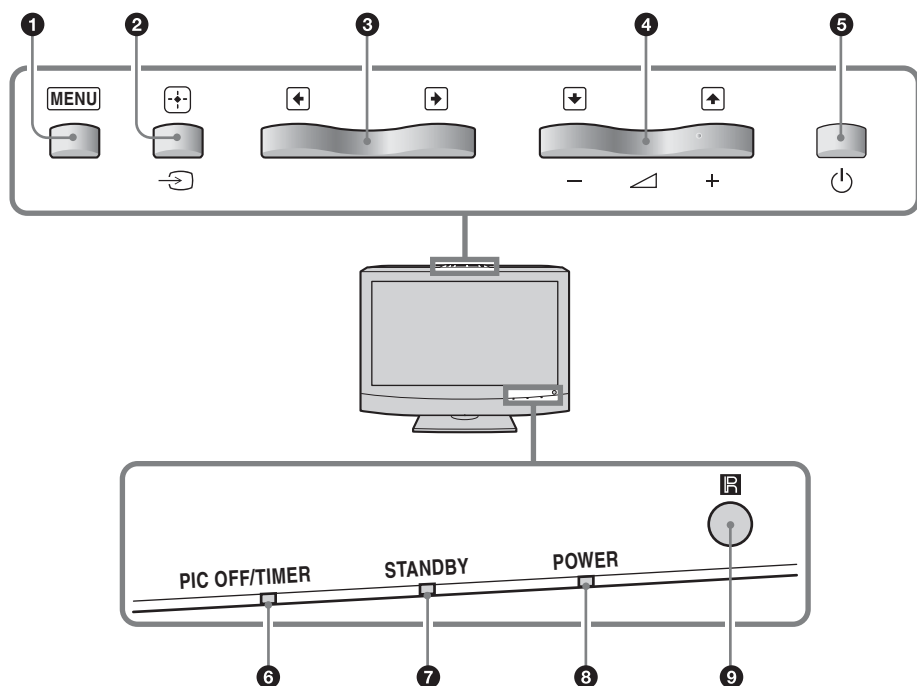


侧视图



单位：cm

前面板





1 MENU (第 16 页)



2 / (INPUT)

- 在菜单画面中，此键起“Set”键的作用。
- 不在菜单画面中时，此键可切换输入信号。
从 HD15/HDMI 1/HDMI 2/OPTION 连接器中选择输入信号。
当 OPTION 插槽中未安装选购适配器时，OPTION 将被跳过。

3 /

在菜单画面中，这些键起左 / 右键 ( / ) 的作用。

4 / /

- 增大 (+) 或减小 (-) 音量。
- 在菜单画面中，这些键起上 / 下键 ( / ) 的作用。

5

将显示器切换为打开 / 关闭 (待机)。

注

为保护面板，将显示器转换为打开 / 关闭 (待机) 模式需经过一段时间。当需要在关闭显示器后马上再打开显示器时，请等待 5 秒钟左右，然后再打开显示器。

6 PIC OFF/TIMER 指示灯

- 当选择“ECO Mode”的“Picture Off”功能时点亮为绿色。
- 当启用“Sleep Timer”功能时点亮为橘红色。

7 STANDBY 指示灯

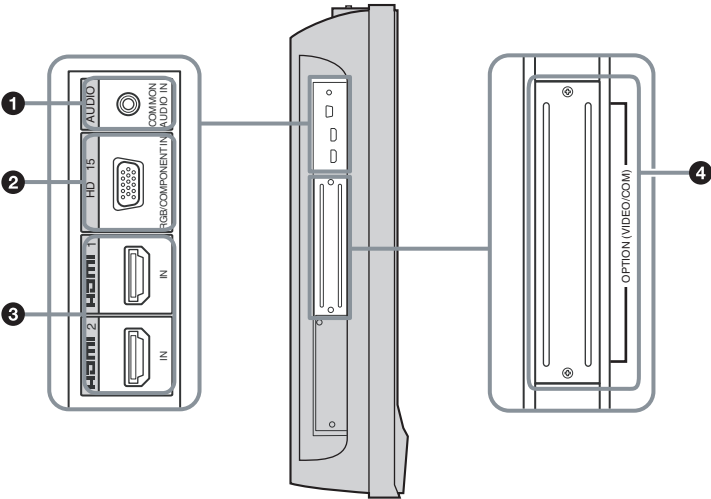
处于待机模式时点亮为红色。

8 POWER 指示灯

当显示器打开时点亮为绿色。

9 遥控传感器

侧面板

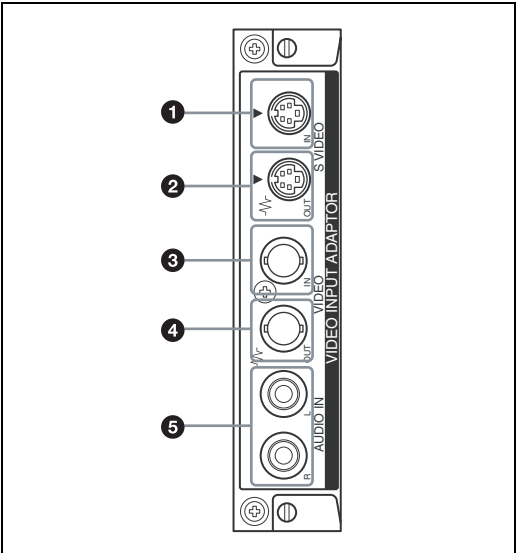


连接器	说明
❶ AUDIO(COMMON AUDIO IN) (立体声微型插孔)	输入音频信号。连接至一台视频装置或电脑的音频信号输出。支持与 ❷ 和 ❸ 对应的音频信号。
❷ HD15(RGB/COMPONENT IN) (D-sub 15 芯)	连接至一台视频装置或电脑的模拟 RGB 信号或分量信号输出。请参阅第 29 页。 <div>注 当输入分量信号时，切勿将同步信号输入到管脚 13 和 14。否则，可能无法正确显示图像。</div>
❸ HDMI 1/HDMI 2 IN	HDMI (High-Definition Multimedia Interface) 在本显示器和电脑以及任何带有 HDMI 的音频 / 视频装置之间提供接口。可欣赏到增强或高清晰的视频，以及双声道数字音频。另外还可通过一根 HDMI-DVI 转换电缆（未附带）将一台带有 DVI 的设备连接至本显示器。 会依照所连接的装置自动选择音频 / 视频装置或电脑的适当模式。 <div>注 只能使用带有 HDMI 标志的 HDMI 电缆。</div>
❹ OPTION 插槽 (VIDEO/COM 端口)	此插槽支持视频信号和通信功能。通过在此插槽中安装一个选购适配器（BKM-FW 系列），可经由网络扩展输入信号连接器或控制显示器。

选购适配器

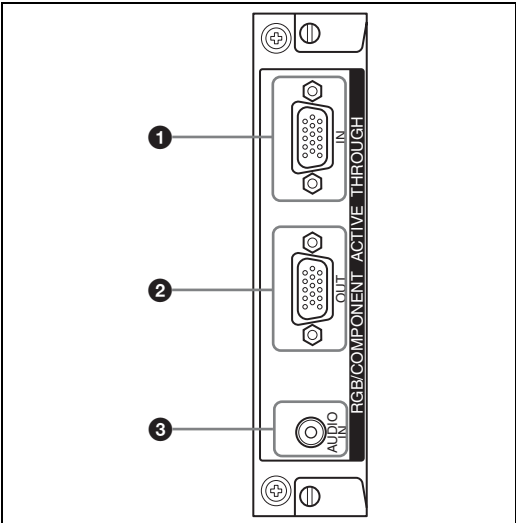
侧面板上标记有 ④ 的连接器为插槽型连接器，可与任一选购适配器（未附带）配合安装。关于安装的详细说明，请咨询 Sony 经销商。

视频输入适配器 BKM-FW10



- ① S VIDEO IN（微型 DIN 4 芯）：连接至一台视频装置的 S Video 信号输出。
- ② S VIDEO OUT（微型 DIN 4 芯）：连接至一台视频装置的 S Video 信号输入。
- ③ VIDEO IN（BNC）：连接至视频装置上的视频信号输出。
- ④ VIDEO OUT（BNC）：连接至视频装置上的视频信号输入。
- ⑤ AUDIO IN L/R（针式插孔）：连接至视频装置上的音频输出。

RGB/ 分量活动传递适配器 BKM-FW12

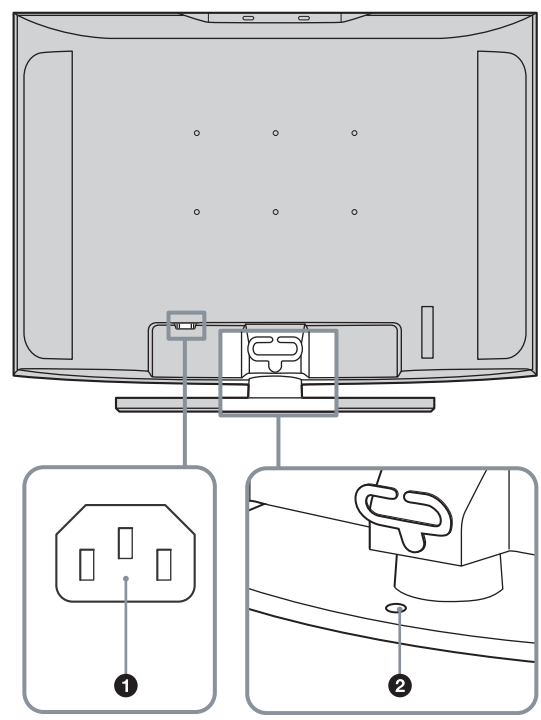


- ① RGB/COMPONENT IN（D-sub 15 芯）：
连接至一台视频装置或电脑的分量信号输出或模拟 RGB 信号输出。关于将分量信号输入到连接器的详细说明，请参阅第 29 页上的管脚配置。
- ② RGB/COMPONENT OUT（D-sub 15 芯）：
连接至一台视频装置或电脑的分量信号输入或模拟 RGB 信号输入。
- ③ AUDIO IN（立体声微型插孔）：
输入音频信号。连接至一台视频装置或电脑的音频信号输出。

注
当显示器未连接至交流电源或处于待机模式时，没有信号从 RGB/COMPONENT OUT 输出。

关于 BKM-FW 系列系统扩展用选购适配器的详细说明，请参阅其各自的说明手册。

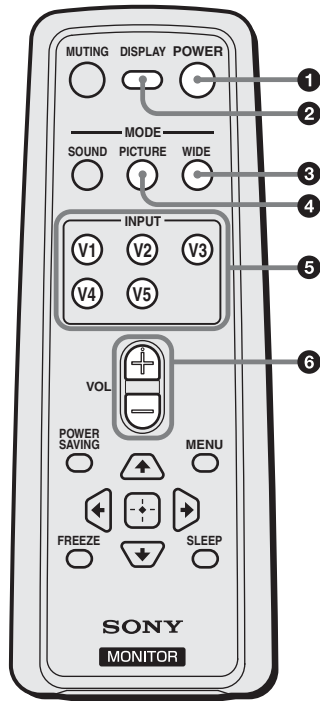
后面板



部件	说明
❶ AC IN 插座	将附带的交流电源线连接至此插座及墙壁插座。一旦连接了交流电源线，则STANDBY 指示灯会点亮为红色并且显示器会进入待机模式。请参阅第 15 页。
❷ 支架安装孔	通过此孔用 M6 螺钉将显示器固定到桌面等地方。

遥控器

按键说明



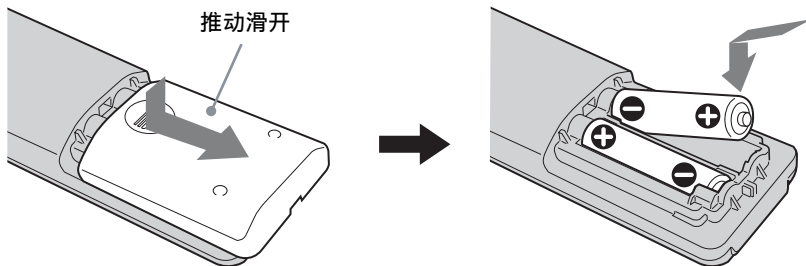
- ❶ POWER 键**
按下按钮打开 / 关闭显示器（待机）。
- ❷ DISPLAY 键**
按此键在画面上显示当前选择的输入信号信息和“Wide Mode”设定。再按一次可将其隐藏。如果在短时间内没有动过这些显示的信息，则这些信息会自动消失。如果设定了“Sleep Timer”，可以通过按 DISPLAY 键来显示“Sleep Timer”的剩余时间。
- ❸ WIDE 键**
按此键在“Wide Mode”中改变纵横比。请参阅第 13 页。
- ❹ PICTURE 键**
选择“Picture Mode”。每按一次在“Vivid”、“Standard”和“Custom”之间切换。
- ❺ INPUT V1-V5 键**
按下列键从与输入连接器相连的装置选择输入信号。
 - V1 键: HD15（会依照所连接的装置自动选择 RGB 信号或分量信号。）
 - V2 键: HDMI 1
 - V3 键: HDMI 2
 - V4 键: OPTION（当安装了选购适配器时。）
 - V5 键: 无法使用。
- ❻ VOL +/- 键**
按此键调节音量。

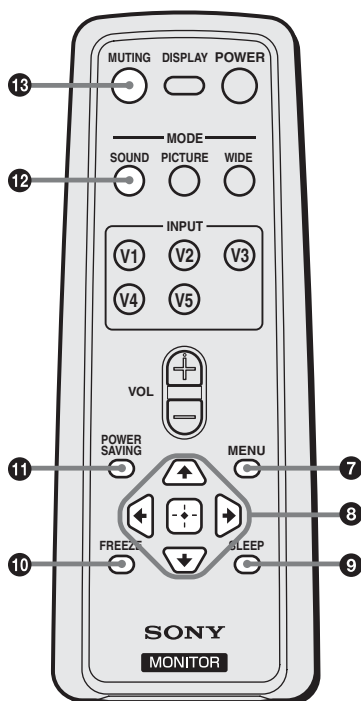
提示

VOL + 键有一个触觉点。在操作显示器时可将其作为参照。

注

将两节 AA（R6）尺寸电池（附带）装入，使电池上的 ⊕ 和 ⊖ 与遥控器电池舱内的图示匹配。





7 MENU 键

按此键显示菜单。再按一次可将其隐藏。请参阅第 16 页。

8 ▲/▼/◀/▶/⏏ 键

▲/▼/◀/▶ 键用于移动菜单光标（黄色）和设定数值等。按 ⏏ 设定所选的菜单或设定项目。

9 SLEEP 键

反复按此键，直到显示器以分钟显示您想让显示器关闭前的待机时间（15、30、45、60、90 或 120）。若要取消“Sleep Timer”，反复按 SLEEP 键直到出现“Sleep Timer: Off”。

10 FREEZE 键

无法使用。

11 POWER SAVING 键

改变“ECO Mode”的选项。按下按钮改变背景灯亮度以节省耗电量。从“Off”、“Low”、“High”或“Picture Off”中进行选择。请参阅第 14 页。

12 SOUND 键

选择“Sound Mode”。每按一次在“Dynamic”、“Standard”、“SRS WOW”和“Custom”之间切换。

13 MUTING 键

按此键消音。再按一次恢复声音。

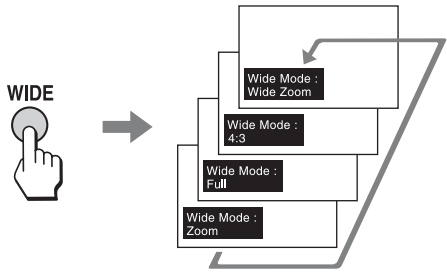
遥控器上的特殊键

使用 Wide Mode

您可以用 “Wide Mode” 改变画面的纵横比。

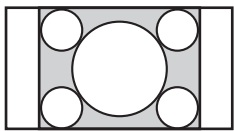
提示

另外也可访问 “Screen” 设定中的 “Wide Mode” 设定。请参阅第 21, 23 页。

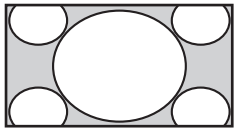


对于视频、DVD 或 HDMI 输入（电脑输入除外）

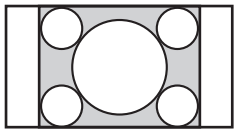
4:3 原始输入源



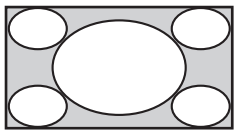
Wide Zoom



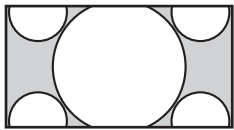
4:3



Full



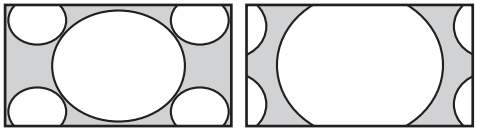
Zoom



16:9 原始输入源



Wide Zoom



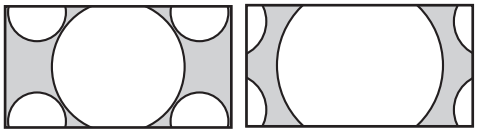
4:3



Full



Zoom

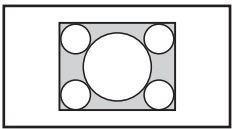


注

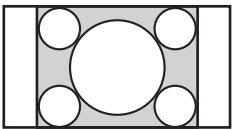
当输入信号为 1080i、720p 或 1080p 时，无法选择 “Wide Zoom” 和 “4:3”。请参阅第 21 页。

对于电脑输入

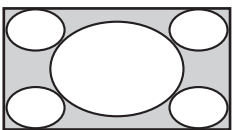
Normal



Full 1



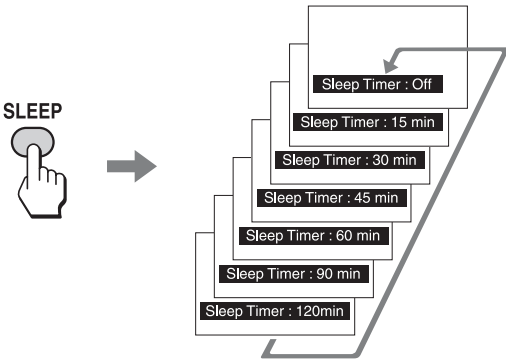
Full 2



CS

使用睡眠功能

您可以将显示器设定为经过预设时间（15、30、45、60、90 或 120 分钟）后自动关闭。



当启用“Sleep Timer”时，显示器上的 PIC OFF/TIMER 指示灯点亮为橘红色。

若要取消 Sleep Timer

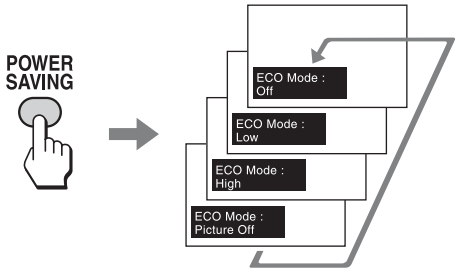
反复按 SLEEP 直到出现“Sleep Timer: Off”，或者关闭显示器再打开。

注

- 如果您关闭显示器再打开，“Sleep Timer”将返回“Sleep Timer: Off”。
- “Sleep Timer - power down”将在显示器关闭前一分钟出现。如果您正在执行其它设定，此信息可能不会出现。
- 您可以用“Setup”设定将“Sleep Timer”设定为开。在“Setup”设定中选择“Sleep Timer”，然后将其设定为“15 min”、“30 min”、“45 min”、“60 min”、“90 min”或“120 min”。
- 当启用“Sleep Timer”时，如果您按一下 SLEEP，将显示显示器关闭前的剩余时间。

使用 ECO Mode 功能

可降低显示器的能耗。



若要取消 ECO Mode

反复按 POWER SAVING 键直到出现“ECO Mode: Off”。

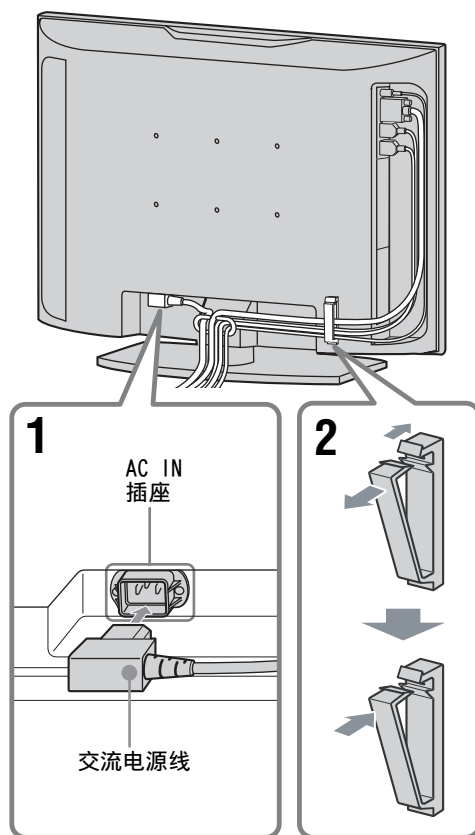
注

- 当启用“ECO Mode”模式时若关闭显示器电源，则在下次打开显示器时，除“Picture Off”之外的模式仍然保留。
- 可使用“Setup”设定来设定“ECO Mode”。在“Setup”设定中选择“ECO Mode”，然后将其设定为“Off”、“Low”、“High”或“Picture Off”。

开始之前

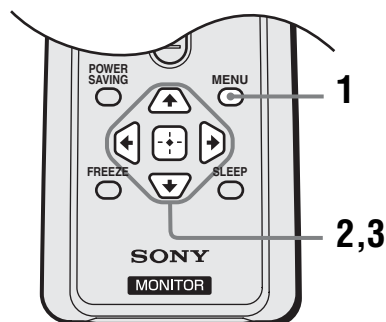
- 首先请确认各装置的电源已关闭。
- 请使用适合要连接的装置的电缆。
- 连接电缆，将其完全插入连接器或插孔。松动的连接可能会引起嗡嗡声和其它噪音。
- 断开电缆连接时，请抓住插头拔出。切勿拉拽电缆本身。
- 也可参阅要连接的装置的使用说明书。
- 请将插头牢牢插入 AC IN 插座。

连接交流电源线和排列输入电缆



- 1** 将交流电源线插入底部的 AC IN 插座。
- 2** 用电缆夹排列连接的电缆，如图所示。

菜单概述



- 1 按 MENU 键。
- 2 按 ▲/▼ 加亮显示想要的菜单图标。
- 3 按 ◀ 或 ▶。
若要退出菜单，按 MENU 键。

若要改变屏幕显示语言

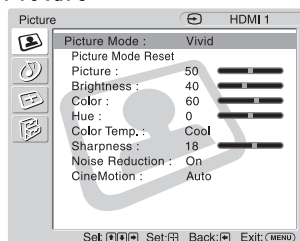
从“English”、“Español”、“Français”、“Italiano”、“Deutsch”或“日本語”中选择想要用于在屏幕上显示设定和信息语言。
“English”（英语）被设定为默认设定。
请参阅第 24 页。

这些设定提供了对以下功能的访问：

设定

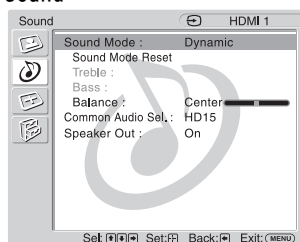
用于设定 / 更改的功能

Picture



Picture Mode（图像模式）（第 18, 19 页）
Picture Mode Reset（图像模式预设）（第 18, 19 页）
Picture（对比度）（第 18, 19 页）
Brightness（亮度）（第 18, 19 页）
Color（颜色）（第 18 页）
Hue（色调）（第 18 页）
Color Temp.（色温）（第 18, 19 页）
Sharpness（锐度）（第 18 页）
Noise Reduction（降噪）（第 18 页）
CineMotion（电影）（第 18 页）

Sound

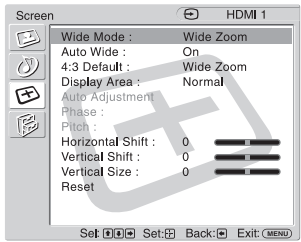


Sound Mode（声音模式）（第 20 页）
Sound Mode Reset（声音模式预设）（第 20 页）
Treble（高音）（第 20 页）
Bass（低音）（第 20 页）
Balance（平衡）（第 20 页）
Common Audio Sel.（通用音频选择）（第 20 页）
Speaker Out（扬声器输出）（第 20 页）

设定

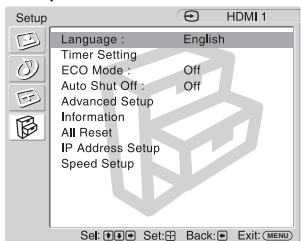
用于设定 / 更改的功能

Screen



Wide Mode (屏显模式) (第 21, 23 页)
Auto Wide (自动屏显模式) (第 21 页)
4:3 Default (4:3 预设屏显模式) (第 22 页)
Display Area (显示区域) (第 22 页)
Auto Adjustment (自动调节) (第 23 页)
Phase (相位) (第 23 页)
Pitch (像素频率调节) (第 23 页)
Horizontal Shift (水平位置调节) (第 22, 23 页)
Vertical Shift (垂直位置调节) (第 22, 23 页)
Vertical Size (宽荧幕垂直高度调节) (第 22 页)
Reset (初始化) (第 22, 23 页)

Setup

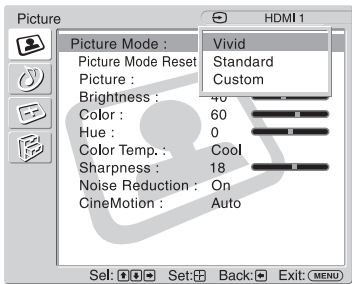


Language (语言) (第 24 页)
Timer Setting (定时器设定) (第 24 页)
ECO Mode (经济模式) (第 24 页)
Auto Shut Off (自动关闭) (第 24 页)
Advanced Setup (高级设定) (第 24 页)
Information (信息) (第 24 页)
All Reset (全部预设) (第 24 页)
IP Address Setup (IP 地址设定) (第 25 页)
Speed Setup (速度设定) (第 25 页)

* 视设定而定，显示于画面底部的菜单图标可能不起作用。

Picture 设定

用于视频输入



若要加亮显示某个选项并更改设定，按 **↑/↓/←/→**。

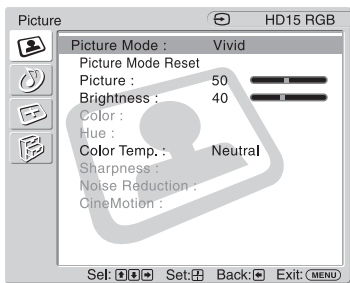
按 **Enter** 确认选择。

“Picture” 设定包括下列选项：

Picture Mode	<p>“Vivid”：选择此项增强图像对比度和锐度。</p> <p>“Standard”：选择此项设定为标准图像设定。</p> <p>“Custom”：存储用户喜欢的设定。</p> <p>提示</p> <ul style="list-style-type: none">• 若要从 “Picture Mode” 的某个选项改变至其另一个选项，也可使用遥控器上的 PICTURE。• 可为每个输入改变 “Picture Mode” 选项。
Picture Mode Reset	将 “Picture Mode”（“Vivid”、“Standard”、“Custom”）中目前选择的所有设定及调整重置为默认设定（以灰色显示的选项除外）。
Picture	调节此项提高或降低图像对比度。
Brightness	调节此项增亮或调暗图像。
Color	调节此项提高或降低色彩浓度。
Hue	调节图像色调。 <p>注</p> <p>当输入为 Video 或 S Video 且视频信号的色彩制式非 NTSC 时，“Hue” 不可用。</p>
Color Temp.	<p>“Cool”：选择此项使白色偏蓝。</p> <p>“Neutral”：选择此项使白色为中性色。</p> <p>“Warm”：选择此项使白色偏红。</p>
Sharpness	调节此项使图像变锐利或柔和。
Noise Reduction	选择此项降低所连接装置的噪音水平。选择 “On” 或 “Off”。
CineMotion	选择 “Auto” 可通过自动检测电影内容并应用反转 3-2 降格或 2-2 降格处理进而优化画面显示。移动的图像看上去将显得更为清晰与自然。选择 “Off” 禁用检测。

提示
可为每一 “Picture Mode” 更改其 “Picture” 设定（“Picture”、“Brightness”、“Color” 等等）。

对于电脑输入

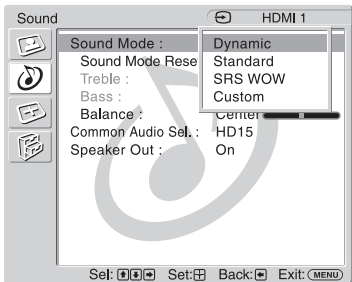


当输入切换为电脑输入源，会应用电脑输入的特
定“Picture”设定。
电脑“Picture”设定包括下列选项：

Picture Mode	“Vivid”：选择此项增强图像对比度和锐度。 “Standard”：选择此项设定为标准图像设定。 “Custom”：存储用户喜欢的设定。
Picture Mode Reset	将“Picture Mode”（“Vivid”、“Standard”、“Custom”）中目前选择的 所有设定及调整重置为默认设定（以灰色显示的选项除外）。
Picture	调节此项提高或降低图像对比度。
Brightness	调节此项增亮或调暗图像。
Color Temp.	“Cool”：选择此项使白色偏蓝。 “Neutral”：选择此项使白色偏蓝。 “Warm”：选择此项使白色偏蓝。

- 注
- 对于电脑输入，“Color”、“Hue”、“Sharpness”、“Noise Reduction”和“CineMotion”不可用。
 - 如果当前没有信号输入，则“Picture”设定中的所有选项均无法被选择。

🎵 Sound 设定



若要加亮显示某个选项并更改设定，按 **↑/↓/←/→**。

按 **[Enter]** 确认选择。

“Sound” 设定包括下列选项：

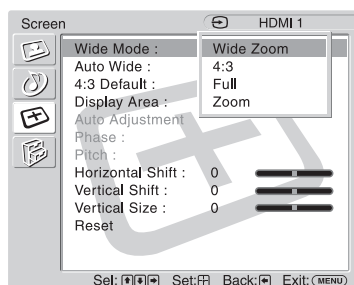
Sound Mode	<p>“Dynamic”：选择此项增强高音和低音。</p> <p>“Standard”：适中设定。</p> <p>“SRS WOW”：通过产生低沉而雄厚的低音音调以及清晰的高音音调，提供了全景立体声音频图像，从而能够使用户欣赏到如同在电影院中一样的雄浑声效。</p> <p>“Custom”：存储用户喜欢的设定。</p> <p>提示</p> <ul style="list-style-type: none">• 若要从 “Sound Mode” 的某个选项改变至其另一个选项，也可使用遥控器上的 SOUND。• BBE Sound, Inc. 所拥有的技术应用于 “Dynamic” 和 “Standard”。
Sound Mode Reset	将如下设定：“Treble”、“Bass” 和 “Balance” 重置为默认设定。
Treble	调节此项提高或降低高音的音高。
Bass	调节此项提高或降低低音的音高。
Balance	调节此项增强左侧或右侧扬声器的均衡。
Common Audio Sel.	<p>“HD15”：从一台连接至 HD15 (RGB/COMPONENT IN) 连接器和 AUDIO (COMMON AUDIO IN) 连接器的视频装置或电脑输出音频。</p> <p>“HDMI 1” / “HDMI 2”：选择此项使用 HDMI 电缆（未附带）或 HDMI-DVI 转换电缆（未附带），同时使用相应的音频电缆连接设备。</p> <p>请参阅第 8 页。</p> <p>注</p> <ul style="list-style-type: none">• 当使用 HDMI-DVI 转换电缆时，应将音频电缆连接至 AUDIO (COMMON AUDIO IN) 连接器。• 当选择了 “HDMI 1” / “HDMI 2” 时，数字音频不从 HDMI 连接器输出。当一台带有 HDMI 连接器的视频装置连接到了 HDMI 1/HDMI 2 连接器时，请将 “Common Audio Sel.” 设定为 “HD15”。（默认设定为 “HD15”。）
Speaker Out	<p>“On”：使声音从显示器的扬声器输出。</p> <p>“Off”：禁止让声音从显示器的扬声器输出。</p> <p>注</p> <p>当 “Speaker Out” 被设定为 “Off” 时，“Sound Mode”、“Sound Mode Reset”、“Treble”、“Bass” 和 “Balance” 无法被选择。</p>

提示

当 “Sound Mode” 设定为 “Custom” 时，您可以调节 “Sound” 设定（“Treble” 和 “Bass”）。

Screen 设定

用于视频输入



若要加亮显示某个选项并更改设定，按 **↑/↓/←/→**。

按 **Enter** 确认选择。

“Screen”设定包括下列选项：

Wide Mode

“Wide Zoom”：选择此项以最小的失真放大填充屏幕。

“4:3”：选择此项，当原始源为 4:3（标准清晰源）时以其原始尺寸显示 4:3 图像。

“Full”：选择此项，当原始源为 4:3（标准清晰源）时水平放大原始图像填充屏幕。当原始源为 16:9（高清晰源）时，选择此模式可以其原始尺寸显示 16:9 图像。

“Zoom”：选择此项放大原始图像而不改变纵横比。请参阅第 13 页。

提示

- 若要从“Wide Mode”的某个选项改变至其另一个选项，也可使用遥控器上的 WIDE。
- 选择“Zoom”可使用屏幕上的整个可观看区域带黑带显示动画和其它 DVD 内容。
- 对于“Wide Zoom”和“Zoom”模式，可调节图像的“Horizontal Shift”、“Vertical Shift”和“Vertical Size”。请参阅第 22 页。

注

无法为输入到分量或 HDMI 连接器的 1080i、720p 或 1080p 信号选择“Wide Zoom”和“4:3”。

Auto Wide

“On”：选择此项自动检测图像并将其改变为合适的屏幕模式。

“Off”：屏幕模式不会自动改变。

注

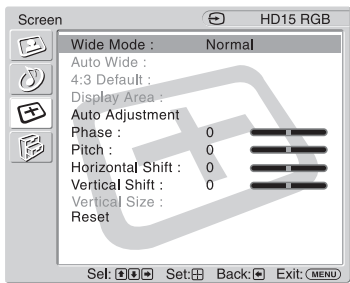
输入数字和模拟 RGB 信号的同时，无法设定“Auto Wide”，因为“Auto Wide”功能不起作用。

4:3 Default	<p>“Wide Zoom”：选择此项将 4:3 图像放大到填充 16:9 屏幕，同时尽可能使图像保持原样。</p> <p>“4:3”：选择此项，不改变纵横比显示 4:3 图像。</p> <p>“Full”：选择此项，将 4:3 图像仅在水平方向放大至填充 16:9 屏幕。</p> <p>“Zoom”：选择此项，在保持纵横比的同时将 4:3 图像放大为填充屏幕。</p> <p>“Off”：选择此项，在输入改变时仍继续使用当前的 “Wide Mode” 设定。</p> <p>提示</p> <ul style="list-style-type: none"> • 仅当 “Auto Wide” 设定为 “On” 时才能选择 “4:3 Default”。 • “4:3 Default” 仅当显示器接收 NTSC、PAL、SECAM、480i、480p、576i 或 576p 信号时起作用。 • 如果在设定好 “4:3 Default” 之后更改了 “Wide Mode” 设定，则 “Wide Mode” 设定将生效，且画面的纵横比将改变。仅当各个信号输入时，之后通过 “Wide Mode” 所作的设定更改方才有效。因此，当输入信号改变后，画面将返回原先的 “4:3 Default” 设定。若要在输入信号改变后保持当前的纵横比，请将 “4:3 Default” 设定为 “Off”。
Display Area	<p>“Normal”：显示标准尺寸图像。</p> <p>“-1” / “-2”：可调节用于观看图像的区域尺寸。当图像出现噪点时，选择此项隐藏噪点。</p>
Horizontal Shift	<p>可将图像位置在窗口中左右移动。仅在 “Wide Zoom” 和 “Zoom” 模式中有效。按 ◀/▶，然后按  选择某项修正。</p>
Vertical Shift	<p>可将图像位置在窗口中上下移动。仅在 “Wide Zoom” 和 “Zoom” 模式中有效。按 ▲/▼，然后按  选择某项修正。</p>
Vertical Size	<p>可调节图像的水平尺寸。仅在 “Wide Zoom” 和 “Zoom” 模式中有效。按 ▲/▼，然后按  选择某项修正。</p>
Reset	<p>将如下设定：“Horizontal Shift”、“Vertical Shift”和“Vertical Size”重置为默认设定。</p>

注

如果当前没有信号输入，则 “Screen” 设定的所有选项均无法被选择。

对于电脑输入



当输入切换为电脑输入源时，会应用电脑输入的特定“Screen”设定。
电脑“Screen”设定包括下列选项：

Wide Mode	“Normal”：选择此项以原始尺寸显示图像。 “Full 1”：选择此项将图像放大到垂直方向充满显示区域，同时保持其原始纵横比。在图像的四周会出现一个黑框。 “Full 2”：选择此项将图像放大到填充显示区域。
Auto Adjustment	选择此项，可在显示器接收来自相连电脑的输入信号时自动调整显示位置和图像的相位。 请注意，对于某些输入信号，“Auto Adjustment”可能无法工作。此时，请手动调整下列选项。
Phase	选择此项，在屏幕抖动时调整相位。
Pitch	选择此项，在图像有垂直条纹干扰时调节音高。
Horizontal Shift	可将图像位置在窗口中左右移动。按 ←/→，然后按 ⊕ 选择某项修正。
Vertical Shift	可将图像位置在窗口中上下移动。按 ↑/↓，然后按 ⊕ 选择某项修正。
Reset	将如下设定：“Phase”、“Pitch”、“Horizontal Shift”和“Vertical Shift”重置为默认设定。

注

- 对于电脑输入，“Auto Wide”、“4:3 Default”、“Display Area”和“Vertical Size”不可用。
- 当输入是通过 HDMI 1/HDMI 2 输入的数字信号时，“Auto Adjustment”、“Phase”和“Pitch”无法用于 PC 输入。
- 如果当前没有信号输入，则“Screen”设定的所有选项均无法被选择。

Setup 设定



若要加亮显示某个选项并更改设定，按 **↑/↓/←/→**。

按 **[Enter]** 确认选择。

“Setup” 设定包括下列选项：

Language

从“English”、“Español”、“Français”、“Italiano”、“Deutsch”或“日本語”中选择想要用于在屏幕上显示设定和信息语言。

Timer Setting

您可以调整时间，显示内置时钟或者让电源自动关闭。

“Clock Set”：设定星期和小时。

“Clock Display”：设为“On”时，在屏幕上显示当前设定的时间。

“Sleep Timer”：以分钟为单位（15 分钟、30 分钟、45 分钟、60 分钟、90 分钟或 120 分钟）设定您想让显示器自动关闭前的待机时间。

注

如果内置时钟经常走时不准，内置电池的电量可能已经耗尽。请联系授权的 Sony 经销商更换电池。

ECO Mode

“Off”：选择此项，以不节电的方式观看图像。

“Low” / “High”：选择此项以改变亮度并减少耗电量。

“Picture Off”：选择此项关闭图像。音频仍以所选定的音量设定保留。

Auto Shut Off

“On”：当大约 5 分钟以上没有信号输入至视频输入连接器时，显示器自动进入待机模式。当大约 30 秒钟以上没有信号输入至其它输入连接器时，显示器自动进入节电模式。

“Off”：即使没有信号输入至任何连接器时，显示器也不自动关闭。

提示

处于待机模式时，按显示器上的 **(POWER)** 键或遥控器上的 POWER 键打开显示器电源。处于节电模式时，当有信号输入时显示器自动打开电源。

Advanced Setup

“Color System”：从“NTSC”、“PAL”、“SECAM”、“NTSC4.43”、“PAL-M”、“PAL-N”、“PAL60”中选择视频信号的“Color System”，或者选择“Auto”自动设定“Color System”。

“Status Display”：“On”使得在显示器电源打开时输入信号和“Wide Mode”信息在屏幕上显示 20 秒钟左右，输入信号被切换时显示 5 秒钟左右，而“Off”则禁用状态信息的显示。

提示

不管“Status Display”设定如何，通过使用遥控器上的 DISPLAY，均可显示输入信号和“Wide Mode”信息。

Information

显示您的显示器的“Model Name”、“Serial Number”、“Operation Time”、“Software Version”和“IP Address”。

注

如果未安装带通讯功能的选购适配器，则“IP Address”不会显示。

All Reset

将所有“Setup”设定重置为默认设定。

注

“Information”选项中包含的项目不会被重置。







IP Address Setup

设定 IP 地址，以便在显示器中安装的具有通信功能的选购适配器（例如 BKM-FW32/FW50）和连有 LAN 电缆的电脑等装置之间进行通信。
“DHCP”：“OK”可自动设定 IP address，而“Cancel”取消自动配置。

注

当使用“DHCP”自动获取 IP 地址时，每次关闭显示器的电源再打开时，IP 地址可能会不同。


“Manual”：选择此项手动设定 IP address。

- 1 通过 ▲/▼ 选择要手动设定的“IP Address”、“Subnet Mask”、“Default Gateway”、“Primary DNS”和“Secondary DNS”，然后按 。
- 2 用显示器上的 ▲/▼ 或遥控器上的数字键为第一个格子设定三位数的值（0 至 255），然后按  或 ➡。
- 3 为四个格子各设定一个三位数的值（0 至 255），然后按 。
- 4 用 ▲/▼ 选择下一个想要手动设定的项目，重复相同的步骤，然后按 。
- 5 设定好所有想要的项目之后，用 ▲/▼ 选择“Execute”，然后按 。选择“OK”，然后按 。一个 IP address 即手动设定好了。

注

当 IP address 未能正确设定时，将根据错误原因显示下列出错代码：
错误 1：显示器和 BKM-FW 系列等选购适配器之间通信错误
错误 2：指定的 IP 地址已被其它装置使用
错误 3：IP address 错误
错误 4：Gateway 地址错误
错误 5：Primary DNS 地址错误
错误 6：Secondary DNS 地址错误
错误 7：Subnet mask 错误

Speed Setup

设定显示器中安装的具有通信功能的选购适配器（例如 BKM-FW32/FW50）和连有 LAN 电缆的电脑等装置之间的通信速度。
“Speed”：当想要为网络配置自动设定一个适当的通信速度时，选择“Auto”。还可手动选择“10Mbps Half”、“10Mbps Full”、“100Mbps Half”或“100Mbps Full”之一。
“Execute”：选择“OK”，然后按 。通信速度即被设定。

CS

注

如果未安装带通讯功能的选购适配器，则“IP Address Setup”和“Speed Setup”不可用。

故障排除

检查 STANDBY 指示灯是否以红色闪烁。

闪烁时

自检功能启用。

1 检查 STANDBY 指示闪烁的次数和停止闪烁的时间长度。

例如，指示闪烁 3 次，停止闪烁 3 秒钟，然后闪烁 3 次。

2 关掉显示器，并断开电源线。

将指示闪烁的方式（闪烁的次数和熄灭的时间长度）告知经销商或 Sony 服务中心。

不闪烁时

1 检查下表中的项目。

2 如果问题仍然存在，请将显示器交给有资格的专业人员进行维修。

问题	可能的解决方法
没有图像。	
没有图像。	<ul style="list-style-type: none">• 检查“ECO Mode”选项（第 24 页）。
显示器自动关闭。	<ul style="list-style-type: none">• 检测“Sleep Timer”是否已启用（第 24 页）。
某些视频源没有图像传过来。	<ul style="list-style-type: none">• 检查视频装置和显示器之间的连接。• 用显示器或遥控器的 INPUT 键尝试切换输入（第 7、11 页）。
图像质量差。	
无彩色 / 图像暗 / 图像太亮 / 色彩不正确	<ul style="list-style-type: none">• 按 PICTURE 选择想要的“Picture Mode”（第 11 页）。• 调节“Picture”设定中的“Picture Mode”选项（第 18 页）。• 检查信号电缆是否完好无损。
无声音 / 声音嘈杂。	
图像是好的，但无声音。	<ul style="list-style-type: none">• 检查音量控制。• 按遥控器上的 MUTING 或 VOL + 使“Muting”从画面上消失（第 11、12 页）。• 检查“Common Audio Sel.”设定（第 20 页）。• 检查“Speaker Out”设定（第 20 页）。
“Wide Mode”设定自动改变。	<ul style="list-style-type: none">• 如果“Screen”设定中的“Auto Wide”被设定为“On”，则当前的“Wide Mode”设定自动改变为适合于当前输入的设置。若要在输入改变后保留当前的“Wide Mode”设定，请将“Screen”设定中的“Auto Wide”设定为“Off”（第 21 页）。
遥控器无法操作。	<ul style="list-style-type: none">• 检查电池的极性或更换电池。• 将遥控器指向显示器上的遥控传感器。• 保持遥控传感器区域无障碍物阻挡。• 当使用带 CONTROL S IN 连接器的选购适配器时，请检查电缆是否与 CONTROL S IN 连接器连接。在显示器经由 CONTROL S 连接进行控制时，遥控器无法使用。• 荧光灯会干扰遥控器操作；尝试关闭荧光灯。

输入信号参照表

电脑信号

	分辨率	水平频率 (kHz)	垂直频率 (Hz)
1	VGA ^{a)} -1 (VGA 350)	31.5	70
2	640 × 480@60 Hz (VESA ^{b)} STD)	31.5	60
3	Mac ^{c)} 13"	35.0	67
4	VGA (VGA TEXT)	31.5	70
5	800 × 600@60 Hz (VESA STD)	37.9	60
6	Mac 16"	49.7	75
7	1024 × 768@60 Hz (VESA STD)	48.4	60
8	1024 × 768@75 Hz (VESA STD)	60.0	75
9	1024 × 768@85 Hz (VESA STD)	68.7	85
10	1280 × 1024@60 Hz (VESA STD)	64.0	60
11	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29.8	60
12	848 × 480@60 Hz (VESA STD)	29.5	60
13	848 × 480@75 Hz	37.7	75
14	1280 × 768@60 Hz	47.8	60
15	1280 × 768@60 Hz	47.4	60
16	1360 × 768@60 Hz	47.7	60
17	1360 × 768@60 Hz	47.4	60

电视 / 视频信号

	分辨率	可用输入		
		视频	分量 /RGB	HDMI
1	480/60i	○	○	○
2	480/60p		○	○
3	575/50i	○	○	○
4	576/50p		○	○
5	720/50p		○	○
6	720/60p		○	○
7	1080/50i		○	○
8	1080/60i		○	○
9	1080/50p			○
10	1080/60p			○

- a)VGA 是美国 International Business Machines Corporation 的注册商标。
b)VESA 是 Video Electronics Standards Association 的注册商标。
c)Mac (Macintosh) 是 Apple Computer, Inc. 的注册商标。

注

- 对于 HDTV 信号, 将 3 级同步信号输入至 HD15 连接器上的 RGB/COMPONENT (D-sub 15 芯) 的第二管脚或 BKM-FW12 (选购适配器)。
- 如果将 DVD 信号输入至显示器后色彩显得太淡, 可调整 “Picture” 设定中的 “Color”。
- 如果相位经过了调整, 则分辨率将会降低。

输入信号和显示器状态的实际屏幕显示

屏幕显示	意义
640 × 480 / 60 (举例)	所选择的输入信号为电脑信号。
480 / 60i (举例)	所选择的输入信号为分量视频。
NTSC (举例)	所选择的输入信号为 NTSC。
Not Supported Signal	所选的输入信号为不支持的信号。
No Signal	无输入信号。
HD15	所选择的输入信号为 HD15。
HDMI 1	所选择的输入信号为 HDMI 1。
HDMI 2	所选择的输入信号为 HDMI 2。
Option	所选择的输入信号为 OPTION。

规格

视频处理

面板系统	a-Si TFT 有效矩阵液晶显示屏
显示分辨率	1366 点（水平）× 768 线（垂直）
采样率	13.5 MHz 至 140 MHz
色彩制式	NTSC, PAL, SECAM, NTSC4.43, PAL-M, PAL-N, PAL60
输入信号	请参阅第 27 页。

KLH-W26

像素间距	0.421（水平）× 0.421（垂直）mm
图像尺寸	576（水平）× 324（垂直）mm
面板尺寸	26 英寸（对角 660 mm）

KLH-W32

像素间距	0.510（水平）× 0.510（垂直）mm
图像尺寸	698（水平）× 392（垂直）mm
面板尺寸	32 英寸（对角 801 mm）

输入和输出

HD15（RGB/COMPONENT IN）

D-sub 15 芯（阴性）（× 1）
（请参阅第 29 页。）

AUDIO（COMMON AUDIO IN）

立体声微型插孔（× 1）
500 mVrms，高阻抗

HDMI 1/HDMI 2 IN HDMI（符合 HDMI 规格 1.1）

总体

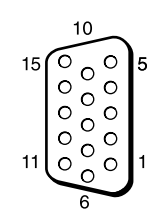
电源要求	100 V 至 240 V 交流，50/60 Hz， KLH-W26: 1.2 A KLH-W32: 1.3 A
功率消耗	KLH-W26: 110 W KLH-W32: 120 W
扬声器输出	10 W + 10 W（6 欧姆） 安全负载阻抗，6 至 16 欧姆
工作条件	温度：0 °C 至 35 °C 湿度：20% 至 90%（无湿气凝结）
储存 / 搬运条件	温度：-10 °C 至 +40 °C 湿度：20% 至 90%（无湿气凝结）

尺寸	KLH-W26: 663 × 505 × 220 mm KLH-W32: 798 × 581 × 220 mm (宽 / 高 / 厚，不包括突出部分)
重量	KLH-W26: 13.5 kg KLH-W32: 16.6 kg
附件	交流电源线（1） 遥控器 RM-YA004（1） AA 尺寸（R6）电池（2） 电缆固定器（1） 使用说明书（1）
选购件	用于系统扩展的选购适配器，BKM-FW 系列
安全规则	UL 60950-1, CSA No. 60950-1-03 (c-UL), FCC Class B, IC Class B, EN 60950-1 (NEMKO), CE, C-Tick

设计和规格若要变更，恕不另行通知。

管脚配置

HD15（RGB/COMPONENT）连接器（D-sub 15 芯）



管脚编号	信号
1	红色视频或 C_R/P_R
2	绿色视频或 Y
3	蓝色视频或 C_B/P_B
4	接地
5	接地
6	红色接地
7	绿色接地
8	蓝色接地
9	未使用
10	接地
11	接地
12	SDA
13	H 同步或复合视频
14	V 同步
15	SCL

注
当输入分量信号时，切勿将同步信号输入到管脚 13 和 14。否则，可能无法正确显示图像。

索引

数字

4:3 13, 21
4:3 Default 22

A

AC IN 插座 10, 15
Advanced Setup 24
All Reset 24
AUDIO (COMMON AUDIO IN) 连接器 8
Auto Adjustment 23
Auto Shut Off 24
Auto Wide 21

B

Balance 20
Bass 20
Brightness 18, 19

C

CineMotion 18
Clock Display 24
Clock Set 24
Color 18
Color System 24
Color Temp. 18, 19
Common Audio Sel. 20
Custom 18, 19, 20

D

DHCP 25
电缆夹 15
Display Area 22
DISPLAY 键 11
Dynamic 20

E

ECO Mode 14, 24

F

Full 13, 21
Full 1/Full 2 13, 23

H

HD15 (RGB/COMPONENT IN) 连接器 8
HDMI 1/HDMI 2 IN 连接器 8
Horizontal Shift 22, 23
Hue 18

I

Information 24
INPUT V1-V5 键 11
INPUT 键 7
IP Address Setup 25

L

Language 24

M

Manual (IP Address Setup) 25
MENU 键 7, 12

MUTING 键 12

N

Noise Reduction 18
Normal 13, 22, 23

O

OPTION 插槽 8, 9

P

Phase 23
PIC OFF/TIMER 指示灯 7
Picture 18, 19
PICTURE 键 11
Picture Mode 18, 19
Picture Mode Reset 18, 19
Picture 设定 16, 18
Pitch 23
POWER SAVING 键 12, 14
POWER 键 7, 11
POWER 指示灯 7

R

Reset 22, 23
RGB/ 分量活动传递适配器 9

S

Screen 设定 17, 21
Setup 设定 17, 24
Sharpness 18
Sleep Timer 14, 24
SLEEP 键 12, 14
Sound Mode 20
Sound Mode Reset 20
SOUND 键 12
Sound 设定 16, 20
Speaker Out 20
Speed Setup 25
SRS WOW 20
Standard 18, 19, 20
STANDBY 指示灯 7
Status Display 24
视频输入适配器 9
输入信号 27

T

Timer Setting 24
Treble 20

V

Vertical Shift 22, 23
Vertical Size 22
Vivid 18, 19

W

Wide Mode 13, 21, 23
Wide Zoom 13, 21
WIDE 键 11, 13

Y

遥控传感器 7
音量键 7, 11

Z

Zoom 13, 21
支架安装孔 10

